

第一號

七十二歲老嫗

一八六九年（明治二年）一月起

1 万代の世界よろずよ せかい いちれつ みは一列見晴らせど

胸むねの分わかりた者ものは無ないから

遍觀古今全世界
無人瞭解神心懷

放眼望去，從古至今，這個世界上沒有人了解神的心意。

2 其その筈はずや説といて聞きかした事ことは無ない

何なにも知しらんが無む理りで無ないぞ哉や

神意從來未講解
世人不知本難怪

那是當然的啊！因為從來沒有說出來給人聽，不明白也不是沒道理的呀。

3 此度このたびは神かみが表おもてい現あらわれて

何なにか委細いさいを説といて聞きかする

而今神顯人世間
神意詳盡講出來

這一次神出現在人世間，任何事的詳情都要說給你們聽。

4 此處このところ大和やまとのぢばの神館かみがたと

言ゆつていれども元もとは知しろまい

大和原地是神館
世人不知其根源

這大和地區的原地，是神鎮座之處。但即使這麼說，元始之事卻沒有人知道。

第一號 518

5 此元このもとを詳くわしく聞きいた事ことならば

如何いかな者ものでも皆みな悉こいし成なる

如果詳聞此原因
無人不生懷慕心

仔細聽了這元始之事以後，不管
任何人都會心生懷慕之情。

6 聞ききたくば尋たずね来るくなら言ゆて聞きかそ

万委細よろずいさいの元もとの因緣いんねん

若想知悉來問詢
詳告創世萬般情

想聽的話就到這裡來尋訪，元始
因緣的一切詳情都會說給你們聽。

7 神かみがで出なて何なにか委細いさいを説とくならば

世界せかい一列いちれつ心勇こころいさむる

神顯人間講實情
人心踴躍皆歡欣

神來到人世間，將所有詳情都說
出來，世人的心將因此而踴躍。

8 一列いちれつに早はやく救たすけを急いそぐから

世界せかいの心勇こころいさめ掛かかりて

神因切望速拯救
使人踴躍去遵行

只因急切地想早日拯救世人，要
使世界人心都踴躍起來。

9 段々と心勇んで来るならば
だんだん こころいさ
せかいよ なかところはんじよう
世界世の中処繁盛

人心如能漸騰躍
世界各地皆繁榮

世人的内心漸漸踴躍起來的話，
世界各個地方也將會繁榮盛興隆。

10 此先は神樂勤めの手を付けて
このさき かぐらづと
此先は神樂勤めの手を付けて
みんなそろつとまなり
皆揃て勤め待つ也

以後教傳神樂舞
深望一致齊奉行

今後將教導神樂聖舞，等待人手
齊聚奉行。

11 皆揃て早く勤めをするならば
みなそろ はや
そば いさ かみ いさ
側が勇めば神も勇むる

眾人聚齊速行舞
衆人踴躍神悅目

眾人齊聚早日奉行聖舞，當身旁
的人踴躍起來，神也會跟著踴躍。

12 一列に神の心がいずむなら
いちれつ かみ こころ
物の立毛が皆いずむ也
もの りゆうけ みな
なり

萬事神意若消沈
一切作物難收成

神的心若是對所有事情都感到沮
喪的話，作物的生長也都會萎靡不
振呀！

第一號 13 - 16

13 立毛^{りゆうけい}のいずむ心^{こころ}は氣^きの毒哉^{どくや}

いずまん様^{よう}と早く^{はや}勇め^{いさ}

五穀歉收神憐人
應速踵躍免歉穩

這樣的心念使得作物歉收，真是

可憐呀。欲讓作物好好生長，就早

點踴躍起來吧！

14 立毛^{りゆうけい}が勇み^で出る様^{よう}と思^{おも}うなら

神樂勤め^{かぐらづと}や手踊り^{ておど}をせよ

如欲五穀得豐收
當行神樂及手舞

希望作物能好好生長的話，就去

奉行神樂聖舞、手舞。

15 此度^{このたび}は早く^{はや}手踊り^{ておど}始め掛^か

此^{これ}が合図^{あいず}の不思議^{ふしぎ}なるぞ哉^や

今速開始行手舞
應此神賜奇異福

這一次，儘早開始奉行手舞，這
就是徵兆的不可思議之處呀。

16 此合図^{このあいず}不思議^{ふしぎ}と言^ゆうて見^みえて無^ない

其日^{そのひ}來たれば確^{たし}か分^{わか}るぞ

奇異並非即時顯
時至顯現確可見

這個徵兆，說它不可思議卻還沒
出現，但等日子來臨時便會明白。

17 其日來て何か分りが付いたなら
如何な者でも皆が感心

時至奇顯如了然
無論何人皆感嘆

當那日子到來，人們了解了以後，
無論是誰都會感到欽佩。

18 見えてから説いて掛かるは世界並
見えん先から説いて置くぞ哉

事顯之後人方語
事顯之前神已諭

出現了之後才說，就跟世俗沒有
兩樣。是把還沒出現的事情先說出
來的呀。

19 此先は上たる心段々と
心静めて和睦なる様

今後身為權貴者
應漸心靜互融和

今後，上位者的心漸漸地沉靜，
變得和睦起來。

20 此和睦難し様にあるけれど
段々神が守護する也

看此和睦似困難
神漸賜祐使實現

和睦看似困難，但神會漸漸賜予
祐護。

第一號 21 - 24

21 此世は理で迫めたる世界也

此世規戒依真理
萬般規戒以歌諭

何か万を歌の理で迫め

這世界是用理來教導的世界，任何事情都用歌之理來教導。

22 迫めるとて手差しするでは無い程に

雖云規戒非動手
只以筆諫不用口

口でも言わん筆先の迫め

這個教導，既不是要出手也不是用嘴巴說，而是用筆的先端來教導。

23 何も彼も違はん事は良けれども

萬事最好無過失
若有過失用歌示

違ひ有るなら歌で知らする

無論任何事情，沒出錯的話當然很好，如果有錯誤的話就用歌來告知。

24 知らしたら現れ出るは氣の毒哉

神示病顯雖憐憫
任何疾病出自心

如何な病も心からとて

告知之後便顯現了出來，真是可憐啊：任何的疾病都是由於內心所引起的。

25 病^{やまい}とて世界^{せかい}並^{なみ}では無^ない程^{ほど}に
神^{かみ}の立腹^{りつぷく}今^{いま}ぞ現^{あらわ}す

此疾絶非普通病
今因神怒而使生

雖然是生病，但與世界上一般的
生病不同。是神在生氣，只是到現
在才表現出來。

26 今迄^{いままで}も神^{かみ}の言^ゆう事聞^こかんから
是非^{ぜひ}なく思^{おも}て現^{あらわ}わした也^{なり}

至今不聽神所言
無奈方使顯外面

因為你們到現在都不肯聽從神言，
實在沒有辦法，所以疾病才會顯現
出來。

27 此程^{こらほど}の神^{かみ}の殘念^{ぜんねん}出^でてるから
医^い者^{しや}も藥^{くすり}も此^{これ}は適^{かな}わん

既因神憾使病生
決非醫藥能治症

神的遺憾已經這樣子顯現出來了，
不管醫生還是藥物都不能與它抗
衡。

28 此^{これ}ばかり人^{ひと}並^{なみ}やとは思^{おも}うなよ
何^{なん}でも此^{これ}は歌^{うた}で迫^せめ切^きる

莫認此疾是常病
必定以歌來促省

千萬不要只把它當成一般的事情
哦，任何事情都要用歌來教導。

第一號 29 - 32

29 このたびは屋敷の掃除すきやかに

仕立てて見せる此を見てくれ

今欲清掃宅院事
此次安排可見實

這一次要把宅院徹底清掃乾淨。
看著，清掃的方法會讓你們看。

30 掃除さいすきやかしたる事なれば

知りて話して話す也

宅院如能掃清時
神意自然可傳知

如果徹底清掃乾淨，知道方法了
以後，就可以到處去宣揚。

31 此迄の残念なるは何の事

足の跛が一の残念

至今何事最遺憾
當然要屬足跛蹇

直到現在，究竟是什麼事情感到
遺憾呢？最遺憾的事就是跛腳的事
情。

32 此足は病と言っているけれど

病では無い神の立腹

雖言足跛是疾苦
此疾非病乃神怒

這跛腳的事情雖然說是疾病，但
其實不是病，是神在生氣。

33 立腹も一寸の事では無い程に
立つぶく ちよつと こと な ほじ
積み重なり故の事也
つも かさ ゆえ ことなり

神怒非因小事生
乃因日久所積成

不要小看生氣這件事，這是經過
不斷累積的緣故呀。

34 立腹も何故なると言つたらば
立つぶく なにゆえ ことなり
悪事が退かん故の事也
あくじ の ゆえ ことなり

若問神怒何以生
惡事不除久積成

說到爲何會生氣，因爲壞事情還
沒有結束啊。

35 此惡事すきやか退けん事にては
このあくじ の こと
普請の邪魔に成るとこそ知れ
ふしん じやま な し

若不清除此惡事
妨礙建設汝須知

要知道！壞事情沒有徹底消除的
話，會阻礙建設的進行。

36 此惡事何ほしづとい物やとて
このあくじ なん もの
神が迫め切り退けて見せるで
かみ せ き の み

不管惡事多頑固
神定促會使清除

要給你們看，這壞事情無論多麼
地頑強，經神勸告之後便會消失。

第一號 37 - 40

37 此惡事このあくじすきやか退のけた事ことならば

若能清除此惡事
足跛廢疾可全治

足の跛あし ちんぱもすきやかと成なる

這壞事情若能徹底消除的話，跛
腳也會馬上痊癒。

38 足あしさいかすきやか治なおりしたならば

足跛廢疾痊癒時
只待準備建設事

後は普請あと ふしん もようの模様ばかりを

腳痊癒之後，接下來的就是建設
的準備工作。

39 一寸話ちよとはなし正月三十日しょうがつ みそかと日を切ひりて

限於正月三十日
送伊還家是神意

送おくるも神かみの心こころからとて

說一件事情：在一月三十日這個
期限，會把人送走也是依據神意。

40 側そばな者何事ものなにごとすると思おもえども

近人不解是何意
乃因後事人不知

先さきなる事ことを知らん故也ゆえなり

身旁的人在想，這究竟是怎麼一
回事呢？因為還不知道接下來要
發生的事情呀。

41 其日^{そのひき}來^きて見^みえたるならば側^{そば}な者^{もの}
神^{かみ}の言^ゆう事^{こと}何^{なに}も違^{ちが}わん

時至事顯近人前
方知神講皆眞言

當那天來臨、看見了以後，身邊
的人才會明白，神說的事情絲毫不
會出錯。

42 今迄^{いままで}は神^{かみ}の言^ゆう事^{こと}疑^{うたが}うて
何^{なに}も嘘^{うそ}やと言^ゆつていた也^{なり}

至今懷疑神所講
以為萬事皆是謊

你們直到現在都還懷疑神所言之
事，說任何事都是謊言。

43 此世^{このよ}を始^{はじ}めた神^{かみ}の言^ゆう事^{こと}に
千^{せん}に一つ^{ひと}も違^{ちが}う事^{こと}無^なし

創世元神所述說
千言之中無一錯

創造這世界的神所說的事情，一
千件裡一件也不會出錯。

44 段々^{だんだん}と見^みえて來^きたなら得^{とく}心^{しん}せ
如何^{いか}な心^{こころ}も皆^{みな}現^{あわ}れる

神意漸顯須瞭然
任何心思無不顯

漸漸出現了之後就能夠領會，屆
時不論怎麼樣的心性都會顯現出
來。

第一號 45 - 48

45 万代の世界中を見渡せば

よろずよ、せかいじゅう、みわた
みち、しだい、いろいろ、あ
道の次第も色々有る

觀遍古今世界中
人生途徑各不同

放眼望去，從古至今，這世界上
有各種不同的道路。

46 此先は道に例えて話す

このさき、みち、たて、はなし
此先は道に例えて話す
どし、こと、さら、ゆ
何処の事とも更に言わんで

今後以路做比喻
不言出自何處事

現在要用道路來做比喻，但不會
特別說是哪個地方的事情。

47 山坂や茨畔も崖道も

やまさか、いばくろう、がけみち
つるぎ、なか、とお、ぬ
劍の中も通り抜けたら

山坡棘地或崖道
即是劍林亦穿過

山坡、荊棘滿佈的山間小徑、或
是崖邊小徑，還是劍林之中：穿越
過這些地方，

48 未だ見える火の中もあり淵中也

まだ、み、ひ、なか、ふちなか
それ、こ
其を越したら細い道有り

雖有深淵及火坑
越過必能遇小徑

然後再穿越眼前的火海及深淵，
在那之後會出現一條小徑。

49

細道を段々越せば大道哉
ほそみち だんだんこ おおみちや
これ たし ほんみち

小徑漸過大道顯
此乃確為正道焉

51 今迄は内なる事をばかり也
いままで うち こと なり

至今只述家中事
此後話題將轉之

小徑穿過之後會漸漸成為大道，
這便是真正的大道。

到現在為止說的都是家裡面的事
情，現在起要改變話題了。

50

此話他の事では無い程に
このはなしほか こと な ほど
かみいちじよう これわ こと

此言並非指他人
信神至上汝自身

52 万代に世界の処見渡せど
よろずよ せかい ところ みわた
あ もの こと な や

遍觀古今世界中
並無天生是惡人

這些話不是在說別的事，全心為
神付出是我的事情。

看遍古今世界各個地方，沒有任
何一個人是邪惡的。

53 一列に悪しきと言つて無いけれど

いちれつ あ
ちよと ほぞり
一寸の埃が付いた故也

世人本來無邪惡
乃因心上生薄塵

世人之中沒有人是邪惡的，只不過是內心沾到一點灰塵罷了。

54 此先は心静めて思案せよ

このさき こころしず
あと こうかいな
後で後悔無き様にせよ

今後靜心細思者
切莫事後生悔懊

今後的事靜下心來好好思考，不要之後才來後悔。

55 今迄は長い道中道すがら

いままで なが どうちゅうみち
よほどたいくつ
余程退屈したであろうな

迄今旅途長無靠
必定感到極枯燥

至今漫長的道路上，有的人已經感到相當厭煩了吧。

56 此度はもう確かなる参り処

このたび
み 此度はもう確かなる参り処
き 見えて来たぞえ得心をせよ
とくしん

今已確建參拜所
誠心信仰莫疑惑

這次供人參拜的地方確實已出現了，好好去領會吧。

57

此からは長い道中道すがら
これ なが どうちゅうみち
説いて聞かする篤と思案を
と き とく しやん

今後詳述長途程
細思當悟創世情

今後要將創世以來漫長道路上的
事情說給你們聽，要仔細地去思索。

58

此先は内を治める模様立て
このさき うち おと もようだ
神の方には心急ぎ込む
かみ ほう こころせ こ

今後準備治家事
神心只是急待此

現在起要著手平定宅院裡的事情。
神心對此感到很著急。

59

段々と神の言う事聞いてくれ
だんだん かみ ゆ ことき
悪しきの事は更に言わんで
あ こと さとら ゆ

逐漸靜心聽神言
邪惡妄謬決不談

神說的事情請一點一點聽進去，
邪惡的事情絕對不會說。

60

此子供二年三年仕込もうと
このこども にねんさんねん して
言うていれども神の手離れ
ゆ こと かみ てばな

此女欲養三年
無有神祐得歸天

雖然說要照顧這孩子兩到三年，
但神卻不再賜祐了。

61

思案せよ親が如何程思つても
神の手離れ此は適わん

父母盼女能延年
神不賜祐亦枉然

好好想一想吧，不論父母親如何

疼愛子女，一旦神不再賜祐的話任
誰也無能為力。

62

此世は惡事混じりであるからに
因縁付ける事はいかにで

此世邪惡易沾染
千萬莫結惡因緣

這個世界混雜著邪惡的事情，不

要去靠近這些因緣。

63

我身にはもう五十やと思えども
神の目には未だ先が有る

自認五十力已衰
有神觀之有將來

雖然想著「我已經要五十歲了」，

但在神眼裡，未來的日子還很長。

64

今年より六十年は確りと
神の方には確と請け合う

自今尚有六十年
有神作主心可安

今年之後肯定還有六十年，神為

此確實地作保證。

65 此からは心確り入れ替えよ

これから こゝろしつかり
悪事 あくじはら 払 わか うて若 にようばう ぎ女房

今後確須改心意
除掉惡緣迎少妻

今後好好地把心念改換過來，掃
除掉邪惡的事情，去迎娶年輕的太
太。

66 此とても難し様にあるけれど

此 これ とも むずか 難 よう し よう 様 よう に よう ある よう けれど

或許認為此事難
神若親臨事成全

這件事雖然看起來不容易，但由
神出面的話就能達成呀。

67 日々に心尽した其上は

日々に にちにち 心 こゝろ 尽 つく した其 その 上 うえ は

日曰竭誠行神事
其他一切汝主持

你每天為神務盡心盡力，之後任
何事都由你來掌管。

68 五人有る中の二人は内に置け

五人 ごにん 有 あ る なか 中 なか の ににん 二 ふた 人 にん は うち 内 うち に お 置 お け

五人之中家留雙
其餘三人為神忙

五人裡面，兩個人留在家裡，另
外三人由神來安排。

第一號 69 - 72

69 万代の世界の事を見晴らして

よろずよ せかい こと みは
ころしす
心静めて思案してみよ
遍觀世界萬般事
靜下心來細沉思

放眼望去從古至今世界上的事情，
把心靜下來去想一想吧。

70 今迄も神の世界であるけれど

いままで かみ せかい
なかだち
仲立するは今が初め哉
至今神曾創人世
為人作媒是初次

這世界雖然至今一直由神來支配，
但由神來作媒這可是第一次呀。

71 此からは世界の人可笑しがる

これ せかい ひと おか
なん わろ
何ほ笑ても此が第一
此後世人或譏嘲
姻緣大事豈怕笑

今後世人們會覺得很奇怪，但不
管他們怎麼笑，這件事情都是最重
要的。

72 世界には何事すると言うであろ

せかい なにごと
ひと わら
人の笑いを神が楽しむ
世人對此或戲謔
神對嘲笑卻心悅

世人大概會說：這是怎麼一回事
啊？他們雖在嘲笑，神卻因此感到
高興啊。

73

銘々めえめえの思おもつ心こころはいかんでな
神かみの心こころは皆みな違ちがうでな

世人不可錯思念
神心與人不一般

只想著自己的事，這樣的心念是
不好的。神的心與所有人的心都不
同。

74

前生ぜんしやうの因緣いんねん寄よせて守護しゆごする
此これは末代まつだい確しかと治おさまる

前世因緣神撮合
賜祐永保如夢瑟

牽起前世的因緣賜予祐護，這祐
護必將世世代代留傳下去。

.....

第二號

一八六九年（明治二年）三月

七十二歲老嫗

1 此からは往還道を付け掛ける
これ おうかんみちをつか
世界の心皆勇めるで
せかい こころみないさ

今後康莊路將開
使人踴躍皆稱快

今後要開闢一條康莊大道，世人
的心都會躍踴起來。

2 上たるは心勇んで来る程に
かみ なんとく へいゆういさ
何時に來る刻限が來た
なんどき ときげん き

即使權貴心亦快
此事時機已到來

上位者の心也將要躍踴起來。會
在什麼時候呢？時限已經來臨了。

3 茶摘んで後刈り取りてしもたなら
ちゃつつ あとか
後い出るのは陽氣勤め哉
あと で ようききんめ や

採茶完畢整茶樹
此後該行康樂舞

茶葉摘完、收割完後，緊接著而
來的就是康樂聖舞呀。

4 此勤め何処から來ると思ふかな
このつと どのいさ
上たる処勇み來るぞ哉
かみ ところいさ

可知此舞何所來
權貴見此亦心快

這聖舞你們想是從何而來？是要
讓處在上位的人也踴躍起來呀。

第二號 518

5 段々^{だんだん}と神^{かみ}の守護^{しゅごう}と言^いうものは

珍^{めづら}し事^{こと}を皆^{みな}仕^{しか}掛^かけるで

靈妙祐護珍奇事
神漸顯示衆人知

神的祐護會漸漸顯現出來，所有
珍奇之事都要去著手。

6 日^{にち}々に神^{かみ}の心^{こころ}の急^せき込^こみを

皆^{みな}一^い列^{れつ}は何^{なん}と思^{おも}てる

曰^い曰^い神^{かみ}心^{こころ}何^{なん}所^{ところ}急^せ
汝等可知神何意

神的心每日都感到著急，對此世
人是怎麼想的呢？

7 何^{なに}にても病^{やまい}痛^{いた}みは更^{さら}に無^なし

神^{かみ}の急^せき込^こみ手^て引^ひきなるぞ哉^や

並無任何病與苦
只有神引與神促

什麼樣的病或痛其實都不存在，
是神急著要指引你們呀。

8 急^せき込^こみも何^{なん}故^{ゆえ}なると言^いうなら

勤^{つと}めの人^{にん}衆^{じゆう}欲^ほしい事^{こと}から

若問神促是何因
欲速集聚聖舞人

話說爲什麼要著急，是因爲需要
奉行聖舞人員。

9 此勤め何の事やと思^{おも}ている

聖舞為何汝可知
萬般拯救準備事

万救^{よろす}けの模様^{もよう}ばかりを

這聖舞你們認爲是什麼呢？是要
爲萬般拯救作準備。

10 此救^{このたす}け今^{いま}ばかりとは思^{おも}うなよ

拯救非只今日事
傳以口記永無止

此^{これ}末代^{まつだい}の口記^{こうき}なるぞ哉^や

這拯救不要以爲只是現在而已，
是要成爲世世代代永留傳的口記
呀。

11 一寸話^{ちよとはなし}逆上^{さか}せかんてき言^ゆうている

世人以爲是狂癡
並非疾病神促使

病^{やまい}では無い神^なの急^{かみ}ぎ込^せみ

說一件事情：一時的興奮或是易
怒，這些都不是生病，是神在焦慮。

12 段々^{だんだん}と眞実神^{しんじつかみ}の一条^{いちじょう}を

眞實神意雖漸述
世人依然不瞭悟

說^といて聞^きかせど未^まだ分^{わか}り無^ない

一點一點把如何全心爲神付出的
眞實道理說給你們聽，但你們還是
不明白。

第二號 13 — 16

13 早々はやばやと表出おもてでようと思えども

早欲顯示人世間
無道可出亦徒然

道みちが無のつては出でるにで出でられん

雖然早就想要出現到人世間來，

但因爲沒有途徑，想來也沒有辦法來。

14 此道このみちを早はやく付つけよと思えども

神本早想創此道
除此以外無處找

他ほかなる處ところで付つける處ところ無し

早就想開闢這條道路，但除此地

之外沒有其他地方能夠開闢。

15 此道このみちを真しん實じつ思おもつ事ことならば

若欲真誠為此道
只須靜心去思考

胸むねの内うちより万よろず思案しあんせ

如果相信這是一條真實之道的話，
就用自己的內心去思考一切吧。

16 此話このはなし何なんの事ことやと思おもている

所述神言可領悟
急設傳達神意處

神かみの打うち分わけ場ば所しよ急きぎ込こむ

說這些話 你們想是什麼意思呢？

神急著要建造傳達神意的場所。

17 此道このみちが一寸見ちよとみえ掛かけた事ことならば
世界せかいの心こころ皆みな勇みみ出でる

此道このみち只須ただ稍顯しやうけん些
世界人心せかいじんしん皆踴躍

如果能看出一點路的樣子來的話，
世人的心也就會踴躍起來。

18 何なににても神かみの言ゆう事確ことしかと聞きけ
屋敷やしきの掃除そうじ出來た事ことなら

一切皆聽神所言
希能掃淨此宅院

不論神說什麼事情都要確實地聽
好，當宅院都清掃乾淨之後：

19 もう見みえる横目振よこめふる間まも無ない程ほどに
夢見ゆめみた様ように埃散ほこりちるぞ哉や

瞬間即將顯眼前
如夢醒來塵不見

日子就要來臨了，在左顧右盼都
來不及時，如作夢般，灰塵就消失
不見了。

20 此埃このほこりすきやか払はらた事ことならば
後あとは万よろずの救たすけ一いちじよう条

灰塵如能皆掃淨
萬般苦難無不極

這灰塵要是徹底地清除掉的話，
之後就是全心去拯救一切事情。

第二號 21 - 24

21 此先は段々勤め急ぎ込んで

このさきだんだんつとせここ
よろずたす
萬救けの模様ばかりを

此後聖舞漸促使
萬般拯救準備事

接下來會慢慢地催促你們奉行聖舞，這都是爲拯救一切而作準備。

22 世界中何処が悪しきや痛み処

せかいじゅうどこ
かみみちおあ
神の道教せ手引き知らずに

世上所有病與苦
皆由神導神引出

世界上哪裡有不舒服及病痛？你們不知道，這些都是神的教導、在引導你們。

23 此世に病と言つて無い程に

このようやまいゆ
みなしやん
身の内障り皆愚案せよ

此世本來無病疾
身如失調須細思

這個世上沒有所謂的生病，身體上若有任何的毛病都要去思量啊。

24 日々に神の急き込み此救け

にちにちかみ
みないちれつなん
皆一列は何と思てる

神為拯救曰曰急
汝等對此有何意

神每天都急著要施行拯救，對此世人是什麼想的呢？

25 高山のお池に湧いた水なれど
出端は濁り芥混りで

高山池水本清冽
初湧混濁因夾埃

高山上的水池裡湧出來的水，剛湧出來時總是夾雜著混濁的污物。

26 段々と心静めて思案する
澄んだる水と変り来るぞ哉

逐漸靜心細思案
濁水仍可變清澈

慢慢地，內心沉靜下來思考，水就變得清澈了呀。

27 山中の水の中いとり込んで
如何なる水も澄ます事也

進入山裡池中
任何濁水使清澄

進到山裡，到湧水的水池去，不論什麼水都會變得清澈。

28 日々に心尽する其方は
胸を治めよ未は頼もし

汝若日日盡真誠
心靜日後樂無窮

每天為神盡心盡力的人，把心定下來，將來的路必會一帆風順。

第二號 29 — 32

29 此これからは高山池たかやまいけい飛とび入はいり

如何いかな芥ごもくも掃そつじ除なりする也

今將進入高山池
所有塵芥全掃去

現在起要到高山去、跳到水池裡，
任何有灰塵的地方都要去清掃。

30 芥ごもくさいすきやか出だしてしもたなら

後あとなる水みずは澄すんである也なり

塵芥若能全掃淨
濁水自然會澄清

當灰塵徹底清除掉以後，水就變得清澈了呀。

31 此これからは唐からと日本にほんの話はなしする

何なにを言ゆうとも分わかり有あるまい

悟區迷徒今將述
所述一切難瞭悟

現在要開始說悟區迷徒和悟區的
事情，但不管說什麼你們還是不會
明白。

32 唐人とうじんが日本にほんの地じい入いり込こんで

儘ままにするのが神かみの立腹りつぷく

悟區迷徒已進入
恣意放肆觸神怒

迷徒進到悟區的境地裡恣意而爲，
神感到相當生氣。

33 段々^{だんだん}と日本^{にほん}救^{たす}ける模様^{もよう}立て
唐^{とう}人^{じん}神^{かみ}の儘^{まま}にする也^{なり}

神漸準備救悟區
亦使迷徒隨神欲

但漸漸地，神要爲拯救悟區做準備，使迷徒也能依從神意。

34 此^{この}先^{さき}は唐^{から}と日本^{にほん}を分^わけるでな
此^{これ}分^{わか}りたら世界^{せかい}治^{おさ}まる

迷域悟區將有分
明此劃分世和平

今後要將迷域與悟區作區分，若能區分開來的話世界就會變得和平。

35 今^{いま}迄^{まで}は上^{かみ}たる心^{こころ}分^{わか}らいで
世界^{せかい}並^{なみ}やと思^{おも}ていた也^{なり}

至今權貴不瞭悟
以爲本教是凡俗

位居上位者一直到現在還不了解這些事情，以爲這條路和世俗之道沒什麼兩樣。

36 此^{これ}から神^{かみ}が体^{たい}内^{ない}入^いり込^こんで
心^{こころ}速^{すみ}やか分^わけて見^みせるで

神今進入人體內
區分其心真與偽

今後神要進入人的身體裡，馬上把心區分出來給你們看。

第二號 37 - 40

37 日々に寄り来る人に断りを

ゆ 言えは段々尚も増すで

日曰慕道來聚者
愼是拒絶愼是多

雖然每天都不讓前來的人參拜，
但來的人還是漸漸在增加。

38 如何程の多くの人が来たるとも

何も案じな神の引き受け

不管聚來多少人
有神保佑勿擔心

不論來多少人都未必擔心，會過
來都是受到神的指引。

39 珍しい此世創めの甘露台

此が日本の治まりと成る

珍奇創世甘露台
世上和平可到來

創造這個世界的可貴的甘露台，
由此，悟區將會變得和平。

40 高山に火と水とが見えてある

誰が目にも此が見えんか

高山已見火水險
汝等何以眼不見

在「高山」上出現火水相爭的樣子，
難道有誰沒看見嗎？

41 段々^{だんだん}と如何^{いか}な話^{はなし}も説^といてある

確^{たし}かな事^{こと}が見^みえてあるから

逐漸神諭萬般事
因神無事不預知

什麼事情神都會一一說出，千真萬確的事神都能先預見。

42 幸^{しやわ}せを良^よき様^{よう}にとて十分^{じゅうぶん}に

身^みに付^ついて来^くる此^{これ}を樂^{たの}しめ

充分顧及人幸福
正心順神樂何如

幸福美好的日子都已安排好了，期待它的到來吧。

43 何^{なに}も彼^かも強^{きう}欲^{よく}尽^{つく}し其^{その}上^{うえ}は

神^{かみ}の立^{りつ}腹^{ぶく}見^みえて来^くるぞ哉^や

凡事盡發不知足
引起神怒將受苦

對什麼事都懷著強烈私欲的話，神生氣的模样將會顯現出來。

44 段々^{だんだん}と十五^{じゅうご}日より見^みえ掛^かける

善^{ぜん}と惡^{あく}とは皆^{みな}現^{あらわ}れる

此事漸明十五日
善惡顯現皆可知

漸漸地，在十五日那天就會看見，善與惡都會顯現出來。

第二號 45 - 47

45 此話何処の事とも言わんでな

このはなしどころ
此話何処の事とも言わんでな
みききてきたれば皆得心せ

所諭未指何人事
遲早顯現可悟知

這些話不是針對哪個地方所說的，
看到了以後就會全部明白。

46 高山の日本の者と唐人と

たかやまにほんものとうじん
高山の日本の者と唐人と
わける模様も此も柱哉

高山悟者與迷徒
依據聖臺可分出

將「高山」中的悟者與迷徒區分
開來，這樣的準備也是由此甘露台
來完成的啊。

47 唐人と日本の者と分けるのは

とうじんにほんものわ
唐人と日本の者と分けるのは
ひいみず
火と水とを入れて分けるで

迷徒悟者如何鑑
施以火水則可辨

爲了區分出迷徒與悟者，將會用
火與水來作區分。

第三號

七十七歲老嫗

一八七四年（明治七年）一月起

1 此度は門の内より建ち物を
早く急いで取り払いせよ

門内有礙各房屋
今須急速盡拆除

這一次，要把家門之內的建築物
急速拆除掉。

2 すきやかに掃除仕立てた事ならば
縄棟急ぎ頼みいるぞ哉

宅院如已清掃畢
速施繩索定地基

徹底清除完畢了以後，就要麻煩
你們快去丈量土地的大小啊。

3 真実に掃除をしたる其後は
神一条で心勇むる

掃除帷皆已完成
信神至上心歡騰

確實地清除完畢以後，全心全意
爲神付出，內心踴躍起來。

4 段々と世界の心勇むなら
此が日本の治まりと成る

世界人心漸歡騰
此使世上呈和平

當世人的內心漸漸地踴躍起來的
話，悟區也就會變得和平。

第三號 518

5 今迄は何様の事も分り無い
いままで なによ こと わか な
これから見える不思議合図が
これ み ふしぎ あいず

至今任事皆不曉
今顯奇信可見到

雖然到目前為止什麼事情都還不明白，但接下來就會看見不可思議的信號。

6 來ん者に無理に來いとは言うで無し
こもの むり こ いうで な
付き来るならば何時迄もよし
つく くる ならば いつまで よ

不願來者不強勸
願隨神者永世安

不來的人不會強迫他來，願意遵循神意的話，世世代代都能得到祐護。

7 此からは水に例えて話する
これ みず たと はなし
澄むと濁りで悟り取る也
す にご さと と なり

今後以水來作比
澄濁事理汝可悉

接下來要用水為例來講述事情，用澄清和混濁來去領悟吧。

8 真実に神の心の急き込みは
しんじつ かみ こころ せ こ
眞の柱を早く入れたい
しん はしら はや い

神心誠然何急促
急欲建立眞之柱

神的心真正著急的，是希望早點將眞柱安置進來。

9 此柱このはしら早く入れよと思えどもいおも
濁りの水で処みずとろろ分らん

雖欲急於立此柱
水濁難覓立柱處

雖然早就想安置此柱，但因爲水
很混濁，不知道要安置在哪裡才好。

10 此水このみずを早く澄はやまする模様もよう立て
水囊すいのすなと砂すなに掛けて澄すませよ

從速準備使水淨
可用囊沙去澄清

爲了早日將水澄清而作準備，用
濾水囊以及濾水砂去淨化吧。

11 此水囊このすいのど何処どこに有あるやと思おもうなよ
胸むねと口くちとが砂すなと水囊すいのや哉

可知此囊何處有
囊沙即是心與口

不要想這水囊要去哪裡找呀，內
心及嘴巴就是濾水砂及濾水囊！

12 此話このはなし速すみやか悟さとり付ついたなら
其儘そのま入いれる真しんの柱はしらを

神言如能速瞭悟
即可建立真之柱

如果能早日領悟這些話的話，真
柱就能順利安置進來。

第三號 13 - 16

13 柱はしらさい確しつかにり入いれた事ことならば

このよたし此世確このよたしかに治おさまりが付つく

只要此柱能立定
此世確可顯和平

此柱若能確實地安置好的話，這
世界確實就會安定下來。

14 此話このはな悟しぜとりばかりである程ほどに

これさと此悟これさとりたら証しょうこ拠だめし哉や

汝等須悟此神言
如能瞭悟顯證驗

這些話看你們怎麼去領悟，一旦
領悟的話便是最好的見證啊。

15 此世このようの人間にんげん創もめ元もとの神かみ

たれ誰たれも知しりたる者ものは有あるまい

創世創人元始神
知此理者無一人

創造世界人類的元始之神：沒有
人知道是誰。

16 泥海どろうみの中なかより守護しゅご教こうえ掛かけ

それ其それが段々だんだん盛さかんなるぞ哉や

授以祐護於泥海
人類乃漸繁榮開

從泥海之中教導有關祐護的道理，
是從那裡開始漸漸繁盛起來的呀。

17

此度は救け一條教えるも
此も無い事創め掛けるで

今述專心拯救事
從未有事今開始

這一次教導全心拯救也是一樣，
都是從「無」開始的。

18

今迄に無い事創め掛けるのは
元拵えた神であるから

何以行此從未存
乃因我是創世神

從至今未曾有過的事情開始教導

：因爲是創世創人的元始之神。

19

日々に神の話が山々と
つかえてあれど説くに説かれん

日日神言堆如山
欲講卻又不如願

神每天都有堆積如山的話想說，
卻沒辦法暢快地說出來。

20

何にても説かれん事は無いけれど
心澄まして聞く者は無い

任事告知非不能
只是無人澄心聽

沒有什麼事情是不能說的，只是
人們的內心尚未澄清聽不進去。

第三號 21 - 24

21 速やかに心澄まして聞くならば

如速澄心聽神述
萬事一切皆講出

万の話皆説き聞かす

想聽這些話的話，快把內心澄淨
下來，所有事情都會說給你們聽。

22 此世の確か試しが掛けてある

神於此世已驗過
可信神言決無錯

此に間違いないと思えよ

這世界真實的「試驗」已經開始了，
要知道哦，這些都是千真萬確的。

23 此試し速やか見えた事ならば

此驗如能速見時
可知神言皆真實

如何な話も皆真やで

這「試驗」如果能即早看見的話，
說的任何事情便皆真實無誤。

24 何も彼も如何な話も説く程に

神願講解任何事
一切勿做謊言思

何を言つても嘘と思つな

無論說什麼樣的事情，都千萬別
以為有虛假。

25 目に見ん神の言う事為す事は
何をするとも一寸に知れまい

神在人目莫能視
神言神行恐難知

神說的、做的事情，你們眼裡還
看不見，所以到底在做些什麼你們
一點也不知道。

26 早々と見える話である程に
此が確かな証拠なるぞ哉

神言不久可見實
此乃確證汝可知

說的這些事如果能即早看見的話，
就會成爲確切無疑的證據呀。

27 此を見て何を聞いても楽しめよ
如何な話も皆此道理

見此所聞當悅怡
神言無不據此理

看看這些，無論聽到什麼要都感
到高興。神說的事情都是同樣的道
理。

28 人の物借りたるならば利が要るで
早く返済礼を言う也

借人財物須付利
應速歸還並致禮

借了人家的東西要付出利息，除
了需早日歸還以外，還要向對方道
謝。

第三號 29 - 32

29 子の夜泣き思つ心は違つでな

嬰兒夜啼莫責難
並非兒啼神苦勸

子が泣くで無い神の口説き哉

不要想爲何小孩會在夜裡哭泣，
不是小孩在哭，是神在講述道理呀。

30 早々と神が知らしてやる程に

神將早曰告汝聽
任何事情可聽明

如何な事でも確と聞き分け

這些事神想早日讓你們知道，不

論什麼事情都要確實聽好。

31 親々の心違いの無い様に

父母莫將心用錯
應當從速細思索

早く思案をするが良いぞ哉

爲人父母的呀，內心不要有所偏
差，最好早一點開始思考這些道理。

32 真実に人を救ける心なり

若真懷有救人心
無須神來苦口勸

神の口説きは何も無いぞ哉

如果真的懷有一顆救人之心的話，

神就不會再嘮叨任何事了呀。

33 銘々めえめえ いまに今さい良よくば良よき事ことと
おもおもここころころみみななちちが
思おもつ心こころは皆違みなちがうでな

只要目前好則可
此種心意皆差錯

只想要現在過得好就好，這樣的
心念全是錯誤的。

34 出でがけから如何いかな大道おおみち通りとおりても
すすえほほそそみみちちみ
末すえの細道ほそみち見みえて無ないから

開始大道雖然寬
未來小徑卻不見

外頭無論是多麼寬廣的大道，到
最後都將成爲小徑，但你們卻看不
見。

35 人間にんげんはああぢぢない者ものであるからに
すすえみみちちすすじじささら
末すえの道筋みちすじ更さらに分わからん

人本膚淺看不遠
未來行徑更難見

人都是很膚淺的，路走到最後會
變怎麼樣沒有人知道。

36 今いまの事こと何なにも言ゆうでは無ない程ほどに
ささきおおううかかんんみみちち
先さきの往還道おうかんみちが見みえるで

且莫訴說目前苦
日後必有康莊路

對於現在的事情不要埋怨，未來
會出現一條康莊大道。

第三號 37 - 40

37 今の道如何な道でも嘆くなよ

いま みち いか なげ
さき ほんみちたの
先の本道楽しゆんでいよ

莫歎目前路崎嶇
歡待日後正道出

不管現在的路途怎麼樣都不要悲嘆哦，期待將來出現真正的大道。

38 真実に救け一条の心なら

しんじつ たす いちじよ こころ
なにゆ
何言わいでも確と受け取る

專一拯救心眞實
不語神亦接受之

如果擁有一顆全心拯救他人之心的話，什麼話都不必說，神一定會接受。

39 口先の追従ばかりは要らんもの

くちさき ついしやう
しん こころ まことあ
眞の心に誠有るなら

不必口頭說奉承
只要內心有眞誠

若擁有一顆眞誠之心的話，任何諂媚的話語都不需要。

40 段々と何事にても此世は

だんだん なにごと
かみ からた しやん
神の身体や思案してみよ

整個宇宙皆神軀
細思則可漸瞭悟

這世界是神的身體，任何事情都好好地思量吧。

41

人間は皆々神の貸し物哉
なん おも 何と思つて使っているやら

人體皆由神貸之
以何心思用此體

每個人的身體都是向神借來的，
你們是如何思考、如果去使用的
呢？

42

今年には珍し事を創め掛け
ことし めすう こと はじ かけ
いままでし 今迄知らぬ事をするぞ哉

本年始行珍奇事
此事至今人不知

今年會開始出現珍奇的事情，這
些都是到目前為止沒有人知道的事
呀。

43

今迄は何様の事も世界並
いままで なによ こと せかい なみ
これから分る胸の内より

至今所知如常人
此後竅開悟神心

到目前為止，所有的事你們都是
以世俗之心來看待，但今後要用內
心去領悟。

44

此度は救け一条に掛かるのも
このたび たす いちじょう かも
わがみ 我身の試し懸かりたる上

今行專心拯救事
因我已再親身試

這一次要開始全心去拯救，也是
先從自己來做試驗。

第三號 45 - 48

45 救たすけでもおが拝きみ祈き禱とうで行いくで無なし

拯救卻非依禱巫
不取預言不問卜

伺うかがい立たてて行いくで無なけれど

雖說是拯救，但不是光靠拜拜、
祈禱，也不是只靠請示神意而已。

46 此このところ處ようす万ごとの事ことを説とき聞きかす

講述萬事在此場
衷心瞭悟神至上

神かみい一いちじ条ようで胸むねの内うちより

在這裡所有事情都會說給你們聽，
本著全心為神付出之心，從內心去
領悟。

47 分わかる樣よう胸むねの内うちより思し案あんせよ

仔細思量可瞭悟
救人已亦必得救

人ひと救たすけたら我わが身み助たすかる

在內心裡去明白，去思考這些道
理吧，拯救別人自己也會得救。

48 高たか山やまは世せ界かい一いち列れつ思おもう樣よう

高山恣意操人世
將來前景卻不知

儘ままにすれども先さきは見みえんで

「高山」用自己的想法來對待世人，
但未來的事他們卻一無所知。

49 段々だんだんと多くおほ寄せよたる此立木このたちぎ

用木ようぼくに成なる物ものは無ないぞ哉や

神漸尋集諸材木
可成用木今尚無

雖然有越來越多樹聚集過來，卻
沒有一株能成爲用木。

50 如何いかな木きも多おほく寄よせてはああるけれど

歪いがみ屈かがみは此これは適かなわん

尋得材木雖衆多
彎曲無用可奈何

不論有多少樹聚集過來，歪曲的、
彎掉的，都沒有辦法使用。

51 世界せかい中胸じゅうむねの内うちより真柱しんばしら

神かみの急せき込こみ早はやく見みせたい

世界人心如清除
神希急速建真柱

神急著掃淨世人的內心，希望早
日迎接真柱的到來。

52 世界せかい中胸じゅうむねの内うちより此掃除このそうじ

神かみが箒ほうけや確しかと見みていよ

欲將世人心塵掃
神自做帚可細瞧

看清楚呀，神當作掃帚，要清掃
世人的內心。

第三號 53 - 56

53 これ 此からは神かみが表おもてに現あらわれて

やま 山かい掛かりて掃そうじ除じするぞ哉や

今後神將顯人間
進入山中掃心塵

今後神出現到人世間來，要到山
裡面去做清掃呀。

54 いちれつ 一列かみに神そつじが掃除そつじをするならば

こころいさ 心こころいさ勇ようきんで陽氣やうきづくめ哉や

神將人心掃清潔
康樂豐實皆踴躍

神把世人的心都清掃乾淨後，世
人的內心踴躍起來，四處盡是康樂
氣息。

55 なに 何も彼も神かみが引ひき受うけるからは

ど 何どんな事ことでも自由じゆう自在じざいを

一切皆由神做主
萬般皆以全能助

無論任何事情都由神來擔保，對
何任事都會賜予自由自在的祐護。

56 このたび 此度うちは内おさを治しんばしらめる真柱しんばしら

はや 早はやく入いれたい水みずを澄すまして

今望世人心清除
速立真柱統內務

這一次要將水澄清，早日迎接治
理內務的真柱到來。

57

高山の眞の柱は唐人哉
たかやま しん はしら とうじんや
此が第一神の立腹
これ だいいちかみ りつぷく

高山立柱是迷徒
此乃所以觸神怒

「高山」的中心人物是迷徒，這是最讓神生氣的事。

58

上たるは段々世界儘にする
かみ だんだん せかい まま
神の残念何と思つぞ
かみ ぜんねんなん おも

權貴恣意操人世
對此神憾做何思

上位的人用己意來支配世界。神感到很遺憾，而你們又做何感想？

59

今迄は何を言つても見えて無い
いままで なに ゆ
もう此度は節が来た
このたび せえつう き

至今雖講未顯實
顯實時機今已至

至今不論說了些什麼都還沒看見，但這一次時節已經來臨了。

60

此からは陽氣勤めにまた掛かる
これ ようき づと
何の事やら一寸に知れまい
なん こと ちよと し

從此再行康樂舞
究竟何事難瞭悟

今後要再度奉行康樂聖舞，可是聖舞究竟為何事，你們一點也不清楚。

61 いままで 今迄も知りて話して話しても

と 說いてあれども何の事やら

至今雖已講又講
究竟何事汝不詳

目前爲止已經將知道的事說了再說、說了再說，但你們可知道是什麼嗎？

62 これまで 此迄は如何な話を説いたとて

ひ 日が来たらんで見えて無いぞ哉

迄今雖講任何事
未顯乃因時未至

到現在爲止不論說了哪些事情，時間還沒到所以還沒出現啊。

63 これ 此からはもう節が来たるから

ゆ 言えは其儘見えて来るぞ哉

時機今已到眼前
所講皆可如實顯

今後時節就要來臨了，所以事情就會像之前說過的一樣顯現出來。

64 しか 確と聞け三六二五の暮合いに

むね 胸の掃除を神がするぞ哉

細聽三六二五暮
神掃汝等心中汚

仔細聽著，在立教三十六年某月二十五日的傍晚，神要清掃某個人心中的灰塵。

65 思案せよ何ほ澄んだる水やとて

泥を入れたら濁る事也

細思水雖極清澈
放入污泥變混濁

仔細想想吧！不管是多麼乾淨的水，倒入了泥沙後還是會變得污濁。

66 濁り水早く澄まさん事にては

真の柱の入れ様が無い

濁水如不速清除
不能建立真之柱

污濁的水不趕快澄清下來的話，
真柱便沒辦法安置進去。

67 柱さい早く入れたる事ならば

末代確と治まりが着く

只要此柱早曰定
可使永世保和平

這柱子如能即早安置完成的話，
世世代代必定會安定下來。

68 此世を創めた神の真実を

説いて聞かする嘘と思つな

創世元神真實情
告汝莫當誑言聽

將神創造此世的實情說給你們
聽，千萬別以為是假的。

第三號 69 1 72

69

いままで しんがく こころき あ
今迄も心學口記有るけれど
もとし もの な
元を知りたる者は無いぞ哉

雖有心學與古記
元始真情無人知

至今也有關於修養心性的學問及
口記等等，但元始之事卻沒有一個
人知道。

70

そのはず どううみなか みち
其筭や泥海中の道すがら
し もの な はす こと
知りたる者は無い筭の事

泥海創人經過事
當然無有一人知

這是當然的呀。從泥海之中開始
的這條路，其歷程沒人知道是很正
常的。

71

これまで このよはじ
此迄は此世創めて無い事を
だんだんと き
段々説いて聞かす事也

創世以來未有事
逐漸講與汝等知

至今創世以來未曾有之事，要一
點一點說給你們聽。

72

なに か な こと
何も彼も無い事ばかり説くけれど
これ まちご こと な
此に間違た事は無いぞ哉

只講從來未有事
無有一事不屬實

盡說些未曾有過之事，但這些都
是千真萬確的事情呀。

73 十一じゅういちに九くが無なくなりて忘しんわす忘れ

伊年十一我九十
忘辛靜待正二六

正月しょうがつ廿六にじゅうろくにち日まを待まつつ

「十一」與「九」的那一天「忘」

將會離開，忘記一切的辛苦。等待
一月二十六日那天的到來。

74 此間このあいだしん忘つも付き来くる欲よく忘わすれ

其間心立忘書圖
人齊準備行聖舞

人衆にんじゆうそう揃とつて勤つとめ拵こしらえ

在這段期間「忘」也會來到此，

捨棄欲望，人員齊聚，為聖舞作準

備。

75 日にち々にちに神かみの心こころの急せき込こみは

日日神心何所急
早顯全能是神希

自由じゆう自在よじぜいを早はやく見みせたい

神的內心每一天都非常著急，想

早點讓你們看見自由自在的祐護。

76 此これからは人衆にんじゆうそう揃とつて勤つとめする

今後人齊聖舞行
因而世上呈和平

此これで確たしかに日本にほん治おさまる

現在起人員齊聚奉行聖舞，這聖

舞確實會讓悟區變得祥和安定。

第三號 77 - 80

77 眞實しんじつに救たすけ一條いちじょうであるからに

何なにも怖こわみは更さらに無ないぞ哉や

既是專心去拯救
任何畏懼皆無有

因爲擁有一顆全心拯救的眞實之心，碰到什麼事情都不必害怕。

78 何なにも彼かも救たすけ一條いちじょう止とどめるなら

神かみの殘念身ざんねんみに障さわり付つく

如阻專心拯救事
神憾將使汝身疾

但如果全心拯救全都遭到阻止的話，神感到遺憾，疾病將會上身。

79 思案しやんせよ万救よろずたすけの此模このもよう樣

人間業にんげんわざと更さらに思おもうな

細思萬般拯救事
決非人為即可知

仔細想想吧，爲拯救一切而作的這些準備，絕不要以爲人的力量就能完成。

80 今迄いままでは何なにか万よろずが分わからいで

皆人間みなにんげんの心こころばかりで

至今萬般人不知
皆因只憑人心思

到現在你們一切事情都還不明白，是因爲都還抱著世俗之心啊。

81 此からは神の心と上たるの
心と心の引き合わせする

今後神心與權貴
神心人心相比對

今後你們去比較看看，神的心及
上位者的心，

82 此話一寸の事やと思つなよ
神が真実見兼ねたる故

莫將此言當小事
因神確難再坐視

千萬不要小看神說的這些話哦！
實在是看不過去才說了出來。

83 此からは神の力と上たるの
力比べをすると思えよ

權貴人力與神力
從此較量汝須知

現在起你們來比比看，想一想，
是神的力量大，還是位居上位者的
力量大？

84 如何程の剛的有らば出してみよ
神の方にも倍の力を

不管人力如何壯
神力比人加倍強

不管是多麼剛強健壯的人，試著
使出你的力量來吧。不論力量多大，
神都還有加倍的力氣。

第三號 85 — 88

85 眞実しんじつの神かみが表おもてに出でるからは

如何いかな模様もようもすると思おもえよ

萬界眞神既顯世
任何安排汝應知

眞實的眞實的神已經來到人世間，要知
道，不管任何事情神都會去安排。

86 今迄いままでは唐からが日本にほんを儘ままにした

神かみの殘念ざんねん何なんとしよやら

至今迷徒操悟者
神憾急烈可奈何

直到現在，迷徒一直照著自己的
意思來對待悟者。對於神的遺憾，
是不是該去做些什麼呢？

87 此この先さきは日本にほんが唐からを儘ままにする

皆みな一いち列れつは承知しょうちしていよ

今後悟者操迷徒
汝等世人須知悟

現在開始要用悟者的方法去對待
迷徒，全世界的人都要知道。

88 同おなじ木きの根ねと枝えだとの事ことならば

枝えだは折おれくる根ねは栄さかい出る

根與枝葉同一樹
枝葉雖折根榮固

用樹的根和枝幹來說的話，枝幹
雖然會斷掉，但根只會變得更加茂
密。

89 今^{いま}迄^{まで}は唐^{から}は偉^{えら}いと云^いつたれど

此^{これ}から先^{さき}は折^おれるばかり哉^や

至今雖云迷徒高
此後彼等唯折倒

現在迷徒好像很了不起的樣子，
但今後只會不停地斷掉呀。

90 日本^{にほん}見^みよ小^{ちひ}さい様^{よう}に思^{おも}たれど

根^ねが現^{あらわ}れば恐^{おそ}れ入^いるぞ哉^や

悟區看來雖微弱
根如顯露可驚愕

看看悟區吧！雖然看起來很渺小，
但當根出現的時候，會多麼的讓人
吃驚呀。

91 此^{この}力^{ちから}人間業^{にんげんわざ}と思^{おも}われん

神^{かみ}の力^{ちから}や此^{これ}は敵^{かな}わん

切莫認此是人力
神力無邊非人反

別以為這是人爲的力量，是神的
力量啊！其他的力量無法與之匹
敵。

92 此^{この}世^よは賑^{にぎ}わし暮^くらしているけれど

元^{もと}を知^しりたる者^{もの}は無^ないので

世人欣欣虛度日
創世根源無人知

世上的人們雖然用各式各樣的方
式在過生活，元始之事卻沒有人知
道。

第三號 93 - 96

93 此元このもとを詳くわしく知しりた事ことならば

病やまいの起おこる事ことは無ないの

創世根源如詳悉
決不生患病與疾

若是知道這元始之事的詳情的話，
就不會再有疾病發生。

94 何なにも彼かも知しらずに暮くらす此子このこども供ども

神かみの目めにはいじらしき事こと

子女只知度時光
在神看來真可憐

看子女們一無所知地過日子，神
感到很心疼。

95 何なににても病やまいと言ゆつて更さらに無なし

心こころ違ちがいの道みちが有あるから

一切疾病本來無
因有錯誤之心路

無論怎麼說，生病這件事情都不
存在，是因為心路走偏了的緣故。

96 此道このみちは惜おしい欲ほしいと可か愛わいいと

欲よくと高慢こうまん此これが埃ほこり哉

此路乃指吝貪愛
以及欲傲皆塵埃

這條天理之道，是教導人：吝惜、
貪心、偏愛，私欲、驕傲。這些都
是灰塵啊。

97 このよう にんげん みなかみ こや
此世の人間は皆神の子哉
かみ ゆ ことしか き わ
神の言う事確と聞き分け

世人皆是神子女
務須瞭悟神所語

世界上所有的人都是神的子女，
神說的事情要仔細聽清楚。

98 ほこり
埃さいすきやか払た事ならば
あと めすら たす
後は珍し救けするぞ哉

只要心塵清掃完
神使珍奇拯救顯

如果灰塵能徹底清掃乾淨的話，
之後神就會賜予珍奇拯救。

99 しんじつ こころしだい このたす
真実の心次第の此救け
や し な よわ な よう
病まず死なずに弱り無き様

信心至誠必得救
不病不死不衰朽

這拯救是根據每個人的真心，可
以使人不病、不死，也不會衰弱。

100 このたす
此救け百十五歳定命と
さだ かみ いちじよう
定め付けたい神の一条

神心願人得此救
定壽一百十五秋

這拯救，是要讓人都活到一百一
十五歲的定壽。這是神最大的心願。

第三號

101
—
104

101 日に^{にちにち}神の^{かみ}心の^{こころ}急き^せ込み^こみを

側^{そば}なる^{もの}者は何^{なん}と思^{おも}てる

日^ひ神^{かみ}心^{こころ}甚^し焦^こ急^き
近^き旁^{はた}汝^{なんぢ}等^ら如何^{いか}思^{おも}ふ

神的心每天都如此著急，在神身
邊的你們，在想些什麼呢？

102 上^{かみ}たる^{こたわ}を怖^{おそ}いと思^{おも}てい^なずみ^いる

神^{かみ}の急^せき込^こみ怖^{こたわ}み無^ないぞ哉^や

因^よ怕^{おそ}懼^こ責^せ心^{こころ}遲^{おそ}疑^ぎ
此^こ乃^{すなは}神^{かみ}促^{すす}莫^な恐^{おそ}懼^こ

因爲害怕上位者，於是內心就消
沉下來。但神很著急 未必害怕呀！

103 胸^{むね}悪^{あく}しく此^{これ}を病^{やまい}と思^{おも}うなよ

神^{かみ}の急^せき込^こみつか^ええたる^{ゆえ}故^{ゆえ}

胸^{むね}中^{ちゆう}鬱^{ふさ}悶^{もん}非^ひ疾^{しやく}病^{びやう}
乃^{すなは}因^よ神^{かみ}急^せ促^{すす}使^し生^な

胸口不舒服，千萬別以爲是生病
造成的，是因爲神心裡著急，才會
感到鬱悶的呀。

104 段^{だん}々^{だん}と神^{かみ}の心^{こころ}と言^ゆうもの^はは

不^ふ思^{しぎ}議^ぎ現^{あらわ}し救^{たす}け急^せき込^こむ

奇^き異^い祐^{ゆう}護^ご逐^{しゆ}漸^{ぜん}顯^{けん}
神^{かみ}心^{こころ}急^せ於^お拯^{たす}世^せ間^{かん}

不可思議的拯救將接二連三出現，
顯示出神的內心有多著急。

105

此不思議何の事やと思てゐる
このふしぎなんことおも
 埃払つて掃除仕立てる
ほこりはうそうじした

可知奇異是何意
 欲將心塵皆掃去

神做的這些不可思議的事情，你們認爲爲的是何事呢？是爲了掃除你們心中的灰塵啊。

106

後なるに早く柱を入れたなら
あとはやはいちうい
 此で此世の定め付く也
これこのよさだになり

其後速將柱立定
 如此世界方和平

今後如果儘早把柱子安置起來，這樣世界就會變得和平。

107

此話早く見えたる事ならば
このはなしはやみこと
 如何な者でも皆得心せ
いかものみなとくしん

此言早日實現時
 無論何人皆信實

這些事情如果儘早顯現出來的話，不論是誰都會信服。

108

今迄は証拠試しと言えあれど
いままでしやうこため
 甘露台も何の事やら
かんろうだいなんこと

至今證驗雖言反
 甘露台意尚未悉

已經說過了，是做爲證據的一個「測試」，但你們以爲「甘露台」是什麼呢？

第三號

109
—
112

109

此者このものを四年よねん以前いぜんに迎むかひ取とり
神かみが抱だき締しめ此これが証しょう拠こ哉

四年以前迎此女
神抱在懷即證據

四年前神迎走此人並緊緊地抱住
她，這就是證據呀。

110

真実しんじつに早はやく返かやする模も樣よう立たて
神かみの急せき込こみ此これが第だい一いち

確欲使她早托生
神對此事最焦心

確實是爲了早日讓她再出生於世
而作準備，這正是神最心急的事情。

111

此迄これまでは自由じゆうよ自在じざいと儒說ままとけど
何なにも見みえたる事ことは無なけれど

至今常言神全能
尚無一事顯實證

雖然說了很多有關自由自在的祐
護之事，但目前什麼都還沒看見。

112

此これからは如何いかな話はなしも説とき置おいて
其見それみえたなら自由じゆうよ自在じざいや

今後預告萬般情
見實可證神全能

現在起不管什麼事情都會說出來，
你們看到了以後，便能了解這自由
自在的神祐。

113 今迄の事は何にも言てくれな
いままで こと なん ゆ

廿六日に創め掛けるで
にじゅうろくにち はじ か

過去事情不要説
二十八日開始作

過去的事什麼都不必再說，就在
二十六日那天將會開始。

114 此からは世界の心勇め掛け
これ せかい こころいざ か

日本治める模様するぞ哉
にほんおさ もよう や

從此人心漸奮躍
安排先使悟區平

今後世人的心將踴躍起來，好爲
平息悟區作足準備。

115 人間の心と言つはあぜのうて
にんげん こころ ゆ

見えたる事をばかり言つ也
み こと ゆ なり

世人之心極膚淺
只能談及眼所見

人的心啊，是非常淺薄的，盡只
說些看得見的事情。

116 此からは無い事ばかり説いて置く
これ な こと と お

此から先を確か見えていよ
これ さき たし み

從此只論未有事
今後所現須待視

現在起神要說的都是未曾有過的
事情，接下來的事情你們好好地看
著吧。

第三號

117
—
120

117 何どのよう様ごとなこと事だんもたん段々ゆ言い掛かける

見みえたる事ことは更さらに言ゆわんで

我將漸告事萬般
既存事實不再談

不管什麼樣的事情都會慢慢地說
出來，絕不會說些已經看見的事。

118 此この世よを創はじめた神かみの真しん柱ぼしら

早はやく付つけたい神かみの一條いちじょう

真柱以表創世理
神心只望早建立

神最大的心願，是將代表創世之
神的真柱早日安置進來。

119 目めに見めん神かみの言ゆう事こと為なす事こと

段々だんだん聞きいて思案しあんしてみよ

眼雖不見神言行
漸聽細思即可明

眼睛看不見的神所說的、做的這
些事情，慢慢地去聽，好好地
去思考。

120 今いまの道みち上かみの儘ままと思おもっている

心こころ違ちがうで神かみの儘まま也なり

權貴以為己治世
彼等錯想乃神治

當今的道路，似乎都任憑著上位
者的意思。但這是錯誤的想法，全
都是神的意思呀！

121 かみ 上たるは世界中を儘にする せかいじゅう まま

かみ ぜんねんこれ 神の残念此を知らんか

權貴恣意操縱世
為此神憾汝可知

上位者用自己的心意掌管著世界。
神感到很遺憾，你們難道不知道
嗎？

122 これまで ようすせかい かみ 此迄は万世界は上の儘 ま

これ もつ此からは文句変るぞ もんくかわ

至今萬般權貴弄
此後情況必變動

到目前為止，世上所有的事都依
從上位者的心意，但從現在起事情
將會有所改變。

123 このよう はじ 此世を創めてからは何も彼も なに かも

と き 説いて聞かした事は無いので こと な

神創此世迄今曰
尚未講解任何事

這世界從最初到現在，任何事情
神都沒說出來給人聽過。

124 かみ 上たるは世界中を我が儘に せかいじゅう わ ま

おも 思っているのは心違つて こころが

權貴以為可操世
豈知此乃錯誤事

上位者盡是用自己的想法來掌控
這個世界，但這樣的心態是不對的
呀。

第三號

125
—
128

125 高山たかやまに育そだつる木きも谷底たにそこに

育そだつる木きも皆みな同おなじ事こと

樹生高山或谷底
樹木為物本無異

在「高山」上、或在「谷底」生
長的樹木，其實都一樣。

126

人間にんげんは皆みな々な神かみの貸かし物もの哉や
神かみの自由じゆう此これを知らしんか

人體皆由神貸之
對此神能豈不知

人呀，都是神的借物，神能是如
此地自由，你們都不知道嗎？

127

一列いちれつは皆みな々な我身わがみ氣きを付つけよ
神かみが何なん時とき何ど処どこへ行いくやら

世人自身須留意
神祐不知何時離

世人都要自我留意呀，神何時會
到何處去誰也不知道。

128

一寸ちよと話はな神かみの心こころの急せき込こみは
用木ようぼく寄よせる模も樣ようばかりを

目聽神心所急促
只為準備招用木

說一件事情：神的內心非常著急，
爲了招集用木不斷地作準備。

129 段々だんだんと多くおほ立木たちぎもあるあけれど

何れどが用木ようぼく成るなや知れしまい

樹木集聚雖不少
何為用木無人曉

樹木漸漸越來越多，但哪一株可
以成為用木誰也不知道。

130 用木ようぼくも一寸ちよつとの事ことでは無いな程ほどに

多くおほ用木ようぎが欲しいほ事ことから

欲集用木數非少
希能愈多則愈好

需要的用木不只是一點點而已，
是需要很多的用木。

131 日々に用木ようぼくにては手入ていりする

何処どこが悪あしきと更さらに思おもうな

用木日日受神譴
切莫看成苦與病

每天對用木施予神譴，但千萬別
認為那是苦與病。

132 同じおな木きも段々だんだん手入ていりするも有あり

其儘そのまま倒こかす木きも有ある也なり

木有修整可成材
亦有無用僅伐採

有時也會對同一株樹施予不同的
神譴，有時僅僅是砍伐而已。

133

如何なるの自由自在の此試し
 他なる処で更にせんぞ哉

任何全能此證驗
 除此以外決不顯

這試驗是要讓人們知道，神能是

如此自由自在，在其他地方是絕對
 看不到的。

134

今迄も試しと言つて説いたれど
 もう此度は試し納め哉

至今雖已述證驗
 此乃最後不再顯

至今已經說過了有關試驗的事情，

但這次的試驗是最後一次了。

135

段々と何事にても此世は
 神の身体や思案してみよ

整個宇宙皆神軀
 細思則可漸瞭悟

不論任何事都好好去想想：這個

世界就是神的身體啊。

136

此度は神が表い出てるから
 万の事を皆教えるで

而今因神顯人世
 萬事真情皆告知

這次神出現在人世間，任何的事

情都要傳授出去。

137

銘々めいめいの身みの内うちよりの借かり物ものを
知らしずにいては何なにも分わからん

不知人體是借物
其他事理更難悟

每個人的身體都是借物，這一點
若是不明白的話便什麼都不會明
白。

138

思案しあんせよ病やまいと言いうて更さらに無なし
神かみの道教みちのおせ意見いけんなるぞ哉や

細思本無疾與病
乃是神導或神警

仔細想想吧！生病這種事根本就
不存在，是神在指引路的方向，給
人們忠告呀。

139

一寸ちよとしたる目めの悪あしくも出で来物きもの哉や
逆上のぼせ痛いたみは神かみの手引てびき哉や

輕微眼疾與昏暈
瘡癤疼痛皆神引

眼睛稍微一點疾病、皮膚上長出
東西，暈眩或是疼痛等，這些都是
神在指引人們呀。

140

今迄いままでは高たかい山やまと言いうたとして
用木ようぼく見えた事ことは無なけれど

至今高山樹雖多
可做用木尚未得

到目前為止，在高山上還沒看見
過用木。

第三號

141
—
144

141

此先は高山にても段々と
用木見出す模様するぞ哉

此後即或高山樹
亦漸從中覓用木

但就從現在起，漸漸要在高山裡
找出用木，爲此先作準備。

142

一列に早く救ける此模様
上下共に心勇めて

神欲速拯主人類
上下人心皆使悅

世人即早爲拯救作準備，不論居
上位還是下位，內心一齊踴躍起來。

143

日々に世界の心勇むなら
物の立毛は皆勇み出る

日曰世人若振奮
所有作物皆豐稔

世人若是每天都抱著踴躍的心，
作物的生長也會跟著踴躍起來。

144

何にても救け一條であるからに
謀反の根を早く切りたい

專心拯救事萬般
欲速根絕戰亂源

神不論對何事都專心拯救，希望
叛亂、造反的根源能儘早切除。

145

今^{いま}の道^{みち}埃^{ほこり}だらけであるからに
箒^{ほうけ}を持ちて掃除^{そうじ}を仕立^{した}て

如今道途滿灰塵
速持掃帚皆掃盡

現在路途上到處都充滿了灰塵，
所以拿起掃把來清掃。

146

後^{あと}なるは道^{みち}は広^{ひろ}くて芥^{ごもく}無^なし
幾^{いく}人^{たり}なりと連^つれて通^{とお}れよ

事後道途寬且淨
汝可偕同衆人行

將來的道路既寬廣又乾淨，不管
多少人都能一起穿過。

147

二^にの二^にの五^{いつ}つに話^{はな}し掛^かけ
万^{よろず}因^{いん}縁^{ねん}皆^{みな}説^とき聞^きかす

二月廿二日戌時
萬般因緣皆告知

在二月二十二日的第五時辰要講
述事情，所有的因緣都說給你們聽。

148

高^{たか}山^{やま}の説^{せつ}教^{きょう}聞^きいて真^{しん}實^{じつ}の
神^{かみ}の話^{はなし}を聞^きいて思^し案^{あん}せ

聽過高山諸說教
再聽神言細思考

聽「高山」說教，也聽聽真實的
神說的道理，仔細去想想。

第三號 149

149

にちにち かみ はなし だんだん
日々に神の話を段々と

き たの こうき
聞いて楽しめ口記なるぞ哉

日 日 漸 聆 神 所 言
聽 來 心 悅 口 記 傳

每天一點一點聽神之所言，聽出
樂趣來，這些將成為傳世的口記啊。

.....

第四號

七十七歲老嫗

一八七四年（明治七年）四月

1 今いまの道みち何なんの道みちやと思おもっている
何なにか分わからん道みちであれども

對今之路思何如
雖然不知是何路

現今這條路，你們認為是什麼樣
的一條路呢？雖然現在還不清楚，

2 此この先さきは往還道おうかんみちが見みえてある
もう彼處あそこに有ある此處ここい來きた也なり

康莊大路即可見
其實已經在眼前

但未來將會出現一條康莊大道。
就在那裡，就要看見了呀。

3 此日このひ柄がら何いつ時ごとの事ことやと思おもっている
五ご月がつ五いつ日つかに確たしか出でて來くる

可知此日何時至
五月五日可證實

你們想，這事情什麼時候會發生
呢？就在五月五日這天一定會出
現。

4 其それよりもお蔭かげ始はじまる此これを見みよ
夜よる昼ひる知しれん様ように成なるぞ哉や

感恩參拜即將始
今後不分夜與日

看啊！感謝神恩的行動就要開始
了！人們不捨晝夜地聚集過來。

第四號 518

5 段々だんだん ろくがつと六月になる事ことならば

漸漸來到六月時
證據神符必將賜

証しょうこまむ拋守おもりをすると思えよ

要記得，慢慢到六月的時候，會
發給祐身符作為證據。

6 其それからは段々だんだん ふしんせ普請こ急きき込んで

而後漸促行建築
因此汝等將忙碌

何なに いそがか忙ことし事なりになる也

屆時建設的速度會加快，不知會
變得多忙碌呀！

7 此これからは神かみの心こころは日々にちにちに

急せき込こみ有あると思おもいこそ知しれ

今後汝等須臾悟
神心日日愈急促

要知道，今後的每一天，神心會
變得多麼地著急，這點好好去想一
想。

8 如何いかほど程おほの多せく急こき込あみ有あるとても

不管神心多急促
亦決不以口說出

口くちでは何なにも言ゆつで無ないぞ哉や

但不論有多著急，嘴巴上什麼都
不會說。

9 このさき おお み ひとびと
此先は多く見え来る人々を
はや し
早く知らして置くことと思えど

今後衆人紹繹至
心雖早欲使汝知

神想早點讓你們知道，將來會有
很多人到這裡來。

10 だんだん めずら ひと み
段々と珍し人が見えてある
たれ めえ これ み
誰が目にも此が見えんか

新人逐漸映眼簾
此景汝等可否見

一些想都沒想過的人會慢慢出現，
你們難到都沒看見嗎？

11 これ あと はなしやまやま
此からの後なる話山々の
みち み
道を見ていよ珍しき道

今後講述許多路
汝可靜待奇路出

關於以後的事還有很多話要說，
來瞧瞧看，這條珍奇的天理之道！

12 おもしろ おお ひと あつ
面白や多くの人が集まりて
てん あた ゆ
天の与えと言つて来るぞ哉

衆人來聚神心悅
皆言此惠是天與

真有趣呀！越來越多的人聚集過
來，他們爲了甘露而來到這裡。

第四號 13 - 16

13 日々に身に障りつくまた来たか

毎患疾病來此地
神心急待卻不悉

神の待ち兼ね此を知らずに

每天都有人因爲生病而到這來，
卻不知道神已經焦急地在等待。

14 段々と勤めの人衆手が揃い

舞人逐漸齊聚時
以此為信萬般始

此を合図に何も出掛ける

奉行聖舞的人手漸漸到齊，以此
作爲信號，神將到處去施展神能。

15 日々の神の心は段々と

日曰神心漸諭示
只欲促使權貴知

上の心に早く見せたら

每天神都希望早點將心意，一點
一點傳達給位居上位的人。

16 上たるは何も知らずに唐人を

權貴一切皆不曉
聽從迷徒心可笑

従う心此が可笑しい

在上位的人什麼都不知道，一心
只想跟隨迷徒，這是多麼的不合理
呀。

17 日々に神の心の急き込みは
唐入ころり此を待つ也

日曰神心所急促
待望迷徒改心悟

神每天著急的事，就是在等待迷徒能夠改換心念。

18 今迄の牛の先道思てみよ
上たる処皆氣を付けよ

憶及往日牛瘟疫
一切權貴須留意

想想至今發生的牛疫的事情吧，處在上位的人要多留意。

19 此さいか皆見え来たる事ならば
世界の心皆勇み来る

此事如能真瞭解
世界人心皆踴躍

當神說的事情都看見了的話，世人的心就會跟著踴躍起來。

20 何にても世界の心勇むなら
神の心も皆勇む也

人心萬事如踴躍
神心亦將極喜悅

世人的心若是踴躍起來的話，神的心也會跟著踴躍。

第四號 21 - 24

21 今日きょうの日は如何いかになる道みちと思おもうかな

珍めづし事ことが見みえて来くるぞ哉や

今日之路如何看
珍奇之事即可見

今天這條路你們認為是什麼樣的
路呢？珍奇的事情將會顯現出來

呀。

22 段々だんだんに何なにかの事ことも見みえて来くる

如何いかになる道みちも皆樂みなたのしめよ

神祐萬般漸顯明
信仰路艱樂無窮

無論什麼事情都會漸漸顯現出來，
不論走的是什麼路都要感到高興！

23 日にち々に陽氣ようき勤つとめの手てが付つけば

神かみの樂たのしみ如何いかに程ほどの事こと

康樂聖舞日日學
神心感到無比悅

每日奉行康樂聖舞的話，神將感
到無比的高興。

24 早々はやばやと勤つとめの人衆にんじゆう待まちち兼かねる

側そばな心こころは何なにを思おもう哉や

急待聖舞人員齊
近旁汝等作何思

神迫不急待地等待奉行聖舞人員
早日到齊，但身邊的人究竟在想些
什麼呢？

25 如何なるの病と言つて無いけれど
身に障り付く神の用向き

雖言並無疾病事
身體失調乃神使

不論什麼樣的病都不存在，生病
乃是神在招喚。

26 用向きも何の事やら一寸知れん
神の思惑山々の事

神使何意難瞭然
神所期望事如山

即使被召喚，但究竟是什麼事卻
一點也不清楚，因為神有非常多的
思慮。

27 何も彼も神の思惑何にても
皆説いたなら心勇むで

所有神意皆告諭
汝等必能心踴躍

神把一切的思慮全都說出來的話，
你們的心便會踴躍起來。

28 段々に何も思惑説き切れば
身の内よりも涼やかに成る

漸次告諭神心意
人心喜悅身健益

把這些思慮一點一點說盡之後，
你們的身體也會跟著輕快起來。

第四號 29 - 32

29 また先の陽氣勤めを待ち兼ねる

尚望速行康樂舞
該舞即是神樂舞

何の事なら神樂勤め哉

神在等待接下來的康樂聖舞，這

康樂聖舞就是神樂聖舞啊。

30 世界中多くの人であるけれど

整個世界人衆多
但無瞻悟神心者

神の心を知りた者無し

世界上雖然有這麼多的人，但神

的心卻誰也不知道。

31 此度は神の心の真実を

今將神心真實情
所有一切皆講明

何か委細を皆教えるで

這一次，神心裡面任何真實的事

情，都要詳細地告訴你們。

32 何にても神一条を知りたなら

一切如信神至上
決不敗於迷者黨

唐に負けそな事は無いぞ哉

無論如何，如果知道要以神爲上

的話，就不會輸給迷者了。

33 このさき から にほん すみ
此先は唐と日本を速やかに
だんだんわ もよう
段々分ける模様ばかりを

今後我將漸安排
迷域悟區速分開

爲了儘速將迷域和悟區區分開來，
接下來要一步一步作準備。

34 これ はや わか
此さいか早く分りた事ならは
かみ ざんねん は
神の残念晴れる事也

此事只要速辨別
神憾自然會消滅

如果能早日明白這事情的話，神
的遺憾也就會一掃而空。

35 しんじつ かみ ざんねん は
眞実の神の残念晴れたなら
せかい こころみないで
世界の心皆勇み出る

眞實神憾如消滅
世界人心皆踴躍

眞實的神憾若能掃淨的話，世人
的心便會踴躍起來。

36 だんだん せかいじゅう しんじつ
段々と世界中を眞実に
たす
救ける模様ばかりするぞ哉

神將漸次去佈置
眞要拯救全人世

一步一步，要爲這世界的眞實拯
救作準備。

第四號 37 - 40

37 其後そのあとは病やまず死しなずに弱よわらずに

こころしだい

心次第いつまでに何時いつまで迄までもいよ

其後隨心可永活
不病不死不衰弱

從那之後不會生病、不死去、也不會衰老，根據每個人的心念，想活到什麼時候都可以。

38 また先さきは年限ねんげん経たた事ことならば

とし年よを寄よるめは更さらに無ないぞ哉

此後時光雖逝移
長生不老更無疑

之後不管經過多少時間，也都不會感覺年齡在增長。

39 今いま迄までは何なにの事ことでも知しれなんだ

これ此さきから先みなおしは皆みな教おしえるで

至今萬般汝不曉
此後一切皆相告

直到現在人們什麼都還不知道，今後神要將這些事情全都教授給你們。

40 今いまではな皆みなの心こころと内うちなるの

こころ心おほが大ちがい違ちがいなれども

如今近人與世俗
彼此心意懸殊

現在，外面的心與裡面的心，有很大的差別，

41 明日あすにち日なんは何たのでも頼かみ掛けるでな
神かみの言いい条じように付つかねばならん

明日一切將托汝
必須遵從神吩咐

但明天起無論什麼事情都要拜託
你們，你們務必聽從神言。

42 日にちにち々みに身さわに障わり付つく得心とくしんせ
心こころ違がいを神かみが知しらする

日日身疾細思者
心意錯用神警告

平常生病要好好去領會，是神在
提醒人們心路走錯了。

43 銘々めえめえの身みの内うちよりも思案しやんして
心こころ定さだめて神かみに凭もたれよ

每人細思各自身
決心萬事依靠神

每個人都從自己的身體好好去思
考，下定決心來倚靠神吧。

44 何なににても神かみの思惑おもわく深ふかく有ある
側そばなる者ものは其それを知らずに

萬事皆出神深意
近人對此卻不悉

任何事情都包含了神深厚的思慮，
然而身邊的人卻都不知道。

第四號 45 - 48

45 今きやう迄までは何なに様よの道みちも見みえねども

早はやく見みえるで思しやん案さだ定めよ

至今不見任何路
細思決心路將出

到今天人們還不曉得這是條什麼樣的路，但很快就會看見了。好好地思量，把心定下來。

46 此この道みちを早はやく知しらそと思おもえども

悟さとりが無のうて此これが難むずかし

此路雖欲早告知
但不省悟是難事

這條路的事情早想讓你們知道，但你們還沒辦法領悟，實在困難。

47 段だん々だんと筆ふでに知しらしてあるけれど

悟さとり無ないのが神かみの殘ざん念ねん

雖然逐漸以筆傳
但不省悟是神憾

用筆將這些事情一點一點讓你們知道，但你們沒辦法領會，神感到

很遺憾。

48 何なににても神かみの言ゆう事こと確しかと聞きけ

皆みな銘め々えめえの心こころ次第しだい哉

無論何事須聽神
萬事皆依各自心

神說的任何事情都要好好去聆聽，任何事情都是依據每個人的內心。

49 眞實しんじつに心勇こころゆうんで思案しやんして

かみもた神に凭よづれて陽氣ようき勤つとめを

衷心踴躍細思悟
依神奉行康樂舞

虔誠的心踴躍起來，好好去想想，
倚靠神，奉行康樂聖舞。

50 此話このはなし何の事ことやと思おもうなよ

こえいちじよう肥一條はなしの話はなしなるぞ哉や

此言究竟何所指
一心在講神肥事

說的這些話你們不要去懷疑哦，
這些話全都是有關肥料的事情呀。

51 肥こえやとて何なにが効きくとは思おもうなよ

こころ心の誠まことしんじつ眞實しんじつが効きく

莫認神肥有效力
乃因誠心通神意

不要以為肥料本身有什麼功效，
懷著眞誠之心功效才會發揮。

52 眞實しんじつの心見定こころみさだめ付ついたなら

いか如何しゆごうな守護おももすると思おもえよ

鑑定汝心如眞實
任何祐護神皆賜

要知道，當神明辨了一個人的眞
誠之心，就會賜予他任何的祐護。

53 確^{しか}と聞^きけ万^{よろず}の事^{こと}を皆^{みな}教^{おし}え

何^ど処^へに隔^{へだ}ては更^{さら}に無^ないぞ哉^や

詳聽萬般皆諭知
一律平等無歧視

仔細聽好，神會教導所有的事情，

這些事情不管是哪裡的人都沒有任

何區別。

54 何^どの樣^{よう}な處^{ところ}の人^{ひと}が^で出^でて來^きても

皆^{みな}因^{いん}緣^{ねん}の者^{もの}であるから

何處人來非偶然
皆因出自元因緣

不管從哪裡來的人，會到這裡都

是由於因緣的緣故。

55 人^{にん}間^{げん}を創^{はじ}め出^だしたる屋^{やし}敷^き也^{なり}

其^{その}因^{いん}緣^{ねん}で天^{あま}降^{くだ}りたで

創始人類此宅院
神降宅院此因緣

這宅院是創造人類的地方，因為

這個因緣所以從天而降。

56 此^{この}先^{さき}は世^せ界^{かい}中^{じゅう}を一^{いち}れつ

救^{たす}け守^{しゅ}護^ごを皆^{みな}教^{おし}えるで

今後神將對全世
拯救祐護皆告知

今後要拯救世上所有的人，有關

神祐的事情要教導給大家。

57 段々と万救けを皆教え

だんだん よろすたす
から にほん
唐と日本を分けるばかり哉

萬般拯救漸皆告
迷域悟區須分好

萬事拯救的方法會一點一點教導
給你們，這全是爲了將迷域和悟區
作區分呀。

58 日々に唐と日本を分ける道

にちにち から にほん
かみ せ こ
神の急き込み此が一条

迷域悟區如何分
對此曰曰神焦心

神每天最著急最關心的，是如何
把迷域與悟區區別開來。

59 此道を早く分けたる事ならば

このみち はや
あと よろす
後の方は神の儘也

迷域悟區速分清
其他皆如神意行

若能早點將這條路區別出來的話，
之後所有的事情便都會依神意而
行。

60 今日の日は何が珍し創め出し

きょう ひ なに めずら はじ だ
よろすいんねみなつ
万因縁皆付いて来る

今將開始珍奇事
元始因縁皆隨至

今天珍奇之事即將開始，帶有元
始因緣的人都將跟隨而來。

61 因緣いんねんも多くおほの人ひとであるからに

何処どこに隔へだては有あると思おもうな

人雖多種始緣同
神賜祐護不區分

原始因緣雖包含了許許多多的人，
但別以爲會因地方不同而有所區

別。

62 此世このよを創はじめた神かみの事ことならば

世界せかい一列いちれつ皆我みなわが子こなり

神乃開創此世者
人類皆是神子女

既然是創造此世的神，世上所有
的人都是我的子女。

63 一列いちれつの子供こどもが可愛かわい其故そのゆえに

色々いろいろ心こころ尽つくし切きる也なり

所有子女皆可愛
故神費盡心意哉

所有的子女都很可愛，所以神才
會這樣費盡各種心思呀。

64 此子このこ供何どもなにも教おしえて早はや々と

神かみの心こころの急せき込こみを見みよ

萬般皆告子女知
希能早悟神心急

看呀，神的心是如此著急，什麼
事都急著即早傳授給子女。

65 段々^{だんだん}と子供^{こども}の出世^{しゅっせ}待ち兼^かねる
神^{かみ}の思惑^{おもわく}此^{これ}ばかり也^{なり}

急盼^{きふん}子女心漸悟
唯此乃是神意圖

等不及要子女跳脫世俗的想法，
神所思慮的都是這件事情啊。

66 子供^{こども}さい早く^{はや}表^{おもて}い出^でしたなら
唐^{から}を日本^{にほん}の地^じにする也^{なり}

子女如能速成育
可使迷域變悟區

若是子女能夠早日出到外面去的話，
迷域便會成為悟區。

67 真実^{しんじつ}に子供^{こども}の心^{こころ}確^{しか}とせよ
神^{かみ}の心^{こころ}は急^せくばかりやで

子女決心須堅真
神心只急救世人

子女們呀，好好地將心念確定下來，
神的^神心只有焦急而已。

68 日^{にち}々に^{にち}神^{かみ}の急^せき込^こみ此^{この}悩^{なや}み
早^{はや}く救^{たす}ける模^も樣^{よう}してくれ

神心曰急且憂
從速準備去拯救

神每天為這事情著急、煩惱著，
請你們快來為拯救作準備。

第四號 69 - 72

69 内なるは上を思つていずみいる

近人畏上不敢行
無須恐懼神保證

怖み無いぞや神の請け合い

但在裡面的你們卻因為考量到上

位者，內心消沉下來。沒什麼好怕的
啊，有神作保證。

70 今迄と道が變りてある程に

至今道已不同昔
速奔康莊大道去

早く急ぎ込み往還の道

這條路與過去將有所不同。快為

康莊大道加快腳步呀！

71 此道は何時の事やと思つてゐる

或疑此道何日現
從速向前即將顯

早く出てみよう今のこと

你們想，這條康莊大道要到什麼

時候才會出現呢？快走出來啊！就是
現在了！

72 段々と筆に知らしてある程に

業已逐次用筆述
深望汝等速醒悟

早く心に悟り取る様

這些事情會一點一點用筆寫下好

讓你們知道，快從心裡去了悟這些
道理吧。

73 これ 此さいか早く悟りが付いたなら

此事如能早了悟
心身疾惱可消除

身の内惱み涼やかに成る

如果能夠早點領悟這些道理的話，
身上的煩惱也會跟著消失。

74 つと 勤めでも初め手踊りまた神樂

手舞教後神樂舞
神雖闢出一窄路

一寸の細道付けてあれども

聖舞最先是手舞，然後是神樂，
雖然是從很細小的路開始的，

75 だんだん 段々と草がしこりて道知れず

雜草叢生路難找
從速準備闢正道

早く本道付ける模様を

但久而久之之雜草叢生，不知路的
去向。快！為開闢大道來作準備。

76 にちにち 日々に心勇んで急ぎ込めよ

日〇踴躍並急促
如若正道速闢出

早く本道付けた事なら

每天都抱著踴躍的心，加快腳步
吧！如果能夠早日將大道開闢出來
的話……

第四號 77 - 80

77 眞実しんじつに此本道このほんみちが付いたなら

如若正道確闢成
將享康樂豐實景

末すえは頼たのもし陽氣ようきづくめ哉や

這條大道若能確實開闢出來的話，
將來就全是讓人安心的康樂生活。

78 村方むらかたは尚なおも救たすけを急せえている

急欲拯救村中人
希速細想悟神心

早く思案しやんをしてくれる様よう

對於村民，神也急著想去拯救，
請盡早、好好地去思考這個道理吧。

79 世界中神せかいじゅうかみのたあには皆我みなわが子こ

由神視人皆子女
人應視神如父母

一列いちれつは皆親みなおやと思えよおも

對神來說世上的人們都是我的子
女，所有人都應把神看作是父母。

80 世界中說教せかいじゅうせつきょうとして始め掛はじけ

說教已行世界中
汝等可以去聆聽

說といて聞きかする聞ききに行いく也なり

開始時是在世界上講述道理給人
們聽，想聽的話就去聽吧。

81 如何程に見えたる事を言つたとて
元を知らねば分る芽は無し

外顯諸事雖講述
不知根源亦難悟

看得見的事情不管說了多少，但
不知元始之事的話便無法了悟。

82 段々と無い事ばかり言て置いて
其出たならば此が真哉

神漸講述未有事
如其顯現可證實

接下來只會說沒人知道的事情，
當出現的時候你們就會知道是真的。
的。

83 一列に神に凭れる此子供
早く表い出る模様せよ

子女齊來將神靠
速備走向光明道

子女們呀，所有的人都來倚靠神，
早點爲出到外面去作好準備呀。

84 真実に表出ようと思つなら
心静めて心を尋ねよ

真欲走向光明道
靜心去將核心找

若真的想到外面去的話，就將心
沉靜下來，去探尋那最根源的部分。

85 此子供真実よりも胸の内
このこどもしんじつ みさだ むねうち

見定め付けば如何な模様も
みさだ つついか もよう

鑑定子女心誠時
任何拯救無不賜

子女們的真心若是爲神所確認的
話，任何祐護都會賜予。

86 日々に神の心は急ぎ込めど
にちにち かみ こころ せ こ

子供の心分り無いので
こどもこころわかな

日曰神心甚急躁
無妄子女不知曉

神的內心每天都焦急萬分，但是
子女心中卻都還不明白。

87 子供でも一寸の人では無いからに
こどもも ちよつとひと な

多くの胸が更に分らん
おほ おほ むね さらにわか

因為子女非少數
故而衆心更難悟

子女的人數不是只有一點點而已，
還有這麼多人不明白神意。

88 今迄は學問等と言つたとて
いままで がくもんなど ゆ

見えて無い事更に知ろまい
み な こゝろより し

至今雖有學問事
未顯諸事更難知

至今人們都談論著學問之類的事
情，但還沒見到的事卻誰也不知道。

89 このさき
此先は見えて無い事段々と

よろずのことみなとお
万の事を皆説いて置く

今後漸將未顯事
萬般皆告汝等知

今後，還沒見到的一切事情都會
一點一點說出來。

90 これ
此からは此世創めて無い勤め

だんだんおし
段々教え手を付ける也

創世以來從未有
聖舞手勢漸教授

現在起，創世以來從未有過的聖
舞，其手勢要一點一點教授給你們。

91 このつと
此勤め世界中の救け道

おしものゆ
啞でも物を言わす事也

聖舞確為拯世法
可使啞子也說話

聖舞是拯救世界之道，讓啞巴也
能夠開口說話。

92 にちにち
日々に勤めの人衆確とせよ

こころしず
心静めて早く手を付け

聖舞人員意當決
日日静心從速學

奉行聖舞人員，每天都打起精神
來！把心靜下，早點著手進行吧！

93 此勤め何の事やと思ている

このつと なに こと おも
せかい おさ
世界治めて救けばかりを

聖舞何謂君可知
專一拯救並治世

這聖舞究竟是什麼呢？是讓世界
和平，全心去救人呀。

94 此道が確か見えたる事なれば

このみち たし み
やまい ねえ き
病的根は切れてしまつて

此道若能顯出
一切病根皆清除

當這條路清楚地浮現出來時，疾
病的根源就能夠完全切除。

95 真実の心次第に何方も

しんじつ こころしだい いずかた
いかに
如何な守護もせんと言わんで

任人只要心誠實
任何祐護無不賜

不管是誰，只要擁有顆真誠的心，
神一定會賜予與心相符的祐護。

96 今の道神の急き込み内なるは

いま みちかみ せ こ
あん な
案じ無いぞや確と見ていよ

如今之道神所急
近人莫憂須注視

對於現今這條路，神非常著急。
在裡面的你們不必擔心，仔細去瞧
一瞧吧。

97 此迄と道が變ると言つてある

已言此道異昔曰
神決不言錯誤事

神は違つた事は言わんで

已經說過了，今後這條路將和目前爲止有所不同。神說的事不會有錯。

98 此先は神の心の急ぎ込みを

今後神心甚急躁
決非能以言語道

口ではどうも言つに言われん

神的內心對於將來的事非常著急，已經到了無法言喻的地步了。

99 如何程に難し事と言つたとて

無論如何困難事
神不講解怎能知

說かずにいては分る芽は無し

不論多麼困難的事，如果不說的話就更不會明白。

100 日々に神の思惑段々と

曰曰神意漸諭示
汝等必須細聽之

說いて置くぞや此聞いてくれ

神每天思慮的事會慢慢地說出來，請你們聽一聽。

101

此道は何か難し珍しい
道であるぞや確か見ていよ

此道雖艱卻又奇
汝等待視即可悉

這是條多麼地艱苦、卻又珍奇的
路呀，請仔細去瞧瞧。

102

此道を通り抜けたら其先は
唐は日本の地にしてある

此道如果能穿過
迷域亦可變悟區

穿越這條路之後，在它的前方，
迷域將會成為悟區。

103

唐の地を日本の地にしたならば
此末代の生き通り也

迷域如變悟區時
喜悅洋溢繼永世

如果能夠將迷域變成悟區，這條
路就能世世代代一直走下去。

104

此世を治めるも上天も神
上と神との心分けるで

神治人治治相同
神心人心須分明

平定此世的是上位者，而天是由
神。神會將上位者與神的心區分清
楚。

105

段々^{だんだん}と見えん^み事をば^{こと}言^{こと}て置^おいて
先^{さき}で見^みえたら此^{これ}が神^{かみ}やで

逐漸講述從未見
未來如見是神言

還沒看見的事情會一點一點說出
來，屆時看見的時候，就知道這是
神啊。

106

如何^{いかほど}程^{ほど}に見^みえたる事^{こと}を言^{こと}つたとて
先^{さき}で見^みえねば分^{わか}りあるまい

雖然細述眼見事
未來不見卻難知

無論怎麼述說眼前的事，若是不能預見未來的話，依然不能算是明白。

107

此^{これ}からは世界^{せかい}中の胸^{むね}の内^{うち}
上^{かみ}下^{しも}共^{とも}に分^わけて見^みせるで

今後世界全人心
不問上下使分清

現在起，不論是在上位者或是在
下位者，神要將世人的心都區分出
來給你們看。

108

此^{これ}を見^みよ世界^{せかい}も内^{うち}も隔^{へだ}て無^ない
胸^{むね}の内^{うち}より掃^{そうじ}除^じするぞ哉^や

視此神掃心中塵
不分世人或近人

看著吧！不管是世人還是裡面的
人都沒有差別，神要去清掃所有人的
的內心。

109 このそうじむずか
此掃除難し事であるけれど

やまい
病と言つは無いと言て置く

清掃心塵非易事
本無疾病汝須知

清掃内心雖然很困難，但神說，
生病這種事並不存在。

110 どう
何の様な痛み悩みも出来物哉

ねつくだ
熱も下りも皆埃やで

任何痛惱與癩癰
燒瀉皆屬心塵也

什麼樣的疼痛、煩惱、身上長出
東西，或是身體發熱、拉肚子也好，
這些都是因為灰塵呀！

111 このよう
此世を創めてからに何も彼も

かみ
上へ教えた事は有るまい

自從神創此人世
一切未告權貴知

創造世界以來的一切事情，從來
沒有教導給上位者過。

112 このたび
此度は何か万を上たるへ

しらして置いた事であるなら

此次神將萬般事
盡皆講與權貴知

這一次不管任何的事情，都要讓
上位者知道。

113 其からは中には思案するも有る
皆寄り合つて話したなら

而後其中深思人
或能相聚互談論

這些人當中有的人已經在思索了
吧，如果大家能聚在一起好好商量
的話，

114 其中に眞実心頼もしい
思て思案をする者もある

其中亦有人思考
認此眞實並可靠

其中有些人去思索，認為這教導
確實值得信賴。

115 此道を上へ通りた事ならば
神の自由直に現す

此道權貴如瞭然
神必立將全能顯

這條路如果能通達到上位者之處，
自由的神能便會馬上顯現出來。

116 此世を創めた神の自由を
見せたる事は更に無いので

創始此世之元神
全能未嘗示與人

創世之神的自由神祐，至今都還
沒有給人看過。

第四號

117
—
120

117 何^{なに}にても知ら^しん間^{あいだ}は其^{その}儘^{まま}哉^や

神^{かみ}の自由^{じゆうよう}知^しらしたるなら

一切不知仍如舊
一曰神若顯神祐

什麼都還不知道時便一如往常，
然而一旦知道神能是如此地自由：

118 此^{これ}聞^きいて皆^{みな}一^{いち}列^{れつ}は思^し案^{あん}せよ

何^{なに}か万^{よろず}は心^{こころ}次第^{しだい}哉^や

聞此汝等當深思
萬般一切依心賜

聽聞了之後，所有的人都好好想
一想吧，任何事都是依從於內心。

119 今日^{きょう}の日^ひは何^{なに}が見^みえるや無^ないけれど

六^{ろく}月^{がつ}を見^みよ皆^{みな}出^で掛^かけるで

如今萬事皆不見
時至八月一切顯

今天雖然什麼都還沒看見，但看
著吧！到六月的時候，所有事情都
會顯現出來。

120 今^{いま}迄^{まで}は高^{たか}い山^{やま}やと言^ゆつてい

谷^{たに}底^{そこ}にてはしけんばかりを

至今權貴高山誇
庶民蟠屈谷底下

到目前說了有關「高山」的事情，
「谷底」的情況卻是非常消沉、無
力氣。

121 此からは高山にても谷底も
これ たかやま たにそこ

元初まりを言つて聞かする
もとはじめ

今後高山或谷底
元始真情告汝悉

現在起、不論是「高山」也好「谷底」也好，創世的元始之事要說給你們聽。

122 此世の創まり出しは泥の海
このよ はじ だ どう うみ

其中よりも泥鱸ばかり哉
そのなか じじようや

此世元始乃泥海
海中唯有泥鱸在

這世界剛開始的時候是一片泥海，
在泥海之中全都是泥鰍呀。

123 此泥鱸何の事やと思っている
このどじようなに こと おも

此人間の種であるぞ哉
これにんげん たね

對此泥鰍作何思
此乃人類之種子

這些泥鰍是什麼東西呢？是人類的種子呀。

124 此者を神が引き上げ食てしめて
このもの かみ ひき あ ぐ

段々守護人間と成し
だんだんしゆごにんげん な

神取此物皆食盡
漸賜祐護使成人

神撈起牠們並將其吃下，逐漸賜予祐護使其成爲人類。

125

其^{それ}よりも神^{かみ}の守護^{しゅごう}と言^ゆうものは
な^なま^なたい^なてい^なこと^{こと}
並大抵^{なみだい}な事^{こと}で無^ないぞ哉^や

自此神祐人成長
神盡苦心非尋常

從那時候起，神祐便不只是尋常
的事而已。

126

此^{この}話^{はなし}一寸^{いちゆつと}の事^{こと}やと思^{おも}うなよ
世^せ界^{かい}一^{いち}列^{れつ}救^{きう}け^つた^たい^たから

莫將此事看輕微
神欲拯救全人類

千萬別小看這段故事哦！爲的是
要拯救全人類。

127

日^{にち}々^{にち}に神^{かみ}の心^{こころ}の真^{しん}實^{じつ}は
深^{ふか}い思^{おも}惑^{わく}有^あると思^{おも}えよ

曰曰神心真真實
含有深思汝須知

要知道，神真實的內心裡，每天
都包含著深厚的思慮。

128

今^{いま}迄^{まで}は日^に本^{ぽん}が唐^{から}に從^{したが}つて
儘^{まま}にし^しら^られた^{れた}神^{かみ}の殘^{ざん}念^{ねん}

悟者仕憑迷徒管
至今亦是故神憾

到現在為止都是悟者依從著迷徒。
一直持續到現在，神感到很遺憾。

129

此返し神の働き此を見よ
如何な者でも真似は出来まい

神能顯出此回報
觀此無人可倣效

看著吧，爲回應此事，神將會施展神能，不論任何人都沒辦法模仿。

130

如何程の剛的たると言つたとて
神が退く此敵いまい

無論如何剛強者
神撤祐護無奈何

當神要撤去祐護的時候，不論是再怎麼強壯的人也沒辦法抵擋。

131

何にても皆一列は此道理
神が自由すると思えよ

無論何事皆此理
神顯全能須知悉

不管什麼事，所有人都依從此理。要知道，神會自由地施展出神能。

132

思案せよ若い年寄弱きでも
心次第に如何な自由

無論老幼或虛弱
賜祐依心須思索

想想吧！不管是年幼者也好，老年人也好，還是身體虛弱者，會得到怎樣自由的祐都依從於心念。

133 今迄いままでも同じおなく暮くらしてゐたるとも

神かみの自由じゆうよう知しりた者もの無なし

雖受神祐活至今
知因神能無一人

雖然至今人們同樣是在生活，自由自在的神能卻沒有人知道。

134 此これからは万よろずの事ことを皆みな説とくで

心こころ違ちがひの無ない様ようにせよ

今後萬般皆講說
心意千萬莫用錯

今後任何事情都會說出來，心可不要走到錯誤的地方去了。

第五號

七十七歲老嫗

一八七四年（明治七年）五月

1 今迄は牛馬と言つは間々あれど
いままで ぎゆうば ゆ まま
後先知れた事は有るまい
あとさきし こと あ

生為牛馬有人道
何以至此無人曉

迄今說了很多牛跟馬的事情，但
死後生前的事卻誰也不知道。

2 此度は先なる事を此世から
このたび さき こと このよ
知らして置くで身に障り見よ
し お み さわ

今世告汝來生事
視汝身疾可悟知

這次藉由身上的疾病，在今生就
讓你們知道來世的事情。

3 此世は如何程我身思つても
このよう いか ほど わが みおも
神の立腹此は敵わん
かみ りつぷくこれ かな

不管如何顧自我
一旦神怒無奈何

在這世上，儘管你們只想著自己
的事情，但是當神生氣時卻誰也不
能匹敵。

4 銘々に我身思案は要らんもの
めえめえ わが みしやん
神が其々見分けするぞ哉
かみ それぞれ みわ

各人不必顧自身
神可鑑別各區分

不需要為自己做打算，神會明白
分辨出每個人的內心。

第五號 518

5

ひとやしきおな
一屋敷同じ暮らししている内に
かみ ほとけ あ おも
神も仏も有ると思えよ

雖是居住同一家
心異有如神佛差

要知道，在同一個屋檐下生活的
人心地各異，有如神與佛之差別。

6

これ み い か も の
此を見て如何な者でも得心せ
ぜん あく わ み
善と惡とを分けて見せるで

何人觀此皆瞭然
分別善惡示汝看

看吧，不管誰都好好去領會，要
將善與惡區分出來給你們看。

7

このはなしみないちれつ
此話皆一列は思案せよ
おな こころ さら あ
同じ心は更に有るまい

此話世人細思量
人心是否皆一樣

這些話世人都好好去想想，沒有
人的心和他人的一模一樣。

8

おやこ ふうふ なか きようだい
親子でも夫婦の仲も兄弟も
みなめえめえ こころちが
皆銘々に心違つで

雖是骨肉或夫妻
各各人心皆不一

親子也好，夫妻也好，還是兄弟
姐妹也好，每個人的心都不一樣。

9 世界中何処の者とは言わんでな
せかいじゅうどこのも
こころほよりみ
心の埃身に障り付く

無論世界任何人
心塵積累身疾生

神不會說「這個人是從世界上哪
裡來的」這樣的話，心裡有灰塵時
就會生病。

10 身の内みうちの悩なやむ事ことをば思案しあんして
かみもた
神に凭よれる心こころ思案しあんせ

細思疾病苦惱身
決心萬事依靠神

想想身上令人煩惱的事情，全心
依靠神，心裡好好去思量。

11 何どの様ような難むずかし事ことと言いつたとて
かみ
神の自由じゆう早く見みせたい

不論病苦多困難
神欲速將全能顯

不論是碰到多麼困難的事情，神
都希望自由的神能可以早點施展出
來。

12 今迄いままでは神かみの自由じゆう真実しんじつを
し
知りたる者ものは更に無ないので

神祐全能真實事
至今無有一人知

到現在為止，自由自在的真實神
能沒有一個人知道。

第十五號 13 - 16

13 此からは如何な難し病でも

こころしだい なお 心次第に治らんで無し

今後任何難病疾
依人存心無不癒

今後不論是多麼難治的病，依從
於內心，沒有病是治不好的。

14 真実の心を神が受け取れば

しんじつ こころ かみ 如何な自由して見せるでな

真實誠心神領知
任何全能皆顯示

眞實之心若爲神所接受的話，什
麼樣的自由神能都會施展出來給你
們看。

15 此程の神の真実此話

こらほど かみ しんじつ このはなし
そば もの はや さと 側なる者は早く悟れよ

神心如是極真實
此言近人速悟知

神所說的這般眞實的話，在身旁
的你們早點去領會吧！

16 此さいか早く悟りが付いたなら

これ はや さと なに 何に就いても皆此道理

只要神心速悟悉
任何事情同一理

如果能早點領悟出來的話，無論
任何事情都將依照此理。

17 今日迄は何様の事も急かねども
きょうまで なにようのことも せ
もう急き込むで往還の道
せこ おうかん みち

至今任事未急躁
但今急向康莊道

到今天為止不管什麼事都未曾著
急，但爲了康莊大道，要加快腳步。

18 此道は世界並とは思ふなよ
このみち せかいなみ おも
此道は世界並とは思ふなよ
これまつだい こうき はじ
此末代の口記初まり

此道並非尋常道
乃是永世口記肇

千萬別以爲這條路與世俗沒有兩
樣，這是傳世口記的開端。

19 此人衆何処に有るとは言わんでな
このにんじゅう どこに あ
身の内障り皆来るであろ
み うちさわ みなく
人在何處不必提
皆因身疾來此地

不要問聖舞人員身在何處，身體
有毛病時便都會出現。

20 此障り手引き意見も立腹も
このさわ てび いけん りつぷく
皆銘々に思案してみよ
みなめえめえ しやん

神引警怒成身疾
此事各自須細思

這些毛病，是神引，是神在勸告，
或是神在生氣？每個人都好好去想
想吧。

第五號 21 - 24

21 此話何と思つて聞いている
このはなしなん おも
かわい あま

聽到此言如何想
因人可愛方勸講

可愛余りて口説く事也
くど ことなり

聽了這些話你們有什麼感想？是
因爲太愛護子女才反覆地說呀。

22 何の様に意見立腹言つたとて
どう よう いけんりつぐく ゆ
これたす

神警神怒雖嚴厲
並非言有不極疾

此救けんと更に言わんで

不論是給什麼樣的勸告，或生多
大的氣，神絕不會說「救不了：」
之類的話。

23 人間の我が子の意見思て見よ
にんげん わ こ いけんおも
はら た

可憶人訓子女時
生氣亦因可愛致

腹の立つのも可愛故から
かわいゆえ

想想看，人們在勸告自己子女的
時候，就算生氣也是出於愛護子女
的緣故。

24 思案して心定めて随いて来い
しやん こころさだめ つ 来い
すえ たの みち あ ゑや

思後決心隨神步
將來必有信樂路

未は頼もし道が有るぞ哉

好好想一想吧，下定決它之後再
跟隨過來，可以倚靠的路終究會出
現。

25 今迄は心違ひは有りたとして

至今雖有心用錯
因時未至眼放過

日が来たらんで見許していた

一直到現在，人們的內心雖然有
些錯誤，但日子還沒有到來的緣故，
神都先允許了。

26 此度は何でも彼でも胸の内

神今定將心塵掃
汝等對此須知曉

掃除をするで皆承知せよ

但這次無論是任何人，神都要去
清掃他們的內心。這點你們都要明
白。

27 胸の内掃除をすると言つものな

心塵為何要掃除
乃因神有深意圖

神の思惑深く有るから

說要去清掃人們的內心，這裡面
包含了神深厚的思慮。

28 此掃除すきやか仕立てせん事に

若不徹底去清掃
神心真實難知曉

胸の真実分り無いから

不早點徹底清掃內心的話，你們
就無法明白神內心真正的想法。

第五號 29 - 32

29 此心真このこころしんから分わかり付ついたなら

此世このよはじ創はじまり手てを付つける也なり

神心如能真悟知
授以創世之手勢

如果能真正地領會神的內心的話，
創世聖舞的手勢就會教授給你們。

30 近道ちかみちも欲よくも高慢ごうまん無ない様ように

只一筋ただひとすじの本道ほんみちに出でよ

不可抄近有欲傲
唯獨專誠向正道

近道，欲望，驕傲通通都捨去，
一心一意走向真正的大道。

31 此道このみちに付ついたるならば何時いつまで迄も

此日本これにっぽんの口記こうきなるの哉や

如能隨至此道來
悟區口記傳永代

要是能跟上這條路的話，不論到
什麼時候都會成爲「日本」的口記。

32 日本にほんにも口記こうきが出来た事ことならば

何なんでも唐からを儘ままにする也なり

口記出現悟者地
必詢迷徒隨神意

口記在「日本」流傳開來的話，
無論什麼事都要使「唐」依從神意。

33 此世を創めてからの眞実を
未だ今迄は言つた事無し

至今創世眞實情
尚未講與汝等聽

有關創世以來的眞實事情，到目前都還沒有向誰說過。

34 此話難し事であるけれど
言わずにいれば誰も知らんで

創世眞情難解事
如不講述無人知

這些事情雖然不容易明白，但如果你一直不說出來的話誰也不知道。

35 段々と何の様な事も言て聞かす
心静めて確と聞く也

漸講一切眞實情
靜下心來仔細聽

不論什麼事情都會一點一點說給你們聽，把心靜下來好好去聽吧。

36 今迄は如何なる法と言つたとて
もう此からは法は効かんで

至今法術有不少
此後一切將無效

到現在為止有各種各樣的法術、法力之類的東西，從現在起這些都將要失效了。

第五號 37 - 40

37 これまで えださき
此迄は枝先にては法等と

おし
教えて有れど先を見ていよ

至今授法枝梢地
此後待示可知悉

到目前為止，在枝節之處雖有法術、法力等的教導，但看看未來吧。

38 にほん いままでなに
日本には今迄何も知らないでも

これ さき みち たの
此から先の道を楽しゆめ

至今悟者雖不悉
未來之道卻可期

至今「日本」什麼都還不知道，
今後的路途好好地去期待。

39 ほう
法やとて誰がするとは思つなよ

このよはじ
此世創めた神の為す事

莫疑法術是誰施
此乃創世元神使

別以爲法術、法力是什麼人所施展的，這些都是創世之神所爲。

40 ど よう むずか こと
何の様な難し事と言つたとして

かみ しんじつ
神が真実受け取りたなら

病惱無論多困苦
神納真誠賜祐護

不論多麼困難的事情，只要真心
爲神所接受的話：

41 いままで から 日本と 言うたれど
今迄は唐や日本と言つたれど
これから先は日本ばかり哉

至今雖講悟與迷
此後皆變悟者地

至今雖然說了有關「唐」與「日本」的事情，但今後只會談論「日本」而已。

42 えださき おお み
枝先は大きに見えてあかんもの
構えば折れる先を見ていよ

枝葉看來雖盛茂
一觸即折待可曉

看似碩大的枝頭卻很脆弱，一折就斷。看一看未來吧。

43 もと ちい ちい よう
元なるは小さい様で根が偉い
何の様な事も元を知る也

看來源細根深遠
萬般須知其根源

這根的部分看似渺小卻很健壯，無論任何事情都要知道其根源啊。

44 ちづ ほう えら おも
術やとて法が偉いと思つなよ
心の誠此が眞実

莫認法術了不起
須知心誠是眞實

術也好、還是法也好，不要以為有多了不起，眞誠之心才是最眞實的。

45 人間にんげんはあざないものであるからに

世人生來本膚淺
見奇以為法術驗

珍めづらし事ことを法等ほうなぞと言ゆふ

因爲人的心都很淺薄，看到珍奇之事就以爲是法術之類的東西。

46 今迄いままでは神かみが現あらわれ出でたるとて

至今神已顯人世
但此真實無人知

未まだ真実しんじつを知しりた者もの無なし

至今神雖已來到人世間，這世界的實情卻還沒有人知道。

47 此この先さきは何どの樣ような事ことも真実しんじつを

此後無論任何事
一切真實告汝知

教おしえて置おいた事ことであるなら

今後不論是什麼事情，只要把真實的事情教導給你們的話，

48 其それからは神かみの働はたらき何なにも彼かも

而後神能一切現
將顯全能使人見

自由じゆう自在よじざいをして見みせるでな

之後無論是什麼事，神都會施展出自由自在的神能給你們看。

49 真実しんじつの神かみの働はたらき仕掛しかけたら

如真開始顯神能
世界人類心皆澄

世せ界かい一いち列れつ心こころ澄すみ切きる

眞實的神能一旦開始動工的話，
世上所有人的內心都將徹底澄清。

50 働はたらきも如何いかなる事ことと思おもうかな

汝對神能如何瞧
神納人心定回報

心こころ受うけ取とり次しだい第だい返かえしを

你們以爲神能究竟是怎麼一回
事？神接納了真心，將祐護「返還」

回去。

51 此この返かえし何なにの事ことやと思おもうかな

對神回報如何思
雖隔千里亦必賜

道みち程のり千せん里り隔へだて有ありても

你們想這「返還」是什麼呢？即
便路程有千里之隔，也：

52 此この事ことは何なにを言ゆつても思おもうても

此事任汝說或思
納後立將回報賜

受うけ取とり次しだい第だい直すくに返かえしを

不論說什麼也好、想什麼也好，
神接納之後就會立刻「返還」回去。

53 此返し何の事やと思つなよ

對此回報如何思
善惡如實回報賜

このかやなんことおも
ぜんあくともみなかや
善惡共に皆返すぞな

不要去懷疑「返還」這件事哦，
不管善與惡都會「返還」回去呀。

54 善き事を言つても悪しき思つても

言善惡隨汝意
如實立報定無疑

よことゆあおも
そのまますぐかやことなり
其儘直に返す事也

不論說善事也好，還是想惡事也
好，神都會如實地迅速「返還」。

55 此事を見え来たならば一列は

如實立報如顯明
一切世人心皆澄

このことみき
いれつ
どんなものみなすわた
何んな者でも皆澄み渡る

這樣的事情出現的時候，世人不
論是誰，內心都會徹底澄清。

56 今日の日は何が見えるや無いけれど

今日雖然眼不見
等到八月皆可顯

きょうひひなにみ
な
はちがつみみなみ
八月を見よ皆見えるぞな

今天雖然什麼事情都還沒看見，
到八月時便都會出現。

57 見えるのも何の事やら知れまいな
みえるのも何の事やら知れまいな
たかやま おうかん みち
高い山から往還の道

雖見何事難知曉
高山將顯康莊道

但就算看見了，究竟是什麼事卻
還是不知道，是要從「高山」開闢
一條康莊大道呀。

58 此道を付け様とてに仕拵え
このみちを つけ さま とて に しろしめ
そは もの なに し
側なる者は何も知らずに

神已準備闢此道
近旁衆人不知曉

神爲了開闢這條路在作準備，但
身旁的人們卻什麼也不知道。

59 此処へ呼びに来るのも出て来るも
このところへ よび くるのも 出で くるも
かみ おもわくあ
神の思惑有るからの事

來此調查或召喚
皆因神意使其然

來傳喚的也好，還是來巡察的也
好，都是出於神的旨意。

60 其事を何も知らずに側なるは
そのこと なに し
せかい なみ
世界並なる事を思つて

此事近人毫不知
看做世上普通事

身旁的你們不了解這些，還以爲
只是一般世俗的事情。

61 何^{なに}にても世界^{せかい}並^{なみ}とは思^{おも}うなよ

何^{なに}か珍^{めづら}し道^{みち}か有^あるぞ哉^や

切莫當做常事看
珍奇之道將出現

不論任何事都別以爲與世俗一樣，
這是條多麼不可思議的路呀。

62 段々^{だんだん}と此世^{このよ}創^{はじ}めて日^ひは経^たてど

誰^{たれ}か真^{しんじつ}実^し知^ちりた者^{もの}無^なし

創世以來日雖久
眞實知者卻無有

這世界從開始到現在，已經走過
了很長的歲月，但實情卻沒有人知
道。

63 如何^{いか}程^{ほど}に神^{かみ}の心^{こころ}は急^せえたとて

皆^{みな}の心^{こころ}は未^まだうつかりと

神心雖然急又急
人心漫然不留意

神的內心是多麼的焦急，但大家
的心卻仍無所警覺。

64 早々^{はやばや}と思^{しやん}案^{あん}してみ^みて急^せぎ込^こめよ

根^ね掘^{えほ}る模^も樣^{よう}何^{なん}でして出^でん

速思神意莫遲緩
何不準備究根源

快去想想看、加快腳步，爲何還
不快去準備，去挖掘那根源呢？

65 此世の眞実根の掘り方を

このよう しんじつ ねえ ほ かた
し もの さら な
知りたる者は更に無いので

創世眞實根源事
探究方法無人知

挖掘這世界眞實根源的方法，還
沒有人知道。

66 此根を眞実掘りた事ならば

このねえ しんじつ ほ ここと
まこと たの みち な
眞頼もし道に成るのに

創世根源眞鑽探
信樂ヶ路定可顯

這根源若是眞實地挖掘出來的話，
就會成爲一條眞正可以依靠的道
路。

67 此道を掘り切り通り抜けたなら

このみち ほ き とお ぬ
かみしもとも こころいさ
上下共に心勇むに

此路如能全度過
上下人心皆踴躍

這條路要是徹底掘通、穿越過來
的話，上位者及下位者的內心都會
踴躍起來。

68 此からは何でも世界一列を

これ なん せかい いちれつ
いさ もよう
勇める模様ばかりするぞ哉

今後定要去準備
促使人心皆踴躍

今後無論如何，要讓世界上所有
的人內心都踴躍起來。

69 段々^{だんだん}と何事^{なにごと}にても日本^{にほん}には

知らん事^{しごと}をは無^ないと言^いう様^{よう}に

逐漸告汝一切事
以免悟區有不知

神要一點一點教導你們一切事情，
使「日本」變得無所不知。

70 何^{なに}も彼^かも世界^{せかい}中^{じゅう}へ教^{おし}えたい

神^{かみ}の思惑^{おもわく}深^{ふか}く有^あるのに

萬事願告全世人
神意誠然無比深

神懷著深遠的思慮，一切事情都
想到世上去教導。

71 其^{それ}知^しらず世界^{せかい}中^{じゅう}は一列^{いちれつ}に

何^{なん}ど危^{あぶ}なき様^{よう}に思^{おも}うて

神意深遠人不知
反而看做危險事

但世上人們卻不明白，還以為是
什麼危險的事。

72 何^どの様^{よう}な事^{こと}でも神^{かみ}の言^いう事^{こと}哉^や

何^{なん}の危^{あぶ}なき事^{こと}が有^あるぞ

無論何事神所言
絕對不會有危險

不管什麼事情都是神說的呀，會
有什麼危險呢？

73 何も彼も万の事を段々と
言つていながら分りたる無し

人雖言及萬般事
根本真實無人知

所有事情神都一點一點說出來，
但卻沒有人能明白。

74 此からはどうぞ真実胸の内
早く澄まする模様してくれ

今後為使心真澄
從速準備掃心塵

今天起，請快為掃淨內心，確實
地來作準備。

75 世界中多くの人であるからに
此澄まするが難しい事

因為世界人衆多
完全掃清不易做

世界上有這麼多的人，要掃淨其
內心是很困難的事。

76 如何程に難し事と言つたとて
我が心より真実を見よ

無論如何困難事
澄清己心悟真實

不管是多麼困難的事也好，用自
己的心去看看它真實的一面。

第五號 77 - 80

77 此心澄このこころすむし分わかりた事ことならば

其儘そのまま見える事ことである也なり

各自如能心清澄
神心真慧可悟醒

此心若是澄淨下來、明白道理的
話，自然就能夠看見事情。

78 日にちに々に神かみの真実しんじつ働はたらきを

知しりたる者ものは更さらに有あるまい

真實神能日日施
對此更無一人知

真實的神能日日不間斷，但卻誰
也不知道。

79 何なににても神かみの自由じゆうよと言ゆうものは

珍めずらし事ことをして見みせるでな

神能無論對何事
顯現珍奇汝可知

不管是任何事情，自由的神能將
藉由珍奇之事顯現給你們看。

80 何どの樣ような珍めずらし事ことと言ゆったとて

神かみのする事こと為なす事ことばかり

無論任何珍奇事
皆是神為或神施

不論是多麼不可思議的事情，都
是神所做神所為。

81 今迄は何様の事も知れなんだ
いままで なによ こと
一寸見え掛けた細い道筋
ちよとみ かけ ほそ みちすじ

至今凡事皆不知
現今小徑微可視

直到現在你們什麼事都還不知道，
但隱約看見了一條細小的道路。

82 此道を段々慕い行くならば
このみち だんだんしと
何でも向こに見える本道
なん む み ほんみち

逐漸嚮往此道去
前方定有正道遇

若是嚮往著這條路、一步一步走
下去的話，前方就會看見一條真正
的大道。

83 此迄に通りて來たる道筋は
これまで とお き
唐も日本も分り無いので
から にほん わか な

至今所歷諸路徑
悟區迷域未分清

至今你們所走過的這條路，究竟
是「唐」還是「日本」，尚無區別。

84 此先は何ほ唐やと言つたとて
このさき なん から
日本が負ける例し無いぞ哉
にほん ま ため な や

迷徒一時雖力強
悟者後不退讓

今後不管碰到什麼樣的「唐」，「日
本」都不會輸掉。

85 此世このよの元初もとまりの根ねを掘ほらそ

力ちから有あるなら掘ほり切りきてみよ

創世根源使探究
有力盡量可掘求

去挖掘看看，這世界元始之初的
根源，有力氣的話試著徹底挖掘看

看。

86 此根このねを掘ほり切りきさいかしたるなら

何どの樣よな者ものも敵かなう者もの無なし

創世根源追到底
世上無人可匹敵

這根源要是徹底去挖掘的話，不

管是誰都沒辦法與之匹敵。

87 確しかと聞きけ口くちで言ゆつても思おもつても

何処どこで言ゆつても思おもつたとて

細聽任汝說或想
說想無論在何鄉

仔細聽好，是用嘴巴說還是由心
裡去想，不管在哪裡說還是在哪裡

想，

88 其儘そのままに返かしと言ゆうは此このこと事や哉

神かみが退しりぞく皆承みなし知しせよ

依心回報即此事
神撤祐護皆須知

神都會依心念「返還」回去。神

亦會徹去祐護，大家都必須明白。

第六號

七十七歲老嫗

自一八七四年（明治七年）十二月

1 此度は珍し事を言い掛ける

今將説起珍奇事
汝等靜心細聽之
心靜めて此聞いてくれ

現在要開始說些不尋常的事，請
靜下心來仔細聽。

2 何事も神のする事言つ事哉

何事も神のする事言つ事哉
側配掛ける事無し

所説所為皆神施
不給近人添心事

任何事情都是神做的、神說的呀，
在神身邊的你們不需要擔心。

3 此話どうぞ真実一列は

此話どうぞ真実一列は
心靜めて承知してくれ

這些話是和世人有關的真實事情，
請把心靜下來好好去了解。

4 此道は如何言つ事に思つか

此道は如何言つ事に思つか
此世治める真実の道

此道汝等思何如
治世拯世真實路

你們認為這是一條什麼樣的路
呢？這是一條能平定世界的真實之
道。

第六號 518

5 上^{かみ}たるの火^ひと水^{みず}とを分^わけたなら

權貴區分火與水
康樂聖賢自會成

ひとり治^{おさ}まる陽^{よう}氣^きづくめに

在上位的人若是能將火與水區分

開來的話，康樂生活的境界自然就

能夠達成。

6 此^{この}火^ひ水^{みず}分^わけると言^ゆうは此^{この}処^{ところ}

火水區分於此處
康樂聖舞當奉行

陽^{よう}氣^き勤^{きん}めをすと思^{おも}えよ

要知道呀，若要將火與水區分開

來，就得在這個地方奉行康樂聖舞。

7 此^{この}世^よを創^{はじ}め掛^かけたも同^{おな}じ事^{こと}

正如神初創此世
今後更顯珍奇事

珍^{めづ}し事^{こと}をして見^みせるでな

就如同創造世界一般，神將會施

展出珍奇的事情給你們看。

8 此^{この}世^よを創^{はじ}めてからに無^ない勤^{つと}め

創世從無此聖舞
保證今後生和睦

また始^{はじ}め掛^かけ確^{たじ}か治^{おさ}める

從創世以來未曾有過的聖舞將要

開始，這聖舞確實能使世界太平。

9 此世の月日の心眞実を
知りたる者は更に有るまい

創世月日眞實心
此世知者無一人

這世界的月日，其眞實之心還沒
有任何人知道。

10 此迄は如何なる神と言つたとて
目に見えんと言つていた也

至今所言任何神
肉眼不見衆人云

到現在爲止，不論是講到什麼神
也好，你們都會說沒有親眼見到過。

11 此度は何の様な神も眞実に
現れ出して話する也

此次眞神顯於世
說與汝等世人知

這一次，人們所說的神已經眞實
地顯現出來了，要跟你們說話呀。

12 今からは何を言つても思つても
其儘見える此が不思議哉

從今所說或所思
如實出現眞奇異

今後不論說什麼還是想什麼，都
會照實地顯現出來，這是多麼地不
可思議呀。

第六號 13 - 16

13 何も彼も秋を合図に見え掛ける

なにかあきあいすみ
ようきづとはや
陽気勤めに早く掛かれよ

麥收期至皆顯出
從速奉行康樂舞

以秋割做為信號，所有的事情都會顯現出來。快來奉行康樂聖舞吧。

14 世界中多く暮らする其内は

せかいじゅうおほ
いちれつみなもやごと
一列は皆露の如く哉

世人雖然極衆多
皆如霧中過生活

有這麼眾多的人生活在世上，他們的心都處在一片朦朧的狀態。

15 日々に澄むし分りし胸の内

にちにちすわかむねうち
せえじんしだいみく
成人次第見えて来るぞ哉

日心澄且明晰
依心成長知神意

一天接著一天將心澄淨下來，有所了悟的話，內心就會變得成熟起來。

16 此道が確か見えたる事ならば

このみちたしみ
このさきたし
此先確か樂しゆんदैよ

此道如若真能見
將來樂趣保無限

如果能確實看清楚這條路的話，未來也就確實值得期待。

17 段々と心勇んで急ぎ込めよ
だんだん こころいさ
はや ほんみちいそ で
早く本道急ぎ出るぞ哉

汝漸躍躍且加急
早奔正道是神意

一點一點，內心加緊踴躍起來，
快快走向真正的大道去。

18 真実の勤めの人衆十人の
しんじつ つと にんじゅうじゆうにん
こころ かみ
心を神が受け取りたなら

聖舞人員乃十人
神若接納其真心

奉行聖舞的十個人，他們的真心
要是爲神所接受的話，

19 其からは何の様な事も段々と
それ どれ よ こと だんだん
かみ おもわくみなと
神の思惑皆説き聞かす

而後無論任何事
神意遂漸告人知

從那之後，不論什麼樣的事情，
神所想的一切都會一點一點說給你
們聽。

20 日々に神の心は急えたとして
にちにち かみ こころ せ
にんじゅうじゆうにんそ
人衆十人揃い無けねば

神雖曰曰心焦急
十人不齊亦無益

神的心每一天都很著急，但奉行
聖舞的十個人如果無法到齊的話：

第六號 21 - 24

21

十人の中に三人片腕は
ひいみずかげ しりぞ
火水風とも退くと知れ

十人之中三股肱
須知或撤火水風

要知道，十人之中有三個人，火、
水、風祐護會從他們的身上撤下。

22

何の様な事でも神のする事哉
これやまいさうおも
此を病と更に思ふな

無論何事皆神施
切莫認此為病疾

不論什麼事情都是神所爲，千萬
別以爲只是一般的生病。

23

何も彼も真実神の自由を
しらしたいからして見せるでな

萬般真實全能顯
因神欲使世人見

無論什麼樣的自由真實神祐都想
讓你們知道，施展給你們看。

24

此迄は如何なる道を通りても
ひきが来たらんでいずみいた也

至今不管經何路
因時未到待未出

到現在為止不論你們走的是什麼
樣的路，日子還沒來臨的緣故，神
都無所動靜。

25 此先^{このさき}は何^どの樣^{よう}な事^{こと}も段々^{だんだん}と
本真^{ほんしんじつ}実^{じつ}を言^いつて聞^きかす

今後無論任何事
元始真實漸告知

今後不管是任何事情，都要將其
實情一點一點說給你們聽。

26 今迄^{いままで}は如何^{いか}なる神^{かみ}も山々^{やまやま}に
拜^{おが}み祈^{きこ}禱^うと言^いつたなれども

至今神祇有許多
皆言拜祈有利得

人們至今敬拜了無數多的神祇、
也做了祈禱，

27 此元^{このもと}を知^しりたる者^{もの}が有^あるならば
訪^{たず}ね行^いて見^みよ神^{かみ}が許^{ゆる}す

利得根源無知人
如有神允可去問

若是有哪位知道元始之事的話，
神允許你們去探訪看看。

28 又先^{またさき}は何^どの樣^{よう}な事^{こと}も段々^{だんだん}と
本道^{ほんみち}付^つけた事^{こと}であるなら

如若正道開闢時
以後漸述一切事

今後若能開啓真正的大道，任何
事情都會一點一點告訴你們。

第六號 29 - 32

29 今迄に無い事ばかり言い掛けて

いままで
な
こと
ゆ
か

從未有事
告汝
並授萬般拯救舞

万救けの勤め教える

つと
おし

盡是說一些未曾有過的事情，還

要教你們可以拯救一切的康樂聖

舞。

30

此勤め十人人衆其中に

このつと
じゅうにんにんじゅうそのなか
もとほし

元初まりの親がいる也

聖舞人員十人中
元始父母有人充

奉行聖舞的十個人之中，元始之

初的父母也在其中。

31

いざなぎといざなみいとを引寄せて月日為創此人世

にんげんはじしゅごうおし

人間創め守護教えた

伊咩那義先招致
伊咩那密亦喚來
授與創人功能事

將伊咩那義和伊咩那密招來身邊，

將創造人類的祐護教授給他們。

32

此元は泥海中に魚と巳と

このもと
どろうみなか
うお
み

其引き出して夫婦創めた

起始泥海有魚蛇
招來初使夫妻合

在元始之初的泥海之中，將人魚

和白蛇引來，並將其化為夫婦的雛

型。

33 此世このよの元初もとはじまりは泥どろの海うみ
其その中なかより泥鱸どじょうばかり哉や

元始世界是泥海
其中只有泥鱸在

這世界的元始之初是一片泥海，
在泥海之中充滿了許多泥鰍呀。

34 其その内うちに魚うおと巨みいとが混まじりいる
良よく見み澄みすませば人間にんげんの顔かお

魚蛇混在泥鰍中
細看具有人臉形

在其中混有人魚和白蛇，仔細看
的話可以看到人類的臉孔。

35 其それを見みて思おもい付つついたは真実しんじつの
月日つきひの心こころばかりなるぞ哉や

觀此忽有一思念
月日真實心中現

看著牠們，真實的月日之心想到
了些事情，

36 此者このものに道具どうぐを寄よせて段々だんだんと
守護しゅご教こうえた事ことであるなら

此物之外他工具
集來功能漸授與

將其他「道具」叫到牠們身邊，
一點一點將神祐的事情教授給牠
們。

第六號 37 - 40

37 此道このだうぐ眞まことくにさづちいと月つきよみと

此身これみの内うちへ仕して込みたるなら

工具庫尼薩次基
次基又密置體裡

這些道具是庫尼薩次基和次基又密，神將牠們帶入人魚和白蛇的體內。

38 くもよみとかしこねえとをふとのべ

たいしよく天てんと寄せた事ことなら

若再將庫莫又密
並加上卡西叩涅
尚要把歐托話別
代孝庫天皆集齊

然後將庫莫又密、卡西叩涅、歐托諾別及代孝庫天都叫過來，

39 其それからは確たしか世界せかいを創はじめよと

神かみの相談そうたん締まり付ついたり

而後月日既商榷
決定開始創世界

而後神和牠們商量，確定要開啓這個世界。

40 此これからは神かみの守護しゆごと言いうものは

並大抵なみたいていな事ことで無ないぞ哉や

此後祐護神所施
決非一般容易事

其後有關神祐的事情，絕非只是尋常之事而已呀。

41 今迄に無い事ばかり創めるは
いままで なこと はじ
なに ゆ もづか こと
何を言つのも難しき事

從未有事將開始
所言皆非容易事

從原本虛無之中創造出來，無論
怎麼述說都難以說明。

42 此世を創め掛けたる眞実を
このよう はじ か しんじつ
たれ 此世を創め掛けたる眞実を
誰か知りたる者は有るまい

此世創始眞實事
恐怕無有一人知

有關創世的實情，沒有一個人知
道。

43 此からは何の様な事も段々と
これ ど よ こと だんだん
ゆ 言つて聞かする嘘と思つな
き うそ おも

今後諸事漸告知
切莫疑惑是謊事

今後無論什麼事都一點一點說給
你們聽，千萬別以爲是在騙人。

44 人間を創め掛けたは魚と巳と
にんげん はじ か うお み
これなわしろ 此苗代と種に創めて
たね はし

以魚及蛇將人創
用做種源與種床

人魚和白蛇做爲苗床及種源，由
此創造了人類。

第六號 45 - 48

45 此者に月日体内入り込んで

このもの つきひたいないい
此者に月日体内入り込んで
だんだんしゅごうおし
段々守護教え込んだで

此物体内月日入
而後漸將功能授

月日進入牠們的體內，慢慢地將
神祐教導給牠們，

46 此子數九億九萬に九千人

このこかずくおくくまん
此子數九億九萬に九千人
くひやくしゅう
九百九十に九人なるぞ哉

子數九億九萬九
再加九百九十九

子女的數目有九億九萬九千九百
九十九人呀。

47 此人を三日三夜に宿し込み

このにん みつかみよさ
此人を三日三夜に宿し込み
さんねんみつくとど
三年三月留まりていた

使孕三日又三夜
停留三年零三月

用三天三夜的時間，將這些子女
孕入伊咱那密的胎內，並停留三年
三個月。

48 其よりも生れ出したは五分から哉

それ うま
其よりも生れ出したは五分から哉
ごふ ごふ
五分五分として成人をした

初生身高五分長
以後逐漸再成長

剛產下的子女爲五分高，之後以
五分、五分的高度成長。

49

此者に一度教えた此守護
このものにいちどおしこのしゅご
おなたいないさんどやど
同じ胎内三度宿りた

以神曾授此功能
三次妊孕同胎中

根據曾經傳授過的祐護，子女在
同樣的胎內懷胎三次。

50

此世の眞実の神月日也
このようしんじつかみつきひなり
あとみなどくへ
後なるは皆道眞なるぞ哉

此世眞神唯月日
其他各物皆工具

月日是這世界的眞神，其他的皆
爲道具。

51

人間を創め様とて段々と
にんげんはじようだんだん
よせて使つた此に神名を
これかみな

月日爲了創造人
所集工具賜神名

將道具召來使用，一步一步創造
出人類，並賦予神名。

52

いざなぎといざなみいとが一の神
これてえしやうこうだいじんげうなり
此天照皇の大神宮也

元神開始創人時
伊咩那義並連同
伊咩那密充雛型
此即天照大神宮

伊咩那義和伊咩那密是最主要的
神，相當於天照皇大神宮呀。

53 またさき またさき 又先は何か段々説くけれど

いままでし いままでし 今迄知らん事ばかりやで

此後亦漸告汝知
所講皆屬未知事

之後還會把事情慢慢地說出來，
這些都是至今沒人知道的事情呀。

54 このさき このさき 此先は何を言つても人間を

創め掛けたる事ばかりやで

今後要告汝等知
一切皆屬創人事

接下來要說的，都是有關如何創造人類的事情。

55 このよう このよう 此世を創め出したる屋敷也

人間創め元の親也

此宅乃是創世處
伊乃創人元始祖

這裡是創造此世的宅院，是創造
人類的元始父母呀。

56 つきひ つきひ 月日より其を見澄まし天降り

何か万を知らしたいから

月日看清降自天
乃欲告知事萬般

月日明辨之，從天而降，無論任
何事都要讓你們知道。

57 真実しんじつに月日つきひの心こころ思おもうには
銘々めいめいの社やしろ貴もろた事ことなら

月日心中甚希冀
各名神龕皆集齊

月日的心中最殷切期盼的，是所
有的神龕都齊聚的時候……

58 其それよりも自由じゆう自在ざいに何時いつなりと
思おもう儘ままなる話はなししよもの

而後可將萬般事
隨時如意告人知

屆時不管什麼時候，月日都會自
由自在、把心裡想的事情說出來。

59 今迄いままでも月日つきひの社やしろ確しかりと
貴もろてあれどもいずみいた也なり

月日神龕確已得
但仍靜待未活躍

雖已確實得到月日神龕，但至今
依然沉靜著。

60 此度このたびは確たしか表おもてい現あらわれて
何なにか万よろずを皆みな言ゆて聞きかす

今確顯現於人世
萬般皆告世人知

這一次將要清楚地顯現出來，不
論任何事都會說給你們聽。

61 今迄は御簾の内らにいたるから

いままで
なによ
こと
み
な
何様の事も見えて無けれど

至今月日隱未顯
故而一切未能現

一直到現在神都處在簾幕的後面，
因此你們什麼都看不見。

62 此度は明い処に出たるから

このたび
あか
ところ
で
ど
よ
こと
すぐ
み
何の様な事も直に見えるで

月日今借紅衣顯
一切無不立即見

這一次神將出現在明亮之處，不
論什麼事都能馬上看見。

63 此赤い着物を何と思ている

このあか
きもの
なん
おも
なか
つきひ
こも
中に月日が籠りいるぞ哉

對此紅衣如何看
可知月日在裡邊

這紅色的衣服，你們認為是什麼
呢？月日就在這紅衣服的裡面呀。

64 今迄も月日の儘であるなれど

いままで
つきひ
まま
ひ
き
みゆる
日が来たらんで見許していた

至今月日隨心做
時機未至皆放過

一直到現在，雖然任何事都由月
日，日子還未來臨的緣故，都先允
許了。

65 此度このたびはもう十分じゅうぶんに日も来たり

何なにか万よろずを儘ままにする也なり

今番時機足熟矣
萬般無不隨神意

這一次日子已經確實來臨，不論
任何事都要依神意而行。

66 其知それしらず高山たかやまにては何なにも彼かも

何なんと思おもつて儘ままにするぞ哉や

高山人士不知此
肆意妄為做何思

但「高山」卻不知曉，任何事情
還是依己意恣意而為。

67 何事なにごとも此処このところには人間にげんの

心こころは更さらに有あると思おもつな

任事皆由始相行
毫無人意存其中

不論碰到什麼事，都千萬不要以
為此處之心只是常人之心。

68 何どの様ような事ことを言ゆつにも筆先ふでさきも

月日つきひの心指こころさし図ずばかりで

任事所言或筆先
無不出自月日心

說的也好、還是用筆的先端記下
來的也好，都是月日之心給人的指
示呀。

69

高山たかやまは何なにを言いつても思おもつにも
皆人間みなにんげんの心こころばかりで

高山所說或所想
皆是出自世人心

「高山」不論說什麼也好、想什麼
也好，都只不過是憑常人之心罷了。

70

月日つきひより付つけた名前なまえを取り払はらい
此残念このざんねんを何なんと思おもつぞ

月日賜名擅排斥
對此神憾如何思

將月日所命之名徹除、拆毀，對
這遺憾的事你們有何想法？

71

真実しんじつの月日つきひりつ立腹たふく残念ざんねんは
容易よいなる事ことで無ないと思おもえよ

月日真神怒目憾
莫將此事小可看

月日心中真實的氣憤和遺憾，你
們不要只以為是小事情哦。

72

今迄いままでは高い山たかやまやと蔓延はびかりて
何か万なんによろずを儘ままにしたれど

至今高山崑崙肆
恣意行施萬般事

「高山」至今還如此地橫行，盡是
照他們自己的想法在行事。

73 此からは月日代りて儘にする

今後月日行所欲
如能倣效可試去

何かの事を真似をして見よ

今後將由月日之取而代之，有能力的話不妨來模仿看看。

74 此処何を言つにも為す事も

在此所行或所語
皆屬月日心所欲

月日の思ふ事ばかりやで

在這裡不論是說什麼也好或是做什麼也好，全是依照月日的心意。

75 此からは月日の心残念を

今後月日心中憾
準備將其一掃干

晴らする模様ばかりするぞ哉

今後日月要掃除內心的遺憾，為此先作足一切準備。

76 此先は何の様な埃立つとて

今後無論何塵生
切莫看成是疾症

此を病と更に思ふな

今後不管是累積了什麼灰塵，都別以為這就是生病。

第六號 77 - 80

77 今迄も月日残念山々に

いままで つきひぜんねんやまやま
積み有りて有るを返しするぞ哉

至今神憾如山高
月日必將賜回報

至今在月日心中的遺憾已累積到
如山一般高，這些都要「返還」回
去呀。

78 今迄も返しと言つて説いたれど

いままで かや
なんこと おも なり
何の事やと思つていた也

至今回報已言及
但人不解是何意

雖然至今已過「返還」之事，但
你們還不清楚是怎麼一回事。

79 真実に返しと言ふは此事哉

しんじつ かや
たかやま みなしやうち
高山は皆承知していよ

回報真意是此事
高山人士皆須知

這就是有關「返還」的真實之事，
「高山」都得要明白呀。

80 此世は泥海中の事なるし

このよう じろうみなか
なか つまひ
中に月日がいたる迄也

此世本是一泥海
其中只有月日在

這世界一開始是一片泥海，在那
之中只有月日。

81 月つき日ひより真しん実じつ思おもい付ついたるわ

月日忽生一念頭
欲創世界從未有

何なんと世せ界かいを創はじめ掛かけたら

月日的心中生起了個念頭，就是
將要世界創造出來。

82 無ない世せ界かい創はじめ掛かけるは難むずかしい

無中創世非容易
總得準備覓工具

何なんと道どう具ぐを見みだす模も樣ようを

從虛無之中創造世界很困難，於
是神爲尋找創世的道具作準備。

83 見み澄すまなかどじじょううおあみいも

細看泥鰍魚蛇見
其他工具亦發現

他ほかなる者ものも見みえてある也

神仔細地觀察了泥鰍、人魚和白
蛇，同時也看見了其他用來做爲道
具的動物。

84 其そのもの者みなを皆みな引ひき寄よせて談だんじ合やい

招來工具與商量
開始賜祐將人創

人にんげん間しゅ守ごう護はじ始かめ掛かけたら

將牠們召喚過來並與其商量後，
開始授予人類祐護。

第六號 85 — 88

85 無ない世界せかい創はじめ様ようとて此月日このつきひ

段々心だんだんこころ尽つくしたる故ゆえ

因從無中創人世
月日漸漸費心思

爲了創造未曾有過的世界，月日
每一步都費了相當多的心力。

86 此道このみちを知りたる者は更さらに無なし

月日殘念何つきひざんねんなん おもと思おもうぞ

此事更無一人知
月日神憾如何思

但這條路卻沒有人明白，月日的
心中感到多麼的遺憾呀。

87 此程このほどに思おもて創はじめた此世界このせかい

月日つきひの心こころ何なんと殘念ぜんねん

如此靈心創世間
月日神心甚遺憾

費了這麼多心思創造出來的世界
：月日的心感到很遺憾。

88 月日つきひより段々心だんだんこころ尽つくし切きり

其上そのうえなる人間にんげんである

月日逐漸費盡心
故而方有汝世人

月日一步一步費盡了心力，其後
造就出了人類。

89 其知らず今の処は高山は
それし いま ところ たかやま
みなはびか
皆蔓延りて儘にしている

目前高山不知此
任意横行極猖肆

然而現今「高山」不了解這些事情，
盡照著己意橫行爲事。

90 此月日第一此が残念な
このつきひ だいいちこれ ざんねん
ど
何んな返しをするや知れんで

此乃月日最遺憾
不知將有何報顯

這是月日心中最遺憾的事情呀！
會做出什麼樣的「返還」誰也不知
道。

91 此世界山崩え等も雷も
このせかい やまぐ なぎ かみなり
じしん おおかせ つきひりつぐく
地震大風月日立腹

所有山崩或雷火
地震颶風皆神怒

這世上的山崩、打雷、地震，還
是大風，這些都是月日在發脾氣。

92 何の様な大社高山油断しな
ど よう たいしや たかやま ゆだん
なんどき つきひと
何時月日飛んで出るやら

大社高山莫疏忽
不知何時月日出

不管是什麼大廟還是「高山」也
好都別掉以輕心，誰知道月日何時
會飛奔過去。

第六號 93 — 96

93

いちれつ みなみなわがみき
一列は皆々我身氣を付けよ
つきひ えんりよ さつ
月日遠慮は更に無いぞ哉

世人己身應注意
月日更無何顧忌

世上所有的人都要好好留意，月
日不會再有所顧忌了。

94

なに か せえいつばい ことわ
何も彼も精一杯に断りて
それ か つきひ しこと
其から掛かる月日仕事を

一切事前必先警
然後月日顯功能

所有事情都盡可能預先告知，接
下來就是月日的工作。

95

ど よう こと うら おも
何の様な事も恨みに思つなよ
みなめえめえ みうら
皆銘々の身恨みである

無論何事莫悔恨
如若悔恨自身

對任何事都不要心懷怨恨哦，怨
恨其實都是在恨自己。

96

このはなしだんだん くと
此話段々口説き詰めてある
これしつか
此確りと聞き分けてくれ

此言在前已講述
希能細聽並瞭悟

這些話已經一點一點反覆講述過
了，請你們要好好地聽清楚了。

97 一列は皆銘々の胸次第

いちれつ みなめえめえ むねしだい
つきひ みわ
月日見分けていると思えよ

所有世人依真心
須知月日與區分

世人啊，任何事情都是根據內心，
要知道，月日能夠看透一切啊。

98 月日より真実心見定めて

つきひ しんじつころ みさだ
うと しだいかや
受け取り次第返す也

月日鑑定世人心
納後賜報與世人

月日能看清每個人真心，接納其
心之後，便依其心將祐護「返還」
回去。

99 今迄は何を言つても思つても

いままで なに ゆ
みなにんげんころう
皆人間の心ばかりで

至今所言或所思
皆是出自俗心意

直到現在，不管你們說些什麼或
想些什麼，都只是憑常人之心而已。

100 此からは善き事しても悪しきでも

これ よ
そのまますぐ かや
其儘直に返す也

今後無論惡或善
回報立即如實顯

今後不論是善或惡的事情，都會
立即「返還」給你們。

第六號

101
—
104

101 今迄いままでは何なにか悟さとりも有ありたけど

もう此これからは悟さとり無ないぞ哉や

至今雖錯神未怒
今後有錯不再怒

直到今天，你們對於神意有不同
的解讀，但今後將不會再允許。

102 此世このよの真実しんじつの親月おやつき日也ひなり

何なにか万よろずの守護しゆごするぞ哉や

月日此世真父母
萬般無不賜祐護

這世界真實的父母就是月日呀，
不管任何的祐護都會賜予。

103 此先このさきは何なにを言ゆつても嘘うそは無ない

皆真実みなしんじつと思おもて聞きき分わけ

今後所講無謊言
皆當真實聽分明

今後不管說什麼都別以為是假的，
都當成真實的事情，要仔細聽好。

104 何どの樣ような事ことでも月日つきひしんじつ真実しんじつに

思おもて創はじめた事ことばかりやで

月日所做一切事
皆因真實方行施

任何事情都是由月日真實的思慮
所開始的。

105

いままでやまいゆ
今迄は病と言えば医者薬
みなしんばい
皆心配をしたるなれども

至今患病皆心焦
只知依靠醫與藥

直到現在，只要生病就看醫生、
吃藥，都對病情感到擔心，

106

これ
此からは痛み悩みも出来物も
いきておど
息手踊りで皆救けるで

今後病痛癘瘡苦
神息手舞皆可除

但今後不管是疼痛、煩惱，還是
身上長出東西，透過神息與手舞都
可以得救。

107

このたす
此救け今迄知らぬ事なれど
これ
此から先は試してみよ

今雖不知此拯救
此後不妨去試求

這樣的拯救到目前為止還沒有人
知道，但從今以後你們可以去試看
看。

108

ど
何の様な難しきなる病でも
しんじつ
真実なるの息で救ける

無論任何難病疾
神將賜拯以神息

不管是多麼難治的疾病，施以真
實的神息都能得救。

109

月日つきひより真実しんじつ心見定こころみさだめて
如何いかな守護しゆごもすると思えおもよ

月日鑑定心真實
任何祐護無不施

月日能夠明辨出真實的內心，要知道，任何的祐護都會賜予你們。

110

生れ子うまご疱瘡こうほうそ麻疹はしかもせん様に
病やまず死しなずに暮くらす事ことなら

嬰兒不患天花疹
既不夭折又無病

嬰兒可以遠離疱瘡、麻疹，不病不死一直活下去。

111

確しかと聞きけ如何いかな自由じゆうするとても
月日つきひの心こころばかりなるぞ哉や

須知任何神全能
皆是出自月日心

仔細聽好，不論是施予什麼樣的自由神能，都是出自於月日之心呀。

112

今迄いままでも大抵たいてい口說くわくきも説といたれど
未まだ言ゆい足たらん月日つきひ思惑おもわく

今雖大體皆已談
月日心意未講完

雖然至今大致都已經述說過了，但關於月日的思慮仍說得不够多。

113

此度は何か月日の残念を
積み有るから皆言つて置く

月日神懺積成堆
故今一切告汝輩

這次，月日心中累積的許多遺憾
都要告訴你們，

114

此処救け一条止められて
何でも返しせずいられん

專心拯救う受阻
不與回報怎能悟

專心拯救之道在這裡被制止，神
不得不做些「返還」。

115

此返し大社高山取り払い
皆一列は承知していよ

對此回報汝須曉
大社高山皆一掃

所有的人好好地留意這「返還」
是要將大社、「高山」清除掉。

116

此話何と思つて聞いている
天火火の雨海は津波哉

此言汝等如何聽
天火火雨海嘯興

這些話你們怎麼去聽、怎麼去想
呢？是天上的火焰、火雨以及海嘯
啊！

第六號

117
—
120

117
此程こちほどの月日つきひの心心配こころしんぱいを

世せかいは何なんと思おもてる
世界中せかいじゅうは何なんと思おもてる

月日つきひ掛慮かよ深ふか如此
汝等世人なん如何思

月日的内心如此擔心，但世人又
是怎麼想呢？

118
段々だんだんと口説くちき嘆なげきは説とくけれど

真実しんじつなるの心救こころたすける

月日つきひ憾意かな漸告汝
心如轉誠しんじつ賜祐護

一點一點反覆地說，或是感到難
過，但若能擁有真誠之心便施以拯
救。

119
何どの様ような者ものも一列いちれつ我が子こ也なり

月日つきひの心心配こころしんぱいをみよ

任人皆是神子女
須知月日心掛慮

不論什麼人，所有人都是我的子
女呀！看啊，月日的心在擔憂著。

120
此世このよは一列いちれつは皆月日也みなつきひなり

人間にんげんは皆月日貸かし物もの

世界萬物月日創
人體皆由月日貸

這世上所有的人都是月日，人都
是月日的借貸之物呀。

121 世界中此眞実を知りたなら

世かいゆこのしんじつ
強氣強欲出す者は無い

這一眞實如瞭悟
自私貪婪不再出

如果能了解這世界的實情的話，
人就不會霸道或貪心。

122 心さい眞実よりも分りたら

こころ
なにこわ
何も怖みも危なきも無い

心中了悟此眞實
更無恐懼危險事

心中若能眞實地了悟的話，便不
會再有恐懼和危險。

123 月日より教える事は皆消して

つきひ
あとにんげんごう
後は人間心ばかりで

月日所諭毫不聽
世人只知任意行

但人們卻將月日所教導的事情都
抹除掉，那剩下的就只是常人之心
而已。

124 今迄も此世創めた眞実を

いままでこのよはじ
おし
教えて置くこと思たなれども

至今創世眞實情
本欲告與世人聽

即使到現在，有關創世的實情一
直想教導給你們。

第六號

125
—
128

125 つきひ にちにちこころせ
月日より日々心急ぎ込めど

こくげんま
刻限待ちていると思えよ

月日毎日心焦急
未講乃因時未至

要知道，月日的心雖然每天都
著急，卻仍在等待時限的到來。

126 このはなしなん おも
此話何と思つて聞いている

つきひ おもわくふか
月日思惑深い利益を

聽到此言如何思
月日本欲賜深慈

這些話你們怎麼去想、怎麼去聽
的呢？這些都是月日深遠的考量，
想給你們「利益」呀。

127 これ ひとなみ おも
此ばかり人並やとは思つなよ

つきひ しごとえら おもわく
月日の仕事偉い思惑

莫將此事尋常看
月日意圖極深遠

別以為這只是一般的事情而已哦，
月日的工作包含了宏大的思慮。

128 つきひ じゆうよじざい ままと
月日より自由自在と間々説けど

ま いままで み
未だ今迄は見えた事無し

月日屢述全能事
至今未顯人不知

月日說過不少自由自在在神祐的事
情，但至今都還沒看見過。

129
此度は自由自在を眞実に
このたび じゆうおんじざい しんじつ

して見せたなら此が眞哉
み これ まことや

今將眞顯全能事
世人眼見可信實

這一次要將自由自在的神祐眞正
地顯現出來給你們看，這是最眞實
的呀。

130
何の様な事をするのも皆月日
ど よう こと みなつきひ

眞実よりの救け一条
しんじつ たす いちじよう

無論何事依月日
專一拯救眞實意

不論任何事都是月日所爲，出自
全心拯救的眞心。

131
胎内へ宿し込むのも月日も
たいない やど こ つきひなり

生れ出すのも月日世話取り
うま だ つきひ せわど

懷妊乃因月日祐
出生亦由月日助

將子女孕入胎內的也是月日，出
生亦是由月日在照顧。

132
此度は何の様な事も眞実に
このたび ど よう こと しんじつ

皆現れてして見せるでな
みなあらわ み

今次無論任何事
皆眞顯世令人知

這次不論什麼事，都會眞實地顯
現出來給你們看。

第六號

133

—

134

133

此これを見て如何いかな者ものでも得心とくしんせ
心次第こころしだいに如何いかな自由じゆうよう

見此世人當悟知
依心全能無不賜

看到了以後不論任何人都會信服，
依從於內心，任何自由的神祐都會
賜予。

134

何どの様な事ようことをするのも真実しんじつの
心次第こころしだいに皆みなして見せる

任何全能無不賜
依着誠心皆顯示

依據真實的內心，不論什麼事都
會施展出來給你們看。

.....

第七號

七十八歲老母

一八七五年（明治八年）二月

1 月つきひ日より三十八年さんじゅうはちねんいぜん以前いぜんにて
天降あまくだりたる元もとの因緣いんねん

月日根據元因緣
卅八年前降人間

三十八年以前，由於元始因緣的緣故，月日從天上降臨。

2 月日つきひより其その因緣いんねんが有ある故ゆえに
何なにか委細いさいを話はなしたいから

月日因有該因緣
一切實情皆欲言

因月日具有那樣的因緣，任何詳情都想跟你們說。

3 上かみたるは其それをし知らなずに何事なにごとも
世界せかい並なみやと思おもっている也なり

權貴對此皆不知
看做世上平常事

但上位者不知道，以為此事與世俗之事沒什麼兩樣。

4 此このところ處もと元もとなるぢばことの事ことならば
創はじまり出だしを知らしん事こと無なし

因為此處是原地
創世元始無不知

這裡若是元始之原地的話，有關創人創世的事情便無所不知。

第七號 5 1 8

5 上^{かみ}たるへ此^{この}眞^{しん}實^{じつ}を早^{はや}々^{ばや}と

知^しらしてやると月^{つき}日^ひ思^{おも}えど

月^{つき}日^ひ欲^{ほつ}將^{しやう}此^{この}眞^{しん}實^{じつ}
及^{およ}早^{はや}告^こ與^よ權^{けん}貴^き知

月^{つき}日^ひ一^{いつ}直^{ちく}想^{かう}要^{よう}把^を這^こ些^の眞^{しん}實^{じつ}之^の事^{こと}，
即^{すなは}早^{はや}傳^{でん}達^{だつ}給^く上^{じやう}位^い者^{しや}知^し道^{どう}，

6 上^{かみ}たるは其^{その}を知^しら^ずに銘^{めい}々^{めい}の

我^わ身^{がみ}思^し案^{あん}をば^{かり}思^{おも}つて

權^{けん}貴^き不^ふ知^し月^{つき}日^ひ心^{しん}
各^{おの}自^の僅^{ひた}知^し顧^こ己^こ身^{しん}

但^た上^{じやう}位^い者^{しや}不^ふ知^し道^{どう}，每^{まい}個^ご人^{にん}盡^{じん}用^{よう}自^じ
身^{しん}的^{てき}想^{かう}法^{ぽう}在^あ想^{かう}事^じ情^{じやう}。

7 月^{つき}日^ひに^は段^{だん}々^{だん}見^みえ^る道^{みち}筋^{すじ}に

怖^{こわ}き危^{あぶ}な^き道^{みち}が有^あるの^で

月^{つき}日^ひ見^み有^あ懼^{おそ}險^{けん}路^ろ
世^よ人^{にん}可^か能^{のう}漸^{しん}步^ふ入^い

在^あ前^{ぜん}方^{ぽう}的^{てき}道^{だう}路^ろ上^{じやう}，月^{つき}日^ひ漸^{しん}漸^{しん}看^{かん}到^{たう}
了^{りやう}些^の可^か怕^ぱ、危^き險^{けん}的^{てき}事^じ情^{じやう}，

8 月^{つき}日^ひよ^り其^{その}道^{みち}早^{はや}く知^しら^そうと

思^{おも}て心^{しん}配^{はい}し^てい^るとこ^そ

月^{つき}日^ひ欲^{ほつ}速^{そく}告^こ其^{その}路^ろ
唯^{ただ}恐^{おそ}世^よ人^{にん}將^{まさ}步^ふ入^い

爲^{ため}此^{この}月^{つき}日^ひ内^{ない}心^{しん}感^{かん}到^{たう}很^{へん}擔^{たん}心^{しん}，想^{かう}要^{よう}
早^{はや}點^{てん}將^{しやう}路^ろ上^{じやう}的^{てき}事^じ情^{じやう}讓^{じやう}你^{なん}們^{めい}知^し道^{どう}。

9 人間の我が子思つても同じ事
にんげん わがこ おも おな こと
こわ あふ みち あん
怖き危なき道を案じる

有如一般人父母
唯恐子女走險路

就像人們會爲自己的孩子做考量
一樣，神也會爲路上可怕、危險的
事情擔心。

10 其知らず皆一列は銘々に
それし みないちれつ めえめえ
みな
皆つつかりと暮らしている也

可惜世人全不知
只是各自虛度日

但世人不知此事，所有人依然毫
不留意地在過日子。

11 此世界何か万を一列に
このせかいなに よろず いちれつ
つきひ しい
月日支配をすると思えよ

須知世上萬般事
皆由月日來指使

要知道，這世界的所有事情都是
月日在主宰，

12 此話如何言う事に思つか
このはなし どうゆ こと おも
これ さき みち み
此から先の道を見ていよ

此言汝等如何思
未來之道可待視

聽到這些話，你們有什麼想法呢？
去瞧瞧今後的路吧。

13 何どの樣ような高たかい山やまでも水みずが付つく

山雖高峻水可漫
谷雖低平無危險

谷底たにそこやとて危あぶな氣けは無ない

即使到再高的山上也會浸水，在
谷底卻反而沒有危險。

14 何なにも彼かも月つき日ひ支し配はいをするから

一切皆由月日管
汝等莫道長或短

大おおき小ちいさい言ゆうで無ないぞ哉や

既然任何事情都是由月日所主宰，
就沒有所謂的大事或小事。

15 此これ迄まで何なんでも用よう木ぎ欲ほしいから

至今欲得用木人
曾經到處去覓尋

大抵尋たいてえねいたるなれども

因為需要用木的緣故，直到今天，
已經大致尋遍了所有的地方。

16 此このたび度たびは谷底たにそこにては一寸ちよとしたる

今番已在谷底處
看見許多好苗木

木きがたつぷり見みえて在ある也なり

就在這時候，月日在「谷底」的
地方，找到了許多將來會成大器的
木材。

17 此木も段々月日手入りして
このきい だんだん つきひ みてい
作り上げたら国の柱哉
つく あ くにはしらや

月日漸育此苗木
可做國家之砥柱

月日一步一步地進入這些樹裡面
栽培它們，一旦完成之後將成為國
家的樑柱。

18 其からは日々月日見定めて
それ にちにちつきひ みさだ
後の用木の模様ばかりを
あと ようぎ もよう

而後月日鑑人心
準備再培育木人

在那之後，月日每天仔細地觀察，
為成為將來的用木作足準備。

19 其よりも陳ねた木から段々と
それ ひ きい だんだん
手入り引き付け後の模様を
てい ひ つか あと もよう

漸修老木引至前
更育用木使接班

然後從陳木之中一步一步施以神
譴並召集它們，為將來作準備。

20 日々に月日思惑深く有る
にちにち つきひおもわくふか
同じ処に二本三本
おな ところ にほんさんぽん

尋木神心日深
一處可得兩三根

月日每天都懷著深厚的思慮，在
同個地方會找兩、三株樹出來。

第七號 21 - 24

21 此木このきも雌松めまつ雄松おまつは言ゆわんでな

如何いかなる木きも月つき日ひ思惑おもわく

用木不分雌雄松
月日中意則採用

不會說樹裡面哪株是雌松或雄松，
任何的樹都在月日的考量之內。

22 此後このあと何なにの話をはなしするならば

用木ようぎの模様もようばかり言ゆつ也なり

若問此後談何事
只談招集用木事

接下來要說的所有事情，都是爲
用木在作準備。

23 用木ようぎでも一寸ちよつとの事ことでは無ないからに

五十六十ごじゅうろくじゅうの人数にんかずが欲ほし

欲招用木非僅少
希有五六十人到

所需要的用木不只是一點點，需
要五十、六十人左右。

24 此人このにんも何時いつ何時いつ迄までも減へらん様よう

末代まつだい続つづき切れ目め無なき様よう

五六十人永無減
世世代代永不斷

人數不管什麼時候都不要減少，
世世代代都不要中斷。

25 此程に思つ月日の眞實を
みなこころなにおも
皆の心は何を思つ哉

月日心意如此真
不知汝等存何心

月日這樣子付出的真心，大家的
心裡是怎麼想呢？

26 何の様な口説き話をするのもな
たす
救けたいと的一条ばかりで

神言雖然磊磊煩
皆出拯救一心願

不管怎麼樣嘮叨地說，都是因爲
想全心去拯救世人啊。

27 一列の胸の内より眞実に
はやわか
早く分りた事であるなら

救人拯世此心願
世人若能早瞭然

世人的內心，若是能早點真實地
了解神意的話，

28 其からは月日万の支配する
なによろず
何か万の救けするぞ哉

而後月日皆指使
萬般拯救無不賜

屆時月日將會支配所有事情，任
何事情都會去拯救。

第七號 29 - 32

29 此救このたすけ早はやく利益りやくを見みせたさに

月日つきひの心急こころいそくばかりやで

欲早賜拯示神祐
月日為此心焦愁

想早點讓你們看見這拯救帶來的
「利益」，月日的內心滿是著急。

30 何なにも彼かも此急このせき込こみ有ある故ゆえに

胸むねの内うちより掃除急そとじいそぐで

因欲拯救故心焦
汝等速將心中掃

因為對任何事都非常焦急，才急
著去清掃內心。

31 此話このはなし何處どこの事ことやと思おもうなよ

皆銘々みなめえめえの内うちの話はなし哉

此言非指他人云
乃指各自家中人

不要以為這些話是針對其他地方
說的哦，這些話是對每個人的內心
說的呀。

32 銘々めえめえに胸むねの内うちより確しつりと

真実しんじつを出でせ直すぐに見みえるで

各自拿出真誠心
神祐立即可顯現

每個人真能掏出真心，祐護便能
馬上顯現出來。

33 月日つきひより此この急せき込こみが有ある故ゆえに
何なにか心こころは忙いそがしい事こと

因為月日心甚焦
故對一切意晁躁

月日爲此感到著急，因此心裡很
忙碌。

34 此これさいか早はやく自由じゆう見けんせたなら
月日つきひの心こころひとり勇いそむに

只要全能早日顯
月日神心自欣然

如果能夠早點讓你們看見自由神
祐的話，月日的心自然會踴躍起來。

35 今いま迄までも今いまが此この世よの創はじまりと
言ゆつてあれども何なんの事ことやら

康樂世界今將始
至今屢迷汝不知

至今已經都說過了，這個世界現
在才要開始，但你們明白嗎？

36 此この度たびの自由じゆう自在よじざいで得とく心しんせ
今迄いままでこんな事ことは知しるまい

今番全能須了然
如是珍奇汝未見

這次，好好去領會自由自在的神
祐吧！這事情到現在還沒有人知
道。

37 月日つきひより胎内たいないよりも入り込んで

自由自在じゆうよじざいを皆みなして見みせる

月日進入胎内間
顯現全能使人看

月日會進入每個人的身體裡，自由在的神能全會顯現出來給你們

看。

38 此程このほどの自由自在じゆうよじざいの眞實しんじつを

話はなすのは今初めいまはじやで

月日全能此眞實
講給人聽是初次

將自由自在的眞實神祐這樣說出

來，這可是第一次呀。

39 此先このさきは何時いつになりても此道理このどうり

自由自在じゆうよじざいを早くはや知しらする

今後何時皆如此
全能及早告知

今後不管到什麼時候都是這個道理，自由自在的神祐想早點讓你們

知道。

40 今迄いままでも如何いかなる道みちも通とおりたが

おびや救たすけの試ためし始めはじめ哉や

至今諸路皆經歷
今賜護產乃初試

直到今天已經走過了各種不同的路，這些路都是從嘗試安產拯救所開始的呀。

41 此度はおびや救たすけの眞実しんじつを

早く救たすけを月日急つきひせげども

護產神祐此眞實
月日今雖欲速示

這一次，月日藉著安產拯救的眞實功效，急著要拯救你們，

42 一列は今迄知らん事ことやから

皆みなじつくりといいずみなりいる也

至今世人從未知
故而無人不遲疑

但世人至今還不知道這事情，全都意興闌珊、萎靡不振。

43 眞実しんじつに心定めて願ねがうなら

自由自在じゆうじざいに今の間いまにも

如眞堅定誠心求
立即可將全能授

眞實地下定決心來祈願的話，即刻就能得到自由自在的神祐。

44 此事このことは誰たれでも知らぬ事ことやから

胸むねが分わからん月日つきひ殘念ぜんねん

此事無有一人見
不解神意月日憾

因爲這事情誰也不知道，沒人明白月日之心。月日對此很遺憾。

45 今迄は何様の事も見えねども

此から先は早く見えるで

至今一切未出現
此後即將迅速顯

雖然至今什麼都還沒看見，但今後就快要顯現出來了。

46 真実の心有るなら何也と

早く願えよ直に叶うで

速以誠心祈賜祐
皆能立應如所求

若懷有真實之心的話，有任何心願即早許下，馬上就能實現。

47 何の様な事はいかと言わんでな

救け一条急えているから

不言何事不可求
只因急欲賜拯救

任何祈求神都不會拒絕，因為急欲全心拯救世人。

48 此程に月日の心急ぎ込めど

側の心は何でいずむぞ

月日心意如此急
近旁汝等何遲疑

月日的心如此地焦急，但身旁的人為何躊躇不前？

49 早々^{はやはや}と心勇^{こころいそ}んで急^せぎ込^こめよ

急速踵躍行拯救
月日期待不知否

月日^{つきひ}待ち兼ね^か此^{これ}を知らんか

內心快踴躍起來、著急起來吧！

你們不知道，月日已經等得不耐煩了嗎？

50 月日^{つきひ}より自由自在^{じゆうじざい}を真^{しん}實^{じつ}に

欲將全能早日顯
此乃月日一心願

早^{はや}く見^みせたい此^{これ}が一條^{いちじょう}

月日最大的心願，就是想早點讓

你們真實地看見自由自在的神祐。

51 此^{こゝろ}程^{ほど}に思^{おも}つ月日^{つきひ}の真^{しん}實^{じつ}を

月日心意如此真
近人卻依世俗心

側^{そば}の心^{こころ}は未^まだ世^せ界^{かい}並^{なみ}

月日這般真實的心意，但身邊的人心卻仍只有世俗的見識。

52 何^どの樣^{よう}な事^{こと}を言^ゆつのも人^{にん}間^{げん}の

任言何事非人意
皆出創人月日心

心^{こころ}では無^ない月日^{つきひ}心^{こころ}哉^や

不論說什麼事情都不是出自常人

之心，是出自月日之心呀。

第七號 53 — 56

53 今迄は何を言つても人間の

心が混じる様に思つて

至今始祖所言及
皆當混有人心意

至今不管說了些什麼事情，你們
都以爲混著常人之心，

54 確と聞け此から心入れ替えて

人間心有ると思つな

細聽今後將心改
莫當混有人心在

仔細聽好！現在起就把心念轉換
過來，千萬別再以爲混有常人之心
了。

55 今迄は同じ人間なる様に

思っているから何も分らん

至今以爲是常人
因而不憶始祖云

你們一直以爲跟一般人沒什麼兩
樣，所以什麼都沒辦法明白。

56 此からは何を言つにも爲す事も

人間なると更に思つな

今後所爲或所言
不可再當常人看

今後不管是說什麼、還是做什麼，
都別再以爲只是一般人了。

57 いままで ひがら ちつとき
今迄は日柄も一寸来たらんで

なによ こと しか
何様の事も控えいたるで

迄今時機尚未至
故而一切皆慎施

至今日子還沒有來臨的緣故，對
於什麼事都克制著。

58 このさき ど よ こと
此先は何の様な事を言うにもな

こわ あふ な おも
怖み危なき無いと思えよ

此後無論談何事
無懼無險汝須知

今後不管說什麼事，要知道，都
不必害怕，不會有危險。

59 これ つきひ でば ほど
此からは月日出張りをする程に

ど こと かや
何んな事でも返ししてやる

今後月日親臨到
任事無不賜回報

今後月日要到外面去，任何事情
都要將它「返還」回去。

60 つきひ これまで ざんねん
月日より此迄なるの残念は

やまやまつも かさ あ
山々積り重なりて有る

至今月日神遺憾
重重累累積成山

到現在為止，月日心中的遺憾已
經堆積地有如山高。

61 如何程に残念積り有るとても

如何せこうせは言つで無いぞ哉

神憾雖然積成山
並非逼人如何幹

但雖然累積了這麼多的遺憾，仍然不會叫人去做這個、做那個。

62 此からは何の様な高い処でも

此眞実を早く見せたい

今後地位縱然高
速示眞實與彼瞧

今後不論是多麼位處高位的人也好，也希望能早點將眞實之事給他看。

63 上たるの心速やか分りたら

月日自由早くするのに

權貴心中如早知
月日速將全能賜

上位者要是能即早領悟的話，月日就能早日施展出自由的祐祐。

64 月日より此自由を世界中へ

早く一列知らしたるなら

月日願將此全能
速告世界所有人

月日希望這自由的祐祐，能早日讓所有人都知道。

65 此度の孕み^{このたびはら}ているを内^{うち}なるは
何^{なん}と思^{おも}つて待^{まち}ちているやう

汝等對今懷孕事
以何思念等待之

對於現在孕育的事，在裡面的你
們是如何去想，如何等待的呢？

66 此ばかり人並^{これひとなみ}やとは思^{おも}つなよ
何^{なん}でも月日偉^{つきひえら}い思惑^{おもわく}

莫將此事等聞着
乃由月日意深遠

不要以為這只是普通的事情哦，
這可是包含了月日深遠的思慮呀。

67 此元^{このもと}は六年^{ろくねん}以前^{いぜん}に三月^{さんがつ}の
十五日^{じゅうごにち}より迎^{むか}い取^とりたで

三月十五六年前
神將此人魂接還

這件事情是從六年前的三月十五
日開始，神將靈魂迎接了過來。

68 其^{それ}からは今^{いままで}迄^{つきひ}月日^{しつか}確^かりと
抱^だき締^しめていた早^{はや}く見^みせたい

而後緊抱此人魂
急待時機使托生

從那時候到現在，月日緊緊地將
這靈魂抱住，希望靈魂能早日顯現
出來。

69 其知らず内なる者は何も彼も

それし
うち
もの
なに
か
せかい
なみ
よう
おも
世界並なる様に思つて

此事近人全不知
只是當做尋常事

然而裡面的人卻不知道此事，什

麼事都以爲跟世上的事情沒有兩
樣。

70 此話如何言う事に思つか

このはなし
どう
ゆ
こと
おも
此話如何言う事に思つか
これ
だい
いち
この
よ
はじ
此が第一此世創まり

此事汝等如何思
此乃康樂世界始

這些話究竟是在說些什麼呢？這

是創世的事情裡最重要的部分。

71 又先の道の様態段々と

またさき
みち
よう
だい
だん
だん
と
よろず
こと
みな
と
万の事を皆説いて置く

今後未來各情形
一切皆漸告汝聽

另外，之後的路途會碰到的狀況

及所有事情，都會一點一點告訴你
們。

72 名は玉惠早く見たいと思つなら

な
たま
へ
はや
み
つ
き
ひ
お
し
て
え
し
つ
か
月日教える手を確り

胎兒玉惠欲早見
所授手舞須勤練

她的名字是玉惠。若是想早點見

到她的話，月日教的手舞就要好好
去學。

73 此話真実思ふ事ならば

このはなししんじつおも
こゝろおそ
心治めて早く掛かれよ

此言眞實如瞭悟
速以誠心行聖舞

要是相信這些話是眞實的話，就
把心靜下來，早點開始吧。

74 今迄は何を言つても一列の

いままでなにゆ
むねわか
胸も分らん日も来たらいで

至今無論講何事
世人不解時未至

至今不論說什麼世人都還不明白，
而日子也還未來臨。

75 段々と胸が分れば日も来たる

だんだんむねわか
つきひこゝろえら
月日の心偉い急き込み

世人漸悟時亦到
月日心中甚焦躁

如果心裡一點一點明白了的話，
日子也會來臨。月日之心無比的著
急。

76 此さいか早く見えたる事ならば

これはや
どなものかなものな
何んな者でも敵う者無し

只要此魂早托生
無論何人莫能勝

若是能早點看見此事的話，任何
人都無法與之相抗。

77 月日つきひより此これを確しつり見みせたなら

後あとの仕事しごとは何どんな事ことでも

月日將此明示之
其後拯救皆顯示

月日若是確實將此事讓你們看見
的話，之後的工作便皆能完成。

78 今迄いままでもおびや庖瘡ほうそうの此許このゆるし

何なんと思おもつて皆みなかいたやら

安產痘瘡等神許
汝等對此如何思

到目前所賜予的安產以及庖瘡的
祐護，你們究竟是怎麼想的呢？

79 此度このたびは何どんな事ことでもすきやかに

皆真実みなしんじつに言ゆつて聞きかする

今次確將任何事
一切真實皆告知

這次不論什麼事，都會將實情清
楚地說給你們聽。

80 此これからはおびや救たすけも確しつりと

切せつなみ無なしに早はやく産うまする

今後護產神定賜
毫無痛苦速生之

今後也會確實地施予安產拯救，
無需受苦就能順利生產。

81

段々だんだんと口くちで何事なにごと言いつたとして
月日つきひ言いう様ようにせねばいかんで

用口可こ言いひ所願
但莫違背月日言

不論你們嘴巴說些什麼，都必須
依照月日所言而行。

82

月日つきひより何なにの事ことでも確しつりと
言いう様ようにせよ違ちがう事こと無なし

確遵月日神所說
任何事情決無錯

任何的事情，只要照著月日所言
來做便絕對不會有錯誤。

83

何どの様ような救たすけするのも皆勤みなつとめ
月日つきひ言いう様ように確たしかするなら

任何拯救在聖舞
如遵月日去奉行

不論什麼樣的拯救都是藉由聖舞，
若是能確實照著月日所言來做的話

：

84

真実しんじつの心こころ有あるなら月日つきひにも
確しかと請うけ合あい救たすけするぞ哉

真實之心如若有
月日確保賜神祐

若是擁有真實之心，月日保證必
會施予拯救。

85 このたびは救^{たす}けるのも眞^{しん}實^{じつ}に

請^うけ合^あて救^{たす}け今^{いま}が初^{はじ}め^め哉^や

此次拯救乃眞實
保證拯救今初矣

這一次，拯救也會眞實地予以保證。這可是第一次呀。

86 此^こ程^らは月^{つき}日^ひの心^{こころ}急^{いそ}ぎ^せてい

側^{そば}の心^{こころ}も勤^{つと}め^め拵^{こしら}え

月日心意甚急促
近人速備行聖舞

月日的心是如此著急，身邊的人也來爲聖舞作準備吧！

87 此^こ模^も樣^{よう}何^{なん}ば^なかり^なでは無^ない^ほ程^どに

何^どんな^{こと}事^{こと}でも皆^{みな}勤^{つと}め^めや^やで

準備不限某一種
一切皆爲行聖舞

作準備可不是特別針對某事，奉行聖舞關係到所有事情呀。

88 勤^{つと}め^めでも同^{おな}じ^{こと}事^{こと}では無^ない^ほ程^どに

皆^{みな}其^{それぞれ}々^えと手^てを教^{おし}える

聖舞並非皆一致
教與不同各手勢

雖是奉行聖舞，但也不是全部都相同，依祈願內容教授不同的手勢。

89 いままで みち 今迄の道のすがらと言つものは
どう ゆ みち 如何言つ道も知りた者無し

至今所經之道路
世上無有一人悟

這條路走到現在，究竟是條什麼樣的路沒有人知道。

90 これ 此からは何の様な道も段々と
よみち 万道筋皆言て聞かす

今後所經一切路
萬般過程漸告汝

今後不論走什麼樣的路，所有路途上的事都會一點一點說給你們聽。

91 つきひ 月日より何も道筋聞いたなら
このぜんねん 此残念は無理で有るまい

月日所講之過程
聽後難怪神憾生

從月日那聽過一切路上的事情以後，就能明白月日爲何感到遺憾。

92 つきひ 月日より此一条を晴らしたら
あととこ 後の処は陽氣つくめ哉

月日遺憾若除清
其後康樂豐實生

月日將這條路清理出來的話，之後便盡是康樂的世界。

第七號 93 - 96

93 日々に陽氣いちにち ようきづくめと言いうのはな

如何いかなる事ことや誰たれも知しろまい

日ひ日ひ康樂くわんらく豐實ほうじつ事
究竟何指無人知

天天都充滿康樂的世界，究竟是
什麼一回事誰也不知道。

94 何なにも彼かも陽氣ようきと言いうは皆勤みなつとめ

珍めづらし事ことを皆教みなおしえるで

康樂くわんらく皆田聖舞出
萬般珍奇皆告汝

任何有關康樂的事都是由聖舞而
來，要把珍奇的事都教給你們。

95 段々と勤だんだん つとめ教おしえる此模この樣

胸むねの内うちより皆掃除みなそくじする

逐漸準備教聖舞
汝等心塵皆掃除

爲了一點一點教你們奉行聖舞，
要把你們的內心都先清掃過。

96 後あとなるは日々心勇いちにちこころいさむでな

万よろずの勤つとめ手てを付つけるで

而後日ひ日ひ喜悅至
教以聖舞各手勢

之後每天的日子內心都很踴躍，
聖舞的所有手勢也都會教給你們。

97 此勤め如何言う事に思うかな

「對此聖舞如何看
專拯天花保安產

おびや庖瘡の救け一條

你們想這聖舞是怎麼一回事呢？

是全心爲安產以及庖瘡施予拯救
啊。

98 此救け如何なる事と思ふかな

「對此拯救如何想
教人聖舞免痘瘡

庖瘡せん様の勤め教える

你們想這拯救是什麼樣的事情

呢？是教你們讓庖瘡不會上身的聖
舞啊。

99 此道を早く教える此勤め

速將此舞傳世中
可使世界人心澄

世界一列心澄まする

由此聖舞早點將這條路教導給你
們，世人的心將得以澄清。

100 此話如何言う事に聞いている

此話汝等如何聽
只欲準備將世拯

世界救ける模様ばかりを

這些話你們是怎麼聽的呢？都是
在爲拯救世界作準備呀。

第七號

101
—
104

101 何どの様な救たすけするのも真実しんじつの

親おやがいるから皆みな引き受うける

真實父母因在此
任何拯救皆保賜

不論是什麼樣的拯救，因為有真

實的父母在此，所有的事都能得到

保證。

102 此事このことを此これを真まことに思おもうなら

誠まこと真しんじつ実じつ心こころ次第しだい哉や

如信此事是真實
依照心誠將祐賜

若是將此事當真的話，所有事情

便會依從於你們真誠的內心。

103 心こころさい真実しんじつ澄すんだ事ことならば

何どんな事ことでも違ちがう事こと無なし

只要心能真清澄
任事必定皆賜拯

內心若真能澄清的話，任何事便

皆不會出錯。

104 今いま迄までは月つき日ひ如何いか程ほど思おもうても

側そばの心こころに分わかり無ないので

至今月日雖切慰
近人卻無一人知

一直到現在，不管月日多麼在意，

身邊的人心裡卻不明白。

105

此からは何の様な勤め教えるも
人間なるの心では無い

今後教示各聖舞
決非由於人心出

今後不管傳授哪一種聖舞，裡頭
絕對不混有常人之心。

106

月日より何の様な事も教えるで
此世創めて無い事ばかり

萬事月日今將授
皆為創世從未有

任何事情月日都會告訴你們，這
些都是創世以來從未有過的事。

107

人間の心で思ふ様な事
月日は何も言つて無いぞ哉

萬般有如世人想
一切月日皆不講

月日絕對不會說些如常人之心所
想的事情。

108

月日には何の様な事も一列に
皆に教えて陽氣づくめに

月日教人萬般事
康樂豐實彌漫世

月日會將一切事情教給世人，使
世界充滿康樂氣息。

109

世界中皆（せかいじゅうみな）一列は澄（す）み切（き）りて
陽氣（ようき）つくめに暮（く）らす事（こと）なら

世人若能心澄清
皆過康樂豐實景

當世界上所有人的心靈徹底澄清，
生活中充滿康樂氣息的時候：

110

月日（つきひ）にも確（たし）か心（こころ）が勇（いそ）むなら
人間（にんげん）なるも皆（みな）同（おな）じ事（こと）

月日亦必心踴躍
世人亦皆同歡樂

當月日之心也真正踴躍起來時，
人也會變得跟月日一樣。

111

此世（このよ）の世界（せかい）の心（こころ）勇（いそ）むなら
月日（つきひ）人間（にんげん）同（おな）じ事（こと）やで

世界人心既踴躍
月日世人同快樂

當世界的心都踴躍起來時，月日
與人的心便皆相同。

第八號

七十八歲老嫗

一八七五年（明治八年）五月

1 日々に月日残念山々にちに つきひぜんねんやま

積りて有るを晴らしたいからつも ある は

神憾日積如山
故欲將其一掃干

月日每天累積的遺憾，已經堆積
地有如山一般。想將這些遺憾都清
除掉。

2 此話月日思惑段々このはなしつきひおもわくだんだん
何なにか万よろずの救たすけなるのは

月日心意漸告知
皆屬萬般拯救事

這些話是月日的思慮：何謂拯救
一切？要一點一點說出來。

3 真実の心次第に何の様なしんじつ こころしだい どうよう

勤つとめするのも皆救みなたすけやで

任何聖舞真心行
一切拯救無不成

憑藉著眞實之心，不論奉行哪一
種聖舞，神都會去拯救。

4 月日つきひには世界せかい中じゅうは皆我みなわが子こ
救たすけたいとの心こころばかりで

月日視人皆子女
一心只欲賜拯救

對月日來說，世界上的人都是我
的子女，一心一意只想要去拯救。

第八號 518

5 其処差し止められて残念な

そのところさ
と
ざんねん

まだ其後は取り払い迄

不僅聖舞敢阻攔
後又斥名是遺憾

遭到制止是多麼的遺憾，而且之

後還被禁止。

6 其故に救け勤めが出来んから

それゆえ
たす
づと
でけ

月日の心何と残念

拯救聖舞因不能
月日遺憾深莫明

因爲這樣而沒辦法奉行拯救聖舞，

月日的心裡感到很遺憾。

7 勤めでも月日段々手を教え

つと
つきひだんだんて
おし

人間なるの心では無い

聖舞手勢月日授
並非出自人心頭

月日一點一點教導聖舞的手勢，
並不是出自於常人之心。

8 何の様な事をするのも人間の

ど
よう
こと
にんげん

心有るとは更に思ふな

任事皆由月日行
莫認雜有世人心

不論月日做什麼事情，都千萬不

要以爲混有常人之心呀！

9 此処如何な話も月日也
このところ いかに はなし つきひなり
ど もよう みなつきひ
何んな模様も皆月日やで

所有話語自月日
任何安排由月日

在這裡不管什麼話都是月日所言，
什麼樣的準備也是月日所為呀。

10 如何なるの障り付いても人間の
いか なるの さわり についても にんげん
こころ さう あ おも
心は更に有ると思つた

疾病皆由月日意
莫認雜有世人心

你們的身上不管起了什麼樣的「障
礙」，也千萬別以為是出於常人之
心。

11 此世を創め出したる月日なら
このよつ はじ だ つきひ
何んな事でも知らぬ事無し

此世乃由月日始
任何事情無不知

既然這世界是月日所創，沒有什
麼事情是月日所不知。

12 世界中一列なるの胸の内
せかいじゅういちれつ むねのうち
つきひ ほう みなうつ なり
月日の方へ皆映る也

世人心一切事
無不反映於月日

世界上所有人的內心，全都映照
於月日。

13 其知らず皆人間の心とて

それし
みなにんげん こころ
わがみしやん
おも

我身思案をばかり思つて

此事世人全不知
只是一味顧各自

不知道這道理，所有人心裡想的
都只有自己。

14 此先は皆段々と真実の

このさき
みなだんだん しんじつ
みち おし
こと

道を教える事であるから

從今以後真實道
一一逐漸回汝告

今後，月日會一點一點教導你們
真實之道上一切的事情。

15 此世の創まり出しは月日也

このよう
はじ
だ
つきひなり
なに いさい
みなおし
かけ

何か委細を皆教え掛け

這世界是月日開啓的，任何事情
的細節都會教導給你們。

16 其迄は誰か知りたる者は無し

それまで
たれ
し
もの
な
なに つきひ
しやん

何か月日の思案ばかりで

以前知者無一人
一切只由月日心

到那時之前，這些事都沒人知道，
一切都只是月日的思慮而已。

17 今日^{きょう}迄^{まで}も何^{なに}様^{よう}の事^{こと}も月^{つき}日^ひやと
言^いつてあれども未^まだ分^{わか}らんで

至今萬般月日祐
對此世人尚未悟

任何事都是月日所爲，到今天已
經告訴過你們，但你們還是不明白。

18 確^{しか}と聞^きけ此^{この}世^{よは}創^{はじ}めた真^{しん}実^{じつ}と
言^いつて話^{はなし}は説^といてあれども

細聽創世真實情
雖已再三講汝聽

仔細聽好，創造此世的實情雖然
已經說過了，

19 世界^{せかい}には誰^{たれ}か知^しりたる者^{もの}は無^なし
何^{なに}を言^いつても分^{わか}り難^{がた}ない

一般世人知者無
所言一切難瞭悟

但世上的人們卻誰也不明白，很
難了解究竟在說些什麼。

20 其^{その}筈^{はず}や此^{この}世^{よは}創^{はじ}めて無^ない事^{こと}を
段々^{だんだん}口^く説^ときばかりなるから

只說創世從未見
聽來難悟理當然

這是理所當然的呀，這些都是創
世以來從未有過的事，一點一點反
覆地說出來。

第八號 21 - 24

21 此世このよの創はじまり出だしの真しん實じつを

知しらして置おかん事ことにおいては

不講創世真實事
其他各事怎能知

有關創造此世的實情，不得不讓
你們知道。

22 今いま迄までも救たすけ一いち条じょうと間ま々ま説とけど

本ほん真しん實じつを知しらぬ事ことから

專心拯救雖屢述
元始真實尚未悟

至今已說了不少關於全心拯救世
人的事情，但最真實的事情你們還
不知道。

23 何どの樣ような事ことでも月つき日ひ言いう事こと哉や

此これ真しん實じつと思おもて聞きくなら

一切都是月曰云
如能信作真實聽

不論什麼事都是月日所言，但只
有當你們把它當真實的事情來聽的
時候。

24 何どの樣ような事ことも段だん々たん言いて聞きかす

此これを真まと思おもて聞きき分わけ

任事逐漸告汝知
應須信此為真實

不論什麼事情都會一點一點說給
你們聽，要仔細聽好，並把它當真。

25 此世の本元このよつほんもとなると言いつのはな
此処このところより他ほかに有あるまい

若問人世源於何
除去此地更無他

能被稱作是世界根源的，除了這
裡以外別無他處。

26 此話如何言このはなしどういふことう事に思おもつかな
如何言どういふことう話はなしも皆みなしたいから

此言認作是何事
一切皆欲告汝知

你們認為這話是什麼意思呢？不
論任何事情都想跟你們說。

27 此世を創このよつはじめ出したる真実しんじつを
皆みな一列いちれつは承知しやうちせえねば

開創此事真實事
汝等世人必須知

有關創造此世的實情，一定要讓
所有的人都知照。

28 何どの様ような救たすけするにも人並ひとなみの
様ようなる事ことは言いうで無ないから

任何拯救無不賜
決不言及一般事

不管是施予什麼樣的拯救，都不
會只說些一般的事情而已。

第八號 29 - 32

29 今迄に見えたる事いままで み ことや有る事あ ことは

そんな事ことをは言ゆつで無ないぞ哉や

過去こに有ある或ある曾おそ見み
諸如此事決不談

月日不會說那些已經看見的、發
生過的事情，

30 此迄に無ない事ことばかり言ゆて聞きかし

眞実しんじつよりの救たすけするぞ哉や

只談未見亦未有
並必賜與眞拯救

說給你們聽的都是至今未曾有過
的事，賜予眞實的拯救啊。

31 此救このたすけ如何どう言ゆつ事ことに思おもつかな

痂瘡ほろそせん様ようの守まもり拵こしらえ

對此拯救患何如
乃欲賜給免痂瘡

你們認爲這拯救究竟是什麼呢？
是爲賜予遠離痂瘡之祐身符所作的
準備呀。

32 又救またたすけおびや自由じゆう何時いつ也なりと

延のばし也なりとも早はやめなりとも

任時安產神能賜
並可使之速或遲

還有安產拯救呀！不論是時間延
後或是提早也好，都依自由的神祐。

33 此程の自由自在を言うのもな

容易なる事と更に思ふな

如前所言全能事
切莫將具等閒視

但說到這樣自由自在的祐護，卻
千萬別以爲是容易的事。

34 月日には大抵心は尽せども

世界中は未だ世界並

月日神心已費盡
世人仍依世俗心

月日已經費盡了相當多的心力，
但世界上的人們卻還只是一般見
識。

35 此世を創め出したる本心を

言つて聞かさん事においては

開創此世之本心
必須告與汝世人

神開創此世的本意，一定要說給
你們聽才行。

36 此処勤め場所は人間を

創め出したる処なるぞ哉

可知此地聖舞堂
即是在此將人創

這奉行聖舞之處，就是創造出人
類的地方啊。

37 人間にんげんを創はじめ出だしたる此親このおやは

存命ぞんめいでいる此これが真まこと哉

我乃始祖創人世
永生在此乃真實

創造人類的父母依然在世，這是
真的哦。

38 此話このはなし此これを真まことに思おもう者もの

何処どこの者ものでも更さらにあるまい

相信此言確為真
尋遍天下無一人

把這話當真的人，不論到哪裡也
找不到。

39 此樣このような無ない事ことばかり言ゆつのはな

此これが真しんじつ実み皆みな真まことやで

只言世上未有事
決無虛假皆真實

雖然盡說些從未有過的事，但都
是真實、千真萬確的呀。

40 今迄いままでも無ない世せ界かいをば創はじめたは

知しらぬ事ことをば教おしえ始はじめて

自虛無中創世時
告與未知遂開始

即便到現在，神開啓了原本不存
在的世界，開始將未知的事情教導
給你們。

41 此度も又無い事このたび またな ことや知らぬ事こと

ばかり言ゆつうて又教またおしえ掛かけ

今番又將告知
未有以及未知事

這一次，又盡說些、教導些未曾有過、沒人知道的事情。

42 何どの様ような者ものでも知らぬ事ことばかり

此これを教おしえる月日つきひ思惑おもわく

任事皆屬人未悉
告知乃是月日意

月日所思慮的，全都是要教導這些沒人知道的事情。

43 月日つきひには段々だんだん知らぬ事ことばかり

何なにも教おしえて世界せかい救いたすける

月日漸將未知事
一一告知以拯世

月日會一點一點教導這些沒人知道的事情，爲的是要拯救世界。

44 此程このほどに思おもう月日つきひの心配しんぱいを

世界せかいの者ものは何なにも知らしずに

月日神心如此焦
世人卻是全不曉

月日這樣子思量又擔心，世上的人們卻什麼都不知道。

45 心こころさい月つき日ひ真しん実じつ受うけ取とれば

心誠月日如納容
任何拯救皆保證

何どんな救たすけも皆みな請なうけ合やうで

真心若能真實地被月日接受的話，
什麼樣的拯救都會得到保證。

46 何どの樣ような救たすけと言ゆつも真しん実じつの

真實父母因在此
任何拯救月日賜

親おやがいるから月つき日ひ言ゆうの哉や

不論是什麼樣的拯救，真實的父
母都在此。這話是月日所言。

47 此この月つき日ひ元もとなるぢばや元もとなるの

因有原地及始緣
月日故將全能顯

因緣有るで自由自在を

在這元始的原地具有元始因緣，
月日要施展出自由自在的神能。

48 此この話はなし何なんで此この樣ように諄くどいなら

此事何以談又談
保證專心拯救源

救たすけ一條請いちじようけ合ようの元もと

為什麼會反覆地說這些話呢？這
些都是為專拯救作保證的根本。

49 此元このもとは何処どこを尋たずねて見みたるとも

無論何處去覓尋
知此根源更無人

知しりたる者ものは更さらに有あるまい

這元始之事，不論到哪裡去尋訪

都絕對不會有人知道。

50 其筭そのはずや月日つきひ体内たいない入いり込こんで

月日進入伊體內
初述方知本難怪

話はなするのいまはじは今初めやで

這是當然的呀。月日進到身體裡

面並講述道理，這可是第一次啊。

51 此世界このせかい一列見みえる月日つきひなら

月日可以觀全世
無論何事無不知

何処どこの事ことでも知しらぬ事無ことなし

月日既然能看透這世界所有事情，
不管在哪裡的事情都無所不知。

52 月日つきひより皆みな其々それぞれと見み定みめて

月日鑑別世人心
或善或惡皆分清

善ぜんと惡あくとを見み分わけするぞ哉や

月日能明辨所有的人，要把善與
惡區別開來。

53 月日つきひより何なんで此この様に諄くどいなら

悪あしき見みえるが氣きの毒どくなから

月日為何談又談
乃因惡顯人可憐

月日爲什麼要這樣反覆地說呢？

因爲看到邪惡的事情，覺得你們很
可憐啊！

54 段々だんだんと恩おんが重かさなり其上そのうえは

牛馬ぎうばと見みえる道みちが有あるから

神恩漸積不知報
將必墜入牛馬道

只是不斷地接受神恩而已的話，

將來會出現一條有牛與馬的道路。

55 何どの様ような者ものでも月日つきひ眞實しんじつを

受うけ取とりたなら皆みな救すくけるで

如蒙月日納眞誠
無論何人皆賜拯

不管什麼樣的人也好，只要他的
真心被月日接受的話都能夠得救。

56 今迄いままでは何どんな話はなしをしたるとも

何なにも見みえたる事ことは無なけれど

至今雖已談萬般
任何一事尚未顯

到現在為止說了很多事情，但什

麼都還沒看見。

57

此迄も皆見え来たる事なれど
これまで みなみ き こと
ほんもと
 本元なるを知らん事から
こと

至今諸事雖有顯
 但人不知其根源

雖然到現在為止已經看到了許多事情，但最元始之事還沒有人知道。

58

雷も地震大風水漬きも
かみなり じしん おおかせみずつ
これ つきひ ざねんりつかく
 此は月日の残念立腹

雷風地震與氾濫
 皆由神怒或神憾

打雷也好，地震，大風，以及浸水，這都是月日的遺憾與憤怒。

59

此事を今迄誰も知らんから
このこと いままで たれ し
このたび つきひ さき
 此度月日先へ知らする
し

此事至今無人曉
 今番月日預先告

這事情到目前誰也不知道，這次月日要先告訴你們。

60

月日には皆一列は我が子也
つきひ みないちれつ わ こなり
かわい いっぱい おも
 可愛一杯思ていれども

月日視人皆子女
 雖然神愛深無比

對月日來說，世人都是我的子女呀。雖然覺得全部都很可愛，

第八號 61 - 64

61

いちれつ みなめえめえ むね うち
一列は皆銘々の胸の内
ほこりいっぽうも あ
埃一杯積り有るから

世人各各心胸裡
無一不是塵滿積

但世人的內心裡都累積了太多的
灰塵。

62

このほこり
此埃すきやか掃除せん事
つきひ いかほどおも
月日如何程思つたるとて

此塵如果不掃淨
月日心意則難明

這灰塵不徹底清掃乾淨的話，無
論月日怎麼思量也起不了作用。

63

つきひ
月日より怖き危なき道筋を
あん
案じていれど銘々知らずに
めえめえし

月日怕人行險路
奈何世人不覺悟

月日對路途上恐怖、危險的事感
到擔心，但人們卻不知道。

64

ど
何の様な高い処と言つたとて
つきひ
月日のたあに皆我が子やで
みなわ こ

無論地位多高貴
月日看來皆子女

不論是處在多麼高位的人也好，
對月日來說全都是我的孩子呀。

65 其知らず親のする事差し止めて
それし おや ことさ と
又取り払て此は如何ぞ
またと はろ これ いかが

不知此事阻父母
並撤神具意何如

不明白這事情，父母做的事情不
僅來阻止，還來拆除，這是怎麼一
回事呀。

66 月日には今迄何んな事やとて
つきひ いままで こと
現れ出たる事は無けれど
あらわ で こと な

至今無論何事生
月日從未親顯臨

到現在為止不管發生什麼事情，
月日都還沒有出現過。

67 此度は胸の内よりすきやかに
このたび むね うち
晴らさん事に後の模様を
は こと あと もよう

心塵如今不掃淨
此後安排無法行

這一次非得要徹底掃淨你們的內
心，好為之後的事情作準備。

68 此後は何の様な者も一列に
このあと どの よなもの いちれつ
救けたいとの手段ばかりを
たす しゅだん

此後何人皆相同
只欲想法全賜掬

不管對什麼人都一樣，今後不論
施以什麼手段都是為了拯救世人。

第八號 69 - 72

69

此先は救け一條に掛かりたら
何の様な者も勇むばかり哉

專心拯救を將行
無論何人皆歡騰

今後若是開始全心拯救世人的話，
任何人的心都會踴躍起來。

70

何事も月日一度言つた事
違ひそうなる事は無いぞ哉

只要月日一說過
不論何事皆無錯

任何事情只要月日說過一次，就
絕對不會有差錯。

71

今迄もあ諄い程も説いて有る
なれど心に分り無いから

至今雖嘗説又説
奈何世人心不豁

至今如此反覆地說了又説，但你
們心裡卻不明白。

72

確と聞け同じ人間なる様に
思っているのは此は違ひで

細聽若常人視
此種想法乃錯事

仔細聽好，你們若是以爲和常人
沒有兩樣的話，那可就錯了。

73 何どの樣ような事ことを教おしえて掛かかるのも
元もとなる親おやで無なくばいかにで

若非創人元始祖
怎能萬般皆教汝

能夠教導所有事情的人，那個人
非是元始父母不可。

74 今いま迄まで何なにを教おしえて來きたるのも
皆みな此この道理どうり創はじめ掛かけたで

至今亦因是始祖
一切真實方告汝

不管至今教過你們什麼事情，都
是從這個道理開始的。

75 人間にんげんを創はじめた親おやがもう一人いちにん
何ど処どこに有あるなら尋たずね行いて見みよ

創人始祖唯一人
他處如有可去尋

創造人類的父母在其他地方還另
有其人的話，不妨就去找看看啊。

76 此この樣ような知しらぬ事ことをば段だん々と
言ゆつていれども此これが真ま哉ことや

如此漸告不知事
所有一切皆真實

如此將不知道的事情一點一點說
出來，但這些都是真的呀！

第八號 77 - 80

77 日々にちにちに知らぬ事ことをや無い事ことを

此教これおしえるが月日つきひ樂たのしみ

不知未有日し日說
乃是月日つきひ之快樂

月日每天都很樂意把不知道的、
從未有過的事情教導給你們。

78 此世このよの人間にんげん創はじめ親おやなるに

天てんの与あたえは有あると聞きけども

創人始祖受天與
此事汝等或聞悉

從創世創人的父母這裡，聽到有
關「天賜」的事情，

79 此話このはなし何なにの事ことやら一寸知れん

月日食物つきひじきやろと言いうの哉や

究竟何事汝難知
乃是月日賜天食

但你們一點也不曉得這些話在說
些什麼，是在說月日賜予的天食呀。

80 此話このはなし如何言いう事ことであらうなら

甘露台かんろうだいに平鉢ひらばちを載のせ

此言究竟是何事
平鉢甘露台上置

這話究竟指的是什麼呢？是要把
東西放在甘露台的平鉢上。

81 このさき ああち こうち
此先は彼方此方に身に障り

つきひ てい おも
月日手入りをすると見えよ

今後使汝身欠安
須知乃是月日謹

今後，身體的「障礙」在這裡、
那裡都會出現，把這些都當做是月
日施予的神譴。

82 き わがみ さわ
来たるなら我身障りと引き合わせ

おな はや そうじ
同じ事なら早く掃除を

返回宅院比己症
若有同塵速掃淨

來到這裡的話，和自己身上的「障
礙」比對看看，如果一樣的話就趕
快去清掃灰塵。

83 そうじ ところ ある た ど
掃除した処を歩き立ち止まり

そのところ かんろうだい
其処より甘露台を

掃淨宅院可信步
聖台建於腳停處

走在已清掃過的地方，當腳步停
下來的那裡，就是甘露台。

84 それ つと そろ
したるなら其より勤め手を揃い

はや か せいしんいせ
早く掛かれよ心勇むで

甘露臺建集人員
速行聖舞心喜歡

確立了地點，在那裡齊聚聖舞的
人手。趕快開始吧！內心將因此踊
躍起來。

85 此ばかり何処尋ねても無い程に

此日本の眞の柱哉

此台尋遍天下無
乃是悟眞之柱

這甘露台不管到哪裡也找不到，
這可是「日本」眞正的支柱啊！

86 此さいか確か見え来た事ならば

何んな者でも恐る者無し

只要此臺能確立
任何人也不足懼

當這事情確實出現的時候，那不論碰到什麼人也不必害怕。

87 何言うも眞実なるの証拠が

見えん事には後の模様を

總之實證不建成
其他安排不能行

不管怎麼說，眞實的證據沒看到
以前，就沒辦法爲後面的事作準備。

88 何の様な高い処の者やとて

自由次第に話する也

無論地位如何高
皆可隨意將事告

不論是任何位居高處的人，神都能隨心所欲與他說話。

第九號

七十八歲老嫗

一八七五年（明治八年）六月

1 今迄は何を言つても人間の
いままで なに ゆ にんげん
心の様に思っていたけど
こころ よう おも

至今一切所言及
皆以出自人心意

不管至今說了些什麼，你們都以
爲是以常人之心所說的。

2 此度は何を言つても人間の
このたび なに ゆ にんげん
心有るとは更に思つな
こころ あ さくら おも

今番一切所言及
莫再以為是人意

這一次不論說些什麼，都千萬別
以爲混有常人之心。

3 何の様な事でも確と聞いてくれ
ど よう こと しか き
人間心更に混ぜんで
にんげん こころ さう ま

任事皆須仔細聽
毫不攙以世人情

不管什麼樣的事情都請仔細聽好，
裡頭絕無夾雜常人之心。

4 月日より何の様な事も確りと
つきひ ど よ こと しつ か
言い掛けるでな此聞いてくれ
ゆい か これ き

月日將述一切事
汝等務須細聽之

不論什麼事情月日都會確實地說
出來，請你們要聽好。

第九號 518

5 月つきひ日やしろより社ふたりともとなるを二人共

別間隔べつまへだてて置いて貰もらたら

月日希將此二人
若能一一置別室

月日希望將成爲神龕的兩人，分
別安居在不同房間。

6 何なに言ゆつも其それより確しかと請うけ合ようて

救たすけするぞや確しかと見みていよ

而後任何祈求事
保賜拯救可待視

仔細看吧！這樣一來不論說什麼
都保證一定會得救。

7 此このさき先どは何よの様たすな救たすけるものな

皆みなう請よけ合もとうの元もとであるから

今後保證賜拯事
無一不是源於此

今後不論什麼樣的拯救，都有此
作爲保證的依據。

8 何どの様ような事ことを言ゆつても消けさん様よう

確たしか聞ききすみ承知しょうちしてくれ

無論言何莫否定
希能細聽並遵行

不論月日說什麼事情都不要去否
定，請你們一定要仔細聆聽。

9 このさき
此先は何んな難し病でも
みなうよ
皆請け合つて救けするぞ哉

此後無論多難病
必定保證皆賜拯

今後不論是多麼難治的病，神都
保證會施予拯救。

10 人間に病と言つて無いけれど
このよほし
此世創まり知りた者無し

人間本無疾病事
因世創始人不知

人沒有所謂的生病，但大家都不
知道世界是如何創造出來的。

11 此事を知らし
しゆうりこえ
修理や肥に医者薬を

欲將此事告知
漸教醫藥當修肥

想把這事情一點一點告訴你們，
於是藉由醫生與藥方，為你們的內
心作「修剪」及「施肥」。

12 此からは何か万を皆説くで
これ
どこと
何んな事でも確と聞く也

今後萬般皆講明
無論何事須細聽

今後不論任何事情都會跟你們說，
不管什麼事都要聽清楚啊！

第九號 13 — 16

13 此迄も大抵話も説いたれど

これまで たいてえはなしと

未だ言つて無い真実のこと

至今天體雖講過
尚有眞實未嘗説

直到現在，話大概都已經說了，
但還有一些真實的事情還沒說。

14 今日からは何の様な事を言つやらな

きょう け

なにかの ような こと

今將言何尚未悉

月日の心真急き込み

月日心中甚焦急

今後到底要說些什麼呢？月日的
心裡真的很著急呀。

15 日々に何急き込むと言つならば

にちにち なにせ

月日飛び出る模様ばかりを

若問日日何所急
月日準備衝出去

每天是爲著什麼在著急呢？月日
全是在爲飛奔出去作準備。

16 此話確り聞いて承知せよ

このはなし しか

何んな事をばするや知れんで

細聽此事希瞭然
將顯何事難預見

這話要聽清楚並且要明白，會做
出什麼事情誰也不知道。

17 此先の道の様態確りと

このさき みち ようだいしつか
聞き分けてくれ月日頼み哉

今後路情須分清
此乃月日所懇請

今後的路途會是什麼樣的情形，
請仔細聽好。月日要拜託你們了！

18 月日より飛び出た事を聞いたなら

つきひ とでこと
甘露台を早く出す様

聞知月日衝出來
應立取出甘露台

聽到了月日飛奔出去的事情，就
早點把甘露台取出來吧。

19 甘露台据える処を確りと

かんろだいす ところ しつか
ぢばの処を心積りを

聖台安置在原地
對此確應心有底

甘露台所據之處即元地，將此事
好好放在心裡。

20 此さいか確か定めて置いたなら

これ たし さいだめ お
何んな事でも危なきは無い

只要此事已確定
其他一切無險驚

這件事若是能確實做到的話，不
論碰到任何事情都不會有危險。

第九號 21 - 24

21 月つき日ひより飛とび出でる処ところ一寸ちよとはなし話はなし

高たかい処ところや遠とほい処ところ

月日所向略陳述
奔向高層與遠處

說一件事情：月日即將要飛奔出去，不論是到高處還是到遠處。

22 其そのはなし話はなし聞きいたるならば一いち列れつは

何なんと月つき日ひは偉えらい者ものやと

此話世人如聞悉
定感月日了不起

聽到這事情以後，世人都會明白月日的厲害。

23 世界せかい中じゅう皆みな段だん々だんと言ゆつであろ

其その日ひ來きたれば胸むねが晴はれるで

世人無不漸讚揚
是日到來人心暢

世上的人們會漸漸傳頌這事情，當那日子來臨時，內心也會爽朗起來。

24 今いま迄までは三十八年さんじゅうはちねん以前いぜんから

胸むねの殘念ざんねん真氣まことの毒どく

至今三十八年間
使汝懷憾甚可憐

現在算起來三十八年以前，讓我們抱著遺憾，真是可憐呀。

25 此度は何の様な事も確りと
このたびはどのよこともしつかに
みないちれつ
皆一列に知らす事也
ことなり

今將所有任何事
詳細告與世人知

這一次，不論什麼樣的事情，都
要確實地讓世人所有人知道。

26 知らするも何知らすると思つかな
しなすもなにしおも
もと
元なる親を確か知らする
おやたし

欲告何事汝可知
詳告創人始祖事

想讓你們知道的究竟是什麼事情
呢？要讓你們真正認識元始父母。

27 此様な事を言い掛け知らするも
このようことをゆか
なんこと
何の事やら誰も知るまい
たれし

雖將此事告汝悉
恐亦無人明真意

但就算告訴你們、讓你們知道這
樣的事情，究竟是怎麼一回事卻誰
也不明白。

28 此世を一系列なるに真実を
このよふいちれつ
たす
救けたいから知らし掛けるで
しんじつ

因欲拯救此人世
故將真實告汝知

因為真心想拯救這世上所有的人，
所以才要讓你們知道呀。

第九號 29 - 32

29 いままで 今迄に無い救^なけをばするからは

既要拯救從未見
故要講明其根源

もと 元を知らさん事^{こと}においては

這樣的拯救至今未曾有過，因此
必須將元始之事讓你們知道。

30 いままで 今迄も知らぬ事^{こと}をば教^{おし}えるは

告汝至今從未知
詳告創人始祖事

もと 元なる親^{おや}を確^{たし}か知^しらす

教給你們至今還不知道的事情，
讓你們確實地認識元始父母。

31 もと 元なるの親^{おや}を確^{たし}かに知^しりたなら

確知創人元始祖
任事保證賜祐護

こと 何んな事でも皆^{みな}引き受^うける

要是真的知道有關元始父母之事
的話，不論什麼事情都能得到保證。

32 このはなしたれ 此話誰^ゆが言^いうとは思^{おも}うなよ

莫認此言是人語
完全出自月日意

つきひ 月日の心^{こころ}ばかりなるぞ哉^や

別懷疑這話究竟是誰說的哦，這
些話可都是出自月日之心。

33 万代の世界よろずよ せかい いちれつ みわた一列見渡せよ

病やまいと言いつも色々いろいろに有ある

試觀古今世界中
所謂疾病有多種

放眼望去，在這世上從古至今，
被稱做疾病的有各種各樣，

34 此度このたびは何どんな難むずかし病やまいでも

請うけ合あて救たすけ家伝教かでんおしえる

不管病症多頑強
今保授拯家傳方

而這一次不論是多麼難治的病都
保證能得救，要將家傳秘方教你們。

35 此これからは確たしかに藥味やくみ言いて聞きかす

何なにを言いつても承知しやうちしてくれ

今將藥味確告汝
所講一切須知悟

今後會把藥方確實地說給你們聽，
不管說什麼都請仔細聽。

36 此度このたびの悩なやむ処ところは辛つらかろう

後あとの処ところの樂たのしみを見みよ

今因疾病甚受苦
但待將來快樂出

這次的惱人之處想必很難受吧，
但想一想日後獲得拯救的喜悦吧。

37 先^{さき}より精^{せい}一杯^{いっぱい}に断^{ことわ}りが

言^ゆつてあるぞや思^し案^{あん}してみよ

事前已盡賜預告
汝當仔細去思考

事發之前盡可能預先告知，好好
去想一想吧。

38 何^どの様^{よう}な事^{こと}をするにも先^{さき}いより

断^{ことわ}りた上掛^{うさか}かる仕事^{しごと}哉

無論要做任何事
必先預告方行施

不論做什麼事之前都會預先告知，
然後才去著手。

39 此^{この}話^{はなし}如何^{どう}言^ゆう事^{こと}に思^{おも}うかな

月^{つき}日^ひ自由^{じゆう}知^しらしたい故^{ゆえ}

對於此事如何想
月日因欲顯全能

你們想這話是什麼意思呢？是要
讓你們知道月日自由自在的祐護
呀。

40 真^{しん}實^{じつ}に此^{この}一^{いち}條^{じょう}を早^{はや}々^ばと

月^{つき}日^ひの心^{こころ}急^{いそ}えていれども

欲將此事早日告
月日心中雖焦躁

為將此事即早讓你們真的明白，
月日的心很著急。

41 側なるに如何程月日頼んでも

そば
いかにほどつきひたの
きわけがななんぜんねん
聞き分けが無い何と残念

月日雖屢求近人
奈何不聽遺憾甚

然而身旁的人不論月日怎麼拜託
卻還是聽不懂，真是遺憾呀。

42 何の様な事を言つても今の事

どうよう
なにか
何を言つとは更に思つな

無論何事所言之
莫認只說眼前事

不管說什麼事情，都千萬別以為
只是在說眼前之事。

43 段々と何の話をするにもな

だんだん
なに
さき
先なる事をばかり言て置く

各事逐漸所言反
皆屬今後將來事

一點一點說出來的，不管是什麼
事情，都是把將來的事情先告訴你
們。

44 此からは何の話をするならば

これ
なにか
甘露台の話 一条

若問此後言何哉
答曰專言甘露台

接下來要說的，全都是有關甘露
台的事情。

45 いま 今なるの甘露台かんろうだいと言ゆつのはな

ちよつとしながたまで ここと
一寸の雛型造ひながたの事やで

現今所造甘露台
僅是簡單模型哉

現在所說的甘露台，還只是一個
模型而已。

46 これ 此からは段々確だんだんしかと言ゆて聞きかす

かんろうだい もよう
甘露台の模様ばかりを

從此逐漸確告知
只關甘露台樣式

現在起要一點一點說清楚給你們
聽，這都是爲建立甘露台而作準備。

47 このだい 此台を少すこし彫ほり込み差こし渡わたし

さんじやく ろつかく
三尺にして六角にせよ

此台中央開樁穴
直徑三尺形六角

於此台稍微挖出樁穴，直徑爲三
尺，作成六角形。

48 いままで 今迄に色々話いろいはなしと説いたるは

このだいす
此台据える模様ばかりで

至今講過各種事
只欲準備聖台置

到現在爲止已說過不少事情，都
是爲了豎立此台所作的準備。

49

此さいか確り据えて置いたなら
何も怖みも危なきも無い

只要此台確能立
即可無險又無懼

此台若是真能豎立起來的話，任
何恐懼與危險將不復存在。

50

月日より指図ばかりでした事を
此止めたなら我身止まるで

月日指示立此台
若敢阻止命必殆

若是去阻止月日指示過的事情，
那個人的生命將會終止。

51

此を見て誠真実結構と
此は月日の教えるかよ

見到此台稱讚好
感佩月日啓導高

看著它，感到既真實又滿足，明
白了月日的教導。

52

此台が出来立ち次第勤めする
何んな事でも叶わんで無し

俟台完成行聖舞
任事無不賜祐護

這個台子完成以後，接著就奉行
聖舞，任何事情都能實現。

53 此台も何時如何せえと言わんでな

不言口期不干與
台成即當行聖舞

出来立ちたなら勤めするぞ哉

神不會說這台子什麼時候、怎麼

製作等等，但豎立好了之後就要奉

行聖舞呀。

54 此さいか勤めに掛かり出たならば

只要聖舞能奉行
任何祈求無不應

何叶わんと言うで無いぞ哉

當聖舞開始奉行的話，沒有什麼

事情不會實現。

55 此を見よ確かに月日食物の

汝等對此可注視
月日確必賜天食

与え確り確か渡する

看著吧！月日一定會確實無誤地

交予「天賜之食物」。

56 何の様な事でも確か真実の

任事必須有確證
如無確證疑心生

証拠無けねば危つきい事

任何事在沒有確實的證據以前，

都還存在著危險。

57 これ 此からは何の様な事も段々と
こま 細かく説く此背くなよ

今漸詳述事萬般
切莫違背曰言

今後不論什麼事情都會一點一點、
詳細地說出來，可不要去違背它
哦！

58 このはなしに 此話何を言つやと思つなよ
かんろうだい 甘露台的模様一条

莫將此言等聞着
專講建立聖台案

別懷疑這些話的意思，這些都是
全心全意爲甘露台作準備。

59 このだい 此台も段々と積み上げて
またそのうえ 又其上は二尺四寸に

此台乃是漸疊式
頂層直徑二尺四

此台會一層一層地堆疊上去，頂
層是二尺四寸。

60 そのうえ 其上へ平鉢載せて置いたなら
それ 其より確か食物をやろ

台頂若把平鉢置
此後必將天食賜

在上面放置平鉢的話，必會在那
賜予天食。

61 食物を誰に与える事ならば

此世創めた親に渡する

若問天食賜何人
創人始祖是其人

至於這天食是要給誰呢？是要交
給創造此世的父母。

62 天より与えを貰う其親の

心を誰か知りた者無し

接受天與始祖心
知此心者無一人

但得到這天賜的人，其所持有的
父母之心卻誰也不知道。

63 月日より確かに心見定めて

其より渡す食物の事

月日鑑定始祖心
方將天食賜其人

月日確實地明辨其真心，然後再
將天食交給她。

64 月日には此を渡して置いたなら

後は親より心次第に

月日既已賜其人
以後全依始祖心

一旦月日將天食交付，往後的事
情便由父母之心來決定。

第十號

七十八歲老嫗

一八七五年（明治八年）六月

1 眞実しんじつの心こころ月つき日ひが見定みさだめて
天てんより渡わたすあた与あたえなるのは

月日鑑定心誠實
將自上天授天賜

月日辨別出眞實之心，由天所交
付的天賜之物：

2 一寸いちゆんしたる事こととは更さらに思おもうなよ
天てんより深ふかい思惑おもわくが有ある

切莫看做尋常事
出自月日深慈意

千萬別以爲只是小事情哦！這是
出自上天深厚的思慮。

3 此話このはなし如何どう言いう事ことであらうなら
唐天竺からてんじくも心澄こころすまして

若問此言是何意
欲澄迷徒俗人心

此話究竟說的是什麼事情呢？是
連「唐」與「天竺」的心都要去澄清。

4 此心このこころ如何どうして澄すます事ことならば
月日つきひ飛とび出でて彼方あちこち此方こちと

如何澄清迷俗心
月日無處不奔臨

這些心要如何去澄清呢？月日不
管這裡還是那裡，都會飛奔過去。

5

段々だんだんと月日つきひ体内たいない入り込んでこ
自由自在じゆうよじざいをして掛かかるでな

月日漸入人體中
即將開始顯全能

漸漸地，月日會進入你們的身體
裡，施展自由自在的神能。

6

したるなんなら何なんほ唐からやと言ゆつたとて
日本にほんの者ものに此これは敵かなわん

如此雖言是迷徒
卻亦莫能敵悟者

這樣一來，不管是什麼樣的「唐」，
也無法與「日本」相匹敵。

7

日にち々にちに見みえる處ところで得とく心しんせ
何時なんどきど何はなしんな話はなし聞きくやら

日日所顯須悟知
難知何時聽何事

什麼時候會說什麼話給你們聽
呢？就從每天看到的事情之中去領
會吧！

8

何どの様ような話はなし聞きいても先さきいより
此これは月日つきひの話はなしなるの哉や

無論聽到任何事
皆為月日預言之

而不論聽到些什麼，都已經包含
在月日之前的話語裡。

9 これからは日本の者は段々と
月日引き立て此を見ていよ

月日今漸悟者
對此待視即可知

看著吧，今後「日本」將會漸漸
得到月日的照顧。

10 何も彼も何の様な事も皆教え
知らん事をは無い様にする

所有一切皆相告
使汝無事不知曉

不論什麼事情都會教導給你們，
使你們不再有不明白之事。

11 日本には柱を立てた事ならば
病まず死なずに弱り無き様に

若在悟區立聖台
可保永不病死衰

若能在「日本」將甘露台豎立起
來的話，你們就能夠不病、不死、
也不會衰弱。

12 今迄は唐やと言つて蔓延りて
儘にしていた今度返しを

至今迷徒曷放肆
今番即將回報施

直到現在，「唐」照著自己的想法
恣意而為，但這一次將要「返還」
回去。

13 此話誰に如何せと言つて無し

このはなしたれ
どう
ゆ
な
此話誰に如何せと言つて無し
つきひと
で
まま
なり
月日飛び出て儘にする也

此言並非使人行
月日衝出顯全能

這話並不是要某某人去做什么。
月日會飛奔出去，依神意而為。

14 此迄も月日知らん者は無い

これまで
つきひ
もの
な
此迄も月日知らん者は無い
ほんもと
し
もの
な
なれど本元知りた者無し

無人不知天月日
根本真理無人知

至今沒有人不知道誰是月日，但
最根本的元始之事卻沒有人知道。

15 此度は何の様な事も真実を

このたび
ど
よ
こと
しんじつ
此度は何の様な事も真実を
ゆ
き
たす
いそ
言つて聞かして救け急ぐで

今告一切真実事
乃因急欲拯人世

這次不論什麼樣的事情，都會將
實情說給你們聽，加快拯救的腳步。

16 此日柄何時頃なると言つたらば

このひがら
いつごろ
ゆ
此日柄何時頃なると言つたらば
たあ
しゅうり
しま
しだい
田の修理を終い次第に

若問何日可顯世
中耕之後立秋時

說到這日子何時會到來，就在田
地都整理完畢的時候。

17 其からは何か珍し道に成る
それ なに めずら みち な
勤めの人衆皆寄りて来る
つと にんじゆうみなよ

而後珍奇道路顯
聖舞人員皆集全

屆時珍奇的道路將會出現，奉行
聖舞人員都會聚集過來。

18 段々と日々心勇むでな
だんだん にちにちむんいさ
何と天和は偉い豊年
なん やまと えら ほうねん

日日人心漸欣然
齊稱天和是豐年

一天又一天，內心慢慢踴躍起來，
大和地區就要大豐收了啊！

19 日々に早く勤めを急ぎ込めよ
にちにち はや つと
如何なる難も皆逃れるで
いか なん みなのが

日日急速行聖舞
任何災難可免除

一天接著一天，爲了早日奉行聖
舞加快腳步，不論什麼災難都可以
避開。

20 何の様な難しくなる病でも
ど よう むずか
勤め一条で皆助かるで
つと いちじよ みなたす

不論疾病如何重
專心聖舞可得拯

不管怎麼難治的病，只要全心奉
行聖舞都能夠得救。

21 勤めでも如何言う勤めするならば

若問該行何種舞
專奉甘露台聖舞

甘露台の勤め一条

說到這聖舞 是什麼樣的聖舞呢？
是爲甘露台全心全意奉行的聖舞。

22 此台を如何言う事に思ふかな

可知此台意何如
此乃人類之父母

此日本の親であるぞ哉

你們想這甘露台究竟是什麼呢？

這可是「日本」的父母呀！

23 此さいか誠真実思ふなら

若能信此爲真實
月日鑑定祐護施

月日見分けて皆引き受ける

如果內心真誠地信此爲真的話，
月日會明辨出此心，任何事都能獲

得保證。

24 月日より引き受けると言うからは

月日既保賜祐護
千萬之中無一誤

千に一つも違ふ事無し

受月日保證的事情，一千件裡面

一件也不會出差錯。

25 此話如何言う事に聞いている

汝對此言思何如
所謂甘露台聖舞

甘露台の勤めなるのは

這些話你們是怎麼去聽的呢？這是有關甘露台聖舞，

26 一寸したる勤めなるとは思ふなよ

切莫看為尋常舞
需要人員二十六

三十六人人が欲しいで

不要以為這聖舞沒什麼唷！需要三十六個人來奉行。

27 其内に鳴物入れて十九人

包含樂器十九人
需要神樂聖舞員

神樂勤めの人衆欲しいで

這裡頭包含樂器的話有十九人，奉行神樂聖舞需要這些人員。

28 真実に心定めて思案せよ

詳思此事定汝心
一切託汝傳達人

取次の人確と頼むで

好好地把心安定下來，去想一下吧。傳達神意的人，一切都拜託你們了。

第十號 29 — 32

29 このだい こしら
此台を 拵えよとて段々に

つきひにんじゅう
月日 人衆の模様する也

月日欲建甘露台
奉舞人員漸安排

爲了豎立此台，月日一點一點爲
人員的事作準備。

30 にんじゅう
人衆が確と寄りたる事ならば

そのままだい
其儘台も出来る事やで

人員確能皆集齊
聖台自然會建起

當人員確實聚集過來的話，這台
子自然就會豎立起來。

31 このみち どうゆ
此道は如何言つ事であるならば

つきひつと
月日勤めの手を教えて

若問此道是何事
聖舞手勢月日示

要問「這是一條什麼樣的路」的話，
是月日將聖舞的手勢教導給你們。

32 それ
其よりも月日一列世界中

ついで
連れて出たならひとり出来るで

以後便授世界中
甘露聖台自建成

當日月從世界之中把人帶過來的
時候，甘露台自然就會建立起來。

33 此これさいか確たしかに出来でた事ことならば
月々つきつきと勤ちがめ違ことなう事なし無なし

只要此事能完成
每月聖舞無誤生

這事情若是真能達成的話，聖舞
就能每月每月確實無誤地奉行。

34 勤つとめさい違ちがわん様ように成なつたなら
天てんの与あたえも違ちがう事ことな無なし

奉行聖舞若無誤
授以天與定祐護

聖舞若是確實無誤地奉行，必能
得到天食的祐護。

35 此この道みちは誠まこと真しん實じつ難むずかしい
道みちであるぞや皆みな思し案しやんせよ

此道誠修非易事
汝等務須仔細思

這條路的確是非常艱難的一條路
啊。你們都要好好去思量。

36 此この人にん衆じゆう何ど処どこに有あるやら知しろまいな
月日つきひ見み分わけて皆みな引ひき寄よせる

人員何在難以知
月日鑑定可招致

你們不會知道聖舞人員從哪裡來，
月日會明辨心性，把他們都招引過
來。

第十號 37 - 40

37 どの様な處の者と言つたとて

月日自由して見せるでな

不管人員在何地
月日全能可招集

不論是身在何處的人也好，月日
都會施展自由的祐護給他們看。

38 段々と人衆揃つた其上で

真実を見て役割をする

聖舞人員漸招足
鑑其誠心配任務

當人員漸漸齊聚之後，月日會明
辨他們的真心、決定其角色。

39 役割も如何言つ事であるならば

神樂十人後い鳴物

任務究竟指何說
樂舞十人餘奏樂

這角色又是指什麼呢？神樂聖舞
要十人，其餘的則是樂器。

40 此さいか早く確り揃たなら

何んな事でも出来ん事無し

只要將此早湊全
任何事情皆不難

人員若是能早日齊聚的話，便沒
有什麼不可能的事情。

41 今きょう日ひからは段々だんだん文句もんく變かわるでな

今迄いままで知しらん事ことばかり言いう

漸改話題今日始
只言至今未知事

今天起，事情慢慢將會有些改變，
只說些你們至今不知道的事情。

42 今迄いままで何どの樣ような道みちも有あるけれど

月日つきひ教おしえん事ことは無ないぞ哉や

至今亦有各種道
無一月口不曾告

至今已經出現過各種不同的路，
但沒有一條不是月日所教導的呀。

43 月日つきひより大抵たいてい何なんも段々だんだんと

教おしえて來きたる事ことであれども

大概所有一切事
月日雖已漸告知

不管什麼事情，月日大致上都已
經教給你們了，

44 此度このたびは又また其その上うえの知しらん事こと

何なんも真しん實じつ皆みな言いて聞きかす

今次更要告汝知
尚未講解真實事

但這一次在這些之上，你們不知
道的、真實的事情都要說給你們聽。

第十號 45 - 48

45 此迄は唐やと言つて蔓延^{はびか}りた

此迄^{これまで}は唐^{から}やと言^ゆつて蔓^は延^びりた
此^{これ}も月^{つきひ}日^{おし}が教^きえ來^きたるで

至今迷徒恣意行
亦因月日教而生

直到現在「唐」一直霸道橫行著。
然而這也是月日的教導呀。

46 此度は月日元へと立ち返^{かえ}り

此^{この}度^{たび}は月^{つきひ}日^{もと}元^たへと立^たち返^{かえ}り
木^きの根^ね確^{しつ}り皆^{みな}現^{あらわ}すで

此番月日溯元始
所有根源確皆示

這一次，月日返回到最元始的
地方去，使樹木的根確實地顯露出來。

47 此世の元を確^{しつ}り知^しりた者^{もの}

何^{この}処^{よう}の者^{もと}でも更^{さら}に有^あるま^い

此世創始之根源
確實知者無一人

眞正知道這世界元始之事的人，
不管到何處都絕對不存在。

48 眞實に此元さいか確^{しつ}りと

知^しりたるならば何^{この}処^{とこ}い^い行^いたとて

若能確知此根源
所到之地無不安

一旦眞正確切地知道這元始之事
以後，那麼就算去到什麼地方，也
：

49 このはなしなん おも
此話何と思つて聞いている

對此如何來聽聞
將此欲教傳達人

これとりつき
此取次に仕込みたいの哉

這些話你們是怎麼想，怎麼去聽
的呢？這些都是爲了要培育傳達神
意的人呀。

50 どうよう こしと つきひ おも
何の様な事を月日の思うには

可知月日想何事
創人根源告全世

にんげんもと これせかいじゅう
人間元を此世界中へ

月日所思量的，是要將這人類的
元始之事傳遍於世。

51 はやばや このしんじつ いちれつ
早々と此真実を一系列に

若將真實早告人
定可瞭悟我所云

しらしたるなら話分るで

若能即早將此實情讓世人都知道
的話，你們就會明白此話的意思。

52 いかにほど はなしと き
如何程に話を説いて聞かしても

話語無論怎樣講
不講根源難瞭然

もとをし
元を知らして置かん事には

但不論這些話是什麼說給你們聽，
要是元始之事沒讓你們知道的話：

53 元もとさいか確しつり言ゆうて置おいたなら

只要根源講出來
其他皆可聽明白

何なにを言ゆうても皆みな聞きき分わける

元始之事若是確實說出來的話，
不管說什麼你們便都能夠明白。

54 此この世ようの地じと天てんとは実じつの親おや

此世天地真父母
人類乃是由此出

其それより出来でた人にん間げんである

這世界的地與天即是真實的父母，
在此之中創造出了人類。

55 此これからは唐からも日に本ほんも知しらん事こと

今後只講未知事
迷徒悟者皆聽之

ばかり言ゆうぞや確しかと聞きく也なり

今後會盡說些連「唐」與「日本」
都不知道的事情，要仔細聽好。

56 何どの樣ような事ことも知しらんと言ゆわん樣よう

為使不言無一知
欲教世人所有事

皆みな一いち列れつに仕して込こみたいから

想要教導世人，讓你們不管什麼
事都不會說不知道。

57 日々に月日の心思にちにち つきひ こころのおもひつには

多くの人の胸の内おほくの人のおのうちをば

日日月日心所思
念及衆人心中心事

月日の心每天所思量的，是關於
許多人的內心。

58 此心如何このこころいかにしたならばわか分るやう

どうぞ早くはやに此これを分わけたい

如何能使此心明
切望早日使清澄

這樣的心境要怎麼樣你們才會明
白呢？懇請你們早日將它分辨清
楚。

59 世界中せかいじゅうしんじつ真実よりも胸むねの内うち

分わかりたならば月日つきひ樂たのしみ

世界人心如真清
月日神心樂無窮

世上的人們，若是內心能真實了
悟的話，月日會很高興。

60 其それからはいかに一列いちれつなるの胸むねの内うち

分わかりたならば月日つきひ其それより

人心若能真清澄
月日即將顯神能

當世人的內心都已明白的時候，
屆時月日將會……

第十號 61 - 64

61 段々と日々心勇め掛け

だんだんにちんじつこころいさ
ようき
陽気つくめを皆に教えて

逐日使人心躍躍
康樂盡實皆授與

日子一天接著一天，內心漸漸躍躍起來，康樂滿溢的生活要傳授給

你們。

62 世界中多くの人の胸の内

せかいじゅうおほ
みなす
世界中多くの人の胸の内
こと
皆澄ましたる事であるなら

如若世界衆人心
皆能完全使澄清

一旦世界上許多人的內心都澄淨

下來的話，

63 其よりも月日の心勇み出て

それ
ど
何んな事でも皆教えるで

而後月日心振奮
無事不告汝等聞

這樣一來，月日的心也會躍躍起來，不管什事都會教導給你們。

64 何の様な事でも月日真実に

ど
よう
何の様な事でも月日真実に
こと
皆一列に教えたいの哉

所有一切真實事
月日皆欲告人知

不論什麼樣的事，月日都想把實

情全部教授給你們。

65 眞実しんじつの心こころが欲しいほい月日つきひには

何どんな事ことでも仕込してみたいから

月日欲教一切事
希望汝等心眞實

月日什麼事都想教導，希望你們
能擁有眞實之心。

66 此話このはなし何を仕込してむと思おもうかな

此これから先さきの万道筋よろずみちすじ

欲教何事可知乎
告汝將來萬般路

說這些話究竟是要教導些什麼
呢？是有關接下來各種不同的路
途。

67 今日迄きょうまでは何様なにようの事ことも見えねども

日ひが近ちか付かつけばひとり見みえるで

至今一切尚未顯
時期到來自可見

雖然直到今天什麼事情都還沒看
見，當日子接近的時候自然就會看
見了。

68 何どの様ような事ことも病やまいと思おもうなよ

何なにか万よろずは月日つきひ手入ていり哉や

症候臬當疾病着
乃是月日之神譴

不論任何事情都別以爲是生病哦，
所有事情都是月日施予的神譴呀。

69 月日つきひより日々にちにち心こころ急いそぎ込こんで

何どんな模も樣ようををするや知しれんで

月日つきひ天てん心しん焦こ急いそ
做しよ何なん安あん排はい人にん難なん悉しつ

月日的げつじてき心しん一天比一天來得著急，
但究竟在作什麼準備沒人知道。

70 急いそぎ込こみも何なにの事ことやら知しろまいな

甘かん露ろう台だいの模も樣ようはかりを

所急何事人難猜
準備安置甘露台

沒人知道到底是爲什麼事情而著
急：是爲了要建立甘露台呀！

71 日にち々にちに身みの内障うちさわり付ついたなら

此これは月日つきひの手入ていりなるかよ

日常如有疾症顯
須悟此乃月日譴

日常之中身上若是出現了「障礙」，
這便是月日的神譴啊。

72 段だん々だんと見み澄すます処ところ世界せかい中ちゆう

氣きの毒どくなから文句もんく變かえたい

逐漸觀遍人世間
誠屬可憐須改變

一點一點看清楚世界上的各個地
方，因爲太可憐了啊，所以想做一
些改變。

73 思案せよ口で何事言つたとて

細思只是以口云
如無實證難置信

確かな証拠無くばいかんで

想想看呀，事情只光是用嘴巴說，
沒有確切的證據是不行的。

74 月日より体内よりも入り込んで

月日進入始祖身
施顯全能可證真

自由自在の指図証拠哉

月日進入身體裡面，給予自由自
在神祐之指示，這就是證據呀。

75 其故に今迄何処に無い事を

故而所言未有事
今將神能皆顯實

ばかり言つて創め掛けるで

因此，盡說一些至今什麼地方都
未曾有過的事情，作為一個開端。

76 今迄も無い事ばかり言つものな

所言皆是未有事
只有月日皆告知

此も月日の皆教えやで

雖然盡說些至今沒出現過的事情，
但這些也都是月日的教導啊。

第十號 77 - 80

77 此度の甘露台と言つのもな

此も今迄知らん事やで

甘露聖台(今將置
此事至今無人知

這一次說到甘露台，也是至今都
沒有人知道的事情。

78 何の様な事を言つのも皆月日

知らん事をば教えたいから

一切所述皆月日
因欲告人不知事

不論說什麼都是出自月日，因為
想教你們沒人知道的事情。

79 此屋敷甘露台を据えるのは

人間創め掛けた証拠

此宅置有甘露台
證明人類所由來

在宅院裡安置甘露台，這是創造
人類的證據。

80 何事も皆此通り創め掛け

世界中の心澄ます

一切如此開始行
欲使世人心能澄

任何事情都是由此開始，是爲了
澄清世人的內心。

81 日々に何でも世界一列を
にちにち なん せかいいちれつ

勇める模様ばかりするぞ哉
いさ もよう

日日安排各事情
只為使人心歡騰

每天不管做什麼，都是爲了讓世人踴躍起來而作的準備。

82 段々と世界の心勇むなら
だんだん せかい ほんしんいさ

立毛諸共皆勇み出る
りゅうけもろともみないで

世界人心漸歡騰
五穀無不獲豐登

世人的心漸漸踴躍起來的話，農作物的生長也會跟著踴躍。

83 此心如何して勇む事ならば
このこころ どう いさ こと

月日人足連れて出るぞ哉
つきひにんぞくつ で

人心如何能歡騰
月日帶領隨從行

內心要如何才得以踴躍呢？月日會去把人手給找出來呀。

84 其迄に彼方此方と何の様な
それまで ああち こうち どう よう

話段々皆聞くである
はなしだんだんみなき

俟至該時各種事
到處逐漸可聞知

在那之前，你們已經在不同的地方，一點一點聽過各種不同事情了吧！

85 どの様な話聞くのも皆先い

言つて有るぞや思案してみよ

所聞一切任何事
皆已預言可細思

不管聽到什麼事情，事先都已經告訴你們了。好好地想一想吧。

86 つきひ 月日には何を段々言われると

思つであらう先の楽しみ

或疑月日漸言何
所言皆定未來樂

你們想，月日不斷在說的到底是什麼啊？期待接下來要發生的事情吧。

87 なにごと 何事も月日の心思つには

日本に口記欲しい事から

萬般月日心中意
只望悟區有口記

總之月日心裡所想的 是想為「日本」留下口記。

88 にほん 日本にも口記を確か拵えて

其広めたら唐は儘也

悟區若確編口記
弘此迷域如神意

「日本」的口記如果能確實地留傳下來，當傳遍開來的時候，「唐」也會跟著依從。

89 このはなしなん おも
此話何と思つて皆の者

にほんもの みなわ ことや
日本の者は皆我が事哉

對此神言汝何思
此乃悟者自身事

你們是怎麼去想這些話的意思
呢？只要是「日本」的人，這都是
與自己有關呀。

90 それし なん おも
其知らず何と思つて上たるは

むねわか つきひざんねん
胸が分らん月日残念

權貴不解此神言
因而月日生神憾

上位の人不知道這事情，想不透、
心裡不明白，月日感到很遺憾。

91 このところど よ
此処何の様な口記したるとも

これ にほん たから
此は日本の宝なるぞ哉

編於此地之口記
皆是悟區之寶籍

不管在這裡完成什麼樣的口記，
都將成為「日本」的寶物啊。

92 いちれつ こころをだ しやん
一列の心定めて思案せよ

はや こころを ま
早く口記を待つ様にせよ

世人決心並思量
可待口記早日成

所有的人都把心定下來好好想一
想吧，快來等待口記的到來！

第十號 93 - 96

93 真実しんじつの口記こうきが出来た事ことならば

何んな事ことでも月日つきひ広める

眞實口記如完成
任事月日廣推行

眞實的口記一旦完成的話，不管任何事情月日都要去宣揚。

94 月日つきひより広めひろをしようと云つたとて

皆みなの心こころは承知出来しやうちでまい

月日雖言欲傳播
世人心難認可

雖然說月日要去宣揚，但大家的心裡卻都不明白。

95 其故そのゆゑに取次とりつぎよりしつに確かりと

頼み置たのくから承知しょうちしていよ

因此牢託傳達人
汝等皆須知此情

因此，做爲傳達的人，這事情全部拜託你們了，要好好去明白呀。

96 此日このひ柄刻限がらこくげん來たる事ことならば

何時月日何処なんどきつきひどこい行くやら

如果該日該時至
月日所向無人知

當時限之日來臨時，誰知月日會在何時前往何處啊。

97 日々に取次の人確りとにちにち とりつぎ ひとしつか

心静めて早く掛かれよこころしず はやく かかれよ

傳達人員心要靜
從速開始去推行

一天又一天，傳達的人好好把心靜下來，早點去著手吧。

98 此道是如何言う事に皆の者このみち どういう こと みなもの

思っているやら一寸に分らんおも ちよと わか

此道看做是何事
汝等世人不易知

這條路你們究竟是怎麼看待的？
要明白並不容易。

99 月日には何でも彼でも真実をつきひ なん 何でも かも しんじつ

心確り通り抜けるでこころしつかとお ぬ

月日不管多困苦
決心穿過真實路

無論什麼樣的路，月日都會以真實之心確實地穿過去。

100 此道を上へ抜けたる事ならばこのみち かみ ぬ こと

自由自在の働きをするじゆうよじざい はたら

此道如能達上層
必定將富賜全能

當這條路通達到「上面」時，月日就會施展出自由自在的神能。

第十號

101
—
104

101

つきひ このはたら
月日より此働きを仕掛けたら
いか どうてき
如何な剛的たると言つても

月日開始賜神能
不管汝力多強盛

當月日開始施展神能的時候，那
即便是再健壯的人，

102

こころ しんじつわか
心より真実分り澄み切りて
ど
何んな事でも親に凭れる

必能瞭悟心清澄
任事皆依父母神

也能夠真正地明白，將內心徹底
澄清，任何事情都交給父母神安排。

103

このさき せかいじゅう
此先は世界中は何処迄も
ようき
陽氣づくめに皆して掛かる

今後世界任何處
皆使康樂豐實出

而月日將會著手，讓之後的世界
不管到哪裡，都充滿康樂的氣息。

104

だんだん このみちすじ
段々と此道筋の様態は
みなわ
皆我が事と思て思案せ

弘傳此道漸顯事
皆為己事須細思

一點一點，把這條道路上所有的
事都當作是自己的事情。好好去思
考吧！

第十一號

七十八歲老嫗

一八七五年（明治八年）六月

1 胸^{むね}先^{さき}へ^ま厳^{きび}しく^つ支^さえ^き来^きたる^{なり}

有物如甚堵胸間
乃是月日心焦顯

月^{つき}日^ひの^{こころ}心^せ急^こき^こ込^こみ^こである

胸口鬱悶、覺得非常不舒暢的時
候，那便是月日內心在焦急。

2 此^{この}先^{さき}は^い一^{いち}列^{れつ}なる^だに^だ段^{だん}々^{だん}と

今後無論任何人
異常皆漸顯於身

身^みの^{うち}内^{さわ}障^みり^な皆^つ付^つく^でである

今後的日子裡，在所有人的身上

「障礙」都會一個一個顯現出來。

3 何^どの^{よう}様^{さわ}な^つ障^あり^ん付^んいても^案案^{あん}じ^なな^よ

任何異常莫擔心
乃因月日意圖深

月^{つき}日^ひの^{こころ}心^{えら}偉^{おも}い^わく^く思^く惑^く

但不管出現什麼樣的「障礙」都
不要擔心，這些都是月日之心深厚
的思慮。

4 身^みの^{うち}内^{さわ}に^つ障^めり^え付^えいても^銘銘^め々^めの

身體雖有異常現
鑑別人心而使顯

心^{こころ}其^{それぞれ}々^{みな}皆^な分^わけ^るで^な

即便是身上出現了「障礙」，但這
都是爲了將每個人的內心，一個一
個區分出來。

5 眞実しんじつに思おもう心こころと銘々めえめえの

思案しあんばかりを思おもいいるとを

誠為此道忠念心
抑或僅知顧自身

是懷著眞實之心？還是只顧慮著
自己的人？要將兩者區分出來。

6 月日つきひには何どの樣ような心こころいる者ものも

此度確このたびしかと分わけて見みせるで

汝等究竟存何心
此次月日確使分

不論是懷著什麼樣心態的人也好，
這一次都要確實地區分出來給你們
看。

7 何どの樣ような心こころも確しかと見みているで

月日つきひ此度皆分けるでな

任何存心皆看穿
月日分清在此番

這一次月日全都要區分開來，不
管是什麼樣的內心都能確實看透。

8 口先くちばきの追從ついしやうばかりは要いらんもの

心こころの誠まこと月日つきひ見みている

巧言令色不必有
月日只看心誠否

不需要諂媚的言語，月日能看見
眞誠之心。

9

これまでいろいろはなしと
此迄も色々話説いたれど
ほんしんじつ
本真実が見えて無いので

至今雖已講各事
月日真意未顯實

至今已經說過各種不同的事，但
還沒看見真正最真實的事情。

10

きよう
今日の日は何の話をしたるとも
ひなに
違う様な事は言わねど

任何事情今所説
必將實現決無錯

今天不管說了些什麼，錯誤的事
情絕對不會說。

11

つきひ
月日より一度言うて置いたなら
いつ
何時になりても違う事無し

月日只要一說出
永如所言無錯誤

一旦月日說過一次的事，不論到
什麼時候都不會出錯。

12

それし
其知らず側の心は誰にても
せかいなみ
世界並なる様に思つて

雖告其事亦不知
近者皆當一般事

然而旁邊的人心裡卻不知道，還
以為只是和世俗一樣的事情。

第十一號 13 - 16

13 此度の悩む処で得心せ

このたび なや ところ とくしん
みな こころ めえめえとん

此番身疾須細思
近者本人須悟知

15 一列に承知をしたる事ならば
月日請け合て確か救ける

世人若能皆悟醒
月日保證定賜拯

這一次，由煩惱之處去領會，不

管是由眾人之心，還是由每個人各

自的內心。

如果世人都明白了的話，月日保證一定會去拯救。

14 此事を自由自在は違わねど

このこと じ じゆうじゆうにべい ちが
みな こころ しようぢな

雖有全能可賜祐
汝等不悟亦難救

16 此救け如何言う事に思つか

このたす どうか こと おも
みつかめえ 三日月には外い出る様

若問將賜何拯救
三日頭上可外出

自由自在的神祐絕對不會出差錯，

但如果大家的心裡不明白的話：

你們想這拯救是怎麼一回事呢？

是只要到第三天就能到外面去了
啊。

17 此迄も月日と言つて段々と

これまで つきひ ゆ だんだん

話も説いて来たるなれども

至今稱己爲月日
逐漸告汝各種事

雖然到目前爲止自稱爲月日，並
且一點一點把道理說出來，

18 未だ心の処に更に分るまい

まだ しん ところ さら わか
このたびど
此度何んな事も現す

或尚未悟真實處
今番一切皆顯出

但最重要的部分你們還是沒有明
白。這一次，不論什麼事情都要將
它顯露出來。

19 話でも同じ処で言うならば

はなし おな ところ ゆ
なん にんげんころ
何ど人間心なる様

神言如出同一人
或疑出自常人心

這些話如果只是在同一個地方說
的話，會被以爲只是出自常人之心。

20 皆の者思う心は氣の毒哉

みな ものおも こころ き どくや
このたびどころか
此度処變えて話を

如是想法真可憐
今借別口同樣談

當成是出自常人，這樣的心念真
是可憐啊。這一次要換到不同地方
去說。

21 此これ聞きいて如何いかな者ものでも得とく心しんせ

月日自由 皆此道理

聞此任人須信實
月日全能皆如此

聽了這些話之後，不管是誰都會

信服，月日自由的神能都是依據這

個道理呀。

22 体内たいないへ月日つきひ入り込み自由こじゆうようを

言ゆつていれども承知しやうちあるまい

月日入體隨意述
然而世人難瞭悟

月日進入到身體裡，述說有關自

由神祐的事，但卻沒有人能明白。

23 此この先さきは精せい二杯えいに段々だんだんと

断ことわりた上掛うしかかる事こと也なり

因已充分預告之
今後漸將神能施

今後會竭盡心力，一點一點預先
告知，然後才去施展神能。

24 月日つきひより現あらわれ出でると言ゆつたとて

段々だんだん何なんも断ことわりた上うえ

月日神能雖顯施
任事漸先預告之

即將發生的事情月日先說出來，

什麼事情都會一點一點預先告知。

25 このたび なや此度の悩^{なや}みているを病^{やまい}やと

おも思っているのは此^{これ}は違^{ちが}うで

如今惱於身欠安
切莫當做疾病看

這一次碰到的煩惱，你們以為只是生病，但並不是這樣子的。

26 これ やまい なぞ此^{これ}ばかり病^{やまい}等^{なぞ}とは思^{おも}うなよ

つきひじゆうようし月日自由知^{ゆえ}りたい故

唯此莫認是疾病
月日欲使知全能

不要以為這只是生病之類的而已
哦，月日要讓你們知道何謂自由的
神祐啊。

27 なに か ど よ何も彼^{なに}も何^かの樣^{よう}な事^{こと}も知^しらするは

さき おもわくあ先の思惑^{おもわく}有^あるから^{こと}の事

無論何事皆告汝
因有將來神意圖

不管什麼事情都要讓你們知道，
因為對於未來已經先做了打算。

28 このはなし どう ゆ此話^{このはなし}如何^{どう}言^ゆう事^{こと}であるならば

さき よろず つきひひ先^{さき}の万^{よろず}は月日^{つきひひ}引^ひき受^うけ

此言究竟何所指
月日保證將來事

這些話究竟是什麼意思呢，將來
所有的事都有月日作保證。

29 月日つきひより引き受うけると言いうものな 全賜保證月日言全賜保證月日言

元の因緣もと いんねん有るからの事こと

因有元始之因緣因有元始之因緣

話說由月日來作保證，是因爲具有元始因緣的緣故。

30 因緣いんねんも如何どう言いう事ことであるならば

人間創にんげんはじめ元の道具もと どうぐ哉や

元始因緣指何語
創人元始一工具創人元始一工具

而說到因緣究竟是怎麼一回事？
是創造人類時的元始道具呀。

31 此者このものに月日万つきひよろずの仕込みしこみする

其それで珍めずし救たすけするの哉や

月日教伊萬般事
後將珍奇拯救施後將珍奇拯救施

月日要對這個人施予各種不同的教化，由此來施行珍奇拯救。

32 此事このことは一寸ちよつとの事ことやと思おもうなよ

此これは日本にほんの口記こうきなるの哉や

萬莫將此等閒視
此乃悟區之口記此乃悟區之口記

可千萬不要小看這件事情哦，這將會成爲「日本」的口記呀。

33 あれ^いいで此^こ程^{らう}何^{なん}もすきやかに
助^{たす}かる事^{こと}を早^{はや}く知^しりたら

如返宅可痊癒
此事如能早瞭悟

她要是回到這裡來的話，只要一
下子就能夠得救啊。這事情要是能
早一點知道的話……

34 其^{それ}知^しらずど^いうと去^いな^きず此^{この}處^{ところ}で
養^{よつじ}生^{しょう}さして置^おこ^もと思^{おも}たで

因為不知未使返
仍留該地使保養

你們不知道此事，讓她在那裡調
養身體，沒回到這裡來。

35 こ^こん^な事^{こと}早^{はや}く知^しりたる事^{こと}ならば
切^{せつ}な^なみも無^なし心^{しん}配^{ぱい}も無^なし

此事如能早瞭悟
既無憂來又無苦

這事情要是能早一點知道的話，
既不會感到難受，也不需要擔憂。

36 人^{にん}間^{げん}はあ^あぎ^ぎない者^{もの}であるからに
月^{つき}日^ひ言^いわ^われる事^{こと}を背^{そむ}いた

因為汝等多淺見
故而違背月日言

但人都是很膚淺的啊，違背了月
日說的事情。

第十一號 37 | 40

37 此これからは何どんな事ことでも月日つきひには

凭もたれ付つかねばならん事ことやで

今後無論任何事
一切皆當依月日

今後不管任何事情，都一定要倚
靠月日才行。

38 何どの樣ような事ことをするにも月日つきひにて

凭もたれていれば危あふな氣げは無ない

任事皆有月日為
只要依從則無危

不管做什麼事情，只要倚靠月日
就不會有危險。

39 此この樣ような結け構こうなるの道筋みちすじを

知しらずにいたが後あとの後悔こうかい

如此良道不理會
因而生有事後悔

有這麼好的一條道路卻不知道，
將來勢必會後悔。

40 此この先さきは何どの樣ような事ことを言ゆわれても

月日つきひ言ゆわれる事ことは背そむかん

今後無論聽何言
月日所言不違反

接下來不論聽到什麼事，都不要
違背了月日所言。

41 月つき日ひより社やしろとなるの胸むね先のさき

支つかえてあるを何なんと思おもうぞ

月日神龕胸塞阻
汝等對此思何如

成爲月日神龕的人胸口感到鬱悶，
你們有何想法呢？

42 此このつか支ひえ人ひと並なみなると思おもうなよ

月日つきひの心こころ真まこと心こころ配はい

胸塞莫當常病看
出自月日心不安

這鬱悶可別以爲跟一般人的鬱悶
沒兩樣哦，月日的心裡真的非常擔
心。

43 其それ知しらず皆みな一いち列れつは銘めい々めえに

我わが身み思し案あんで仕し事ごとばかりを

對此世人全不知
只顧思念自己事

不知道此事，世人在做事時想的
盡是自己而已。

44 月日つきひには何どの樣ような道みちも見みえてある

世せ界かい中じゅうは其それを思おもわず

月日可見任何道
世人對此卻不曉

不管什麼樣的路月日都能預知，
但世上的人們卻沒這麼想。

第十一號 45 - 48

45 此道このみちを子供こども一列いちれつ思案しあんせよ

何どの様な道よみちが有あるや知しれんで

此道汝等須細思
將顯何道人難知

對於這條路，所有的子女都好好
去想一想吧，會出現什麼樣的路誰
也不會知道。

46 何どの様な事ようことでも先さきへ知しらし置おく

後あとで後悔こうかい無なき様ようにせよ

任事預告汝世人
莫待事後方悔恨

不管什麼事情都會預先告知，讓
你們之後不會後悔。

47 こんな事こと何なにを言いうやと皆みなの者もの

思おもうであろうう子供こども可愛かわいい

為何言此或疑猜
皆因子女甚可愛

你們都在想：這到底是怎麼一回
事呢？都是因為疼愛子女的緣故
呀。

48 世界せかい中多いじくの子供ゆう胸おほの内うち

分わかる模も樣ようが此これは無ないかよ

世界子女多無數
有無方法使心悟

世界上有這麼多的子女，有什麼
方法能讓子女們內心明白呢？

49 此このよう樣ごとな事ことを諄々くどくど言いつものな

道みちを案あんじている模樣もようから

此事反復說又說
因恐汝等道走錯

如此這般反覆不斷地跟你們說，
是因爲對你們將走的路感到擔心
呀。

50 此これからは何どの樣よな事ことも言いて聞きかす

此これを必かならずず噓うそと思おもうな

從此告汝萬般情
切莫當做謊言聽

今後不管任何事情都會說給你們
聽，千萬別以爲只是騙人的哦。

51 此このたび度の月つき日の事しごと確しかと聞きけ

惡あしきの樣ような事ことはせんぞ哉や

細聽月日拯救事
邪惡事情決不施

這次，月日做了哪些事要仔細聽
好，不好的事情就不會去做呀。

52 どうぞして珍めづらし救たすけ教おしえたさ

其そ処こで掛かかりた仕事しごとなるぞ哉や

欲教珍奇拯救事
故以此事來開始

就是想把珍奇拯救傳授給你們，
所以才開始做這些事的呀。

53 今迄と心確り入れ替えて

いままで こころしつかに
ようき 陽氣つくめの心なる様

過去存心全改盡
代以康樂豐實心

把至今的心念確實地改換掉，轉
變成康樂滿溢之心。

54 此心如何して成ると思ふかな

このこころいどう
つきていないい
月日体内入り込んだなら

此心何以能達成
月日進入人體中

但是要怎麼樣才能轉變成那樣的
心境呢？當月日進入到身體裡面的
時候，

55 日々にひとり心が勇む也

にちにち
ようき 陽氣つくめの心なる様

日自然心歡騰
康樂豐實心漸成

一天接著一天，內心自然而然的躍
躍起來，然後轉變成康樂滿溢之心
呀。

56 月日より日々心勇め掛け

つきひ
ようき 陽氣つくめに
にちより日々心勇め掛け
して掛かるでな

月日天天奮躍
欲使康樂豐實生

月日要使人心一天一天踴躍起來，
讓世界充滿康樂的氣息。

57 このはなしなん おも
此話何と思つて聞いている
たす いちじよ もつじ
救け一条の模様ばかりを

聽到此言如何思
只備專心拯救事

這話你們是怎麼去想、怎麼去聽
的呢？這都是爲專心拯救在作準
備。

58 つきひ ど
月日より何んな事でも見ているで
なに ゆ みなしよつう
何を言つても皆承知せよ

月日任事皆看清
無論何言須遵行

月日能看見所有事情，不論說什麼事都要好好遵從。

59 ことし しちじゅうねん ふつふと
今年から七十年は夫婦共
や よわ
病まず弱らず暮らす事なり

夫妻從今七十載
相偕不病亦不衰

從今年起要做七十年的夫婦，如
果能夠不生病、不衰老一起生活的
話，

60 それ たの あ
其よりの楽しみなるは有るまいな
これ まこと たの
此を真に楽しゆんでいよ

恐無較此更快活
誠可充分享此樂

沒有什麼比這樣子更快樂的了！
好好期待它的到來吧。

61 月日は今迄何処に無い事を

月日只言未有事
望能瞭悟細聽之

ばかり言つぞや承知して聞け

月日所說的，都是至今為止哪裡
都沒發生過的事情，務必要聽清楚。

62 此様な無い事ばかり言つけれど

所說雖是未有事
將來必皆成現實

先を見ていよ皆真やで

雖然盡說這些沒發生過的事，不
過走著瞧吧！這些事都是千真萬確
的。

63 何分に珍し事をするからは

只因所顯是奇事
一切皆屬從未知

如何な話も無い事ばかり

做的都是些珍奇的事，因此說的
也盡是些沒發生過的事情。

64 何の様に無い事ばかり言つたとて

所言雖皆未有事
奇異實顯可待視

先を見ていよ見える不思議哉

雖然盡說些沒發生過的事情，但
看看未來吧！看見的時候會是多麼
的不可思議呀！

65 いま 今なるの悩^{なや}みているは辛^{つら}けれど
此^{これ}から先^{さき}は心樂^{こころだの}しみ

現在苦痛難忍
然而今後樂無盡

對於現在所煩惱的事，一定感到
很難受吧，但今後內心將會感到歡
喜。

66 このよう 此様な話^{はなし}諄々^{しんしん}言^いつものもな
此^{これ}は未代^{まだい}口記^{こうき}なるの哉^や

絮絮叨叨言此事
將成口記傳永世

如此這般話反覆不斷地向你們講
述，這些都將成爲永久流傳的口記
呀。

67 つきひ 月日より此度^{このたび}此處^{ここ}で現^{あらわ}れて
何^どんな事^{こと}をも話^{はなし}するのは

月日今番顯於此
無論何事皆告知

月日此時在此處現身，不論什麼
事情都要告訴你們，

68 ど 何^{やう}の様^{こと}な事^{だんだん}も段々^し知^しらしたさ
日本^{にほん}の口記^{こうき}皆^{みな}拵^{なこしら}える

因欲漸告任何事
故為惜區做口記

不管什麼事情都會一點一點讓你
們知道，將被作成「日本」的口記。

第十一號 69 - 72

69 このよつ はじ だ やまと
此世の創まり出しは大和にて

やまべこおりしやうやしきなり
山辺郡の庄屋敷也

神創人世在何處
大和山邊庄屋敷

創造這世界的地方，在日本大和
地區山邊郡的庄屋敷村。

70 そのうち なかやまつじ ゆ やしき
其内に中山氏と言つ屋敷

にんげんはじ どうぐみ
人間創め道具見えるで

其中有一中山寓
能見創造人工具

在這裡有間叫中山氏宅院，在
那裡看見了創造人類時的道具。

71 このどうぐ
此道具いざなぎいいといざなみと

くにさづちいと月よみと也

乃是指伊咩那義
尚且有伊咩那密
以及庫尼薩次基
次基又密等工具

這些道具具有：伊咩那義、伊咩那
密、庫尼薩次基以及次基又密。

72 つきひ それ みす あまくだ
月日より其を見澄まし天降り

なによりす して もよう
何か万を仕込む模様を

月日看清降自天
準備教與事萬般

月日仔細地觀察牠們並從天而降，
為教導一切事情作準備。

73 此処このところ何なにをするにも何どうの樣ような
事ことをするのも皆みな月つき日ひ也なり

在此所行或所施
一切無不一切無不由由月月日日

在此處，不論做什麼、或不管做
什麼樣的事情，都是月日所爲。

74 何どの樣ような事ことを言いつにも皆みな月つき日ひ
側そばなる者ものは真ま似ねをして見みよ

一切皆定月日言
近人能做可試看

不管說什麼都是月日所言。身旁
的人，你們若是想模仿的話不妨就
去試看看。

75 此世このよを創はじめてからに今日きょう迄までは
本ほん真しん實じつを言いつた事こと無なし

創世以來迄至今
元始真實未嘗云

有關這世界由開始至今，最真實
的事情都還沒說出來過。

76 今日きょうの日は何どの樣ような事ことも真ま實じつを
言いわねばならん樣ように成なるから

今日時句已來到
一切真實皆須告

時至今日，不論什麼樣真實的事
情，已經到不得不說的地步了。

第十一號 77 - 80

77 銘々めえめえに何をなに言ういうとは思おもうなよ

月日つきひの思おもう様ように言いうの哉や

莫當所言出自人
一切出自月日心

針對不同人說的話都不要去懷疑，

這些都是由月日的心意說出來的

呀。

78 何時なんどきに歸かえりて来きても銘々めえめえの

心こころ有あるとは更さらに思おもうな

無論何時返回來
莫認因有人心在

你們什麼時候回到這裡來，都千

萬別以爲是出自自己的心意。

79 何どの様ような者ものも忒しんから得とく心を

さして歸かえるで此これを見みていよ

促人瞭悟使歸來
對此汝等可視待

等著瞧吧！不論是什麼樣的人回

到這，都會衷心感到信服。

80 如何いか程ほどの剛ごう的てきたるも發はつ明めいでも

月日つきひの心こころ此これは適かなわん

如何剛強聰明人
亦難勝過月日心

不論是多麼剛強的、或是多麼聰

明的人，都無法與月日之心相匹敵。

第十二號

十二月廿七日より

1 今日きょうからは世界せかいを月日つきひ見定みさだめて
胸むねの掃除そうじに掛かかる事ことなり

從今從今鑑定鑑定世人心
月日月日將要將要掃心掃心塵

今天起，月日將要明辨世人之心，
開始清掃人們的內心。

2 此掃除このそうじうち内も世界せかいも隔へだて無ない
銘々めえめえの心皆現こころみなあらわすで

不分内外皆掃除
各各人心全表出

這清掃的工作不分裡面或一般世界，每個人的內心都將顯露出來。

三月十四日より

第十二號 3 | 6

3

今迄は神の残念山々
胸に埃が積りあれども

至今神憾雖難堪
因人心塵積如山

至今，令神感到遺憾的事情堆積

如山，人們的內心裡累積了許多灰

塵。

4

情ない日柄も一寸来たらんで
何の様な事も言うに言われん

時機未至甚遺憾
任事欲言不能言

真是悲慘啊……日子還沒有來臨的

緣故，想要說些什麼卻一直沒辦法

說。

5

此度は月日真実見兼ねるで
何の様な事も皆現すで

今番不忍再坐視
一切月日使顯之

這一次，月日實在是看不下去了，

不論什麼樣的事情都會顯露出來。

6

今日の日は如何程我身蔓延りて
儘にしたとて月日退く

今日汝等雖霸展
月日即將撤祐護

今天，自我中心的想法如此地蔓

延著，再這樣下去月日會徹去祐護。

四月四日より

7

此話何の事をば言うならば
このはなしなにこと
にほんからてんじくこと
日本も唐も天竺の事

若問此言指何語
悟區以及迷俗域

這些話是在說些什麼呢？是有關

「日本」「唐」以及「天竺」的事情。

8

此からは世界中を一系列に
これせかいじゅういちれつ
つきひそうじ
月日掃除をするで承知せ

今後月日對世人
同様清掃汝須知

現在起，月日要清掃全世界所有
人的內心，這點務必要知道。

9

此迄も精一杯に断りを
これまでせえいつぱいことわ
つきひだんだんゆ
月日段々言うて有れども

至今日日盡可能
逐漸警告汝世人

到現在為止，月日雖然一點一點
使勁地在告誡，

第十二號 10 | 12

10 くちさき口先ゆで言まつたる迄たれは誰なにても

たし確しやうちか承知ものをする者なは無い

但因い只ま以ま口頭くち云くち
確能解者無一人

但在開口說出來以前，沒有任何
人能夠真正明白。

五日

11 いままで今迄もつきひ月日の心段こころだんだん々と

せえいつばい精一杯つくに尽つくしいれども

迄至い今日ま日月日心
雖然已經漸費盡

一直到現在，月日逐漸用盡了心
力，

12 せかい世界たれには誰しか知ものりたる者なは無なし

このたびつきひどうも此度月日是ぜひ非無ない

奈何世上無人悉
今番月日不得已

但世界上的人卻誰也不知道。然
而這次月日已不再繼續忍耐，

13

其故に世界中を何処迄も
断りて置く月日退く

故而警告全世人
月日即將撤祐護

於是到世界各個地方去告誡世

人：月日將會徹去祐護。

十二

14

今日の日は何の話をするならば
用木の初め事ばかり言つ

若問今日講何事
只講開始招用木

今天要說的是什麼事情呢？是有

關招集用木的事情。

15

用木でも人は誰とも言わねども
元は一本枝は八本

用木不拘是何氏
需一主幹分八枝

雖說用木，卻沒有指出誰才是用

木，最早是一根主幹，然後分枝成

八枝。

第十二號 16 | 19

16 此木を早く接ぎたい急き込みで

月日の胸がつかえ切る也

因欲速繼此用木
月日心焦胸如堵

因爲急著將樹枝接枝出去，月日的內心非常鬱悶呀。

17 此木も一枝確と接いだなら

後なるは皆早く定まる

如能確將一木栽
其餘不久可隨來

這樹枝只要有一枝能先確實地接枝起來的話，其餘的就能即早安定下來。

18 何も彼も月日言う事確と聞け

心に定め付けた事なり

月日所言須細聽
汝若信心能堅定

不論月日說什麼都仔細聽好，如果能夠聽進心裡的話，

19 其よりも身の内悩み更に無し

段々心勇むばかり哉

此後煩惱皆可絕
只是逐漸心踴躍

這樣一來身上的煩惱便會消失，內心只會逐漸踴躍起來呀。

20 其^{それ}知^しらず^{みな}皆^{こと}の心^{こころ}は誰^{たれ}にても

此事世人全不知
皆言世上通俗事

世^せ界^{かい}並^{なみ}なる事^{こと}ばかり言^ゆう

但大家不知道這事情，心裡都以
爲與世上一般事情沒什麼兩樣。

21 此^{この}處^{ところ}世界^{せかい}並^{なみ}とは思^{おも}うなよ

莫認此處尋常地
專一傳講月日意

月^{つき}日^ひの心^{こころ}ばかりなるぞ哉^や

可不要以爲這裡和世界上其他地
方一樣啊，這個地方可是充滿了月
日之心。

十四日

22 今日^{こんにち}の月^{つき}日^ひの心^{こころ}殘^{ざん}念^{ねん}は

現今月日心遺憾
須知此憾非尋常

容^{よう}易^いなる事^{こと}で無^ないと思^{おも}えよ

今天，月日心中所懷著的遺憾，
可別只當作是件小事。

第十二號 23 - 26

23 人間にんげんはあがない者ものであるからに

つきひ 月日する事こと知りた者もの無し

因為世人極淺薄
無人知曉月日做

人啊，都是很膚淺的，月日在做些什麼事沒有人知道。

24 月日つきひには何か万よろずを段々だんだんと

ことわ 断りてある此これが承知しやうちか

月日萬般漸警告
對此汝等須悟曉

不論任何事情，月日都會一點一點預先告知，這點你們可明白？

25 今いま迄までも何か月日つきひの残念ぜんねんを

たいていくと 大抵たいてい口説くつき詰つめてあれども

至今有關月日憾
大抵皆已談又談

月日感到遺憾的事，至今為止已經說了很多，

26 世界せかいには誰たれか知りたる者ものは無なし

つきひ 月日つきひの心こころ残念ぜんねんを見みよ

世上知者無一人
試觀月日遺憾心

但世上的人們卻誰也不知道。你看，月日的心裡有多遺憾。

27 このたびは断りた上まだ口説き
其上なるの断りである

今番警告並開導
開導以後再警告

這一次，在預先告知之後還會再
叮嚀，然後再預告更多的事情。

28 如何程に口説き断り言うたとして
誰か聞き分けする者は無い

雖屢開導並警告
卻無一人能分曉

但不論嘮叨了些什麼、預先告知
了些什麼，卻還是沒有一個人能聽
明白。

29 其故に段々日柄経つけれど
何時か此やと分る芽は無し

因而時光漸逝去
何時能悟月日意

因此雖然日子一天一天過去，什
麼時候才會明白，卻還看不出任何
跡象。

30 今日の日はもう節が来たるから
月日出掛ける皆承知せよ

現今時機已來到
月日將出皆應曉

今天時機已經來臨了，月日就要
啓程，大家都要留意啊。

31 此先の道のすがらを言て聞かす

未來道路將相告
究竟何事人難曉

如何な事をば言つや知ろまい

今後路途上的事會說給你們聽，
會說些什麼誰也不知道。

32 日々に何を言つても其儘に

日曰任事所言反
如言顯現真奇異

見えて来るのが此は不思議哉

一天接著一天，當說過的事情都
一一顯現出來時，那是多麼的不可
思議呀。

33 何の様な事を言つやら知れんな

將言何事難知曉
故而一切皆警告

其処で何でも断りばかり

會說些什麼樣的事情沒有人知道，
因此不管什麼事都會預先告知。

34 断りも一寸の事では無い程に

月曰所警非瑣事
何事將顯人難知

如何な事をが見えて来るやら

預告過的事可千萬別看輕，怎知
會顯現出什麼事情來呢？

35 何なんの樣ような事ことが見みえるや知しれんでな
まことき 眞氣まこときの毒どく思おもていれども

不知何事將出現
雖然覺得人可憐

會出現什麼樣的事情沒有人知道，
雖然真的覺得你們很可憐，

36 何時なんときに見みえる事ことやら此これ知しれん
つきひ 月日つきひの心こころ積つくみ切きりてある

不知何時顯出來
月日心切難再待

事情何時會出現沒有人知道，然
而月日的心已被這些事給占滿。

37 此程こころほどに月日つきひの心こころ心しん配はいを
そば 側そばなる者ものは何なにも知しらずに

月日如此擔心事
近人對此毫不知

月日的心裡如此地擔心著，但身
旁的人們卻什麼也不知道。

38 側そばなるは仕事しごとばかりを思おもっている
み 見みえたるならば文句もんぐ変かわるぞ

近人只想工作事
神能如顯情形異

身旁的人盡是想著本身工作的事
情，等到事情顯現出來時情況將會
改變。

39

何このの樣ような事ことでも先さきへ知しらし置おく
後あとで後悔こうかい無なき樣ようにせよ

任事預告汝世人
莫待事後方悔恨

不管什麼事情都先讓你們知道，
是希望你們將來不要後悔呀。

40

此世このよを創はじめた神かみの事ことならば
何どの樣ような事ことも皆みな見みえてある

神即開創此世者
無論何事皆透徹

既然是創造這世界的神，什麼事
情都能夠預見。

41

此度このたびは何どの樣ような事ことも積つみ切きりて
もう差さし拔ぬきは更さらに出来で来けんで

此次萬般皆急迫
已無餘暇空使過

這一次事情已經累積太多，已經
到動彈不得的地步了。

42

今迄いままでは何どんな事ことをば言ゆつたとて
未まだじつくりとしたるなれども

至今無論言何事
尚且抑制未顯示

至今不論說過了哪些事情，但有
一些仍有所保留。

43 今日きょうの日は横目よこめ振る間も油断ゆだんしな
何なん時とき何なにんな事ことが有あるやら

今日片刻莫疏忽
不知何何事出

而今天，已經沒有時間再左顧右
盼或分心了，誰知道什麼時候會出
現什麼事情啊。

44 今迄いままでに筆ふでに付けたる断りことわが
さあ見みえて来た心勇こころいさむで

至今警告神筆寫
即可顯見人心悅

至今用筆所寫下的預言，Sa！看
見以後內心就會踴躍起來！

45 此これさいか見え来たならば一列いちれつは
何なんんな者ものでも陽氣ようきつくめ哉や

只要此事眼能見
康樂豐實即可顯

當看見的時候，所有的人不論是
誰，內心都會充滿康樂之情。

46 此心このこころどうぞ早くはやに一列いちれつは
承知しやうちしてくれ月日つきひ頼たのみ哉や

月日切望全世人
皆能早日悟此心

這樣的心意，請所有人都要早點
明白，月日就拜託你們了。

47 今日からは珍し事を言い掛ける

何を言つとも一寸に知れまい

自今將言珍奇事
將言何事難預知

今天起要告訴你們些珍奇的事情，
但會說些什麼你們都還不知道。

48 此話何を言つても背くなよ

神の思惑偉い事やで

所有神言不可違
因為神意極深邃

不管說了什麼話都不要去違背它
哦，神的思慮是很深遠的啊。

49 此からの後なる話山々の

神の残念晴らす模様を

今後將欲告知
擬除山積神憾事

今後所說的話，是要把神內心堆
積如山的遺憾都給消除掉。

50 此先は何ほ難し病でも

息と手踊り皆救けるで

今後任何難疾病
神息手舞皆可拯

今後不管多麼難治的病，憑著神
息神授及手舞神授都能得救。

51 何どの様ような難むずかしくなる病やまいでも
此これ治なおらんと言いうで無ないぞ哉や

不論疾病如何重
莫言世有不治症

不管病到多麼的深，神都不會說
「治不好了……」這樣的話呀。

52 今日迄きょうまでは日柄ひがら刻限こくげん來たらんきで
何なにか違ちがいも有ありたなれども

迄今時機尚未至
所顯或有不一致

一直到今天時限都還沒來到，即
使是有違神意的事情，也……

53 段々だんだんと如何いかな事ことをも説といて置おく
何どんな事ことでも違ちがう事こと無なし

任事逐漸告汝知
所有一切無差違

什麼樣的事情都會一點一點說出
來，任何事都不會有差錯。

54 此迄これまでの道みちのすがらと言いうものは
真難まことなんじゆう洩みちな道みちであれども

至今所經之道路
雖然真是極艱苦

話說到現在為止的路途，確實是
條艱難苦澀的道路，

第十二號 55 - 58

55 このさき のさき なん なん でも でも 気が勇む き いさ

此先の道は何でも気が勇む
何んな珍し道が有るやら

今後所行の道途
將是喜悅珍奇路

但在今後的路途之中，不論任何
事都能使人踴躍。這將會是條多麼
珍貴的道路呀。

56 とんとんと飛び出る事を見たとても

心案はするや無いぞ哉

雖見奇事不斷顯
亦莫為之心不安

看神這樣子飛奔來又飛奔去，但
心裡可不要有所懷疑哦。

57 後なるは万月日が引き受けて

何時々々迄も陽氣づくめに

顯後一切由月日
保證康樂繼永世

接下來的任何事都由月日來擔保，
不管到什麼時候都會充滿康樂的氣
息。

58 今迄は何様の話したるとも

何時の事なる様に思つて

過去無論講何事
或疑何日方顯實

到今天為止說過的那些事情，你
們都在想：到什麼時候才會出現？

神言顯實何其速
任事不可稍疏忽

60 此先を日々心勇めるで

何^どんな事^{こと}でも言^いえ^ば其^{その}儘^{まま}

今後日日使心歡
神言無不如實顯

今後的日子，要讓你們一天比一天更踴躍，任何事都將如神所言一一實現。

看來不管多困難
康樂聖舞皆可拯

62 此これからは何どの様ような仕事しごとするやらな

こころしだい
心次第に何んな事でも

今後可知顯何能
存心如何可得拯

今後神會做出什麼樣的事情？依據你們的內心，什麼事情都會去做。

63 月日つきひには段々だんだん心こころ残念ざんねんを

何どんな事ことでも皆みな晴はらすでな

月日無論對何事
欲將神憾漸消釋

不管是什麼事情，月日要一點一點把心裡的遺憾全部消除掉。

64 何どの樣ような事ことを言ゆつのも皆みな月日つきひ

如何いかな仕事しごとをするや知しれんで

所言皆出月日意
欲顯何事人難悉

不論說了些什麼都是月日所言，
會做出什麼事情誰也不會知道。

65 如何いかなるの事ことが見みえるも皆みな月日つきひ

人間にんげん心こころ有おもふと思おもうな

一切顯示由月日
莫認出自世人意

不管看見什麼都是月日所為，不
要以為裡面包含了常人之心。

66 今日きょうからは何どの樣ような事ことも急せぎ込こんで

何どんな働はたらきするや知しろまい

自今任事皆心急
將顯何能人莫悉

今天起不管對什麼事都感到著急，
會顯現出什麼神能誰也不知道。

67 今なるの月日の思ふ事なるは
口は人間心月日哉

今述月日意中事
心屬月日口屬人

現在月日所想的這些事情，雖是
透過人的嘴來說，內心卻是月日之
心啊。

68 確と聞け口は月日が皆借りて
心は月日皆貸している

細聽口乃月日借
心卻皆由月日貸

仔細聽好，嘴巴全是月日借來用
的，而內心全是由月日所借予。

69 此ばかり恨み有るなら何の様な
事も月日が皆返すぞな

對此汝等疑心生
月日必皆與報應

如果對此事心懷怨恨的話，不管
什麼事月日都要「返還」回去。

70 何の様な事を言つのも皆月日
人間心更に混ぜんで

一切皆是月日語
絲毫雜世人意

不管說了些什麼都是月日所言，
常人之心絕無混入其中。

第十二號 71 - 74

71 如何程に難し様に思たとして

いかほどむずかようおも
つきひひうあんないぞや
月日引き受け案じ無いぞ哉

想來不管如何難
月日保證心可安

有月日作保證，即使覺得再困難
的事也不必擔心。

72 此先の道を楽しめ一列は

このさきみちたのいちれつ
かみざんねんは
神の残念晴らしたるなら

神懺如能皆除淨
未來之道樂無窮

將來的路途，所有人都拭目以待
吧。神心中的遺憾一旦掃淨了的話

：

73 日々に胸の掃除に掛かりたら

にちにちむね
どうものかなものな
何んな者でも敵う者無し

日若始掃心胸
無論何人莫能勝

一天又一天，一旦開始著手清掃
內心的話，不論是誰也沒辦法與此
相匹配。

74 此掃除如何言つ事に思つか

このそうじどうゆことおも
つきひたないみない
月日体内皆入り込むで

對此掃除如何想
月日進入人體中

這清掃究竟是怎麼一回事呢？月
日會進入到每個人的身體裡面。

75 此話何処の事やと思つかな
このはなしどこのことおも
高い処で皆現すで
たかところみなあらわ

此事將任何處行
顯於高貴人士中

這些話你們想是針對哪裡的事？
這些事都會在「高處」顯現出來。

76 何も彼も月日言つ事思案せよ
なになかつきひゆことしやん
何を言つても此違わんで
なにゆこれちが

月日所言細思案
無論言何皆無錯

無論月日說了什麼都好好去想一
想吧，不論說什麼都不會有誤。

77 世界中一列心澄ましたさ
せかいじゅういちれつこころす
何んな事をば月日するやら
なにとつきひ

欲使世人心清澄
月日要將何事行

欲澄淨世上所有人的內心，誰又
知道月日會做出什麼事來？

78 何の様な事をするのも月日には
なにとようこと
救けたいと的一条ばかりで
たすいちじよう

所有一切月日行
皆出拯救一心願

不論月日做什麼樣的事，為的都
是全心全意施行拯救。

第十二號 79 — 82

79 此先このさきを確たしか見みていよ一いち列れつは

胸むねの掃除そうじがひとり出で来るれで

世人細觀未來景
心塵自然可掃淨

今後的事情所有人都仔細看著吧，
心塵自然而就能掃淨。

80 此掃除このそうじすきやかしたる事ことならば

其儘直そのまますぐに守まもり拵ごしらえ

心塵如已全掃除
立即備發祐身符

當徹底清掃完了之後，神就會盡
速去準備祐身符。

81 此道このみちを月日つきひの心日こころにち々に

急せき込こんでいる誰たれも知しらずに

日日急欲發此符
月日心意無人悟

月日的內心每天爲了這條道路感
到著急，但這件事卻誰也不知道。

82 此道このみちへ早はやく付ついたる事ことならば

何どんな者ものでも皆みな勇いさむでな

如早隨至此道中
任人心皆歡騰

如果能早日步上這條路的話，不
管是誰內心都會踴躍起來。

83 このはなしたれ
此話誰がするとは思つなよ

つきひ こころう
月日の心ばかり言つての哉

莫認此言出自人
一切皆由月日心

別懷疑以爲這話是由誰說出來的
哦，全都是由月日之心說出來的呀。

84 このよう しんじつ
此世の眞実なるを世界中へ

どう
如何してなりと知らしたい故

欲將此世眞實事
總想告與世人知

這是因爲神想讓全世界的人都知道這世界的實情。

85 きょうまで いちにちなり ひの
今日迄は一日也と日を延ばし

ど よ こと し か
何の様な事も控えいれども

至今延遲又延遲
凡事無不盡抑制

一直到今天，即便只是一天也把日子給延後下來，對任何事情都克制不發，

86 このたび
此度はもう日が詰り切るからは

ど う しか こと で け
どうも控える事は出来んで

今番時機已迫至
故已不能再抑止

但這次日子已經十分迫近，無法再克制下去了。

87 何時なんどきに何どの樣よな事ことを聞きいたとて

此これは月つきひ日の殘ざねんりつづ念立腹

何時何事汝聞悟
皆是神憾或神怒

不論什麼時候聽到什麼事情，這些都是月日的遺憾與憤怒。

88 月つきひ日ひには何どの樣よな者ものも我わが子こ也なり

可かわい愛あいばかりで見てはいれども

月日視人皆子女
故而待之以慈愛

對月日而言，不管什麼人都是我的子女，盡是覺得相當可愛。

89 今いま迄までは世せ界かい中じゅうは一いち列れつ

銘めい々えい思し案あんをしてはいれども

至今世人皆如此
個個只知顧自己

一直到現在，世上所有的人，每個人都有著各自的想法，

90 情なさけ無ない何どの樣よに思し案あんしたとて

人ひとを救たすける心こころ無ないので

無心救人真遺憾
只是愚案亦徒然

太糟糕了呀：雖然有各種不同的想法，卻沒有人懷著想要救人的心。

91 此からは月日頼みや一列は

月日切望全世人
從今改過能自新

心確り入れ替えてくれ

今後，月日要拜託所有的人，請
將內心確實地改換過來。

92 此心如何言う事であるならば

何謂改過能自新
要有專一拯世心

世界救ける一条ばかりを

究竟是要擁有什麼樣的心呢？是
一顆全心全意去拯救世界的心。

93 此先は世界中は一列に

今後世界一切人
萬事如有互助心

万互いに助けするなり

今後若是世界上所有的人，碰到
任何的事情都能互相幫忙的話，

94 月日にも其心をば受け取りて

月日亦必納其心
任何拯救皆賜人

何んな救けもすると思えよ

要知道，月日也會接受那樣的心
意，無論任何的拯救都會授予。

第十二號 95 | 98

95 このたす
此救け如何言う事に思つかな

ほうそ
瘡癩せん様に確か請け合つ

對此拯救如何想
保證不會染痘瘡

你們認為這拯救是什麼呢？是確
保你們不會罹患天花。

96 またたす
又救け立毛一列何処迄も

いつ
何時も豊作教えたいから

並欲年年賜祐護
莊稼無處不豐收

此外，還想要教導的拯救，是不
論何時何處作物都能豐收。

97 このみち
此道を早く仕込もと思えども

いちれつころわか
一列心分り無いので

雖欲將此速授人
世人不悟月日心

這條路想早點教導給你們，但世
人的內心卻都不明白。

98 せかいじゅう
世界中何処に隔ては無い程に

いちれつしやん
一列思案してくる様

世界人類無畛域
務須汝等細思慮

不管在世界上任何地方都不會有
隔閡，所有的人請好好去想一想啊。

99 眞實に心に定め皆付いて
しんじつこころ さだめみなつ
かみ ゆこもそむ
神の言う事背き無ければ

若能抱定眞誠心
遵照神言去實行

如果能夠眞實地下定決心，神說
的事不要去違背的話，

100 其よりも月日の心確りと
それ つきひ こころしつこ
うと くだいたす
受け取り次第救け急ぎ込む

月日接納此誠心
定能應時速賜拯

這樣一來月日也會確實地接受此
心，並依此心迅速地施予拯救。

101 此救け一寸の事やと思つなよ
このたす ちよつと こころ
これ にほん いち こうきや
此は日本の一の口記哉

莫將此拯看輕易
悟圓全貴之口記

這拯救可別以爲只是普通的事情
唷，這可是「日本」獨一無二的口
記呀。

102 此さいか早く確り見せたなら
これ はや しつこ み
ど ぶ たか ところ
何の様な高い処なるとも

只要將此早使現
任何高處道皆顯

這事情若是早點確實地讓你們看
見的話，那不論是身在多麼「高處」
的人，也……

103
此こればかり人間にんげん業わざで無ないからに

月日つきひ自由じゆう背そむき出来できまい

此事非是人力及
月日全能不可逆

這些都不是常人就能做到的事情，
月日的自由神祐不容違背。

104
したるいかなら如何ほど程たか高とい處ところでも

真ま似ねは出来できまい思案しあんしてみよ

無論地位如何高
亦莫能傲思可曉

不論是多麼位居「高處」的人也
沒有辦法模仿，這點好好去想一
想吧。

105
月日つきひより病やまず死しなずに弱よわらんの

早はやく証しやう拠こ出だそと思おもえど

不病不死不衰事
月日雖欲早證實

雖然月日早就想把不病、不死、
不衰弱的證據拿出來給你們看，

106
一いち列れつは皆みな疑うたうて誰たれにても

世せ界かい並なみやと思おもてゐるので

世人無不懷疑之
只當一般平常事

但所有的人都心存疑慮，大家都
以為與世上一般事情沒有兩樣。

107

此処人間心更に無し
このところ人げんこころに無し
つきひ おも こと

在此所言非由人
一切出自月日心

這個地方絕對不存在常人之心，
一切都是出自月日的思慮。

108

其事を誰でも知らぬ事やから
そのこと たれ し こと
わか な かみ ぜんねん

對此無人能瞭然
人不瞭然故神憾

但這事情卻誰也不知道，無法了
解，神對此感到很遺憾。

109

此心どうぞ真実一列の
心澄ます模様無いかよ
このこころ しんじついちれつ
こころす もよう な

有無方法使世人
能使真心真澄

難道就沒有方法，使世人的內心
都能真正澄淨嗎？

110

心さい早く分りた事ならば
其儘直に証拠出すのに
こころ はや わか こと
そのまますぐ しょうこ だ

只要人心早悟知
月日立即可證實

若是能夠早點了悟神意的話，證
據馬上就會顯現出來。

第十二號 111 | 114

111 今迄いままでは何どの様な嘘うそも聞きいていた

至今謊言皆聽受
此後謊言不接收

もう此これからは嘘うそは聞きかんぞ

到現在為止，已經聽過各種各樣
虛假的事情，今後謊言不會再去聽。

112 此これからは嘘うそを言ゆつたら其者そのものが

此後如再講謊話
須知祐護變虛假

嘘うそに成なるのも此これが承知しやうちか

今後若是再說些虛假的事情，那
個人也會變得虛假。明白了嗎？

113 月日つきひには嘘うそと追從ついしやう此嫌これきらい

月日嫌惡謊與詔
此後不改神祐斂

此先このさきなるは月日つきひ退しりぞく

月日厭惡說謊以及阿諛奉承，若
繼續下去的話，月日會徹去祐護。

114 其故それゆえに一日也いちにちなりと日ひを延のばし

神心深慈將日緩
大抵謊言皆從寬

大抵たいてい何なにも見許みゆるしていた

為此，即使只是一天也好，都把
日子給延後下來了，大致上所有的
事都已寬待。

115

此度の早く証拠出したと言っているのを何と思つぞ

今欲速將證據顯
汝等對此如何想

這次說要即早提出證據來，對此
你們有什麼想法呢？

116

証拠も如何言う事に思つかない
身の内に確か試しを

可知證據指何事
欲從汝人身上試

這證據究竟是怎麼一回事呢？就
由身體來好好地試驗看看。

117

此試し眞月日の残念は
容易なる事で無いと思えよ

此試實為月日憾
須知嚴重方使然

要知道，會去做這樣的試驗，月
日心中的遺憾可不只是件小事情而
已。

118

身の内に何処に不足の無い者に
月日歪めて苦勞掛けたで

月日曾對健全人
使其失常受苦辛

月日讓身體沒有任何問題的人，
使他的身體「歪曲」，讓他受苦。

第十二號

119
—
122

119 年限は三十九年も以前にて

ねんげん さんじゅうくねん いぜん
しんばい くらう なや
心配苦勞悩み掛けたで

是在三十九年前
使其擔心受苦難

這是在三十九年以前的事情，讓
他擔心、吃苦，帶給他煩惱。

120

其故に月日言う事何事も
それゆえ つきひ ゆ ことなにごと
うたご
疑うている此無理で無い

故而月日所言反
難怪一切皆猜疑

爲此，不管月日說些什麼人們都
感到懷疑，這也不是沒有道理的。

121

此度は此胸の内すきやかに
このたび このむね うち
晴らす模様や此が第一
は せいよう これ だいいち

今番先將此人心
徹底使豁最要緊

這一次，神準備要徹底清掃此人的
內心，這是最重要的。

122

此心月日の方へ確りと
このこころ つきひ ほう しか
付けん事には何んな話も
つ こと こと ばなし

此心不解月日意
講解何事也無益

這顆心如果沒有確實地來面對月
日的話，那不管月日說什麼，也：

123 如何なるの事をしたるも皆月日

任事皆由月日施
此事恐無一人知

こんな事をば誰も知らまい

不論做什麼樣的事情都是月日所爲，但這事情卻誰也不知道。

124 今日の日は横目振る間も無い程に

時機已到眼前
立即顯證使能見

早く証拠出して見せるで

今天已經到了連左顧右盼都沒時間的時候了，得儘早將證據拿出來給你們看。

125 此見たら何んな者でも得心せ

任人見此皆信服
任事全如月日述

何の話も皆此道理

看到了以後不管是誰都會信服，神說的任何話都是根據此理。

126 今迄の此残念と言つものは

至今所積月日憾
決非口舌所能言

口で言う様な事で無いぞ哉

到目前為止的這些遺憾，不是光用嘴巴說就能夠表達。

第十二號

127
—
130

127 いままで やまやまぞねんとお
今迄は山々残念通り抜け

このたびこれ は
此度此を晴らしたるなら

至今越過積憾山
此番如能全掃完

至今已經穿越了多如山積的遺憾，
這一次若是能全部清除掉的話，

128 あと ど やまい いかに
後なるは何んな病も如何なるの

こと みなたす
事であろつが皆救けるで

以後任何惱與病
無論大小皆賜拯

之後不論是任何疾病、任何事情，
都會施予拯救。

129 このよう にんげんもと せかいじゅう
此世の人間元を世界中

し お こと
知らして置いた事であるなら

創造人類之元始
如能告與全世知

如果能讓世人都知道這世上有關
人的元始之事的話，

130 それ ど たす ほど
其からは何んな救けもする程に

ひとことまで みなたす
一言迄で皆救けるで

今後將賜全拯救
只須一言可賜祐

這樣一來不論任何事都會施予拯
救，只要一句話便全都賜救。

131

此迄は段々口説き断りを
言つてあれども忒が分らん

迄今勸説又預告
然而真諦卻未曉

至今已經一點一點反覆地預先告知，但最重要的部分你們仍然不明白。

132

此忒は如何言う事であらうなら
胸の思案を此が第一

若問真諦是何義
存心如何為第一

問到這最重要的部分究竟是什麼？用內心去思量，這就是最重要的。

133

何にても胸と口とが違つては
神の心に此は適わん

任事心口必合一
否則神心難同意

任何事情若是心與口不一致，便沒辦法符合神的心意。

134

真実が神の心に適わねば
如何程心尽したるとも

存心不合神心意
即或盡心亦無益

真心若是不符合神意的話，那不論費上多少心力，也：

第十二號

135

—

138

135

此ばかり如何程誰が相談も
とても適わん月日退く

唯此誰人來乞求
月日不納祐護收

若是這樣下去，不論是誰來懇求
也沒有用，月日將會撤去祐護。

136

何も彼も神の言う事確と聞け
何を言つても違ふ事無し

神言一切須細聽
所言無一不靈應

不論神說的任何事情都要仔細聽
好，不管說什麼都不會有差錯。

137

真実に珍し救け教えたさ
其処で何の様な事も言つた

因欲確告奇拯救
故而任事皆講授

真的想將珍奇拯救的事情教給你
們，所以什麼事都向你們說啊。

138

此世を創めてからに無い事を
何んな事をも教えたいから

欲將一切全告知
創世以來未有事

因為從創世以來從未有過的任何
事情，都想教導給你們。

139

此世の本元なるの眞実を
確り承知せねばいかに

此世元始眞實事
必須確實瞭悟之

這世界最元始的實情，你們非得
確實地去明白不可。

140

此元を確り知りてゐる者は
何処の者でも更にあるまい

元始眞實確知者
找遍天下有哪個

確切地知道這元始之事的人，不
管去到哪裡也找不到。

141

此度は本眞実を言て聞かす
何を言つても確と承知せ

元始眞實今欲述
所講一切須知悟

這一次，要把最根本的眞實之事
說給你們聽，不管說些什麼都要好
好去明白。

142

此屋敷人間創め道具はな
いざなぎいいいといざなみと也

在此宅院創人之工真
伊咱那義與伊咱那密

這宅院裡有創造人類時的道具：
伊咱那義和伊咱那密。

143 月つきよみとくにさづちいとくもよみと

かしこねえとが一の道具どうぐ哉

次基又密此工具
並同庫尼薩次基
再加以庫莫又密
卡西叩涅皆第一

次基又密、庫尼薩次基、庫莫又
密和卡西叩涅，是最主要的道具

呀！

144

其それよりもをふとのべえと言いうのはな
此これは立毛りゅうもうの一いちの道具どうぐ哉

尚有歐托諾別者
乃祐莊稼重要員

還有叫歐托諾別的，是關係到作

物生長最重要的道具呀！

145 次つきなるはたいしよく天てんと言いうのはな

此これは世界せかいの缺はさまなるぞ哉

其次是代孝庫天
此乃世界之刀剪

接著的是代孝庫天，說到這個呀，
在世界上是具有「剪刀」的功能呀。

146

此これまで迄は道具どうぐ一切皆寄せて
何どの様ような道みちも通とおり抜ぬけたで

只為蒐集各工具
至今穿遍艱苦路

到此，道具已經全部都聚集過來
了，什麼樣的道路也都在已經穿越過
了。

147 このさき
此先は寄せた道具を見分けてして

此後鑑別各工具
専心急欲去培育

仕込む模様を急ぐばかり哉

接下來要明辨這些召喚過來的道具，爲訓練他們作準備，內心萬分地著急呀。

148 このものは何処に有るやと思ふなよ

人在何處或心疑
在此一八年十一

此者は何処に有るやと思ふなよ
歳は十一二人いるぞ哉

不要想此人究竟在哪裡，就是年
齡十一歲的那兩個人啊。

149 このにん
此人は人間創め掛けたる

一是創人元雛型
一是祐護莊稼員

立毛一切守護道具哉

一個是創造人類時的道具，另一個則是祐護所有作物生長的道具。

150 きょう
今日の日に何の様な事も言う程に

今日任事皆講述
所言一切須瞭悟

何を言つても承知してくれ

今天這時候，不論什麼事情都要
說，只要說出來的事情都請好好去
明白。

第十二號

151
—
154

151 今迄も神の恩恵間々あれど

ひが来たらんで控えいたるで

迄今雖欲言神意
時機未到故壓抑

神雖然到現在有很多的思慮，但
因爲日子還沒來到，一直抑而不發。

152

段々ともう日が詰り切るからは
何んな事でも言つて置くぞ哉

時機今已漸迫近
任事預先告汝人

但日子已經一天一天迫近了，不
論什麼事情都要講出來了呀。

153 此迄は何処の人でも同じ事

何を言つても皆疑うて

至今對於神所說
世人無不抱疑惑

直到現在，不論哪裡的人都一樣，
不管說什麼大家都心懷疑慮。

154

此度は本真実であるからに
此背いたら直に返すで

今番告以眞實事
逆此即以回報施

但這次所說的是眞實的事情，因
此要是違背它的話就會立刻「返還」
回去。

155 世界せかいには雨あめを欲ほしいと思おもたとて

このもと此元なるを誰たれも知しるまい

世人只盼雨水降
不知雨降之本源

世人們心裡想著要雨水，但這元
始之事卻誰也不知道。

156 此元このもとを確しつり言ゆつて掛かかるから

どこと何んな事ことでも承知しやうちするなら

雨降本源告與汝
一切若能皆瞭悟

這元始之事即將要仔細地說出來，
如果什麼事情都明白了的話：

六月廿八日五ごきよりはなし

157 今日きょうの日はひ此世このよ創はじめて無ない話はなし

なにゆ何を言いつても此聞これきいてくれ

今述創世未有事
無論講何須聽之

今天要說的，是從創造此世以來
都未曾說過的事，不管說些什麼都
請聽好。

158 此世は神の世界と言いながら

何んな事でも忘は知らんで

雖言此世神創始
一切真理無人知

雖說這世界是屬於神的世界，但
一切事情，其最重要的部分卻沒有
人知道。

159 此世を誠真実して見せる

此見たならば皆得心せ

將此真實顯現出
見此汝人可信服

這重要的部分若真的給你們看，
看過以後所有人都會信服。

160 何の様な事をするのも皆月日

何を言うのも皆月日やで

無論何事依月日
任何話語由月日

不論做了什麼都是月日所爲，不
論說了什麼也都是月日所言啊。

161 此度は此世創めて無い事を

何んな事でも皆現すで

今番此世未有事
一切皆將顯於世

這一次，創造世界以來未曾有過
的任何事情都會顯現出來。

162

月日^{つきひ}には体内^{たいない}よりも籠^{こも}りいて
何^どんな仕事^{しごと}をするや知^しれんで

月日進入人體裡
將顯何事人難悉

月日進到了身體裡面，會施展出
什麼來誰也不會知道。

163

何^どの様な夢^{ようめ}を見るのも皆月日^{みなつきひ}
真^{まこと}見るのも皆月日^{みなつきひ}やで

所有夢景與現實
無一不是由月日

會做什麼樣的夢都是因爲月日，
真正看見的也全是因月日呀。

164

此世^{このよ}の水^{みづ}の元^{もと}なる事^{こと}をばな
未^まだ此迄^{こゝまで}は言^ゆつた事^{こと}無し

關於此世水來源
直至今日尚未談

這世上有關水的元始之事，到現
在都還沒有說出來過。

165

此度^{このたび}は本真^{ほんしん}実^{じつ}の水^{みづ}の事^{こと}
何^どんな話^{はなし}をするや知^しれんで

今番關於水源事
將談何事人不知

這一次，會說哪些有關水的最真
實的事情，沒有人知道。

第十二號

166

1

169

166

此元このもとを確たしかに言ゆうて掛かかるから
世せ界かい並なみなる事ことで言ゆわれん

今將確述此根源
若賞俗事神不言

最元始之事將會確實地告訴你們，

但若被當成世俗之事的話就沒什麼
好說的了。

167

今日きょうからは何どの樣ような事ことも言ゆい掛かける 自今告汝所有事
何なにを言ゆうても確しかと聞きく也なり 任事皆須細聽之

自今告汝所有事
任事皆須細聽之

今天起什麼事情都會告訴你們，

不管說了些什麼都要仔細聽好。

168

日にち々にちに高たか山やまにては段だん々だんと
何どんな事ことをば頼たのみ尋たずねる

今後高山權貴人
將會逐漸來求問

一天過一天，漸漸地，「高山」會
過來請求、尋問事情。

169

此これさいか見みえ來きたならば何どの樣ような
事ことも危あぶなき更さらに無ないぞ哉や

只要能到此情形
無論何事無危境

當這樣的事情來臨時，不論什麼

事情都絕不會再有危險。

170

今日の日は何の話をやるなら
何んな事でも承知してくれ

可知今將言何事
所言一切須悟知

今天要說的是什麼事呢？不論說
什麼都請好好去明白。

171

銘々の心身の内何の様な
事でも確と皆現す

世人各自存何心
無不顯現於自身

每個人的內心不管是什麼樣子，
都會清楚地反映出來。

172

此見たら何んな者でも真実に
胸の掃除がひとり出来るで

若能體會此關聯
自然掃淨心上塵

看到了以後，不管是誰，清掃內
心的事自然而便會真正的完成。

173

此度は何んな事でもすきやかに
現れ出して皆して見せる

此番任事無不顯
神能確顯眼可見

這一次，不管什麼事情都會很快
地顯露出來，讓你們全部都看見。

第十二號

174

1

177

174

体内たいないに何なにが有あるや何どの様ような
者ものでも知しりた者ものは有あるまい

體內究竟纏何祐
不論何人難瞭悟

在身體裡面的究竟是什麼，任何
人都不知道。

175

此話このはなし月日つきひの仕事しごと此これを見みよ
心次第こころしだいに何なにをするやら

月日所為可待視
依人存心神祐施

關於這些話，看看月日在做些什
麼呀。根據每個人的內心，會施展
出什麼來呢？

176

今日きょうの日ひは何なにも知しらずに誰たれにても
世界せかい並なみなる事ことであれども

今日一切全不知
汝等皆如常人事

而今天你們什麼也不知道，所有
人都只當作是一般世俗的事情看
待。

177

明日あす日にちは如何どう言いう道みちを見みるやらな
真しんの心こころが現あらわれて来くる

明日怎知顯何道
神能依人真心報

明天會看見一條怎樣的路呢？所
有人的真心都將會浮現出來。

178

此心現れたる事ならば
このこころあらわでこと
 誰も背きは更に出来まい
たれそむさうでけ

神能如實既顯出
 無論何人不可忤

當此心顯現出來的時候，任誰也
 沒有辦法去改變它。

179

此見たら何んな者でも真実に
これみどものしんじつ
 頭傾けて皆思案する
あたまたかみなしやん

無論何人若見此
 必皆垂頭心中思

當看到了以後，不管是誰都會歪
 著頭，認真地去思索這件事情。

180

さあ思案此心さい確りと
しやんこのこころしつか
 定め付いたる事であるなら
さだめつきたること

汝等對此須熟思
 只要心誠意堅實

So！想想看啊！內心若是真正地
 安定下來的話：

181

此話月日の心ばかりやで
このはなしつきひこころ
 人間心有ると思つな
にんげんこころおも

此言出自月日心
 切莫認做世人意

這些話盡是出自月日之心，別以
 為含有常人之心。

第十二號

182

182

此事を皆一列は眞実に
このこと みないちれつ しんじつ
おも 思て頼めば何んな事でも
おも たの ど

若以眞誠來祈求
必皆如願賜神祐

如果所有的人都好好地思考、來
依靠神的話，那麼不管任何事情，
都能：

.....

第十三號

四月廿八日九ツ時より

1 迄きようまでは何なにか心配しんぱいしたなれど

明日あすにち日おつかんからは往還みちの道

迄いままで今雖多心不安
明日康莊大道顯

直到今天，雖然爲著許多事在擔

憂，明天起將會出現一條康莊大道。

2 今迄いままでは何どんな難澁なんじゆうな道筋みちすじも

見みえてあるから断りことわばかり

至今預見苦難道
故而不斷賜警告

直到現在，不管是怎樣艱澀的道
路都能事先預知，所以才會一直向
你們告誡。

3 此このさき先は確たしか請うけ合やう月日つきひには

何どんな事ことでも危あふなきは無ない

今後月日確保證
不論何事無險程

月日已對將來確實地作出保證，

無論任何事都不會有危險。

第十三號 4 1 7

4 段々^{だんだん}と何^{なん}んな話^{はなし}を聞^きいたとて

世^せ界^{かい}樂^{たの}しめ月^{つき}日^ひ働^{はたら}き

漸聞何事皆歡欣
須知全是月日行

不管接下來會陸續聽到些什麼，

都要爲世上的事情感到高興。這些

全是月日的神能。

5 此^{これ}からは月^{つき}日^ひ出^で掛^かける働^{はたら}きに

何^{なに}をするとも誰^{たれ}も知^しろまい

今後月日出顯示
顯示何能無人知

現在起，月日將到外面去施展神

能，會做出什麼事誰也不知道。

6 日^{にち}々^{にち}に世^せ界^{かい}の処^{ところ}見^み澄^みませば

一^{いち}列^{れつ}子供^{こども}いじらしい事^{こと}

日日將世皆觀遍
覺得子女最可憐

每天到世界各處去查看，都爲子

女們的樣子感到很可憐。

7 月^{つき}日^ひには段^だ々^{だん}何^{なん}んな事^{こと}でもな

救^{たす}ける模^も樣^{よう}急^{いそ}ぐばかりやで

月日欲行任何事
只為急於早拯世

不管是爲任何事，月日一點一點

爲施行拯救作準備，但內心卻是萬

分著急。

8 此迄これまでは斷ことわりばかり言ゆて置おいた
もつ此これからは斷ことわりは無ない

至今きょうまで只是與警告
此後不再使預曉

至今已經預先告知了很多事，但
現在起將不會再說了。

五月五日

9 今日迄きょうまでは何なにも知らしずに人間的にんげんの
心こころばかりで心配しんぱいをした

迄至今日毫不悉
唯以俗心徒憂憾

直到今天你們什麼也不知道，就
只憑世俗之心在擔心著。

10 此これからは心こころ確しつり入いれ替かえて
神かみに凭もたれて陽氣勤ようきぎんめを

此後須將俗心除
依神奉行康樂舞

現在起把心念徹底改換過來，倚
靠神，去奉行康樂聖舞。

第十三號 11 - 14

11 したるなら其儘直に確りとそのまますぐ しつぷか

利益現す此を見てくれりやくあらわ これ み

如依神意行聖舞
定立顯祐可目睹

看著吧，這樣一來一定會馬上看見它帶來的「利益」。

12 此さいか確か利益が見えたならこれ たし りやく み

後は何時でも皆甘露台あと いつ みなかんろうだい

只要神祐確實顯
甘露聖言可實現

當確實地看見「利益」之後，不管到何時，盡會是甘露台的世界。

13 此先は月日一度言うた事このさき つきひいちど ゆ こと

何んな事でも背き出来まいど こと そむ だけ

月日一日話說出
此後任事不可忤

今後只要是月日說過一次的事，無論什麼事都不要去違背。

14 月日より言うた事を消すならばつきひ ゆ こと

直に退く承知していよすぐ しりぞ しょうち

月日所言如打消
立撤神祐須知曉

要知道哦！如果把月日說過的事情給抹去掉的話，月日會馬上徹去祐護。

15 いままでうち せかい しんじつ
今迄は内も世界も真実の
こころわか さらな
心に分り更に無いので

至今人及世人
無一真正悟神心

直到今天，裡面的人也好、還是
世人也好，神真實的內心沒有人真
正明白過。

16 つきひ
月日には第一此が残念な
なんこれ
何と此をば澄ましたるなら

月日對此最遺憾
設法使此濁心澄

對月日而言，這是最遺憾的呀。
如果能夠讓你們的內心都澄淨下來
的話……

17 このこころ
此心どうしたならば分るやら
なん いけん
何でも意見せねばならんで

使人心澄將何如
必須賜警促醒悟

要怎麼做你們心裡才會明白？神
不得不對任何事情都給些忠告。

18 いけん
意見でも一寸の人では無いからに
おお わね これ はずか
多くの胸が此は難し

須賜警者非少數
衆心皆澄是難處

意見不是只給少數人而已，是要
傳達給許許多多人的心。這非常地
困難。

19 如何程に難し事と言つたとして

いかほどむずか こと
めえめえ こともしけん
銘々の子供意見するぞ哉

無論如何困難事
對各子女亦誠知

但不論是多麼地困難，還是要給
每個子女們一些忠告啊。

20 此模様如何したならば良からうぞ

このもよう
なん かん
何でも神の残念現す

為此如何去安排
必將神憾顯於外

爲此，要怎麼作準備才好呢？神
心中的遺憾在任何地方都會顯現出
來。

21 日々に神の胸には段々と

にちにち かん
ほこりいっぱいとも
埃一杯積り有れども

日口逐漸在神心
亦似人心滿積塵

一天又一天，灰塵一點一點在累
積，這些都映照在神的心裡。

22 此埃掃除するのは難しい

このほこり そうじ
つと
勤めなりとも掛かりたるなら

此塵誠然難掃除
若能開始行聖舞

清掃灰塵相當困難，但只要開始
奉行聖舞的話：

23 心こころさい真しん實じつ神かみが受うけ取とれば
何どんな埃ほりも掃そう除じする也なり

只要誠心神納容
任何心塵皆掃清

內心若是真正爲神所接受的話，
不管什麼灰塵都能清掃掉啊。

24 一いち列れつの胸むねの内うちさいすきやかに
掃そう除じ仕した立てた事ことであるなら

只要世人心塵
能夠完全一掃清

所有人的內心，如果能夠徹底地
去清掃的話，

25 其それからは世界せかい中じゅうは氣きが勇いさむ
陽よう氣きづくめきにひとり成なるぞ哉や

以後世人心騰躍
康樂豐實自然成

在那之後，世界的人們就會踴躍
起來，康樂生活便自然而然而然洋溢於
世。

26 確しかと聞きけ高山たかやまにても谷底たにそこも
見みれば月日つきひの子供こどもばかり哉や

細聽高山或谷底
月日看來皆子女

仔細聽好，「高山」上的人也好還
是「谷底」的人也好，在月日看來
全都是子女呀。

第十三號 27 - 30

27 人間も一列子供可愛から

にんげん いちれつ こども かわい
かみ ぜんねん これおも
神の残念此思てくれ

對己子女人愛憐
由此希能悟神憾

人也是一樣，大家都疼愛自己的

子女吧。請想想，神心中是多麼的

遺憾。

28 此迄は何の様な事を見たとても

これまで ど よ
かみ ほう
神の方にはじつと見ていた

至今無論看何事
神只凝視不責斥

到目前為止，不管看到什麼事情，

神都只是靜靜地看著。

29 此度はもう日が詰んであるからな

このたび
ど
何んな事でも皆言う程に

但今時機已迫近
任事無不告汝人

這一次，日子已經變得急迫，不

管什麼事都要說出來。

30 月日には世界中を見渡せど

つきひ
もとほじ
元初まりを知りた者無し

月日觀遍世界中
創世之理無人懂

月日看遍了全世界，元始之初的

事沒有任何人知道。

31 此元をどうぞ世界へ教えたさ

このもと
そし
つきひ あらわ
其処で月日が現れて出た

為使人知此根源
月日乃顯人世間

想要將這元始之事傳達於世，爲
此月日來到了人世。

32 此度の月日残念と言つものは

このたび
つきひ ざねん
よ
容易なる事で無いと思えよ

今番月日此神憾
務須知其非尋常

這一次說到月日心中的遺憾，要
知道，這並不是件普通的事啊。

33 月日には此眞実を世界中へ

つきひ
このしんじつ
どう
如何してなりと教えたいから

月日將此眞實事
總要講與世人知

不論是用哪種方法，月日想把這
眞實的事情傳遍世界。

34 其知らず月日言う事皆消して

それし
あと
後
其知らず月日言う事皆消して
後人間心蔓延る

不知皆否月日言
以後人心猖狂顯

然而你們不明白此事，把月日說
的事都給抹去掉，那麼剩下的只有
人的心在霸道橫行。

第十三號 35 | 38

35 このさき つきひ
此先は月日の残念立腹を

みなは
皆晴らすでな此が承知か

今後月日神懺怒
皆將清除汝當悟

接下來，月日要把遺憾、氣憤的

事都給清除掉。這點你們可明白了

嗎？

36 つきひ
月日にも残念立腹晴らしたら

あとめすら みち
後は珍し道を付けるで

月日清除神懺怒
隨後將闢珍奇路

當月日把這些遺憾、氣憤的事給

清除掉以後，接下來就是要開闢一

條珍奇的道路。

37 このみち
此道は如何言つ事に思つか

よろすが
万互いに救けばかりを

此道汝等思何如
乃是萬事皆互助

你們想，這條路是怎麼樣的一條

路呢？在這條路上，任何事情都會

互相幫助。

38 せかいじゅうたが
世界中互いに救けるならば

つきひ こころみなひ
月日も心皆引き受ける

世人如若能互助
月日納心保祐護

世上的人們如果能互相幫助的話，

所有人的心意月日便都會接受。

39 月日つきひにも心こころ引き受うけるからは
何なんんな事ことでも働はたらきをする

月日既納汝誠心
任事無不顯神能

月日接受了這些心意了以後，不
管對任何事情都會去施展神能。

40 働はたらきも如何どう言いう事ことに思おもうかな
善ぜんと惡あくとを分わけるばかり哉や

可知神能指何事
善惡分明汝當知

你們想神能究竟是怎麼一回事
呢？是要把善與惡都區分開來呀。

十六日より

41 今日迄きょうまでは何なんんな惡事あくじと言いうたとして
我身わがみに知しりた者ものは有あるまい

至今任何邪惡事
顯於自身無人知

到今天為止所說的種種惡事，沒
有人知道它會顯現在自己身上。

第十三號 43 | 45

42 此心このこころ神かみが真実しんじつ言いて聞きかす

皆みな一列いちれつは思案しあんしてくれ

神欲しんよく確かく將しょう此心このこころ述しよ
世人ぜにん皆みな須す細思しよし悟ご

神把這與心有關係的真實之事說給
你們聽，所有人都請好好去想一想。

43 世界せかい中じゅう一列いちれつは皆兄みなきょうだい弟や哉

他人たにんと言いつは更さらに無ないぞ哉

世界人類せかいじんるい皆みな弟兄やうだい
不分彼此ふぶん與他人よ

世界上所有的人都是兄弟姐妹呀，
絕對沒有所謂的「別人」呀。

44 此元このもとを知しりたる者ものは無ないのでな

其それが月日つきひの殘念ざねんばかり哉

創世根源そうせいげん無人曉むにんきやう
月日つきひ對此これ甚憾しんかん焦しやう

這元始之事卻沒有人知道，對月
日來說是多麼的遺憾呀。

45 高山たかやまに暮くらしているも谷底たにそこに

暮くらしているも同おなじ魂たまひい

生於高山或谷底たにそこ
人之靈魂じん皆みな同一どうい

住在「高山」的人也好，住在「谷
底」的人也好，靈魂都是一樣的。

46 それ 其よりも段々使う道具はな
だんだんつか どうぐ
みなつきひ 皆月日より貧し物なるぞ
もの

身軀工真人所使
皆是月日貧與之

此外，平日所使用的「道具」，都
是向月日借來的呀。

47 それし 其知らず皆人間の心では
みなにんげん こころ
なん たかびくあ おも 何と高低有ると思つて

世人不知此真理
以為人類有高低

不知道這事情，在世人的心裡，
對於人都存有高與底的想法。

48 つきひ 月日には此眞実を世界中へ
このしんじつ せかいじゅう
どつぞ しか しやうち どうぞ確り承知したい

月日欲將此眞實
明確告與世人知

月日希望這眞實的事情，能讓全
世界的人都眞正地明白。

49 これ 此さいか確かに承知したならば
たし しやうち
むほん ねえ き 謀反の根は切れてしまふに

只要確知此眞實
叛亂根源可絕之

若是確實地明白了的話，造反的
根源也就能徹底切除。

50 月つきひ日より真実しんじつ思おもう高山たかやまの

戦たたかいさいか治おさめたるなら

月日眞實切望者
高山門爭早平和

月日眞心地希望，「高山」之間的
戰爭要是能平息的話：

51 此この模様もよう如何どうしたならば治おさまろう

陽氣ようき勤めに出でたる事ことなら

如何能使此世平
康樂聖舞若奉行

該怎麼做才能夠平息呢？如果去
奉行康樂聖舞的話：

52 此この心こころ誰たれが言いうとは思おもうなよ

月日つきひの心こころばかりなるぞ哉

莫想此言出自人
只是出自月日心

別懷疑這話是由誰的心說出來的，
全都是出自月日之心呀。

53 此この勤つとめ高山たかやまにては難むずかしい

神かみが確しかり引ひき受うけをする

高山難容此聖舞
有神保證莫躊躇

由於「高山」的緣故，要奉行此
聖舞很困難，但神確實會爲此事作
出保證。

54 此度は何んな事でも真実に

確か請け合い働きをする

此次無論任何事
確與保證神能施

這一次不管什麼事情，神都一定會確實承擔下來，並施展出神能來。

55 神が出て世界中を働けば

何んな勤めも怖み無いぞ哉

神顯於世施神能
任何聖舞莫懼行

神進入世界施展神能的話，不論奉行哪種聖舞都不必害怕呀。

56 確と聞け高山やとて谷底を

儘にしられた事であれども

細聽高山對谷底
雖曾恣意將人欺

仔細聽好，「高山」雖然一直用的方式來對待「谷底」，

57 此からは月日代りに出る程に

儘にしよならすればして見よ

從此月日代其顯
還散逞威試試看

現在起，月日將出現並取而代之，還想隨心所欲的話儘管試試吧。

58 今迄いままでと何なにか文句もんくが違ちがうでな

此これから先さきは神かみの儘ままやで

情形將與往昔異
今後一切隨神意

今後事情與過去會有所不同，全
都會依照神的旨意。

59 月日つきひより天降あまくだりたる心こころな

何なんの事ことやら誰たれも知しろまい

月日降世其心意
究竟為何無人悉

從天而降的月日之心，究竟心懷
何意誰也不知道。

60 第一だいいちは立毛りゅうけつく作たするを救すけたさ

肥こえい一条いちじょうを教おしえたいから

先保莊稼能豐收
故將神肥事來授

第一，是要拯救作物的生長，教
導你們如何施神肥。

61 肥こえでもな如何どうして効きくと思おもうなよ

心こころを神かみが受うけ取とりたなら

莫認神肥何以靈
神若接納汝心誠

不要懷疑神肥為何會有效果，當
心意為神所接受的時候：

62 いままで しんじつかみ
今迄は眞実神が言てあれど

至今神雖告眞實
宅内尙有人疑之

うち
内からしても疑うばかり

至今雖然神已將實情說了出來，
但裡面的人卻還心存懷疑。

63 このたび なに ゆ
此度は何を言つても疑うな

此番神言莫疑惑
如疑月日撤祐護

これうたが
此疑えば月日退く

這次不論說什麼都別再懷疑，若
是懷疑的話，月日會撤去祐護。

64 このこと
此事はあ諄い程も言つて置く

此事反復說破嘴
如仍懷疑定後悔

これうたが
此疑えば眞後悔

這件事如此反覆地述說，要是
懷疑的話一定會後悔。

65 つきひ
月日より一度言つて置いた事

月日一日出口事
絕對永遠無差池

いつ
何時になりても違ふ事無し

一旦月日說過一次的事，不論到
何時都不會出錯。

第十三號 67 1 70

66 今迄は月日何事言つたとて

いままで つきひなにごとゆ
みなうたご
皆疑うて言い消すばかり

迄今日言及事
汝等懷疑皆駁之

直到現在，你們對月日說的事情
都感到懷疑，盡是把這些話給抹去。

67 月日には第一此が残念な

つきひ だいいちこれ ぜんねん
なん
何でも此を確と決めるで

此事月日最遺憾
對此必須使顯然

對月日來說這是最遺憾的呀！無
論如何要確實地把它改掉。

68 此からは月日言う事何事も

これ
そむ
背かん様に神に凭れよ

此後一切月日云
切莫違背只依神

今後月日說的任何事情都不要去
違背，好好地來倚靠神吧。

69 したるなら神の方にも真実に

たし
確か引き受け働きをする

一切如能依靠神
神必保證賜祐人

這樣一來神也一定會真實地給予
保證，施展出神能。

70

月日つきひには此程このほど口説くつき詰つめるから
心違こころちがえば直すぐに退しりぞく

月日如此講不休
心意錯用立撒祐

如此這般反覆地述說，你們的內心若是有所違背的話，月日會馬上就徹去祐護。

71

真実しんじつに心こころに誠有まことあるならば
何どんな救たすけも違ちがう事こと無し

只要心誠無虛意
神定拯救決無疑

真實地懷有真誠之心的話，不論哪種拯救都不會出差錯。

72

此先このさきは立毛りゆうけの肥こえを違ちがわん様よう
どうぞ確しかり承知しょうちしてくれ

此後莫誤莊稼肥
詳聽神言希勿違

今後，為使作物生長的肥料不出錯，請你們好好地去領會吧。

自一八七七年（明治十年）（丑年）九月十九日（吉日）

十九日より

73

今日きょうからは月日つきひの思おもう事ことをばな
何なんの様な事ことも皆言みない掛かける

自みづか今日日心中事
一切開始告知

今天起，不論月日想的是什麼樣
的事情，都會開始跟你們說。

第十三號
73
1
75

74

今迄いままでも大抵たいてい話はなも説といたれど
月日つきひ思惑おもわく未まだ言ゆつて無ない

迄今天致已講過
月日真意尚未說

至今大致的話都已經說了，但月
日的思慮還沒有告訴你們。

75

此これからは何なんんな話はなをしたるとも
此これを必かならず嘘うそと思おもうな

今後無論講何事
切莫當做謊言思

接下來不論說些什麼，都千萬別
以為是在說謊哦。

第十三號 76 - 79

76 どの様な事を言つやら知れんな

將言何事汝不悉
因為月日心焦急

月日の心急えてゐるから

會說出什麼事誰也不會知道，因為月日的內心很著急。

77 此心如何言う事に思つかな

神心何急汝知否
悟區迷俗一律救

日本も唐も天竺迄も

你們是怎麼來想這樣的心意呢？

不論是「日本」也好，「唐」也好，或是「天竺」也好，

78 このあいだみちのりよほどあ
此間道程余程有るけれど

其間路程雖遙遠
一夜之間神能顯

一夜の間にも働きをする

之間的路途雖然很遙遠，但即便是在一夜之間，神能也能夠施展出來。

79 このはなしにんげんなん
此話人間何と思つてゐる

此話世人如何處
月日貸身皆子女

月日貸し物皆我が子供

世人對這些話有什麼想法呢？你們身體都是月日所借予的，都是我的子女。

80 何時いつまで迄も月つき日ひじつくりしていれば

月日如只靜不急
真正和平永無期

何時いつになりても治おさまる芽め無し

若是月日就一直安處著的話，那
不論到什麼時候也沒辦法平息下
來。

81 其故それゆえに月つき日ひ出で掛かける働はたらきに

故而月日出顯能
將至何處無人明

何処どこへ出でるやら知しりた者もの無し

因此，月日到外頭來施展神能，
會到什麼地方去誰也不知道。

82 世界せかい中心じゅうしん澄すますと言いうからは

全世人心皆使澄
莫將此事看得輕

一寸ちよつとの事ことやと更さらに思おもうな

說到要將世人的心給澄淨下來，
千萬別以為是件簡單的事。

83 何どの樣ような事ことでも銘めい々めい胸むねの内うち

不論何事將發生
每人心澄無險境

澄すましたならば危あぶなきは無ない

不管任何事情，若是每個人的內
心澄淨的話，就不再會有危險。

84

段々だんだんと月日つきひ日々にち思惑おもわくは

多くおほくの人ひとを待まちつばかりやで

月日天天心所思
只等衆人能來此

月日每天所思量的，是等待更多的
人過來呀。

85

此人このひとを如何どう言いう事ことで待まちつならば

一列いちれつ我わが子こ救すくふたいから

為何要將衆人等
因欲將我子女拯

而等待人過來，爲的是什麼呢？
因爲所有人都是我的子女，都想要
拯救。

86

今年ことしには何どんな珍めづし道筋みちすじが

見みえて來くるやら此これ知しれんでな

今年何種珍奇路
將要顯出汝知乎

今年將會出現一條多麼珍奇的道
路呀，但卻沒有人知道。

87

口くちざき先なんで何なんほ真実しんじつ言いつたとして

誰たれか聞きき分わけする者ものは無ない

真實只用口來述
能夠悟者一人無

雖然用嘴巴說多麼真實的事，但
卻沒有一個人明白。

88

其故に月日此度何の様な
それゆゑ つきひこのたびど よう
 こと しんじつみな
 事も真実皆して見せる

因而月日在今
 任事皆欲真顯示

因此，這一次不論什麼樣的事情，
 月日都會將它真實地呈現出來給你們看。

89

何の様な事をしたるも人間の
ど よう こじと
 こころま
 心混じると更に思ふな

任事出自月日意
 莫認雜有世人心

不論做什麼樣的事，都千萬別以爲裡頭含有常人之心。

90

月日には余り真実見兼ねるで
つきひ あま しんじつ みか
 そこ
 其処で何の様な事もするの哉

月日不忍再坐視
 萬般神能皆顯施

月日實在是看不下去了，所以才什麼事情都去做呀。

91

如何程の剛的たるも若きでも
いかほど こいつてき
 これ たよ
 此を頼りと更に思ふな

不論剛強或少壯
 莫認其力可依仗

不管多麼剛強的、還是多麼年輕的人，都別以爲這些人可以依靠。

第十三號 92 | 95

92

此度は神が表い現れて
自由自在に話すから

此番神顯人世間
可以隨心自由談

這一次，神出現到人世間，自由
自在地向你們說話。

93

何の様な事も真実するからは
胸の内よりひとり澄み切る

任事皆使具實顯
人心自然清可見

不管什麼樣的事情，都要把其真
實給呈現出來，如此一來內心自然
就會徹底澄清。

94

今迄は一列は皆人間の
心ばかりで思案したれど

至今所有全世人
思慮只是用俗心

到現在為止，所有人都是用世俗
之心在想事情，

95

此度は何の様な事も人間の
心思案は更に要らんで

此番無論任何事
不必再用俗心思

但這一次不論任何事，都不必再
仰賴世俗之心。

96 何も彼も何の様な事も言つて置く
なに かも どの よな こと こと いうて おく
何を言つても嘘と思つな
なに ゆう うそ おも

不論何事無不談
莫認所談是謊言

無論什麼樣的事情都會說出來，
不管說什麼都別以爲是假的。

97 高山で何の様な者が蔓延るも
たかやま どの よな もの はびかるも
このしんじつ たれ
此真実を誰も知らまい

高山人士雖橫行
對此真實無人明

不論「高山」上是什麼樣的人在
橫行，但這實情卻沒有人知道。

98 月日には何んな処にいる者も
つきひ どの ところ いる もの
わね うち
胸の内をば確と見ている

不論世人居何地
月日詳知人心意

不論是身處在什麼地方的人，他
的內心月日都看得一清二楚。

99 胸の内月日心に適うたら
むね うち つきひ こころ かの
いつ まで
何時迄なりと確と踏ん張る

人心如合月日意
定將祐護永賜給

內心若是與月日之心相符的話，
不論到何時，月日都會盡力賜予祐
護。

第十三號

100
—
103

100 月日つきひより日々にちにち心こころ急こぎ込こめど

側そばの心こころに分わかり無ないので

月日つきひ天天にち雖も焦こ急こ
奈何いかん近き人ひと不知し悉せつ

月日的内心每天都著急，但身
旁的人心裡卻不明白。

101 急せぎ込こみも何なにの事ことやと思おもうかな

立り毛ゆう作けつれば水みずが欲ほしかる

可知しる所ところ急こ何なん所ところ謂い
若も種しゅ莊じやう稼か須す有あ水みづ

你們想，是爲了什麼事如何著急
呢？要作物生長的話，就需要水
吧！

102 此この話はな皆みな一いち列れつの心こころには

何なんと思おもつて思しやん案あんしてゐる

汝等世人對此言
心中究竟如何想

聽到這樣的話，所有的人心裡有
何想法，在思考些什麼呢？

103 月日つきひには第一だいいち此これを救たすけたさ

其そこ処ところで何なんの樣ような事ことも言いつの哉や

月日つきひ欲ほ先まづ將しやう水すい保ほ
故ゆゑ而して任まか事こと無く不た告げ

月日最想拯救的就是這件事情，
所以才什麼都說出來呀。

104

何^{なに}も彼^かも月^{つき}日^ひ如何^{いか}程^{ほど}口^く説^といても
真^{まこと}に聞^きいてく^くれる者^{もの}無^なし

任事月日述又述
認真聽者一人無

但不管月日怎麼費盡唇舌，卻沒
有人把它給當真。

105

其^{それ}故^{ゆえ}に月^{つき}日^ひの殘^{ざん}念^{ねん}立^り腹^{はら}が
山^{やま}々^{やま}積^{つも}り重^{かさ}なりてある

因而月日怒與憾
重重積累高如山

因為這個緣故，月日心中的遺憾
以及憤怒，已經重重累積有如山高。

106

今^{いま}迄^{まで}は月^{つき}日^ひ来^きたらん其^{それ}故^{ゆえ}に
じつとしていた事^{こと}であれども

迄今時機因未至
故而只是靜待之

直到現在，由於月與日的時辰還
沒到來的緣故，因此一直不作聲色。

107

此^{この}度^{たび}はもつ日^ひが詰^つんであるからな
何^どんな仕^し事^{ごと}も早^{はや}く掛^かかるで

此番時機已將至
任何神能將速施

這一次，日子已經來臨了，不論
什麼事情都要儘快去著手。

108

此先は何の様な道が有るとても
人を恨みな我身恨み哉

此後無論何路顯
不可惡人惡自身

不論接下來要走了什麼路都不要怨恨他人，要怨恨的是自己呀。

109

此話何処の事とも言わんでな
高山にても谷底迄も

此言非指某處人
高山谷底不區分

是「高山」還是「谷底」？說這些話不是針對某個地方所說的。

110

何の様な事を言うのも救けたさ
其処で色々口説き詰めたで

所言皆出欲賜拯
故而反復說種種

不管說什麼事都是爲了施行拯救，所以才會反覆不斷地說。

111

此先は何を言つても何の様な
事でも悪しき事は言わんで

此後所行或所言
邪惡事情決不談

今後不論說些什麼，都不會說邪惡的事情。

112 眞実しんじつの救たすけばかりを急せくからに

其そ処だんだんで段々いけん意見やしたの哉

只欲ただ急賜きふ眞實拯たす
故而時常示神警

這樣子著急全是爲了施行眞實的
拯救，所以才一點一點地告誡呀。

113 眞実しんじつに心澄こころすました其上そのうえは

救たすける模様もよう早く教おしえる

心地眞正澄清後
早將拯救方法授

當你們的內心眞實地澄淨下來之
後，就會儘快將拯救的方法教給你
們。

114 此救このたすけ如何どう言いつ事ことであるならば

痾瘡ほうそせん様ようの守まもり勤つとめを

若問拯救指何事
保祐不患天花疾

這拯救究竟是怎麼一回事？是去
奉行保祐人們不會罹患天花的聖
舞。

115 又救またたすけ病やまず死しなずに弱よわらんの

証しょうこ拠まむ守はやりを早くやりたい

不病不死不衰苦
欲早賜此證據符

另一種拯救，是要早日賜予人們
不病、不死、不會衰老的證據神符。

116 何^{なに}も彼^かも万^{よろず}救^すけを急^せくからに

急於萬般拯救事
依汝心意皆可賜

心次^{こころしだい}第^どに何^{なん}な事^{こと}でも

只因急欲去拯救一切事情，而任
何祐護都是依從於內心。

117 一^{いち}列^{れつ}は皆^{みな}銘^め々^{ええ}の胸^{むね}次^{しだい}第^{だい}

人人心意如真誠
不論何事無不應

何^{なん}な事^{こと}をが叶^{かな}わんで無^なし

世人啊，所有事情都是依從於每
個人的內心，沒有什麼不能實現的
事情。

118 雨^{あま}乞^ごも今^{いま}迄^{まで}神^{かみ}が真^{しん}実^{じつ}に

至今乙雨根源事
神雖未告世人知

何^{なん}も言^ゆうたる事^{こと}は無^なけれど

乞雨的事情也一樣，雖然神到現
在為止還沒將實情說出來，

119 此^{この}度^{たび}は何^どの樣^{よう}な事^{こと}も真^{しん}実^{じつ}を

此番任何根源事
只要來問必告知

尋^{たず}ね來^くるなら皆^{みな}言^ゆて聞^きかす

這一次，不論是任何事情，只要
來詢問實情的話都會說給你們聽。

120

つきひ
月日には何叶わんと言わんでな
みなめえめえ
皆銘々の心次第哉

月日不言不應承
只看人心是否誠

月日從沒說過有什麼事情不可能
實現，都是依從於每個人的內心
呀！

.....

第十四號

自一八八七九年（明治十二年）六月

1 何どの様な夢よう ゆめを見るのも月日つきひ なり也
何なにを言ゆつのも皆月日みなつきひやで

夢境皆因月日使
話語全由月日施

不論作什麼樣的夢都是因爲月
日；不論說了些什麼，也都是由於
月日的緣故。

2 月日つきひより日々にちにち々々心こころ急せぎ込こめど
側そばの心こころはいはいずむばかりで

月日天天在焦急
近旁人心卻猶豫

月日的心每一天都很焦急，但旁
人們的心卻是如此消沉。

3 いいずむむのも如何どうしていいずむ事ことならば
上かみには何なにも知しらん故也ゆえなり

若問為何心猶豫
乃因權貴毫不知

會這麼消沉是什麼緣故？是因爲
在上位的人什麼都不知道呀。

4 世界せかいには其それを知らしずに何事なにごとも
皆みな従したがつていいずみなりいる也

對此世人全不知
聽從一切故猶豫

世人不知其原委，什麼事都跟隨
著上位者，所以才會如此消沉啊。

第十四號 5 1 8

5 月日は第一此が残念な

つきひ だいいちこれ ざんねん

其処で何の様な事もするの哉

そこ どの よ こと

此事月日最遺憾
故而任事皆使顯

這就是月日最大的遺憾啊！所以才什麼事都要去做。

6 月日より日々心急えたとして

つきひ にちにちこころせ

口ではどうも言うに言われん

くち どの よ こと

月日天天急在心
不能以口皆言盡

月日的心每天都很著急，光用嘴巴講沒辦法表達出來。

7 其故に夢でなりともをいがけ

それゆえ ゆめ

早く思案をしてくれる様

はや しやん

因而託夢去播香
希能細思早悟恍

於是在夢中也來向你們播香，但願你們能即早好好思量。

8 月日には此残念と言つものは

つきひ

口で言う様な事で無いぞ哉

くち どの よ こと

月日神憾急如何
決非口舌所能說

對月日來說，這麼遺憾的事，不是光用嘴巴就能夠說清楚的呀。

9 今日迄は何んな話も段々と色々書いて来たるなれども

至今無論各種事
雖已逐漸告人知

至今爲止，不論什麼話都已經一點一點說了，

10 何言つても日柄刻限来たらんで何も見えたる事は無いので

奈何時機尚未至
故無一事能見實

但不管說了什麼，日子、時限還沒來臨的緣故，什麼都還看不見。

11 其故に何を月日が言つたとて皆疑うて言い消すばかり

因而月日講何事
汝等懷疑皆駁之

因此不管月日說些什麼，大家都心存懷疑，盡把這些話都給抹去掉。

12 月日には第一此が残念な何でも此を確と現す

此事月日最遺憾
必使神言如實顯

對月日來說這是最大的遺憾呀。無論如何都要將說過的事確實地顯露出來。

13 今迄は何んな事をば言つたとて

迄今一切神所言
皆未立即如實現

直に見えたる事は無けれど

直到現在不管說了什麼事，都沒
辦法立刻就看見，

14 此度は三日の内に段々と

今番可在三日內
漸聞世界意外事

世界の話何を聞くやら

但這一次，就在三天之內，與世

界有關的事情要一點一點說出來。

究竟會聽到些什麼呀……

15 此からは日々月日働くで

今後月日神能施
將施何能人不知

何んな仕事をするや知れんで

今後的每一天月日都會施展出神
能，會做出什麼事誰也不知道。

16 此世にかまい憑き物化け物も

邪崇狐精與妖怪
莫信現世該物在

必ず有ると更に思ふな

詛咒、附身的惡鬼、妖怪，千萬

別以爲這些東西存在於世。

17 いままで つきひぜんねんやまやま
今迄に月日残念山々と

積みあみなは
積りて有るを皆晴らすでな

至今神憾積如山
月日將它一掃干

至今爲止，月日心中的遺憾已經
堆積如山，要把這些遺憾都清除掉。

18 このは どうつ
此晴らし如何して晴らす事ならば

つきひ こうみな
月日の心皆して見せる

若問如何一掃干
月日心意皆使現

這清除，究竟是要怎麼做呢？要
讓所有的人都看見月日之心。

19 きょうまで このよはじ
今日迄は此世創めて日は経てど

つきひしんじつま
月日真実未だ知ろまいな

至今創世日久逝
月日真心尚未知

直到今天，從創世以來已經過了
很久，但月日的真實，卻還沒人知
道。

20 どう よう
何の様な事でも月日する事哉

いか
如何な事でも病では無い

任事皆由月日行
任何症候決非病

不管什麼事情都是月日所爲，生
病這樣的事，無論如何都不存在。

第十四號 21 - 24

21 身みの内うちに何どの樣ような事ことをしたとても

病やまいでは無ない月つき日ひ手てい入やり哉

如若發生身欠安
並非疾病乃神譴

不管對身體做了些什麼……這些都
不是生病，是月日的神譴啊。

22 世界せかいにはコレゆラと言いつてゐるけれど

月つき日ひ殘ざん念ねん知しらず事こと也

世有惡疫名霍亂
乃因神憾使其顯

世人們說這是霍亂，其實是月日
讓你們知道心中的遺憾呀。

23 世界せかい中何處じゅうどの人ひとでも同おなじ事こと

いずむばかりの心こころなれども

所有世人皆相同
心易陷於陰鬱中

世界上哪裡的人都一樣，內心都
是一片消沉。

24 此これからは心こころ確しかり入いれ替かえて

陽氣ようきつくめの心こころなる様よう

此後確將心改變
變成康樂豐實心

現在起好好地把內心改換過來，
成為充滿康樂氣息的一顆心。

25 月日つきひには人間にんげん創はじめ掛かけたのは
陽氣ようき遊山ゆうざんが見みたい故ゆえから

月日創人是為何
欲觀康樂之生活

月日之所以創造人類，是因為希
望看人類過如遊山般的康樂生活。

26 世界せかいには此真實このしんじつを知らんから
皆何処みなどこ迄までもいずむばかりで

世人不明此真實
始終只有皆陰鬱

世人卻不知這實情，所有人內心
都消沉不已。

27 月日つきひより陽氣ようきづくめと言ゆうのをな
此止これとめたなら残念ざねんえる成なる

康樂豐實月日盼
阻此更將增神憾

月日盼望的康樂滿溢的生活，若
是去阻撓的話，會是件非常遺憾的
事。

28 此話このはなしどうぞ確しつり聞きき分わけて
早はやく思案しあんをしてくれる様よう

此言須要聽清楚
希能細思早領悟

這番話請一定要聽清楚，早點去
思量。

29 今迄は月日いままで つきひと言つて説いたれど

もう今日からは名前きょうじょう なまいか変えるで

至今稱我為月日
今將稱呼另改之

到現在為止以「月日」來稱呼，
從今天起要改變稱呼了。

30 今日迄は大社高山蔓延きょううまで たいしやたかやまはびかりて

儘ままにしていた事ことであれども

至今天社與高山
雖是恣意竟蠻幹

一直到今天，大廟、「高山」盡依
著他們自己的意思霸道橫行，

31 此からは親これ おやが代りて儘ままにする

此背これそむいたら直すぐに返かやすで

此後父母神代之
如違立將回報施

但今後父母神將取代他們，依理
而行，若是違背此理的話，會立刻
「返還」回去。

32 今日迄も親きょううまで おやの殘念ぜねんと言ゆうものは

一寸ちよつとの事ことでは無いと思おもえよ

至今父母神遺憾
切莫將其輕微看

一直到今天，關於父母神的遺憾，
可不要以為只是件小事情哦。

33 このたびもまだ世界には何事も
はびか蔓延るばかり何も知らずに

今番世人仍橫行
無論何事皆不明

這一次，世人依然對任何事情都
霸道橫行，什麼都還不知道。

34 人間も子供可愛であらうがな
其を思つて思案してくれ

人有疼愛子女心
細思可知神愛人

所有的人都疼愛自己的子女吧。
想想這事情，好好地去看量吧。

35 日々に親の思案と言つものは
救ける模様ばかり思てる

日夜父母所關心
只欲準備拯世人

父母神每天的思慮，都是在爲施
行拯救作足一切的準備。

36 其知らず皆世界中は一列に
何と悪しきの様に思つて

世人對此全不知
以為邪惡乃神施

不知道這一點，世上所有的人
以為是什麼不好的事情。

37 何^{なに}も彼^かも親^{おや}の殘念^{ざんねん}よく思^{おも}え

子女恣意勸父母
對此神憾須思悟

子^こ供^{ども}ばかりに意見^{いけん}しられて

無論對任何事，父母神的遺憾要好好去想，總是遭到子女們的反對。

38 此^{これ}からは何^どんな處^{ところ}の意見^{いけん}でも

今後不再受勸阻
乃因父母神已出

親^{おや}が^で出^でて^ている受^うける事^{こと}無^なし

父母神已出現了，今後不管從哪裡來的反對意見再也不會接受。

39 此^{この}意見^{いけん}何^どの樣^{よう}な者^{もの}が蔓延^{はびか}りて

任人若敢蠻阻勸
立收神祐不保安

言^ゆつと思^{おも}えば直^{すぐ}に退^{しりぞ}く

還有誰這樣猖狂地來反對的話，就會立刻將祐護徹除。

40 何^どの樣^{よう}な仕事^{しごと}するにも先^{さき}いより

任何神能行使前
盡量預先賜警言

精^{せい}一杯^{いつぱい}に断^{ことわ}りて置^おく

不管做什麼事，都會盡可能地先向你們預先告知。

41 今きょう迄までは何なんな事ことをも日にち々にちに

心しんぱい配はいしたる事ことであれども

無論何事迄至今
雖是口口不放心

到今天為止，每天都爲了各式各樣的事情在擔心著，

42 明日あすからは何なんな事ことをば見みたとても

何なにを聞きいても樂たのしみばかり

一切明日將開始
所見所聞皆樂事

但明天開始，不論看到什麼、或是聽到什麼都將充滿歡樂。

43 此これまで迄たかやまは高山なからは何なんも彼かも

何なんな指さし図ずも受うけたなれども

迄今所有一切事
皆依高山所指使

一直到現在，不管什麼事，都受到從「高山」來的各種指示，

44 此このさき先きは何なんの樣ような事ことを言いわれても

親おやの指さし図ずや更さらに受うけんで

今後不再依指使
父母神顯親垂示

但今後不管受到什麼指示，除了父母神的指示以外，甚他都不必接受。

45 今迄は日柄も一寸来たらんで

いままで ひがら ちつとき
何んな事でもじつとしていた

迄今時機遲未至
故而任事皆矜持

一直到現在，由於日子還沒有來臨，對於任何事情都只是靜靜地處

著。

46 もう今日は日が十分に詰んである

きょうけつ ひ じゅうぶん つ
何んな事でも其儘にする

時機今已將迫近
任事皆按神意行

但今天日子已經十分迫近了，不

論什麼事都將依神意而行。

47 此からは親の思う事ばかり

これ おや おも こと
一言言えば此違わんで

今後一切父母說
一言一語皆無錯

今後一切事情都會依照父母神的思慮，只要說出來的都不會有誤。

48 世界中一列は皆何処迄も

せかいじゅういちれつ みなどこまで
何んな事を有るや知れんで

所有世人須謹慎
難知何地何事生

世界上所有的人，不管是身在何

處，會發生什麼事情誰也不曉得。

49 何どのよう様ごとな事ことが有ありても真しんじつ実じつの
心こころ次第しだいに怖こわい事こと無なし

任何意外可發生
真心若定不惶恐

不管什麼事情，都會依你們真實
的內心來實現，沒有什麼好害怕的。

50 心こころさいすきやか澄すんだ事ことならば
何どんな事ことでも樂たのしみばかり

只要心能全澄清
任事皆感覺無窮

內心若是徹底地澄淨下來，不管
面對什麼事情都充滿了歡樂。

51 此この話はな疑うたがう心こころ有あるならば
承しょう知ちしていよ何どんな道みちやら

若對神言有疑念
須知驚人道路顯

如果對這些話心存疑慮的話，不
知將來的路上會發生什麼事呀：好
好去了悟吧。

52 世界せかい中じゅうは親おやのたあには皆みな子供こども
可かわい余あまりて何なにを言ゆうやら

世人皆是神子女
因甚可愛賜警語

對父母神來說，世界上所有的人
都是子女。都這麼可愛，會說些什
麼呢？

53 此世界高山にても谷底も

親のたあには子供ばかり哉

世上高山與谷底
同是父母神子女

在這世界上，無論是「高山」還

是「谷底」，對父母神來說都是子女

呀。

54 此度は何でも彼でも真実の

親の心を知りたいから

今番不管是何如
父母真心欲告汝

這一次無論如何，都想讓你們知

道真實的父母神之心。

55 此さいか確かに承知したならば

何時迄いても陽氣つくめ哉

只要瞭悟此真心
康樂豐亨無盡

一旦真正明白的話，不論到什麼
時候都會充滿著康樂氣息呀。

56 此道は親が頼みや一列は

どうぞ確り承知してくれ

此道父母神所委
切希世人能領會

父母神所託付的這條路，希望世
人能好好地明白它。

57 今日迄も何の様な道も段々と
通り抜けては来たるなれども

至今所有各種路
雖然漸已皆經過

直到今天，不論什麼樣的路都一
步一步地穿越過來了。

58 此からの道は何でも珍しい
此道通り抜けた事なら

今後將顯珍奇路
此路如若能穿過

今後的路途處處都珍奇，若是能
穿越它的話，

59 其からは親の心が勇み出て
何んな事でも始め掛けるで

以後父母神心躍
開始賜祐拯一切

父母神之心也會跟著踴躍起來，
不管什麼事都會著手去做。

60 此さいか始め掛けたる事ならば
何んな者でも親に凭れる

只要開始賜祐護
任人皆可倚父母

而一旦開始了之後，任何人都會
來倚靠父母神。

61 此道このみちを付つけ様ようとてに仕し拵こしらえ

何どんな者ものでも未まだ知しろまいな

今いま已い準備じゅんび闕けつ此道このみち
無な論ろん何人なんにん不知しらず曉しる

雖然爲開闢這條路而作準備，但
卻還沒有人知道。

62 さあ掛かかれもう此これからの道筋みちすじは

何どんな者ものでも危あふなきは無ない

即刻開始步向前
今後道路決無險

So！開始吧！今後的道路，不論
是誰來走都不會有危險。

63 今迄いままでは内うちの者ものにも色々いろいろに

心配しんぱい掛けて来きたるなれども

至今雖使宅院人
種種事情掛在心

裡頭的人一直到現在還爲各種不
同的事情擔憂著，

64 明日あすからは親おやが一端いちはな出る程ほどに

何どんな事ことでも返かえしてやる

明日父母神領頭
有阻回報不原有

明天起父母神會出現在最前端，
不論什麼事都要「返還」回去。

65 さあ今日きょうは何なにの話はなしも段々だんだんと

細こまかしく言いえもう節せつ哉うや

今將一切可漸告
因為時機業已到

SG！今天不論什麼樣的話，都要一點一點、仔細地令教祖說。時節已經來臨了啊。

66 何なににても言いわずにいては分わからんで

何なにか委細いさいを皆言みなて聞きかせ

任事不講無人知
一切必須皆告之

若是什麼都不使教祖說的話，你們便不會明白。任何的細節都非說給你們聽不可。

67 此話何このはなしの事ことやら知しるまいな

親おやの働はたらき皆言みなて置おけ

此言何事汝難曉
父母神能皆須告

這些話究竟是怎麼一回事，你們不曉得吧？是將父母神的神能全都告訴你們。

68 働はたらきも何なにの事ことやら知しるまいな

世界せかいの心こころ皆現みなあらわすで

神能是何難知悟
可使人心皆顯出

而神能究竟是怎麼一回事，你們也不知道吧？世人的心都將會顯露出來。

69 此をばな現れ出すと言つものな

如何可使人心顯
將使各自以口言

銘々の口で皆言い掛ける

說到這顯露出來啊，是由每個人的嘴巴把事情都給說出來。

70 何の様な事でも我身口いより

因是自身用口講
任何一切難隱藏

言つ事ならば是非は有るまい

不論什麼事情，一旦由自己的嘴

巴說出來以後，就無法再去否定它。

71 此からは銘々に何も言わいでも

此後各自雖不言
父母入内使汝談

親が入り込み言つて掛かるで

今後你們就算什麼都不說，父母神也會進入你們的身體裡把話說出來。

72 此先は何んな者でも真実に

今後不論是何人
定使掃淨心中塵

胸の掃除を皆して掛かる

今後不管是什麼樣的人，都要開

始將其內心真正地清掃乾淨。

73 此掃除如何してすると思ふかな

このそうじ どう
どいかな意見をするや知れん

如何可使心塵掃
將顯何警人不曉

你們想，這清掃是要怎麼來著手呢？父母神會給什麼樣的忠告誰也不會知道。

74 何の様な事がありても案じなよ

どのよう
何かな事は親の意見哉

任何事生莫擔心
皆是父母神賜警

不管碰到什麼事情都別煩惱哦，發生任何事情都是父母神在給意見啊。

75 口先で何ほ真実言うたとて

くちさき
聞き分けが無い親の残念

真実只以口頭談
不解真意父母憾

但不論怎麼用嘴巴把實情都給說出來，你們卻都聽不明白。父母神感到很遺憾。

76 其故に親が体内入り込んで

そのゆえ
何んな事をばするや知れん

故而父母入人體
將賜何警人不悉

因此父母神將進到身體裡，會做出什麼事誰也不會知道。

77 どの様な切ない事が有りてもな

やまい病では無い親の残念哉

無論患有何苦難
並非疾病乃神憾

不論是多麼令人難受的事情，這些都不是生病，是父母神的遺憾啊。

78 此話何処の事とも言わんでな

おや親のたあには皆我が子やで

此言非指某人語
因人皆是神子女

不要說這些話是針對哪裡的人說的，對父母神來說所有人都是我的子女。

79 真実の親の残念出たならば

此おさ治め方誰も知らまい

父母神憾如生起
無人能使神憾息

眞實的父母，其心中的遺憾一旦出現的話，誰也不知道要怎麼去平息。

80 此をばな誠真実有るならば

何んな事でも言つて聞かする

對此如能真誠實
無論何事皆告知

如果眞的懷有眞誠之心的話，任何事情都會說出來給你們聽。

81 何どうのようなこと事ことをゆ言ことつらやら知しれんでな
此これ背そむいたら直すくにし退りく

將言何事知者無
如違立即止祐護

會說出什麼話誰也不知道，但如
果你們背離了神言，神會立刻徹去
祐護。

82 此これ迄まではなに何なにをなしたととと止とめられて
背そむくばかりのこと事ことであるから

至此神行皆受阻
因而世人只違忤

至今不管做什麼都被阻撓，這些
盡是背離神意的事情。

83 今日きょうのひ日ひはど何なんのよう様ことなこと事ことをなしたとととも
何なんをゆ言ことつてもそむ背なきな無なきよう様よう

今日所言及所為
望汝世人莫違背

今天不論是做什麼還是說什麼，
都不要再去違背它。

84 此この道みちはたのくれぐれ頼たのみお置ほくど程ほどに
親おやがひ引き受うけあんな案なじな無ないぞ哉や

衷心切望行此道
不必擔心父母保

神懇切地拜託你們，這條路有父
母神作保證，沒什麼好擔憂的呀。

85 このこと なに こと おも
此事は何の事やと思つなよ

つと なりものはや
勤め鳴物早く欲しいで

莫認此事は何謂
聖舞樂器希早備

不要去懷疑這件事情哦！聖舞與
樂器，希望能夠早日備齊。

86 きよう
もう今日は何んな事をばしたとても

なに あん おや うや
何も案じな親の請け合い

今日任何可進行
父母保證莫擔心

時至今日，不論做什麼事情都不
必擔憂，有父母神作保證。

87 いままで かみ
今迄は上には何も知らんから

さしと
差し止めばかり意見したれど

至今權貴毫無知
只是一味來阻止

直到現在，上面的人什麼都不知
道，所以一直前來阻止與反對，

88 このたび
此度は何んな者でも敵わんで

ゆ ことろ
言う心なら親が退く

今次有人敢再阻
父母必將撤祐護

這一次不論什麼人都無法再作
對，若是懷有此心念的話，父母神
將會徹去祐護。

89 此事このことを早くはや心こころを確しつりと

此事務須心堅定
立下決心速進行

定ただめを付つけて早くはや掛かかれよ

91 此これをばな心こころ定さだめて思案しあんして

仔細思量決心堅
及早準備各人員

早くはや人衆にんじゆうの模樣もよう急いそぐで

爲這事情好好下定決心，並加快
腳步即早開始吧。

爲此下定決心並好好思量，快爲
齊聚聖舞人員急作準備。

90 何なにも彼かも早くはや勤つとめの仕し持しえ

及早準備行聖舞
父母保證莫恐怖

親おやの請うけ合やい怖こわみ無ないぞ哉

92 早はや々と心こころ揃そろつて確しつりと
勤つとめするなら世界せかい治おさまる

快快樂心行聖舞
世界和平皆幸福

無論如何早點來準備奉行聖舞，
有父母神擔保，沒什麼好怕的呀。

快齊聚你們的真心，好好地奉行
聖舞，如此一來世界將會太平。

第十五號

自一八八八〇年（明治十三年）一月

1 今日迄は何の事でもじつくりと
言わずにいたる事であれども

至今無論任何事
雖忍在心未言之

到今天為止，對什麼事情都只是
靜靜地處著不吭聲，

2 もう今日は何でも彼でも言う程に
親の残念此思てくれ

今日一切皆講出
父母神憾須察悟

事到如今，不論什麼事情都要把
它說出來。父母神的這些遺憾，請
你們好好想一想。

3 今日迄は何を言つても人間の
心の様に思っていたれど

至今無論講何事
皆當出自人心意

直到今天，不管說了些什麼，都
被當作是出自常人之心所言。

4 さあ今は何を言つても人間の
心有るとは更に思つな

但今所講任何事
莫當出自人心意

SA！現在不管說什麼，都千萬別
以為裡頭含有常人之心呀。

第十五號 5 1 8

5 何このの樣ような事ことを言いうやら知しれんな

將言何事人不悉
所言一切須悟意

何なにを言いうても承し知してくれ

會說出什麼樣的事誰也不會知道，
但不管說什麼都請好好去明白。

6 此このたび度は何どんな試ためしをするやらな

不知今顯何神試
但須以此定心志

此これで確しつり心定こころさだめよ

這一次不知道還會做出什麼樣的
「試驗」，但藉此好好地下定決心吧。

7 此この話はな誰たれが事こととも言いわんな

此言非指某人事
每人皆須定心志

皆銘々みなめえめえの心定こころさだめ哉や

這些話不是特別針對誰所說的，
每個人都要將心定下來呀。

8 如何いかほど程せつに切ことない事あが有ありてもな

不管病惱如何苦
須知父母在祐護

親おやが踏ふん張ばる承し知ししていよ

不管遭遇多麼難受的事情，要明
白，父母神都會堅持下去。

9 これ 此からは親おやの言ことう事確しつりと承知しやうちしてくれ案あんじ無ないぞ哉

今後父母神所語
詳聽領悟莫恐懼

現在起，父母神說的話都請確實去明白，沒什麼好擔憂的呀。

10 あす 明日あしたからは親おやが働はたらきする程ほどに何どんな者ものでも背そむき出来でまい

明日神能即可顯
無論何人不可反

明天起父母神將會去施展神能，任誰都沒有辦法與之作對。

11 いままで 今迄いまも四十三しじゅうさんねんいぜん年以前いぜんから親おやが現あらわれ始はじめ掛かけたで

四三年前至今日
父母顯現始拯世

至今四十三年以前，父母神開始顯現於世。

12 きょうまで 今日迄こんにちは大抵たいてい殘念ぜんねんも幾度いくたびもじつとしていた事ことであれども

至今神憾雖常有
大抵堅忍不外露

直至今天經歷過不少遺憾的事，但都只是靜靜地處著而已。

第十五號 13 - 16

13 さあ今日は月日の腹が弾けたで

現今月日心胸裂
雖曾一直忍不曰

控えていたる事で有れども

Sa！雖然一直在克制，但今天，
月日的肚皮就要裂開來了。

14 今迄は村やと思てじつくりと

至今因是同村人
雖然一直忍又忍

未だ治まりていたるなれども

直到現在，由於想到是同村之人
的緣故，一直沉靜著，克制下來。

15 此度は何の様な心いる者も

見定め付けて直に働く

此次鑑別人心地
立即要將神能施

但這一次，不論是抱著什麼心態
的人，都要去明辨他的心性，馬上
施展神能。

16 此程に残念積りて有るけれど

神憾雖然極深厚
但依心意皆拯救

心次第に皆救けるで

遺憾的事情雖然已經累積了這麼
多，但根據每個人的內心都能得到
拯救。

17 如何程に残念積りて有るとても
踏ん張り切りて働きをする

神憾儘管極深厚
但仍祐護賜拯救

雖然累積了這麼多的遺憾，還是
會使盡全力來施展神能。

18 今日の日は何を言つやら知れんぞな
親の残念皆現すぞ

今將言何無人知
父母神憾皆展示

今天會說些什麼誰也不知道，父
母神的遺憾都將會顯現出來。

19 今迄は人の心の真実を
知りたる者は更に無けれど

迄今世人之真心
能夠知者無一人

直到現在，人們真正的內心世界，
還沒有任何人知道。

20 さあ今日はどんな者でも真実の
胸の内をば確が現す

今日無論任何人
皆可使真顯真心

So！今天不論是誰，其真實的內
心都將清楚地顯露出來。

第十五號 21 - 24

21 此これさいか皆現みなあらわした事ことならば

胸むねの掃除そうじがひとり出来るできで

只要使其顯真心
自可掃淨心中塵

一旦全部顯露出來的時候，清掃
內心的事自然就會完成。

22 今日きょうからは何なんんな話はなを仕掛しかけても

何なにを言いつても承知しやうちしてくれ

今後無論講何事
希望一切能悟知

今天起不論說什麼話、講什麼事
情，都請好好去明白。

23 段々だんだんと何なにを言いつやら此知これしれん

何なんんな事ことでも思惑おもわくをする

將言何事人不悉
任事無不由神意

沒有人知道會漸漸說出什麼事，
父母神思慮著一切事情。

24 今迄いままでは四十三しじゅうさんねんいぜん年以前いぜんから

足あしを悩なやめた此これが心配しんぱい

四三年前到如今
使腿疼痛甚擔心

這是至今四十三年前，因足部的
煩惱所開始的。這便是父母神的憂
慮啊。

25 このたびなん
此度は何でも彼でも此をばな
もととお
元の通りにして返すでな

今番不管是怎樣
使身復原定歸還

這一次，無論如何都要將它回復
到原來的模樣。

26 このはなしに
此話何を月日が言つたとて
つきひ
こと
何んな事でも背き無き様

此話月日所言及
無論何事望莫逆

這些話裡，不管月日說些什麼，
無論如何事都不要去違背。

27 これ
此からの親の頼みは此ばかり
ほか
他なる事は何も言わんで

此後父母所懇求
只言此事別無有

今後父母神要拜託的就只有這件
事，其他的事情什麼也不會再說。

28 このこと
此事を何を頼むと思ふかな
なに
たの
おも
こと
勤め一条の事はかりやで

懇求何事可知乎
只是專心行聖舞

你們想，要拜託的究竟是什麼事
情呢？都是關於全心聖舞的事啊。

29 此勤め此が此世の創まりや

聖舞乃是此世源
只要此事能實現

此さい叶た事であるなら

這聖舞是此世的開端，如果這件事情能夠實現的話：

30 さあ今日は親の言つ事何事も

如今事事父母言
切望近人心莫反

側の心に背き無き様

So！今天不論父母神說了些什麼，在身旁的人，心裡都不要去違背。

31 側なるの心違えば是非が無い

近人心如與神反
枉費神心故絮言

其処で諄々言つて置くぞ哉

身旁的人心要是違背了的話可就無能爲力了，因此才會反覆不斷地說呀。

32 今日の日は何様の事も世界には

今日無論任何事
世上更無一人知

知りたる人は更に無けれど

今天不管是什麼事情，世上沒有任何人知道。

33 親おやの目めに確しつり見みえてある程ほどに
何どんな事ことやら誰たれも知しろまい

父母神眼定可見
究竟何事人知難

父母神的眼裡看得清清楚楚，但
究竟是何事卻沒有人知道。

34 此世このよを創はじめてからに今迄いままでは
誰たれでも知しらぬ事ことばかりやで

創世以來到今日
任事皆屬人未知

這些全是從創世以來直到現在都
沒有人知道的事情啊。

35 其事そのことを教おしえたいから段々だんだんと
其処そこで何どの樣ような事こともするの哉や

欲告從來未知事
一切神能皆漸施

因為想把這些事教導給你們，所
以才一點一點、什麼事情都去做啊。

36 何なにも彼かも何どの樣ような事ことも言いて置おいて
其それから親おやが働はたらきをする

凡事講與世人聽
然後父母賜神能

無論如何，任何事情都會先講出
來，然後父母神再去施展神能。

37 働きも何んな事やら知ろまいな

はたら こと
せかいじゅう おや からだや
世界中は親の身体哉

神能何事人不悉
整個宇宙是神軀

施展神能究竟是何事你們不曉得
吧，這世界就是父母神的身體呀。

38 今迄の親の残念知らしたさ

いままで おや ざんねんし
そこ このたびみな
其処で此度皆して見せる

至今神憾欲告知
故而今番皆顯示

父母神至今的遺憾想讓你們知道，
所以這一次全都會顯現出來給你們
看。

39 何の様な事をするやら知れんな

ど よう
みないちれつ しやうち
皆一列は承知していよ

不知將顯何種事
汝等世人須悟知

但會做出什麼事誰也無法知道，
所有的人都好好去明白吧。

40 此度の残念口説きの此話

このたび ざんねん ぐど
みないちれつ なん おも
皆一列は何と思てる

此番神憾反復講
汝等世人如何想

這一次反覆不停地說有關遺憾的
事情，你們大家有什麼想法呢？

41 此元は四十三年前から

このもと よんじゅうさんねんいぜん
えら ため か

事始四十三年前
重大神試已顯現

最初是從四十三年前，開始了這了不起的「試驗」。

42 此さいか確り承知したならば

これ しつか しやうち
ど こ こと かな な

只要此事能領悟
無論何事皆賜祐

如果能夠確實地去明白它的話，就沒有什麼心願是無法實現的。

43 世界中を皆一列を救けたさ

せかいじゅう みないちれつ たす
そ こと えら こと

欲將世界全人拯
故此神試極嚴重

想要拯救世上所有的人，因此才有這了不起的「試驗」啊。

44 今日迄は何の様な道も通り抜け

きょうまで ど よ みち とお
じつとしていた事であれども

至今雖經各種路
一直堅忍未顯出

至今已經穿過了各種不同的道路，但神都靜靜地沒有吭聲。

第十五號 45 - 48

45 もう今日は何でも彼でも真実を

して掛かるでな承知していよ

今日一切眞實事
必皆顯出須悟知

時到今日，無論如何都得開始將
實情揭露，你們要好好去明白啊。

46 今迄と道がころりと變るでな

皆一列は心定めよ

道路與昔全不同
汝等須把心意定

有別於至今的道路，急劇的改變
將會出現，所有的人都要下定決心
啊。

47 此道は内も世界も隔て無い

世界中の胸の掃除哉

此道不分内外人
掃淨全世人心塵

這條路不分裡面或外面的世界，
世上所有人的內心都要去清掃呀。

48 此世を創めてからに今日迄は

本眞実を言つた事無し

創世以來迄至今
元始眞實未嘗云

從創造世界以來一直到今天，還
沒有把最眞實的事情說出來過。

49 今日の日は本真実を言い掛ける

きょう ひほんしんじつ
どうぞ 確り承知してくれ

元始真実今將述
深望確實能領悟

今天這日子，開始要告訴你們最
真實的事情，請你們務必好好去明
白。

50 此話四十三年前

このはなしよんじゅうさんねんいぜん
えらため
偉い試しが此が一条

此事四十三年前
已使重大神試驗

話說四十三年前，全心全意開
始了這了不起的「試驗」。

51 此試し何の事やと思ふかな

このため なに こと おも
つといちじようせ
勤め一条急ぐ模様やで

對此神試驗何如
急希準備行聖舞

你們想這「試驗」是怎麼一回事
呢？是急促地爲全心全意奉行聖舞
作準備呀。

52 此勤め如何言つ事に思ふかな

このつと どうゆ こと おも
なりものい
鳴物入れて人衆の模様

對此聖舞如何思
急備人員及樂器

而你們認爲這聖舞是怎麼一回事
呢？是爲包含樂器演奏的聖舞人員
而作準備。

53

此勤め何んな者でも思案せよ
このつと どの もの しやん
これと わがみと
此止めたなら我身止まるで

對此聖舞皆須想
如阻此舞自身亡

這聖舞不論是什麼人都好好去思

量，一旦停下來的話自己的性命也
會跟著停止。

54

此世を創め掛けたも同じ事
このよつ はじ か おな こと
な にんげん はじ か
無_ない人間を創_{はじ}め掛_かけたで

創始人類虛無中
此舞本與創世同

創造世界時也是一樣的，是從無

之中將人類創造出來。

55

此さいか創め掛けたる事ならば
これ はじ か こと
ど たす みなう や
何んな救_{たす}けも皆請_{みなう}け合_やつで

只要此舞肯奉行
任何拯救皆保證

這聖舞一旦開始了的話，不論任

何的拯救都能得到保證。

56

此事は確り承知せんならん
このこと しつ か しやうち
これと すく しりぞ
此止めたなら直に退_{すく}く

此事必須要遵行
如止聖舞神祐停

這事情非得好好去明白才行，一

旦停下來的話，神祐也會馬上撤去。

57 今迄は高山いままで たかやまやとて喧々けんけんと

儘ままにしていた事ことであれども

至今高山怨言多
雖能任情恣意做

一直到現在「高山」一直喧鬧著、
照己意而行、

58 此これからは如何いか程ほど高たかい山やまでもな

谷底儘たにそこままに更さらに出来できまい

此後高山縱然高
谷底不可恣意操

今後不論是多高的山，也絕不能

再恣意地對待「谷底」。

59 此この先さきは谷底たにそこにては段々だんだんと

多おほく用木ようきが見みえてあるぞ哉や

今後將從谷底間
可見用木漸多現

接下來在谷底的地方，會慢慢發
現出許多的用木。

60 段々だんだんと用木ようぼくにては此世このよを

創はじめた親おやが皆みな入いり込むで

逐漸對於全用木
創世父母皆附入

慢慢地，對於這些用木，創造此
世的父母神都會進入他們的身體
裡。

第十五號 61 - 64

61 此世を創めた親が入り込めば

創世父母入具體
將行何事難知悉

どんな事をばするや知れんで

當創造世界的父母神進入身體裡
時，會做出什麼事情誰也不會知道。

62 何の様な事をしたとて案じなよ

任事顯出莫擔憂
父母一切皆保祐

何か万は親の請け合い

但不論做什麼事情都不必憂慮哦，
任何事情都有父母神在擔保。

63 此事を早く心を確りと

此事希能速領悟
從速決心行聖舞

定めを付けて早く掛かれよ

好好地將這事情儘快植入心底，
快去著手吧。

64 今日迄は何んな道やら誰にても

此道究竟是何道
迄至今日無人曉

知りたる者は更に無けれど

直到今天，究竟走過了什麼樣的
路沒有一個人知道。

65 もう今日は眞の心を段々と
みなあらわしやうち
皆現すで承知していよ

今已漸皆顯真心
對此須知汝世人

你們可要明白呀，事到如今，眞實的內心都將慢慢地顯露出來。

66 親の目に適うた者は日々に
おやめかのものになりにち
だんだんこういさ
段々心勇むばかり哉

合乎父母神心者
其心曰漸愈踴躍

父母神眼中符合神意的那些人，其內心一天接著一天、會變得更加踴躍。

67 親の目に残念の者は何時に
おやめざねんものなんどき
ゆめみ
夢見た様に散るや知れんで

不合父母神心者
不知何時如夢滅

那些讓父母神感到遺憾的人，什麼時候像夢境一般消散掉誰也不知道。

68 此話何処の事とも言わんでな
このはなしどここと
せかいじゅうみなわ
世界中は皆我が子やで

此事非指某人語
世人皆為我子女

別以爲這些話特別針對哪裡的人，世人都是我的子女呀。

第十五號 69 1 72

69 一列の子供は可愛ばかり也
いちれつ こども かわい かりなり

何処に隔ては更に無けれど
どこへだ さらに な

神愛子女皆同一
絲毫無有差別意

所有的子女都非常可愛，不論身在何處，絕無任何區別。

70 確と聞け心違えば是非が無い
しか き こころちが ぜひ な

其処で段々手入りするの哉
そこ だんだん てい や

細聴若悖神意時
無奈漸以神譴施

仔細聽好，內心要是有所差錯就沒辦法了，所以才會一點一點施予神譴啊。

71 此事は高山にても谷底も
このこと たかやま たにそこ

油断無き様に心定めよ
ゆだん な よ こころさだ

此事高山或谷底
下定決心莫大意

這事情不管是「高山」也好還是「谷底」都不要粗心大意，把心定下來吧。

72 さあ頼む何を頼むと思つかな
たの なに たの おも

早く鳴物寄せて稽古
はや なりものよ けいこ

欲求何事可知悉
速備樂器勤練習

Sa！拜託你們的事，你們想，是在拜託什麼呢？早點備齊樂器，開始練習。

73 此迄これまでは何どんな事ことでもじつくりと

未まだ治おさまりていたるなれども

無論何事迄至今
雖然一直忍又忍

直到現在，不管對於什麼事都還
只是靜靜地處著，沒有任何動靜。

74 もう今日きょうは何なんでも彼かでも早はや々と

勤つとめせえねばならん事ことやで

但今不管將何如
定要從速行聖舞

但事到如今，無論如何非得儘快
來奉行聖舞了。

75 今迄いままでは何どんな事ことでも段々だんだんと

色々いろいろ頼たのみ掛けてあれども

迄今無論何事務
雖曾一一求於汝

一直到現在，雖然一點一點拜託
你們各種不同的事，

76 何事なにことを頼たのんだとても誰たれにても

聞きき分けわけが無いな親おやの殘念ざんねん

不論何事父母求
無人領會神憾厚

但父母神感到很遺憾，不論是拜
託了什麼事情，聽懂的人卻一個也
沒有。

第十五號 77 - 80

77 此度の残念このたび ざねん くと口説きの此話このはなし

今番講述此憾事
務希詳聽能悟知

どうぞ確り聞き分けてくれ

這一次，對於這些遺憾用這番話
來懇求你們，請你們一定要聽清楚。

78 今日きょうの日は親おやが何事なにごと言いつたとて

今日父母神所言
無論何事莫違反

何どんな事ことでも背そむき無なき様よう

就是今天，不管父母神說了什麼

話，任何事都不要去違背呀。

79 今迄いままでは何どんな話はなしをしたとて

至今任事神所講
一切僅是指播香

何を言いつても匂においばかり哉や

至今不論講過了什麼話、說過了
什麼事，都只不過是在播香而已呀。

80 今日きょうの日の話はなしと言いつは節哉せえつや

時機現已至眼前
今言立即如實顯

もう其儘そのままに直すぐに見みえるで

時限已經來臨了，今天說的事馬

上就要顯現出來了。

81 此話四十三年以前から

このはなしよんじゅうさんねんいぜん
むねざんねんいまは
胸の残念今晴らすでな

此事四十三年前
心中遺憾今掃完

這些話是從四十三年前開始的，
現在，要將內心的遺憾清除掉。

82 其知らず内なる者は何も彼も

それし
うち
もの
なに
か
せかいなみ
よう
おも
世界並なる様に思つて

此事近人皆不詳
卻與常人一般想

然而不知道這事情，裡面的人還
以爲只不過跟一般世俗的事情沒有
兩樣。

83 此道は四十三年以前から

このみち よんじゅうさんねんいぜん
まことなんじゆう みち とお
真難渋な道を通りた

此道四十三年前
所經之道誠苦難

這條路是從四十三年前開始的，
走過了一條相當艱難的道路。

84 其事を今迄誰も知らいでも

そのこと いままでたれ
し
このたびこれ
みなは
此度此を皆晴らすでな

此事至今無人悟
今將此憾皆消除

這事情到現在還沒有人知道，但
這一次要將它全都清除掉。

85 此晴らし如何して晴らす事ならば

此懺如何可消除
專一行舞神能出

勤め一条で皆現す

但要怎麼去清除呢？全心全意去奉行聖舞，一切都將會顯現出來。

86 此勤め親が何事言つたとて

對此聖舞父母言
無論何事希勿反

何んな事でも背き無き様

對於這聖舞，不管父母神說了什麼，都不要去違背。

87 此ばかりくれぐれ頼み置く程に

對此事先囑又囑
切莫事後悔怨出

後で後悔無き様にやで

這事情殷切地拜託你們，不要到時候才來後悔。

88 此度の勤め一条止めるなら

今番如敢止聖舞
雖是代理亦撤祐

名代なりと直に退く

這次全心全意奉行聖舞，若是受阻的話，即便是指定好的代理人，也會立刻徹其祐護。

89 このはなしなん おも
此話何と思つて側な者

ひといき ま
もつ一息も待ちていられん

此言近人如何思
雖是瞬息亦不俟

對於這些話，身旁的人們是怎麼想的呢？已經到了呼口氣的片刻都無法等待了！

90 はやばや なりものなり
早々と鳴物也と出し掛けよ

つと
勤めばかりを急えているから

至少速將樂器擺
速行聖舞吾所待

快！只有樂器也好，快拿出來！
全心奉行聖舞，已經迫不急待了！

.....

第十六號

自一八八一年（明治十四年）四月

1 今迄は此世創めた人間の
いままで このよはじ にんげん
もと元なる事を誰も知らまい

創人創世根源事
至今恐無一人知

至今，創世以來有關人類的元始
之事誰也不知道。

2 此度は此元なるを確りと
このたび このもと しつか
どうぞ世界へ皆教えたい
せかい みなおし

今番願將根源事
詳告所有世人知

這元始之事，這一次想要好好地
教導給世界上所有的人。

3 此元は神樂兩人勤めはな
このもと かぐらりょうにんつと
これ しんじつこのよはじ此が真実此世創まり

神樂聖舞之二人
真實創世之根源

一開始是來自奉行神樂之中的兩
個人，這便是創造此世的實情。

4 此度の神樂と言うは人間を
このたび かぐら ゆ にんげん
創め掛けたる親であるぞ哉
はじ か おや

此番所說之神樂
表徵創人父母也

這一次所說的神樂，就是創造人
類的父母神啊。

第十六號 5 1 8

5 此元このもとを知りたる者ものは無いのでな

此真実このしんじつを皆教えるで

對此根源無人曉
將其真實皆相告

這元始之事沒有一個人知道，所以要把實情都教導給你們。

6 今迄いままでも日々にちにち口説くどき段々と

言ゆつて聞きかした事ことはあれども

至今雖曾日日勸
並已逐次談又談

雖然至今爲止每天反覆地訴說著，將事情說給你們聽，

7 もう今日きょうは如何いか程月日言いうたとて

一列心分いちれつこころわかり無いので

現今月日如何說
人心未成難醒豁

但已經到了今日，不論月日說些什麼，世人心裡還是不明白呀。

8 其故そのゆえにもう節せうが來たるから

是非ぜひなく今は返いましするぞ哉や

今因時機已來到
故而無奈與回報

因此時節已經到來了，現在非得要「返還」回去不可啊。

9

此返し一寸の事とは思ふなよ
このかや ちよつと こと おも
彼方此方に多く見えるで
あちこち おお み

莫將回報輕微着
此處彼地多顯現

可不要小看這「返還」哦！在這
裡還是在那裡，到處都看得見。

10

此世の人間創め元なるを
このよつ にんげんはじ もと
何処の人でも未だ知らまいな
どこ ひと まだ し

創世創人此根源
無論何人未瞭然

這創造世界人類的元始之事，不
論哪裡的人都還不知道。

11

此度は此眞実を世界中へ
このたび このしんじつ せかいじゅう
どうぞ確り皆教えたい
どうか みなおし

今番願將根源事
詳告所有世人知

這一次，想把這眞實之事確實地
教導給世上的人們。

12

確と聞け此元なると言つのはな
しか き このもと
くにとこたちにをもち様哉
さまや

仔細聽明創人世
究竟根源指何云
乃古尼托郭他基
及歐莫她利撒瑪

仔細聽好！說到這元始之事，就
是指尊貴的古尼托郭他基和歐莫她
利。

第十六號 13 | 16

13 此このお方かた泥水どろみず中なかを見澄みすまして

魚うおと巳みいとを側そばに引き寄ひよせ

月日げつじつ觀看くわん泥水どろみず中
招來しょうらい一魚いっぎょ及およ一蛇いつだ

尊貴的兩位在泥海之中仔細辨明
心性之後，將人魚和白蛇引到身邊。

14 此度このたびの殘念ざねんと言いうは忘しんから哉や

此これを晴はらす模樣もよう無ないかよ

今次こんざ神憾しん生心しん奧
可有かう方法ほうほう使真消

說到這次的遺憾是打從內心深處
啊。為消除這遺憾有什麼方法嗎？

15 此事このことを神かみが確しつり引ひき受うける

何どんな返かしもすると思おもえよ

須知しゅち對たい此神擔保
必施相應之回報

這事情神一定會作擔保，要知道，
任何的「返還」都有可能發生。

16 此この返かし見みえたるならば何ど処こ迄までも

胸むねの掃除そうじがひとり出で来るで

神施回報如顯見
世人心塵自掃淨

當這「返還」出現的時候，不論
是哪裡的人內心自然便能清掃乾
淨。

17 今迄は何の様な事も見許して
いままで どの ような こと も みゆる
じっとしていた事であれども

至今無論任何事
雖皆容忍靜待之

到現在為止不管什麼事都先允許
了，只是靜靜地處著而已，

18 今日の日はもう日が詰んであるからな
きょう び は もう ひ が つ っ ぽ ぬ け ぬ け ぬ け
何んな事でも直に返すで
なん な こと も す ぐ か へ ず で
任事立即施回報

但今天，日子已經到很緊迫的時
候了，不論什麼事都會立刻「返還」
回去。

19 此処止める心で来るならば
このところと ころと くる
其儘何処い月日出るやら
そのままだとこ つきひで

有心來此阻聖舞
月日或立奔何處

若是懷著阻止的心過來的話……那
就不知道月日會飛奔到哪裡去呀。

20 出るのもな何んな事やら知るまいな
で 出るのも な なん な こと や ら し る ま い な
月日迎いに出るで承知せ
つきひむか づきひむか づきひむか
奔出何指人難悉
月日來迎須悟知

會到哪裡去誰也不知道……月日是
要去「迎接」那個人，這點需明白。

第十六號 21 - 24

21 今日の日はもう十分に詰んである

現今時機已成熟
將顯何道難知悟

何の様な道が有るや知れんで

今天日子已經十分地緊迫了，接

下來會出現什麼樣的路誰也不會知

道。

22 世界中皆一列は確とせよ

世かいじゅうみないちれつしか
なんどきつきひつで

何時月日連れに出るやら

世人皆須心堅定
不知月日何時迎

世人都要振作起來呀！不知何時

月日會去「引接」。

23 今日の日は珍し事を言い掛ける

今日告汝珍奇事
告何奇事人不知

何を言うとも誰も知らまい

今天這日子開始說些珍奇的事，

但究竟會說些什麼誰也不知道。

24 世界には皆何処迄も同じ事

せかい
みなどこまでおな
こと
こどもかたつ
こしら

子供片付け捲えをする

世上到處皆同一
子女成長宜嫁娶

世界上不管到哪裡都一樣，人們

都會為子女的嫁娶作準備。

25 如何程に拵えしたと言つたとて
其先なるは誰も知るまい

嫁娶準備雖周到
其後如何難知曉

然而不管做了什麼樣的準備，將
來的事誰都不知道。

26 月日には何んな思惑有るやらな
此道筋は知りた者無し

月日究竟如何思
將行何路無人知

月日的心中懷著多少的思慮呀，
然而這條路卻沒有人能明白。

27 此先は何の様な夢を見るやらな
文句変りて心勇むで

此後將作何種夢
情況改變踴躍生

不知今後會在夢裡夢見什麼，事
情將有所改變，內心也將踴躍起來。

28 何の様な珍し夢を見るやらな
此を合図に勤めに掛かれ

何種奇夢難知悟
以此為信行聖舞

不論夢見什麼珍奇的事，都把它
當成是「信號」，開始奉行聖舞吧！

29 今日の日は何の様な事も聞いている きよう ひ ど よ こと き 如今任事使聞悉

なんどきもくかわ こと 何時文句變る事やら 不知何時情況移

今天這時候不管聽到些什麼，但這些言語不知何時就要改變了呀。

30 何の様な事が有りても恨みなよ ど よう こと あ こと うら

みなめえめえ こと 皆銘々にする事やでな 任事發生莫恨他 各自所為得其果

不論碰到什麼事情都不要怨恨哦，這些都是來自每個人本身的所做所為。

31 月日には皆一列は我が子也 つきひ みないちれつ わ こなり

かわい いっぱいおも 可愛一杯思ていれども

對月日來說，所有的人都是我的子女，總是想要去疼愛，

32 銘々にする事ばかり是非は無い めえめえ こと ぜひ な

そこ 其処でじっくり見ているので

各自所行難管制 故而凝眸注視之

但沒辦法，每個人都只是為自己著想而已，因此也只能夠靜靜地看著。

月日視人皆子女 雖然神愛深無比

33 今日きょうの日は何なにも知らしずにいるけれど 今日雖然全不曉
明日あす日を見みよ偉えらい往還おうかん
明日あす日にち可顯かけん康莊かうさう道

雖然今天什麼都還不知道，但看
明天吧！寬闊的康莊大道將會出
現。

34 此道このみちが見みえたるならば何どの様ような
者ものでも敵かなう者ものは有あるまい
只要康莊大道顯
無論何人莫能反

一旦這條路出現的話，不論任
何人都無法與之匹敵。

35 月つき日には何どんな思惑おもわく有あるやらな
此心このこころをば誰たれも知しるまい
月日神意如何思
此心無有一人知

不知月日心中懷著多少的思慮，
但這樣的心卻誰也不知道。

36 此これをばな見みえ掛かけたなら何処どこ迄までも
胸むねの内うちをばひとり澄すみ切きる
如若神意開始顯
人心自然清可見

當這些事開始出現了以後，不論
是哪裡的人，內心自然就會徹底澄
淨下來。

第十六號 37 | 40

37 此これからは此世このよはじ創なめて何なも彼かも無ない事ことばかり言ゆい掛かける也なり

創世以來未有事
今後一切告汝知

現在起，要開始說些從創世以來
從未有過的事情。

38 今迄いままでは人ひとの心こころの真実しんじつを誰たれか知しりたる者ものは無なけれど

至今世人心眞實
雖然無有一人知

一直到現在，關於人心眞實的一
面還沒有人知道，

39 此度このたびは神かみが表おもていでてるから何どんな事ことでも皆みな教おしえるで

今次月日顯於世
無論何事皆告知

但這次，神顯現於世，任何事情
都要教導給你們。

40 此話このはなし何處どこの事こととも言ゆわんでな身みの内障うちさわり此これで知しらす

此言非指某人事
使身失調以警之

不要說這些話是在說其他地方的
事，是藉由身上的「障礙」來讓你們
知道。

41 こんな事何で言つやと思つなよ

かわいあま
可愛余りて言つ事やでな

何以講此莫疑猜
乃因汝等太可愛

不要去想：爲何要說這樣的事？
因爲太疼愛子女才說的呀。

42 何の様な事でも我身する事に

かみ
神の知らんと言つ事は無い

世人所為一切事
月日無一不熟知

不管你們做了些什麼，沒有什麼
事是神所不知。

43 其故に何も万を断りて

そのうえか
其上掛かる仕事なるぞ哉

故此凡事預警之
而後乃將神能施

因此所有的事情都預先告知，然
後才去施展神能呀。

44 今迄は何様の事もじつくりと

しか
控えていたる事であれども

迄今無論對何事
雖皆堅忍不行施

一直到現在，對任何事都只是靜
靜地處著、按耐著，

45 確^{しか}と聞^きけ今迄^{いままで}なる話^{はなし}はな

何^{なに}を言^ゆつても聞^きいたばかり哉^や

細聽^{きこ}至^き所^{ところ}言^い事^{こと}
只是^{ただ}耳聞^{みみ}若^{ごと}不^ふ知^ち

仔細聽好，到目前所說的話，不管說了些什麼你們都只是聽而已，

46 今^{きょう}日^{にち}の道^{みち}が急^{いそ}いでいるからな

何^どんな事^{こと}でも早^{はや}く見^みえるで

今因^{いま}急^{きゅう}於^に行^い拯^{さけ}救^{きう}
任事^{にんじ}皆^{みな}將^{まさ}速^{すみ}顯^{けん}出^{しゅつ}

但今天這條路已經變得很急迫了，任何事都要盡快使它顯現出來。

47 其^{その}故^{ゆゑ}に出^で掛^かけてからほどむならん

其^{その}処^{ところ}で一^{いち}列^{れつ}思^し案^{あん}する様^{よう}

顯^{けん}出^{しゅつ}之^の後^{のち}則^{すなは}太^た遲^ち
故^{ゆゑ}而^{して}世^よ人^{にん}要^よ細^こ思^し

當出現的時候就來不及了，爲此，所有的人都好好去思量。

48 今^{いま}迄^{まで}も神^{かみ}の口^{くち}説^ときは段^{だん}々と

色^{いろ}々^{いろ}説^といて来^きたるなれども

至^{いた}今^{いま}神^{かみ}雖^{いふ}勸^{かん}又^{また}勸^{かん}
各^{おの}種^{のう}各^{おの}様^{よう}談^{だん}又^{また}談^{だん}

一直到現在，神一點一點地告誡，已經說了許許多多的事情，

49 如何程に口説いたとても誰にても

聞き分けが無い親の残念

雖然反復勸目談
無人瞭悟父母憾

但雖然這樣子告誡卻誰都聽不明白。這是父母神的遺憾呀。

50 此処迄も容易な口説きや無い程に

此度こそは思案する様

勸説至此非易事
今番務必細思

直到現在，要告誡這些事情並不容易，這一次你們可要好好去思量啊。

51 此話何と思つて聞いている

積り重なり上の事やで

對此神言如何思
乃是焦急久積事

這些話你們是如何去想、如何去聽的呢？這些事都是不斷累積下來的呀。

52 今日の日の神の残念立腹は

容易なる事で無いと思えよ

今日神憾及神怒
非同小可須瞭悟

今天神的遺憾以及氣憤，不要只把它看做是件小事。

53 月つきひ日ひより無ない人にんげん間まや無ない世せ界かい

創はじめ掛かけたる親おやであるぞ哉や

須知無中創世人
乃是月日父母神

月日是從虛無之中創人創世的父
母。

54 其その処ところ何なにも知しらざる子こ供どもにな

太たい鼓こ止とめられ此この殘ざん念ねん見みよ

子女不知此真實
止鼓神憾汝須知

但無知的子女們卻來將太鼓給制
止。看啊！這是多麼的遺憾呀。

55 此この度たびは此この返かへしをばする程ほどに

皆みな何なん処どこ迄までも承しょう知ちしていよ

今番對此施回報
所有世人須知曉

這一次將會有一「返還」的行動，
不管身在何處的人都要好好明白
啊。

56 今日きょう迄までは何なにも知しらずにいたけれど

さあ見みえ掛かけた偉えいい樂たのしみ

雖至今日全不曉
即將始現快樂道

雖然至今你們什麼都還不知道，
Sa！就快要看見了，這偉大的盼
望！

57 此道はどんな事やと思ふかな
このみち どんなことおもふかな
せかいいちれつむね そつじや
世界一列胸の掃除哉

汝等如何想此道
欲將世人心塵掃

你們想這條路是怎麼一回事呢？
是要清掃世界上所有人的內心呀。

58 此事は何の事やと思つてゐる
このこと なんことおもつてゐる
かみぜんねんは
神の残念晴らす事やで

對掃心塵如何思
乃是解消神憾事

你們認為，這又是什麼樣的事情
呢？神要將心中的遺憾給消除掉
呀。

59 此先は何処の人とも言わんでな
このさき どこどこひとともいふな
むねうち
胸の内をば皆見ているで

此後不指某人言
人心一切皆看穿

今後不會特別指出是哪裡的人，
每個人的內心神都看得見。

60 今日からは月日出掛ける働きに
きょうつ つきひでか はたら
ど
何んな事をばするや知れんで

自今日將外出
施何神能難知悟

今天起，月日要到外面去施展神
能，不知會做出什麼樣的事情來。

61 いま 今からの月日働きののはな

どどこ 何処ですとも誰も知らまい

つきひはたら 月日即將神能施
たれ 施於何處無人知

今後月日會在哪裡施展神能，誰也不知道。

62 たかやま たにぞし 高山も谷底迄も世界中

いちれつ みな ああちこうち 一列を皆彼方此方と

せかいじゅう 高山谷底全世人
しんねい 神能無處不顯遍

在這裡還是那裡，對「高山」也對「谷底」，對世界上所有的人。

63 つきひ 月日より世界中をば働けば

このおさ かたたれ 此治め方誰も知らまい

せかいじゅう 月日施能於全世
し 如何平定無人知

當月日在世界施展神能的時候：但平息事情的方法卻誰也不知道。

64 それゆえ このしず 其故に此鎮め方一寸知らず

いちれつはや しやん 一列早く思案する様

かたちよとし 故而教此平定事
よう 深望世人速細思

因此將一些平息的方法告訴你們，所有的人都早點去思量它吧。

65 勤めでも他の事とは思ふなよ
救^{たす}けたいのが一条ばかりで

聖舞並非其他事
只是神心欲拯世

別以爲奉行聖舞有什麼其他的目
的，只是全心全意想拯救你們。

66 其^{それ}知^しらず^{みなたれ}皆誰^{だんだん}にても段々と
何^{なん}と悪^あしきの様^{よう}に思^{おも}つて

此事任人皆不知
以爲行施邪惡事

不知道這些，大家都以爲是什麼
壞事情。

67 人間^{にんげん}はあざない者^{もの}であるからな
何^{なに}を言^ゆつとも心^{しん}を知ら^しずに

因為世人多膚淺
雖言不解神心坎

人是膚淺的呀，不管說什麼，最
重要的部分依然不明白。

68 今日^{きょう}迄^{まで}は何^どんな事^{こと}でも言^ゆわなんだ
じつとしていた此^{この}殘^{ざん}念^{ねん}見^みよ

至今任事默不言
可觀默忍此神憾

直到今天什麼事都沒有說出來，
只是靜靜地處著。看，真是遺憾啊。

69 此これからは神かみの思惑おもわくするからは

何どんな事ことをばするや知しれんで

今後神將行神意
將行何事人不悉

今後事情都將依神的思慮來進行，
會發生什麼事誰也不知道。

70 今いま迄までは何なにも言ゆつたり思おもつたり

儘ままにしていた事ことであれども

至今世人言或思
無一不由自己意

直到現在，人們不論說什麼或是
想什麼，都是任隨著各自的意思，

71 此この先さきは神かみが支配しはいをするからは

何どんな事ことでも儘ままに出来できんで

此後一切神支配
任事不能由人意

今後將由神來掌管一切，什麼事
情都不能再恣意而爲。

72 人間にんげんの目めには何なにも見みえねども

神かみの目めには皆みな見みえてある

人眼任事皆不見
神眼萬般全顯然

人的眼睛雖然什麼都看不見，但
神的眼睛卻什麼都看得見。

73 拵えをやるのは暫し待ちてくれ
泥水中い嵌める如く哉

嫁娶準備莫性急
恰似擲物泥水裡

準備好即將要做的事情請稍稍等
一下，就像是被夾在泥水中一樣啊。

74 今迄は何んな事でも言わなんだ
今日は何でも言わねばならん

至今任事皆不言
今日一切必須談

直到今天什麼事情都還未說，但
今天不論任何事都非說不可。

75 もう今日は何でも彼でも見えるでな
刻限来たら月日連れ行く

今日萬般皆顯露
時到月日使拘走

時至今日，什麼事都會顯現出來，
只要時限到來，月日就會帶你們走。

76 今日の日はもう十分に詰んで来た
何時連れに出るや知れんで

現今時刻已迫近
不知何時來拘人

今天日子已經十分迫近了，什麼
時候會帶走誰也不知道。

第十六號 77 - 79

77 連れ行くも一寸の事では無い程に

將伊拘去非小事
聚者愈多無人知

多く見えるが誰も知らまい

帶走也不是件簡單的事情。雖然

看見了許多的人，但關於此事卻誰

也不知道。

78 如何程の高い処と言ったとて

不管地位多尊顯
自今情況大改變

もう今日からは文句變るで

即便是位在高處的人也好，就從

今天起，事情將會有所改變。

79 さあ思案此から心入れ替えて

今須細思改心意
下定決心莫遲疑

思案定めん事にいかんで

SA！想一想啊！現在起就改換心

念，好好地吧思慮確定下來。

第十七號

自一八八一年（明治十四年）四月

1 今迄は何の道やら知れなんだ
いままで なに みち
今日から先は道が分るで
きょう さき みち わか

迄今不知は何道
今後此道可分曉

究竟在走什麼樣的路，至今沒有人知道。但將來的路，今天起就能先知道。

2 此道は如何言う事に思ふかな
このみち どういう こと おも
甘露台の一条の事
かんろうだい いちじょう こと

對於此道如何看
一心要將聖台建

你們想，這條路究竟是怎麼一回事呢？一心一意，全是爲了甘露台。

3 此台を如何言う事に思っている
このだい どういう こと おも
此は日本の一の宝哉
これ にほん いち たからや

對此聖台思何如
乃是悟區至寶物

你們想這甘露台究竟是什麼？這是「日本」最好的寶物呀！

4 此をばな何と思つて皆の者
これ なん おも みな もの
此元なるを誰も知らまい
このもと たれ

汝等對此如何思
此台根源無人知

人們對此有何想法呢？關於元始之事誰都不知道。

5 此度このたびは此元このもとなるを真実しんじつに

どうぞ世界せかいへ皆教みなおしえたい

今願將其根源事
完全告與世人知

這一次，真的很想將元始之事教導給全世界所有的人。

6 此元このもとはいざなぎいといざなみの伊咱那義與伊咱那密

身みの内うちよりの本真中哉ほんまんなかや

根源即在其體正中央

這元始之事，是來自伊咱那義和伊咱那密的身體最中心的部位呀。

7 其処そのとこで世界せかい中じゅうの人間にんげんは

皆其みなそのちばで創はじめ掛かけたで

世界所有全人類
無不創自原地內

就在此地，世上人類都是在此地創造出來。

8 其そのちばは世界せかい一列何処いちれつどこ迄までも

此これは日本にほんの故鄉こきょうなるぞ哉や

所謂原地如何講
世界人類故鄉

不管是世界上哪裡的人在「日本」的原地就是故鄉啊！

9 人間を創め掛けたる証拠に

甘露台を据えて置くぞ哉

神要建立甘露台
證明人類所由來

做爲創造人類的證據，因此安置了甘露台。

10 此台が皆揃いさいしたならば

何んな事をが叶わんで無し

此台如若皆建成
任何祈求無不應

當這個台完全豎立起來的時候，便沒有什麼事情無法實現。

11 其迄に世界中を何処迄も

胸の掃除をせねばならんで

建成以前全世上
必將心塵皆掃光

在那之前，世界上不論哪裡的人，都非得將內心清掃乾淨才行。

12 此掃除何処に隔ては無い程に

月日見分けていると思えよ

清掃心塵不區分
月日鑑別世人心

這清掃，不論在任何地方都沒有區別，要知道，月日能夠辨明一切。

第十七號 13 - 16

13 月日つきひには何んな處ところにいる者ものも

月日不管人在哪
皆按存心來接納

心次第こころしだいに皆受け取るとで

不論是身在何處，依從於其內心，
月日都會接受。

14 今迄いままでは何んな心こころでいたるとも

過去存心且不問
只望一夜能改心

一夜いちやの間まにも心こころ入れ替えかえ

不管至今抱著什麼樣的心態，即
便是一夜之間也要把它轉換過來。

15 真実しんじつに心こころすきやか入れ替えかえば

若真徹底改換心
月日亦必立接應

其も月日つきひが直すぐに受け取ると

若是真的徹底將內心改換過來的
話，月日也會立即接受。

16 月日つきひには世界中せかいじゅうは皆我が子みなわがこ

人皆月日之子女
故以深慈疼愛人

可愛一杯かわいいっぱい此が一条これいちじょう

對月日而言，世界上所有人都是
我的子女，對你們是全心全意地疼
愛。

17 今迄は何んな者でも胸の内
いままで どの ものでも むねのうち
知りたる者は更にあるまい

至今無論任何人
皆不知曉神內心

不論是任何人都好，關於內心的
事情至今誰都不知道。

18 此度は何んな処にいる者も
このたび どの ところにいる もの
胸の内をば皆言て聞かす

此番無論何處人
神心皆告汝世人

這一次不論是身在何處的人也好，
有關內心的事情都要說給你們聽。

19 此迄は壁一重にて隔てたら
これまで かべひとよ へだた
何を言つても一寸も知ろまい

至今如隔一層壁
無論言何皆難悉

直到現在，有如隔了一層牆壁，
不論說了什麼你們一點都不明白。

20 今日からは横目振る間も無い程に
きょう けふ よこめふる まな ほど
夢見た様に何をするやら

今後無暇左右盼
如夢難知何事顯

今天起連左顧右盼的時間都沒有
了，如夢境一般，究竟會做出什麼
事來呢？

21 今迄いままでの月日つきひ残念ざねんと言いうものは

なかなか一寸ちよつとの事ことで無いぞなや

迄いままで月日つきひ神遺憾しんげん
決非輕微小事けっぴんけいびしょうじ

說到至今月日心中的遺憾，絕非
只是件小事情而已了。

22 今日迄きょうまでは何も知らなずにいたけれど

さあ見みえて来た偉えいい本道ほんみち

至今任事雖不知
康莊正道即可視

直到今天雖然什麼都還不知道，
SS！即將映入眼簾的是條宏偉的大
道。

23 此道このみちを早く見みとつて急せぎ込んだ

さあ此これからは陽氣ようきづくめ哉や

欲速觀此心焦急
康樂豐實今將至

因為想要早點見到這條大道而著
急起來，SS！在那之後便處處都洋
溢著康樂的氣息呀。

24 此話このはなし如何どう言いう事ことに思おもうかな

筆ふでの先さきがな見みえて来たなら

對於此話如何想
御筆先言若實現

這些話你們是怎麼去想的呢？當
「筆先」所載之事出現的時候……

25 いままで
今迄は何の様な事も聞いていた
このたび
此度こそは残念晴らすで

至今任事皆聽忍
此番神憾定消除

至今雖然什麼事情都聽過了，但
就是這一次，要把遺憾都給消除掉。

26 このは
此晴らし如何言う事に思つか
なんどきどうし
何時何処で退くやらな

對此消憾如何思
不知何時何地止

你們想這消除是怎麼一回事呢？
殊不知徹去祐護的事會在何時何處
發生呀。

27 これまで
此迄の長い道中此残念
ちよつとこと
一寸の事では無いと思えよ

長年久積此神憾
切莫將其輕微看

至今漫長的路途中的這些遺憾，
不要以為只是小事情而已哦。

28 これ
此からは此返しをばする程に
みないちれつ
皆一列は承知していよ

今後對此將回報
汝等世人須知曉

對此今後將會「返還」回去，所
有的人可都要明白呀。

29 世界中何処の者とは言わんでな

世かいじゅうどこもの
つきひしつかみなみ
月日確り皆見ているで

不言世上何處人
月日無不皆看穿

不要說世界上哪裡的人，月日都
仔細地盯著。

30 何の様な事を言つても思つても

どうよう
何の様な事を言つても思つても
つきひし
月日知らんと言つ事は無い

所言所思一切事
月日無一不詳知

不論說些什麼、想些什麼也好，
沒有什麼月日不知道的事情。

31 此先は何の様な事をするにもな

このさき
つきひさき
月日先へと断りて置く

此後無論行何事
月日預先告人知

不管接下來要做什麼樣的事，月
日都會先行告知。

32 此からは月日残念出たならば

これ
どよ
何の様な事が有るや知れんで

今後月日如顯憾
不知何事將出現

今後當月日心中的遺憾爆發出來
時，會發生什麼事情誰也不會知道。

33 きよう今日の日は何の様な事も詰んで来た き任事將顯時已至
かみざんねんは神の残念晴らす見ていよ き消除神憾可待視

今天不論任何事都已累積到了極限，看著吧，神要將心中的遺憾消解掉。

34 いままでこのよはじ今迄は此世創めた人間の にんげん
もと元なるぢばは誰も知らんで たれ創世創人此原地
迄至今日無人悉

至今，創造世界的人類元始之地，任誰都不知道。

35 このたびこのしんじつせかいじゅう此度は此真実を世界中へ
しつかどうぞ確り教えたから おし故此今向全世界
將此真實欲詳解

這一次，想在世界之中將此實情好好地，確實地教導給你們，

36 それゆえかんろうだい其故に甘露台を創めたは はじ
ほんもと本元なるの処なるの哉 や故而始建甘露台
乃因創世根源在

因此豎立了甘露台，這是最根本的處所呀。

37 こんな事創め掛けると言つのもな

せかいじゅうたす
世界中を救きたいから

所以要建此聖台
乃因欲拯世人哉

開始做這樣的事，爲的是想要拯
救世界。

38 其をばな何も知らざる子供にな

それ
とりはら
取り払われた此残念はな

子女對此毫不知
撤去聖台是憾事

子女對此什麼都不知道，將它將
它拆除。真是遺憾啊。

39 確と聞け此先なるは何の様な

しかき
かやあ
返し有るやら此知れんぞな

汝等細聽今後事
將與何報莫能知

仔細聽好 今後會有什麼樣的「返
還」誰都不會知道。

40 月日より此残念と言つのはな

つきひ
なかなか
なかなか一寸の事で無いぞ哉

須知月日神遺憾
決非輕微小事件

說到月日這心中的遺憾，絕非只
是件小事情而已啊。

41 返^{かや}しても一寸^{ちよつと}の事^{こと}とは思^{おも}つなよ

莫^も將^{じやう}回^{かい}報^{ほう}輕^{けい}微^ゐ着^{ちやう}
不知^{しらず}月^{つき}日^ひ何^{なん}事^じ顯^{あらわ}

何^{なん}な事^{こと}をば月^{つき}日^ひするや^や

也^や別^{べつ}以^い爲^ゐ「返^か還^{えん}」只是^{ただ}件^{けん}小^{せう}事^じ情^{じやう}
啊^あ，怎^{いか}知^し道^う月^{つき}日^ひ會^あ做^し出^で什^し麼^{なん}樣^{やう}的^{てき}事^じ
情^{じやう}呢^ね？

42 此^{この}話^{はなし}何^{なん}と思^{おも}うぞ皆^{みな}の者^{もの}

此^こ言^{ごん}汝^に等^ら如^{ごと}何^{なん}思^{おも}
可^か知^し神^{しん}憾^{げん}甚^{しん}激^{げき}烈^{れつ}

神^{かみ}の殘^{ざん}念^{ねん}偉^ゐい事^{こと}や^やで

對^{たい}於^に這^こ些^の話^わ你^{なん}們^ら有^あ什^し麼^{なん}想^{さう}法^{ぽう}？神^{しん}
心^{しん}中^{ちゆう}的^{てき}遺^い憾^{げん}可^か是^{して}不^ふ得^で了^し的^{てき}啊^あ。

43 今^{いま}迄^{まで}は何^{なん}の樣^{やう}な道^{みち}も段^{だん}々^{だん}と

至^し今^{こん}無^む論^{ろん}任^{にん}何^{なん}路^ろ
雖^{すい}然^{ぜん}漸^{せん}次^じ皆^{みな}走^{そう}出^で

通^とり抜^ぬけては來^きたるなれども

至^し今^{こん}，不^ふ論^{ろん}什^し麼^{なん}樣^{やう}的^{てき}路^ろ都^{とも}一^{いつ}步^ふ
步^ふ跨^か越^え過^か來^き了^し，

44 もう一寸^{ちつと}の刻^{こく}限^{げん}來^きたらん其^{その}故^{ゆゑ}に

時^{とき}機^き不^ふ久^く即^{そく}將^{しやう}來^き
故^こ而^に月^{つき}日^ひ仍^{なほ}靜^{じやう}待^{たい}

じつとしていた事^{こと}であれども

但^{たゞ}由^{よし}於^に時^{とき}限^{げん}還^{えん}沒^{めつ}有^あ來^き臨^{りん}的^{てき}緣^{えん}故^こ，
才^{すなは}一^{いつ}直^{ちやく}靜^{じやう}靜^{じやう}地^ぢ處^{ちよ}著^{しよ}。

45 今日きょうの日はもう十分に詰つんで来たき

現今時機已逼近
時至定將回報行

刻限こくげん来たら直すぐに返かす

今天日子已經十分迫近了，當時
限一到就會立刻「返還」回去。

46 此日このひはな何時いつの事ことやと思おもている

可知此日指何時
一切顯於二六日

廿六日にじゅうろくにちが来きたる事ことなら

你們想這日子會是在什麼時候
呢？就在二十六日來臨時。

47 其それからは何なんでも彼かでも真実しんじつの

此後所有一切事
按汝真心皆顯實

心其々皆現こころそれそれみなあらわすで

在那之後，無論如何要將真心一
個一個都揭露出來。

48 こんな事何ことなんで言ゆうやと思おもうなよ

莫認何以講此事
因人可愛故使之

可愛かわい余あまりて言ゆう事ことやでな

不要想「爲什麼要說這樣子的
話？」哦，因爲太疼愛子女才這麼
說的呀。

49 月日は世界中の子供はな

月日は因全世人
皆是可愛子女身

可愛ばかりを思っているから

對月日來說，世界上的子女們都
非常可愛，

50 其故に世界中を何処迄も

故而世界各地方
欲將心塵皆掃光

胸の掃除をしたい故から

因此不論在世界上哪個地方，都
想去那裡清掃子女們的內心。

51 此掃除如何言つ事に思っている

對此掃除如何思
只想進行拯救事

救へばかりを思っているから

你們想這清掃是怎麼一回事呢？
月日所想的全是關於拯救的事。

52 救けでも悪しき治する迄や無い

拯救不僅治病疾
並願拯救顯珍奇

珍し救け思っているから

拯救不單只是將疾病治好而已，
還想要施予珍奇拯救。

53 此救このたすけ如何どう言いう事ことに思おもうかな

病やまず死しなずに弱よわり無なき様ように

對此拯救思如何
不病不死不衰弱

你們想這拯救是怎麼一回事呢？
是讓人不病、不死，也不會衰弱。

54 こんな事こと今いま迄まで何ど処ところに無ない事こと哉や

此証このしょうじう拠よを知しらしたさやで

此事至今從未見
今欲將其證據顯

這種事情至今哪裡也沒發生過，
想把證據拿出來給你們看啊。

55 此迄これまでは何ど処ところ尋たずねても無ない事こと哉や

此度このたび神かみが創はじめたさやで

尋遍到處未有事
此番要由神開始

這件事一直到現在，不論去哪裡
也尋不著，但這一次神想讓它開始。

56 今日きょう迄までは何どんな道みちやら知しれなんだ

此これから先さきは道みちを知しらす

至今不知是何道
此後將通告汝曉

一直到今天，這究竟是條什麼樣的
路誰也無從得知，但今後的路會
先讓你們知道。

57 此道このみち是如何どう言いう事ことに思おもうかな
月日つきひ残念ぜんねん一條いちじょうの事こと

此道汝等如何看
月日事欲掃神憾

你們想，這是條什麼樣的路呢？
這條路全是關於月日的遺憾。

58 此残念このざねん何なにの事ことやと思おもうかな
甘露台かんろうだいが一の残念ぜんねん

可知此憾指何言
撤除聖台最遺憾

你們想，這遺憾是怎麼一回事呢？
甘露台的事是最大的遺憾。

59 此残念このざねん一寸ちやうとの事ことでは無ない程ほどに
何どんな返かしを月日つきひするやら

此憾決非輕微事
月日何報人不知

這遺憾不只是件小事，誰知月日
會做出什麼樣的「返還」來。

60 何どの様ような事ことが有ありても恨うらみなよ
皆銘々みなめえめえにして置おいたの哉や

任事顯現莫恨憎
皆因過去各自行

不論發生什麼事都不要怨恨哦，
這些都是每個人自己過去的所做所
爲啊。

61 このさき せかいじゅう
此先は世界中は何処迄も

たかやま たにそこまで
高山にても谷底迄も

此後全世任何地
無論高山或谷底

今後在世界上任何地方，「高山」
也好，或是「谷底」也好，

62 これ
此からは世界一列段々と

むね そろし おも
胸の掃除をすると思えよ

今後對於全世人
逐次掃淨心中塵

要知道，今後會一點一點地清掃
世上所有人的內心。

63 このそうじなん おも
此掃除何と思つて皆の者

かみ まじろ たれ し
神の心を誰も知らまい

對此掃除如何想
神心知者無一人

你們大家對這清掃有什麼想法
呢？神的心誰都不知道。

64 つきひ
月日には何んな残念が有るとても

いままで みゆる
今迄じつと見許していた

月日雖有任何憾
至今皆怨未責謹

至今不論是抱著什麼樣的遺憾，
月日都靜靜地看並允許了。

65 さあ今日は日も十分に詰んで来た
何でも返しせずにいられん

現今時機已近前
不得不使回報顯

SS！今天日子已經非常迫近了，
無論如何都不得不「返還」回去。

66 このかやなにこゝろおも
此返し何の事やと思ている
神の残念ばかりなるぞ哉

對此回報如何思
乃是神憾非他事

這「返還」你們想是怎麼一回事
呢？全都是有關於神的遺憾呀。

67 このざねんちよつとこゝろおも
此残念一寸の事とは思つなよ
積み重なり上の事やで

莫將神憾輕微着
乃因久積方使顯

別以爲這遺憾只是件小事，是經
過日積月累而來的。

68 つきひせかいじゅうみなわこ
月日には世界中は皆我が子
可愛いっぱいおも
可愛一杯思ていれども

人皆月日之子女
雖然神愛深無比

對月日來說，全世界的人都是我
的子女，一心一意想要來疼愛。

69 其知らず皆一列は銘々に

それし
みないちれつ
めえめえ

埃ばかりを思案している

然而世人並不知
各自只抱塵俗思

但世人不知道此事，每個人的思慮中充滿了灰塵。

70 此心神の残念思てくれ

このこころかみ
ぜんねんおも
どうも何とも言うに言われん

須思神對人心憾
實乃欲言未能言

請明白，這樣的心使神感到遺憾，想說些什麼卻說不下去。

71 今迄の様な事は言わんでな

いままで
よう
こと
ゆ
これから先は悟りばかり哉

不像過去一一述
此後只盼人能悟

到目前為止這樣子說理，但不會再說下去了。接下來就由你們自行去領悟吧。

72 此先は何を言つやら知れんでな

このさき
なに
ゆ
どうぞ確り思案してくれ

此後言何人不知
望汝世人須細思

今後會說些什麼誰也不會知道，請你們要好好地思量。

73 里々田音々々平様々々
さとさとたおと たおとびようさまびようさま

語川田崑及小東
汝等更須細思量

娘家的人啊，田甚家的音次郎啊，
平等寺村的小東家啊。

74 此話合図立て合ひ出たならば
このはなしあいずた や で
なにつ

如若此事相合顯
無論何事皆一般

何に就いても皆此通り
なに につ

當諸事匯集，所言之事接連出現
時，什麼事情都將依此而行。

75 此をばな一列心思案頼むで
これ いちれつこうしやんたの

切望對於此教導
世人皆應深思考

這些事請所有人的心裡都好好去
思量，拜託你們了。

